滿洲日報

昭和七年十一月二十七日 (日曜日) 夕刊 第九千五百五十六號 (一)

第三種郵便物認可

十一月廿六日發行

發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

イカリソース
獨特の衛生酢を配す
原料は野菜と果實

日支問題總會移牒に わが代表部請訓
きのふの理事會散會後

【ジユネーヴ二十五日發】日支問題を總會に移さんとする議長の提議に對し松岡代表は政府に請訓するとて二十八日まで附託問題を延期させたが、**我代表部には既に或程度まで右問題に關する政府の訓令は到着して居り**、更めて請訓の必要ないが、代表部は今日までの經過に鑑み右訓令をその儘押し通してよいか、否かを確めるため二十五日の會議散會後直に**政府に請訓を發する**事となつた

總會移牒に同意する
十五條適用の違法は留保

【ジユネーヴ二十五日發】理事會中心主義を標榜せる日本代表が理事會の希望を容れ單に我立場を明かにする演説をするのみで、總會移牒に反對しない事に態度を決定したのは區々たる議事上の形式に拘泥せず、**所信披瀝の便宜さへ得らるれば如何なる會議も差支へなしといふ襟度を示し**たものとして良好な印象を與へてゐるが、總會が之を十九國委員會へ移す事はまだ確定しならず或は新に十九國委員會より一層日支の實情審議に適當なる委員會を設け審議する事になるかも知れないとされてゐる、然しそこで如何なる名案が生れるかは何人も疑問とする處で**或は理事會へ再附託する結果**となるかも知れぬ

【ジユネーヴ二十五日發】理事會は今日で審議を打切り臨時總會に移す魂膽らしいが我代表部は政府の訓令に基き左の理由により總會移牒を認めるに決す

一、日本は他の理事國が總會移牒を希望するならば**總會で充分討議する方が得策**

二、總會で審議したいといふなら總會で説明する事に反對せぬ

二、**但し日本の決意は既に確定し居り規約第十五條を滿洲事件に適用は違法だとの留保は依然固持す**

總會の最後決定は明年一月以後
問題の複雜なるため

【ジユネーヴ廿五日發】日支問題の總會移牒問題で廿五日の理事會は果然大論戰が展開され、結局松岡代表は移牒の可否を東京からの回訓到着迄決定せぬことゝしたが聯盟側は左の觀測を爲してゐる

日本政府の回訓が都合よく來れば廿八日の理事會は問題を十九國委員會に廻附し同問題が總會に移牒されても、日本の强硬態度と問題の複雜性に鑑み總會としては恐らくクリスマス休會前には報告書の八章を討論するに過ぎず、最後の解決は一月以降に延期されん、今日の松岡代表の演説は頗る强硬で正面衝突の危機を孕んでゐるが、日支直接交渉の必要を指摘した點は多少妥協の餘地を殘してある、即ち報告中直接交渉を主張してゐる點である、結局總會は滿洲國不承認決議を爲し然るのち決議の日本に對する反響を待つといふのが落ちだらう

總會移牒の魂膽
議事の引延ばし策

【ジユネーヴ二十五日發】聯盟最高權威筋より確聞するに日支問題審議に關する日本以外の常任理事國の間に一致せる意向はデ、ヴアレラ議長の脱線やスペイン代表マダリアガ氏の策動如何に拘らず出來れば本日、遲くも今週中に問題全部を總會又は十九國委員會へ移す方針の由である、理事會の多數が斯くも急いで審議を片づけんとする理由は日本の態度强硬なるを看取した結果リツトン報告と日本の意見書と日支代表の理事會演説その他一切の議事録を擧げて十九國會議又は總會へ移し暫く議事を引延ばしこの間多角的私的會談を重ねて適當な解決方法の端緒を摑み、然る後正式會議を再開せんとの苦肉の策に基くものと諒解される、日本としては故意の引延ばしに非ざる限り例へ十九國委員會がどんなに延びやうと確乎たる決意と悠揚迫らざる態度を以て聯盟に對する方針である

臨時總會は來月六日

【ジユネーヴ二十五日發】聯盟臨時總會は來月六日と内定してゐる而して十九國委員會へ移す説も有力であるが、ドラモンド總長は一旦總會を開いて直に十九國委員會へ移す意向である

【ジユネーヴ二十五日發】理事會開會以來リツトン委員會の權限、田中大將の上奏文問題に引きかゝり審議は依然進捗の模樣がないが理事會での審議は速かに打切り愈々十二月六日臨時聯盟總會を開き問題を總會に移牒するに決したと傳へられる、右六日の期日決定は未だ確報がないが、總會召集には一週間の豫告期間が必要とする事實に徵し六日の期日は殆ど確實と觀らる

日支直接交渉は夢想だに出來ぬ
宋子文、公使團に言明

【南京二十五日發】宋子文は本日午後米、佛、伊三國公使及び英代理公使と會見したが、宋子文は日支直接交渉など滿洲が武力支配下にある間は夢想だに出來ぬ、ボイコットは民衆の自發運動で政府は反日命令等發せぬと白々しく否定した

わが覺書の要旨
調査團權限に關する

【ジユネーヴ二十五日發】調査團の權限に關し二十五日午後理事會に提出した我覺書の要旨左の如し

一、日本は調査團の任務は報告書提出と共に終了せるものと認む

二、報告書の疑義については説明のみに限る

三、意見書に對し調査團は意見を述べる權限なし

四。若し理事會が調査委員に質問するならば日本は自國の主張を爲すため必要な質問を爲す意向である、斯かる場合理事會を延長する事は避ける事は出來まい

報告書總會移牒を チ國代表提議
聯盟理事會第四日

【ジユネーヴ二十五日發】第四日目の聯盟理事會は議長が昨日理事會からリツトン報告の討議に入る旨聲明した上、調査團からの追加答申問題につき昨夜支那側と打合せたマダリアガ氏が更にに何等かの作戰を試みる形勢あり、會議は極めて緊張し定刻全新聞記者、一般傍聽者は席に溢れるといふ有樣である、脱線議長デ・ヴアレラ氏は本日はドラモンド總長と打合せて出席、松岡代表は例の如く落つき拂つて、入場に先だち記者團に「君達は餘り早くから力を入れるといけませんぞ」と微笑を浮べつゝ尨大なる書類包を抱いて入場した、斯くて午後三時四十四分（滿洲時間午後十時四十四分）開會、議事日程

一、ボリヴイア、パラグアイ紛爭問題

二、イラク、シリア兩國間の國境に關する紛爭

三、ダンチヒ問題

の審議を終り、午後四時四十七分（滿洲時間二十五日午後十一時四十七分）日支問題の討議に入る、劈頭松岡代表より提出された調査團の權限に關する日本のステートメントを朗讀したる後松岡代表は日本は理事會で調査委員全體としての、或は委員個々の質問に答へ又は報告書につき説明を加へ、或は變更を加ふる事に反對はしない、然し理事各位の爲される質問又は報告書内容の變更は理事會の所説に基くものでない

茲において理事會は松岡代表の聲明を記録に止め議長はリツトン卿を招く、リツトン卿白席から調査團は報告書が理事會の役に立てば欣快とするものである、調査團は協議の結果、報告書に何等追加を爲す意思なき事に決したと言明す、斯くて理事會はリツトン調査委員に對し質問を爲さざるに決した、この時チエツコ代表ベネシユ氏は

余は本事件を直ちに總會に移す事を希望す、余は述べたい事は總會に譲る

とて愈々總會へ廻付の提案を爲し

議長は報告書を總會に移牒すべき手續を讀み上げたる後

議長 報告書を總會に移す事は理事會を報告書審議の義務より免がれしむる事を意味するに非ず、余自身報告書に關し述べたい意見を有する、而して日支兩國代表より開陳された意見が紛爭解決に關する兩國政府の最後的態度を現はすものでないといふ事を期待したい、余は日本の態度の消極的なるを遺憾とす、余は日支兩國が積極的に理事會を援けられん事を希望す、今後は總會が本問題解決の義務を負ふ事になる、而して理事各位の間には目下直ちに解決方策の審議を開始し得るに充分なる意見の一致を見てゐないのである、理事會は紛爭解決のため平和機關を使用すべき事の義務を必ずの熱論に質ふてゐる

次いで議長は松岡代表に發言を欲するや否やを問ふた、松岡代表は先づ顧支那代表に發言させたいといつたが顧が發言を拒絶したので

松岡代表 日本は調査團が報告書中に在る如き視察する（サゼツシヨン）權限ありや否や疑問を抱いてゐる、蓋し支那は不戰條約、九ケ國條約の義務を果すべき立場を採らなかつた事を責めざるを得ない、即ち支那は終始日本との直接交渉を拒絶して來たのである、余は余一個としても日本の意向は聯盟規約第十條、第十五條三項による總會の調停を受諾するに在つた、我等は平和を欲するものであるが日本の期待する平和は紙片に書かれたものでなく現實に立脚したものなり、極東の平和、惹いては世界の平和は滿洲國を承認せる日本の政策に係り、問題解決は滿洲國の一般的承認を基調としなければならぬ、余は特に支那に國際義務遵守を期待し得ない、何となれば支那は組織なき國家なればなり

而して總會移牒は東京へ請訓するの餘儀なくせらる、なほ余は議長の聲明に批評を加ふる權利を保留す

と悠々我主張を述ぶれば議長は松岡代表に訓令到着まで何日を要するか見込かと質問す、松岡代表は遲くも月曜までには回訓を得べしと答へ、次いで顧維鈞代表發言を求め問題の總會附託提議に贊成を表明し

松岡代表は事件を現實、即ち日本の滿洲國承認に基いて取扱はねばならぬといつたが、支那は既成事實のみを基礎として意見を處置する事に反對で、國際的諸機構と合致する現實を基礎とした解決案を受諾す

と述べ、之に對し松岡代表より現實の意味につき説明あつて兩代表の發言を終り、こゝにおいて議長は日本の回訓到着迄理事會開會を待つや否や諮り異議なきを確め五日目の理事會は二十八日午前十一時開會を提議し日支問題を打切り午後六時五分散會、秘密會に入つた

愛國心表徵の國旗大行進 新嘗祭の佳日に當り國旗を通じ愛國心を喚起せんと皇國々旗奉會主催の下に可愛らしき少年團の手によつて日本最初の國旗行進が行はれた、この日參加四百の團員は二十三日午前日比谷公園に集合日の丸の國旗を先頭に隊伍堂々出發二重橋前に到り宮城を遙拜誓文朗讀の後萬歳三唱再び行進を初め靖國神社參拜後散會した、寫眞は宮城前大行進

南京政府 我軍を中傷
近く嚴重抗議

【上海二十五日發】今朝の外字紙は日本兵が撫順附近の三村落で二千七百名の老若男女村民を虐殺したとの荒唐無稽な南京ルーター電を掲載したので、わが公使館當局は同社に取消を要求すると共に嚴重抗議した處、同社は右は國民政府の發表したものと釋明した、依つて公使館は國際信用、軍の威信を傷けんとする國民政府の憎むべき行動に對し近く嚴重抗議する事となつた

積極的に排日運動
支那の抗日隊

【上海二十五日發】聯盟で顧維鈞がボイコットは合法手段なりといつたのに勢ひを得て支那抗日隊は昨夜秘密裡に會合し積極的排日運動を開始することになつた、我陸戰隊は之に對し嚴戒することとなつた

南京の怪放送中止

【南京二十五日發】日本に對する惡宣傳放送に對し日本の抗議により放送辜は日本婦人のアナウンサーを罷免し、日本が誤解せぬやう切望し來り、又外交部も宣傳放送を中止する旨回答して來た

日支兩代表の對米放送

【ジユネーヴ二十五日發】松岡代表及顧支那代表は十二月四日アメリカに向け放送演説を行ふ

國際放送講演者

二十八日の在ジユネーヴ各新聞特派員の講演放送は二十九日午前五時二十八分より同五十九分迄次の順序により放送する事に變更された

（日日）今尾（朝日）古垣（時事）長谷川（報知）西村（電通）及川（聯合）加藤

滿洲國を擁護して同胞の生活權を主張
聯盟理事國に宣言決議を打電
けふの在滿鮮人大會

在滿朝鮮人百萬の總意を端的に表明して謬謬と錯誤に滿ちたリツトン報告を排撃し全生命を託する滿洲國を擁護して百萬同胞の生存權を主張する在滿朝鮮人大會は二十六日午前九時より奉天居留民會において開催、全滿二十二ケ所の鮮人民團代表者が參集して討議の結果、滿場一致を以て次ぎの宣言と決議を可決した

宣言

われ等在滿百萬の鮮人同胞は從來何等の保護もなく、援助もなく、全く獨自の立場によりて滿洲各地に入込み勤々孜々として滿蒙の墾拓事業に努め、從來支那人が棄て、顧みざりし不毛の沼澤を開墾して豐美なる水田と化し今や年額産米百五十六萬石以上に達し全く無より有を生じたる結果を招來し、産業開發上國家的貢獻とも稱すべき實に偉大なる効果ありたるにも拘はらず、舊東北軍閥は我等に對し苛斂誅求到らざるなく、或は故なくして身柄を追放し、或は財産を沒收し甚しきに至りてはみだりに無辜の我等を逮捕投獄して極刑に處する等殆んど忍ぶべからざる慘酷の重壓を加へられ、滿洲到るところ安住の地なきに至れり、然るに昨年九月十八日事件の突發により舊東北軍閥は驅逐せられたる機會に乘じ多年この重壓に懊惱せる東北三千萬民衆は一齊に奮起して新滿洲國を建設し、王道を以て民衆に臨み健全なる國家の發達を期待して既に日本の承認を得、又全世界に向つてその獨立の承認を求めつゝあり、從つて我等在滿朝鮮人も亦王道政治の惠澤に浴し死より生を得て平和の樂土に安住することを得たるは誠に欣幸に堪へざるところなり、然るに國際聯盟調査團は我等鮮人同胞代表が滿洲各地において親しく調査團に對し屢々鮮人同胞の滿洲における實狀を陳述したるに拘らず、主に支那政府及び舊東北軍閥の情報を頼りにして滿洲問題に對しその先入主を以つて報告書を作成したる結果動もすればわが自衞權の發動を否認し又滿洲國の存在を否定せんとする如き情勢を見るに至り、かくて再び形勢を逆轉し我等の安住を脅威せんとするが如き該調査團の報告書については我等は斷乎として反對す

決議

一、滿洲に於ける一切の事情に卽せず徒らに支那政府の情報を基礎として作成したるリツトン報告書には絕對に反對す

一、リツトン報告書を受け入れ滿洲國の存在を否定して再び形勢を逆轉し我等の安住を脅威せんとするが如き國際聯盟理事會並に總會の一切の行動に反對す

右全滿二十二ケ所の朝鮮人民會聯合會の臨時總會において決議す

以上は直に英文に飜譯し國際聯盟理事國に打電した【奉天電話】

鐵道部新設局の幹部人選進捗す
來月上旬迄に陣容を決定

滿鐵々道部新設局長に内定の宇佐美奉天事務所長は去る二十二日來連直に八田副總裁、村上理事等と長時間に亘り懇談を遂げたが、その後も引つゞき豫定を變更して滯在を延期し、連日猪田鐵道部次長と人を遠ざけ協議を重ねてゐる、即ち宇佐美所長今回の來連用務は鐵道部新設局（管理局）の人事の

膳立にあ るものと見られさきに宇佐美所長の新設局長内定に際し宇佐美所長は必然的に新設局の人選に就て相當自分の意中人物を据えんことを提議し、今回上京直前の村上理事から根本的諒解を得たので、職制改正と同時に鐵道部長に就任内定の猪田次長と双方の人繰について具體的な交渉を進めてゐるものと觀測されてゐる、從つて現在全く不明の狀態となつた滿鐵々道部職制改正による人事異動は宇佐美、猪田兩氏の協議終了によつていよ／＼最後的決定を見るべく來月上旬細部的人事の組立てにかゝるものと豫想されてゐる、而して宇佐美所長は既に村上理事には根本的諒解があるため猪田次長との打合せを終ると共に新設局各課長はじめ幹部に内意を傳へ

内意を受 けた幹部はそれ／＼直に新設局業務開始に必要な準備に取かゝる筈であるが、宇佐美所長は滿鳥協定交渉の急用を控へてゐる關係上廿八、九日ごろ一先づハルピンに引返す筈で、宇佐美氏こゝ數日の動きは鐵道部内各方面から興味を拂はれてゐる

新設局と人繰り

滿鐵々道部新設局（管理局）の定員は最初は暫定的に決定される筈でその局員の大多數は現鐵道部本社および現場各機關から補充する方針であり、鐵道部では新設局關係の膳立當事者石原參事からの要求によつてその人員を振當てることゝなり、目下鐵道部内の定員制の改正について調査を急いでゐる而してその最後的決定は石原參事の歸連によつて決定される筈であるが、現在社外線に派遣されてゐる驛長主任級以上の派遣員は大體そのまゝ新設局勤務になるもの、如くまた鐵道部補充の不足員數は既定の方針通り鐵道省、朝鮮鐵道局から採用の筈で鐵道省からの人繰については目下上京中の石原參事が交渉を進める筈である、なほ新設局、鐵道部双方共職制改正當初は相當人員に不足を來すことは止むないとされてゐるがこれが補充については漸增主義を採る筈で大規模な募集は避ける方針である

あめりか丸船客

【門司特電二十六日發】廿八日大連入港豫定のあめりか丸主なる船客諸氏

山西滿鐵理事、辯護士吉田敬直、岡龜助、松田直次

滿洲年鑑編纂

滿洲國法制局にては大同元年も一ケ月餘を餘すのみとなつたので滿洲年鑑を編纂する筈で内容は軍事、財政、司法、外交、實業、社會事業、總務等四十一項に亘る完備したものであると

人事

▲木村正文氏（國防自動車獻納會理事）二十六日午前十時出帆うすりい丸にて歸國
▲渡邊保氏（同會事務長）同上
▲前川良三氏（大連新聞社重役）同上
▲須々木守次氏（辯護士）同上
▲有馬巖氏（海軍々令部附少佐）同上
▲アンダーソン氏（蘇聯邦領事）同上内地へ
▲ヒルデン氏（同上）同上
▲松平慶猷氏（東亞煙草重役）同上

蛇角

◇滿洲問題の總會移牒は認識不足と紛雜の擴大、あゝさうかいと濟ましても居られまい。

◇ワイ／＼連の勝手な放言で議纏まらず、結局委員附託か、ソレとも理事會附託に還元か。

◇正視する松岡代表、十目使ひの顧代表、自信と狐疑。

◇理事會四日間の論戰を見て、日本の外交も遂に此處まで來たか、の感切實。

◇決意の前には何ものもなし、と判つただけでも愉快。

◇列車顚覆をかけの目的にした不良支那人がある、匪賊ごつこも斯うなると危い、危い。

◇またボカ／＼と小春日和、ジユネーヴの形勢を暗示するような此頃の氣候、天公味をやるわい。

滿蒙の戰慄 (162)
直木三十五作　淺枝次朗畫

大陸晴る（二ノ一）

（いゝわ、落ちたつて――落ちた方がいゝかも知れない）

麗は、小さいケースだけで――赤い狐の襟巻をして、エンジンの試驗をしてゐるプロペラの雜音を聞きながら、明るい待合室の中に陽を浴びてゐた。

「幾度云つても同じ事だが――すぐに、歸つてくるれ」

「えゝ」

それだけしか、もう二人にはいふ事がなかつた。何かしら、もつと云ひたい事があつたが、何うしても、それが、言葉にはならなかつた。たゞ、頭の中に、固い煙りのやうなものになつて、沈澱してゐた。

「お待たせしました。出發します」

二人のさうした心に、少しの關知もなく係員が云つてきた。二人は、立上つた。

外には、風がひどかつた。右手の松の疇の中には、大きい、黒い鳥が、舞ひ上つたり下つたり――そして、猶田の草は、遙かの岸までつゞいてゐて、風に吹かれてゐた。

いろ／＼な人々と、乘客との中を、二人は航空機に近づいた。もう一度、別れの握手と、別れのキツスとをしたかつた。麗は、機體へ、一足かけて

（これが、この世の最後になるかもしれない）

と、思つた。そして、勢ひよく中へ入つた。狹い部屋、そして籐椅子の座席――。

（もう出られない。外は、烈しい風だし――墜落するかも知れない――墜落しさうな――）

こんな氣持でのつた時に、何んだか、とりどめの無い不安な頭になつてきた。だが、操縦士も、機關士も、笑ひながら、笑をして、その顔の何處にも、風に對する危惧の表情はなかつた。

「ついたらすぐにれ」

と、云つて、西城が、扉からのぞき込んだ。

「えゝ」

麗は、もう、かうして乘つてしまつた以上、地上の人からは、何も云はれたくない、と思つた。

（このまゝ、空高く何つかへ行つてしまつたつていゝし――あんまり、社會は、姿を、いぢめすぎるわ。二十四しかならないのに――いぢめられるだけいぢめて――そして、お父さんをも――もう姿、このまゝで、東京では、戰つて行く力が無いもの――）

そんなやうな考へと共に

（でも、西城さんと、もし、結婚できたら、もう少し、樂な生活ができるかもしれないけど――それも、空想かもしれない。結婚つて――東京での結婚生活なんて、世帶の苦勞をするだけかもしれない――結婚すると、生活難、しないと、人を食ひ物にしやうとする男と、社會――飛んで行つて、月の世界へでも――）

そう思つた時、エンヂンがかゝつて、プロペラが唸りかけた。機體が、ぶる／＼ふるへてきて、凄じい音と共に――左右に綱をもつてゐた人が、機體の下から、三角の板を張つた車輪止めを、引出した。周圍の人々が、手を擧げた。西城が、手を振つた。麗も、手を上げて、叩頭をした。

（これが、お別れよ。永久の――或は）

と、思つた時、機體が動き出した。二三度、輕いバウンドをして――いつ地から離れたか――海が低くなり、左手の家が、斜になり機體は大きく、迴旋してゐた。

派手ではないが。然し飽きない日記……ライオン齒磨本舗發行

東京市淺草區橋場町★大阪市東區博勞町三★名古屋市西區桑名町

ライオン日記

普及版 大好評！ 定價金五拾錢

黑龍江省軍大擧して黑河平定を決行
徐が上海から軍資金を得て
チチハル襲撃を計畫

上海の確實なる筋よりの來電によれば最近上海中國銀行は黑河の徐寶徳へ○○○元を送金した事實あるが、徐はこの軍資金を得たので蘇炳文と策應し相互聯絡行動するため愈々北方よりチチハルを攻撃せんと決心し近く攻勢に出ろとの噂があるのでこれを探知した黑龍江省長は江省軍を大動員し張[illegible]司令自らこの大軍を率ゐて訥河、墨爾根、黑河道、嫩山、龍門鎭、黑河に到る道路方面より急進して黑河平定を決行することになり目下内々準備中であるが、既に日本軍の大討伐行動により、拜泉、明水方面の匪賊集團を一掃したる今日黑河平地征定すれば訥河以東地區の不安は一掃せらるゝこととなり蘇炳文の態度漸く硬化するに從ひ先づ側面の憂ひを除くことは刻下の急務である故日本軍は狀況に應じ○○○の兵力を以てこれを援助することの用意を整へてゐる【新京電話】

札蘭屯、博克圖の邦人は海拉爾集中
近く露領に引揚げん

二十四日着のモスクワ情報によれば在留居留民引揚時日は未だ確定せぬも札蘭屯博克圖居留民を一旦海拉爾に集中せしめ最近に歸還せしめる用意ある旨王副司令よりスミルノフ領事に聲明したまた滿洲里日本在留民男子、女子、子供三十二名、札來諾爾男女六名は十一月二十一日午後九時二十分滿洲里を退去したが右は露國經由日本に赴かしめるもので數日の後には都合により海拉爾の邦人も退去するに至るであらう【新京電話】

山崎領事が居留民章を交附

二十四日モスクワ情報によれば山崎領事の要求によりソ聯領事館書記生は蘇炳文側司令部の許可を得て司令部員二名と共に十七日山崎領事を訪問したが山崎領事は札來諾爾その他各地男女在留民の引揚げ方に關し至急促進方を希望し同書記生に對し左の居留民章を交附した

一、領事館内に居殘れる女子供八名
二、伊勒克特女三名
三、伊勒克特男三名
四、札蘭屯及び博克圖女八名、同博克圖男十名

山崎領事は日本在留民二名の所在に關して書面を以て小松原交涉員に通知せんことを希望したるも司令部員はこれを許可せずこれにより蘇炳文側が最近態度峻嚴となりたるを知るを得べし、最近山崎領事と外部との通話が許されず又ロシア領事との通話にも手間どつてゐる、山崎領事は在留者の健康良好なるも今後十日間の食糧を餘すのみと傳へた、これによつてソ聯領事館書記生は二十日山崎領事より受とりたる在留民の章を支那側に交附したが、その際支那側は女子の引揚げの遲延せるは海拉爾在住の女子の希望で支那側の責任に非ずと回避して來たが支那側では札來諾爾女子四名、男子三名、滿洲里領事館内男子二十六名、子供四名、女子四名を二十一日に引揚げしむる旨聲明した、その際支那側は滿洲里以東の各地にある日本人は海拉爾に集中しつゝあるが支那側に對し準備整ひたる旨通知すれば引揚げしむる答で海拉爾在留民の財産は支那側で完全に保管する旨聲明した【新京電話】

大平北川兩氏引揚げを阻止

二十五日モスコ情報によれば四十名の第二避難民一行(女、子供十名を含む)は二十一日よりマツエフスカヤに到着した、滿洲里出發の際協和會より派遣の大平隆、黑龍江省囑託北川某兩名は海拉爾居留民の引揚げの際に爭抗者として支那側に阻止された【新京電話】

日滿少年團の盛大な交驩式

文部省內少年團日本聯盟では少年團の手によつて日滿親善を結ばうと滿洲國童子團を招待したが一行二十名は全國少年團、青年團代表約四百名に迎へられ二十三日午前八時半東京驛着晴れの都入りをした一行は午後二時から青山の憲法記念會館に於て北白川宮殿下の下に行はれた少年團日本聯盟旗拜受式に參列、次いで同所で擧行の日滿健兒團交驩會に臨んだ【寫眞は日滿交驩式に於て北白川宮殿下に謁を賜る滿洲國童子團】

兵制實施の記念講演
廿八日に開催

來る二十八日は兵制實施の創設記念日に當るのでこの日を卜し大連民政署では市役所、憲兵分隊、在郷軍人聯合分會、青年訓練所、各警察署、滿鐵會社等の後援を得、午後六時三十分より常盤小學校講堂に於て記念講演會を開催し兵制の由來を尋ね先人の功績を稱へますく奉公の志を堅くし以て我國兵制の發達を願念する事になつた 當日の講演者は永井大連民政署長、高橋陸軍中將、美崎工兵聯隊將校でなほ同時に映畫も上映するが映畫は「體育デー」「一卷砲煙彈雨」六卷「敢然承認へ」二卷であると

白衣の勇士來る
廿八日照國丸で凱旋

北滿各地に轉戰し幾多輝ける偉勳を殘した我等の白衣の勇士は滿鐵沿線各地衞戍病院に於いて療養中歩兵中尉渡部安滿氏以下四十六名は今回内地へ歸還する事となり二十六日午前七時大連驛着列車にて遼陽衞戍病院小出策郎二等軍醫以下看護班に護られつゝ到着、官民多數の出迎へを受けて大連衞戍病院に收容されたが、全滿婦人聯合會の產業教婦人會藤根八重子女史らは不自由な白衣の勇士を犒つた一行は來る二十八日午後旅順衞戍病院より歸還する戰友傷病兵と共に二十八日午後四時照國丸にて故國に凱旋する筈である

警官遺族の扶養料を合法的に横取り計畫
戸主權を濫用し迫る
實父

殉職或は病殁警官の遺族扶養料をめぐつて遺族の間に爭ひを生ずる例は屢々あつたが、未だ表面化して問題とならず從つて法律的迷惑も生じなかつたが、大石橋警察署高等係勤務某氏の病殁後實父が戸主權を濫用し扶養料年額五百二十圓を横取りせんとし遂に裁判沙汰に及んだ事件が持ち上り法律の建前と實際問題の間に種々議論が生じ、危險に身を曝して警備の第一線につく警官遺族の生活上重大問題として成行きを注目されてゐる、卽ち

大石橋署勤務巡査某氏は昨年夏死亡、殘された妻女と長女(妻の連れ子)は大連市内の妻女の弟の家に身を寄せ遺族扶養料年額五百二十圓を以つて、長女を神明高女に通せ、細々ながら

生活

を立てゝゐるうち、去る二十日頃突然亡夫の實父であり戸主である人から裁判所公文書を以つて十二月五日までに歸國せよとの催告狀に接した卽ち民法第七百四十九條によれば「家族は戸主の意に反して其居所を定むる事を得ず」とあり更に「戸主は相當の期間を定めたる場所に居所を轉ずべき旨を催告し應ぜざる時は戸主は離籍することを得」とある故に妻女が亡夫の實父が指定した十二月五日迄に歸國しない場合は離籍され、その結果は恩給法第八十條「その家を去る時は扶養料を受くる權利を失ふ」ことゝなり今まで受取つてゐた扶養料は恩給法第七十五條によつて

亡夫

の父が受ける結果となつて遺族は忽ち路頭に迷はねばならぬ悲慘事が生ずる譯であり萬一合法的恩給の横取りが行はれるとしたなれば警官遺族の後顧の憂ひは一層增すものと見られ裁定官廳たる關東廳が如何に取扱ふか注目されてゐる

妻女が歸國せねば恩給は實父の手へ
警官遺族の重大問題

恩給を横取りされんとしてゐる警官遺族から事件の依賴を受けた長辯護士は語る

戸主權を濫用して合法的恩給の横領で自分としては滿洲警察官遺族のため重大な問題と思ひ研究を進めてゐる、今回の事件の如きも法律の條文を直譯すれば妻女が歸國せねば離籍され、恩給を取る權利は實父の手に移る譯であるが、これではお上が扶養料を賜る主旨に反する重大な社會問題である、萬一妻女が戸主の命令通り歸國したとしても恩給を横取りするが目的であるから妻女にいろく文句をつけて離籍するであらう、何れにしても恩給は殘された妻女と子に渡らぬ、自分は法の解釋の仕樣によつて斯る不合理な事が防衞出來るとの確信をもつてゐるものである

列車覆覆の危險な賭け
不良支那少年三名が石塊を運ぶ所を發見

廿五日午後一時ごろ沙河口管内五呷嶺舍附近に三人の男が石塊を列車線路に運んでゐるのを附近警戒中であつた保線區の今軍工夫が發見一名を取押へて沙河口署に突き出したがこの男は沙河口管内西山會侯家溝曹力孫忠德長男孫守條(一九)と言ひ去る十八日午後一時半ごろ同所附近で前日逃走した二人連れと共に城子疃發列車が大連に向け進行中の線路上へ直徑三尺餘の石塊を置きこの石塊で列車が顚覆するかどうかを賭たところ讃二ツに割れて遂に列車が顚覆しなかつたので孫側の敗となつた爲、ではもう一度と列車顚覆を賭て同三人連れで石塊を運んでゐるところを發見されたもので沙河口署では殘り二名を目下嚴探中

明年八月未曾有の海軍大演習を擧行
本州南方太平洋上で

【東京二十六日發】海軍は來年極めて廣範圍の大演習をなす事となり、五百萬圓の經費を要求してゐる、その計畫は大體八月で場所は本州南方太平洋上を選び、參加部隊は十二月一日新たに編成さるゝ聯合艦隊日向、陸奥、榛名、金剛の四主力艦並に始めて大演習に參加する愛宕、鳥海、高雄、摩耶の新銳一萬噸巡洋艦を始め之迄に竣工すればわが海軍最初の巡洋艦航空母艦龍驤を加へた艦隊、豫備艦艇百數十の艦船を主力とし之に全海軍航空隊を配し海空に新科學の粹を集め一大海戰を展開せしめんといふのであるがその壯觀と實績は非常に期待されてゐる

大分市役所全燒
小使の不始末

【大分二十六日發】今曉二時大分市役所より發火忽ち本館木造平屋を全燒し附屬建物も議事堂を殘せるのみにて三時半鎭火したが大分署にて嚴重取調べの結果宿直小使二名と飲酒泥醉のため火の不始末に依ること判明したが、肝腎の宿直小使泥醉熟睡し居り火の廻り早かりしため書類と器具等悉く燒失して了つた目下右三名は引致引續き取調べ中である

ラグビー十年祭
十二月四日に擧行

近代スポーツとして異常なる興奮を近代人士に與へて居るラグビーが滿洲に輸入せられてから丁度本年で十年にあたるので全滿のラグビーを統轄して居る滿洲ラグビー協會では今シーズンに入るや直に各チームより委員を選び、ラグビー十年祭を擧行すべく計畫されて居たが愈々來る十二月四日本社講堂においてラグビー十年祭展覽會を開催することに決定した同展覽會は各優勝旗優勝盃、各チームユニフオーム、ラグビー史、その他ラグビーに必要なる用具、寫眞等を展覽してラグビー普及に資し又四日午後零時卅分より大連運動場に於て大連倶樂部對南滿工專戰午後二時より州內對州外戰を行ひ大いに氣勢を擧げることゝなつた

滿洲國籠球軍試合日程決る

既報の如く新設された滿洲國體育協會では過般新京に於いて擧行した國際籠球技陸上大會に於ける籠球に優勝した新京師範を中心として編成した全新京籠球チームを大連に派遣し日滿交驩籠球試合を擧行するとになつて居たが一行黑田審八監督以下十一名は來る二日午前七時着列車で着連三日午後七時より對全大連第一回戰四日午後一時より對黑猫戰午後七時より對全大連第二回戰を大連第二中學校體育場に於て滿洲體育協會主催の下に擧行することに決定した

卓球大會の組合せ
けふ主將會議

本社後援滿洲卓球協會主催の今シーズン最初の卓球大會たる大連大會は二十七日午前九時より本社三階講堂に於て擧行するが二十六日正午より本社樓上會議室に於て參加十四チームの主將集合の上組合せ會議を開催抽籤の結果左の如く決定した

▲第一回戰
(1)大連商業對滿洲日報社A組
(2)滿鐵榮滿倶樂部對鐵道工場
(3)社友會對南滿工專
(4)山本倶樂部對國際運輸
(5)大連商業學堂對天ノ川發電所
(6)滿鐵用度對滿洲日報B組

▲第二回戰
(7)(1)の勝者對中央試驗所
(8)(2)の勝者對(3)の勝者
(9)(4)の勝者對(5)の勝者
(10)(6)の勝者對關滿瓦斯

▲準優勝戰
(7)の勝者對(8)の勝者
(9)の勝者對(10)の勝者

代表 四一三一番 (長距離)四一三二番
大連連鎖街 森洋行

滿鐵々道部の功勞社員審查

滿鐵々道部事變功勞社員の功績審查課長會議は廿四、廿五兩日とも部長室で午前午後に亘り午後七時ごろまで開かれたが廿五日までに佐官および尉官級の審查を終了、廿八日から下士官級以下の審查を續行することゝなつたなほ功績調査は件案の性質上極めて愼重に調查を進めてゐるため豫定は以外に永引き結局鐵道部の手を離れるのは早くとも十二月十日ごろの豫定となつた

簡易保險成績

滿洲內に於ける十月中の簡易保險の成績は養老及び終身保險の新契約千二百八十件この保險金二十二萬二千圓、小兒保險千百八十四件この保險者十六萬一千圓、合計二千四百六十四件、三十八萬三千圓で四月以降の累計は一萬六百二十件保險金百八十四萬五百圓に上つてゐる

因に十月中成人および小兒保險を併せ成績良好な郵便局は本溪湖二百七十五件、奉天百五十二件、金州百六十四件、大連六百五十件等であると

ばいかる丸入港遲る
時化で四時間

廿六日午前八時半大連入港豫定であつたばいかる丸は海上大時化に遭ひ難航を續け豫定より約四時間遲延し漸く午後零時半入港した

觀光客打合せ

世界的觀光會社トーマスクック社グリーン、ピアソン兩氏は二十六日午前九時滿鐵々道部營業課を訪問山口課長、伊藤聯運課長、小池旅客係主任と種々懇談するところあつたが先づ新任上海支店支配人ピアソン氏の紹介ありグリーン、ピアソン兩氏は

今後アメリカから滿洲國への旅行者は相當增加するものと思ふが然る可くよろしく

と今後の觀光方法等について種々意見を交すところがあつた

商船が新京に出張所を開設

大阪商船會社では滿洲國の成立と共に奉天に出張所を設けたが更に全權部の新京移轉に伴ひ更に新京にも出張所を設ける事となり既に新京中央通に事務所を設け準備中であつたが愈々十二月一日より出張所として事務をとる事となつた出張所長としては村井弘光氏が選ばれてゐる

彩票で騙る

大連署管内華鏡甫屯百二十八番地李元錠の長男西小崗子公學堂生徒李成婷(一二)は父の使ひで滿洲國發行の彩票を買ふべく二十五日午後三時三十分ころ出連、岩代町二十八番地先で通行中の二十歳位の支那人男に「販賣所は何處か」尋ねたところ件の男は「俺が買つて來てやる」と金票二圓を受け取つたまゝ逃走した

救世軍大連小隊長

この程來連就任した新任救世軍大連小隊長救世軍中校宮興金作氏及同氏夫人歡迎のため來る二十七日午後七時半より市內西廣場救世軍々營に於て公開歡迎講演會を開催すると

なほ新任宮興中校は大正五年救世軍士官學校を卒へ橫濱、京都名古屋等の小隊長を歷任今回大連へ轉任したものである

加越能鄉友會

大連加越能鄉友會は來る二十九日午後五時半から扇芳亭に於て鄉友出身の新任大連民政署長永井四郎氏の歡迎會を開催するので多數會員の出席を希望するさ因に出席者は龜井組(電話三四七一番)へ申込まれたく會費金五圓當夜持參されたいさ

保科家不幸

滿洲婦人新聞社長保科喜代治氏長男和宏(一歲)君は二十五日午後六時四十分急性腹膜炎にて死去、二十七日午後三時より常安寺で葬儀を執行するさ

天氣豫報

廿七日
南西の風晴一時曇
溫度上昇

滿潮(午前九時十分/午後九時四十五分)
干潮(午前三時十分/午後二時五十五分)

暴風警報解除　廿六日午前八時遼東半島附近の警戒を解く

各地氣溫　廿六日午前十一時

大連	二	奉天	○
旅順	四	新京	零下二
營口	○		

けふの小洋相場(正午)
金百圓は一二二圓四○錢

出帆廣告
基隆、高雄行
山西丸 十一月廿八日午後四時 十二月二日朝 三日午後 四日午前 大連發 基隆着 同發 高雄着

等級	基隆行	高雄行
一等	六五圓	七五圓
三等	二五圓	二八圓

大連汽船株式會社 電話七一三一番
切符代賣店 ジャパン・ツーリスト・ビューロー 電話五五五四番
同 永和公司 電話七二七五番
荷客取扱店 丸二商會 電話五八八八番

タオル 晒木綿 ハンカチ 金巾天竺 フロシキ 加工絹布 ふきん 羅紗オーバ 木綿羅紗 厚司 ズボン各種 コール天別珍 作業服 色々
並に御進物用印入御注文に應じ迅速調進致します
大連市西通八二 大 綾部商店 電二一六九一

森洋行 電代表四一三二番
冬物荷揃 偽物暴落、製品先高見越、早いが晴
新聞業界相談
毛メリヤス 破格品豐富 綿メリヤス
株式會社 大阪 今井商店 現金製造問屋
新界の權威 樣想表附相場表進呈
大阪東區安土町四丁目

岩村カナ速記
遞信講座革命的創案符號用ズ暗記練習不要短期高速度自在見本要二錢・京都市寺町西田町 岩村式カナ速記學會

少年航空 陸海軍軍人志願
陸海軍人・少年航空兵志願者は特に志願案內無代送呈す今!すぐハガキで申込め
東京市神田區一ツ橋二 教育會出版部

ボッチャン
ヂャウチャン
ケフモグリコチ
メシアガレ

TOAKAIKAN DANCE HALL
"LUCKY SPOT DANCE"
◎本日◎ ◎今夜◎
東亞會館

期節向新形御履物
御結婚用各種
流行ダンス草履 新着
磐城町扇芳ビル隣 三福屋履物店 電話四九一七番

滿蒙新天地に活躍せよ
運轉手養成 奥地軍部滿洲國政府へ派遣確實
入學期日十二月一日 募集人員五十名 學則送呈要二錢郵券
滿蒙唯一 公認 大連市北大山通十四番地 滿洲自動車學校 電話二一〇三四五六一番

愈々本日開店致しました
開店早々萬事不行届にも不拘早朝より御來店御用命に預りまして難有厚く御禮申上げます
和洋酒、煙草、食料品 季節向珍味、各種進物用品
等は豐富に取揃へて居ります
是非一度御立寄り下さいます樣御願ひ申ます
尙廿六日より三日間開店御披露として粗品呈上
和洋酒・煙草・食料品 季節珍味・進物品各種
三笠食料品店 大連伊勢町吉野町角 電七三三二番

廿三日 午前より發賣
既製品 特價均一發賣
背廣 三ツ揃 スコッチ地 ウーステット地各種 金二十四圓均一
トンビ 黑メルトン 朱子裏付 金二十三圓均一 各五十着
建國記念日滿合同大賣出し參加店
連鎖街 勝又 電六七六一 二三三三

新舊連鎖
十一月二十六日より
伊藤浪之助一座
於大連劇場
年末奉仕 一等席 招待券 本券持參者は金十錢頂きます
年末奉仕 一等席 招待券 本券持參者は金十錢頂きます

麻雀大會開催
娛樂麻雀倶樂部として大連唯一の誇りを持つ大三元の例會です同好皆樣の御來駕を只管鶴首いたして居ります
一、日時 廿七日(日曜)午後一時
一、會費 壹圓五十錢(夕食附)
一、入賞 十五等迄(三等迄メダル贈呈)
日臨町漢遠町入口 大三元麻雀倶樂部 電二二〇一九

自動車夜間講習開始
今般自動車關係各位の御希望によりまして自動車夜間教授を開始致しました、入會御希望の御方は左記へ御申込み下さい、尙會則御入用の御方は御申込次第差上げます
入會期日 每月一日
申込所 原動機並に自動車に關する一般事務 大連市明治町五番地 中井工務所 電話三六九六番

國難日本刀 (166)

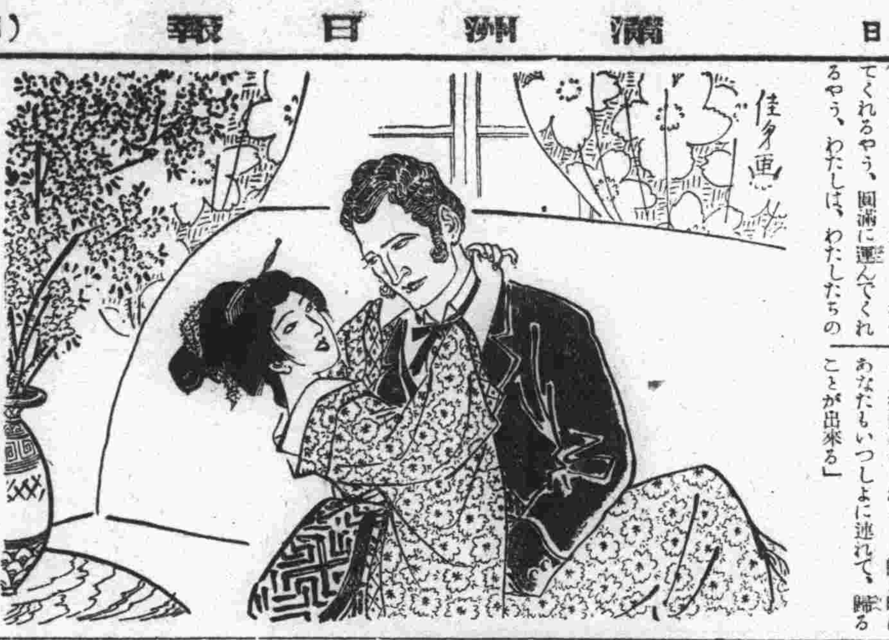
高桑義生作　京極佳夕畫

嵐の花 (二)

「さあ、さうではないが……」
エリオットは當惑の眉をしかめた。
「かくすの、あなた……」
「しかし……」
「なぜ？秘密？あたしにいへない事？」
「さうでもありません」
「何なのよう」
お梅は彼の膝で鞠のやうにはづんだ。だゝをこねた。
「いゝわ。ずゐぶん水くさいのね」
「怒つてはいけない。わたしがいはなくても、もうまもなくわかるのですから、氣を惡くしないで…お梅さん」
「いひわけなんかよくつてよ」
「それに、わたしのいふのは若しもの事で、順調に行けば、心配ないのですから、どうかうまく行つてくれるやう、圓滿に運んでくれるやう、わたしは、わたしたちのことが出來る」

とエリオットはいつた。
「嫌、あたし別れるの嫌よ」
「しかし……」
「あたしも連れて行つて下さい」
「ほう」
エリオットは驚いて
「そんな事、出來ない。戰になれば、敵と味方です」
「でも、あたしたちは」
「あなたは、御國がどうなると思つてゐるのか？」
「？……」
かの女は、多分國といふものがわからないのであらう？日本の民族の一人として、國家の大事がわからないのであらう？エリオットは不思議な氣がした。
「困つた事です。だから、どうかして圓滿に運んでくれゝばいゝ。わたしは祈つてゐる。その不幸事さへ起らなければ、わたしはこのまゝ御國にゐられるし、歸る時はあなたもいつしよに連れて、歸ることが出來る」

い。だから……」
「どうして？なぜ聞かないのでせう」
「それは大變な事だから」
「無理なのね。さうよ、きつと……」
「さあ……」
その時だつた。澱んだ空氣などよもして大音響が起つた。硝子戸がびりびりッと鳴つた。家屋が搖れた。
「あッ」
お梅はエリオットにしがみついた。



ために、日本のために祈つてゐる」
「何なのさあ。あゝさうか、幕府との談判の事れ」
エリオットは、碧眼をみはつてくるくると動かした。お梅はそれ見ろ――といふ顏で
「その位の事、あたしだつて知つてるわよ。まかり間違ふと、戰になるつて、支那少年から聞いたわよ」
エリオットはかの女の顏をまじまじとながめてゐたが
「あなた、それで御國をどう思ふ？」
「どう思ふツて？」
「もしも戰になつたら？」
「だつて、そんな事、あたしの知つた事ぢやない」
「日本はどうなるでせう」
「どうなつたつて、あたしの知つた事ぢやない」
エリオットは悪智な女の、しかもさかしげな明眸をあはれんだ。そして、花のやうな顏を、やはらかな瞳を憂惱した。
(今日にも……これかぎり別れなくてはならないかも知れない)
「不幸にして、もしも戰になれば、わたしは歸らなければならないのです」

「どうすればいゝの？どうすればうまく行くの？」
「それは……日本がイギリスの要求を容れる事です。しかし、日本はなかなかいふ事をきいてくれな

∞ロオマンス∞　グレタ・ガルボ主演のメトロ超特作全發聲映畫で助演者はガビン・ゴードン・ミルイズ・ストーンで「インスピレーション」より前作であるが日本封切が遅れ今夏六月の映畫陣を飾つた作品である【常盤座上映中】

滿洲映畫人協會第一回總會

滿洲映畫人協會では廿七日午後一時から大連ヤマトホテルにて第一回總會を開催、會則を發表、會員紹介をなすが、目下來連中の映畫人湊明子、浦路輝子、那智惠美子、高木十九子らが出席する筈である

日野齒科醫院　大連市信濃町木村屋本店北隣　市場正門前

外科　大森医院　大連市東郷町七三　電六二二〇

新舊連鎖劇　今夜から大劇

時代劇新派劇時局劇の連鎖劇で滿線各地を巡演好評を博してゐた伊藤浪之助一座が二十六日朝來連し今夜五時から大連劇場で開演するが川添巡査夫人の悲壯な戰死等奧地警備の時局劇を連鎖劇として上演すると

梅若聯合大會

梅若流滿洲支部では來る廿七日午前九時から市内浪速町「ほてい」で秋季聯合謠曲大會を催すが番組左の如し
▲素謠　三輪、八島、千手、俊寛、草紙洗、藤戸、三井寺、大原御幸、船辨慶、猩々、紅葉狩、仕舞　小鍛冶、小袖曾我、櫻川、羽衣、熊野、紅葉狩、經政、玉葛、土蜘蛛、鶴龜、羽衣、融、輝丸、高砂、鐵輪、龍太鼓、松風、田村、竹生島、玉之段、笠之段、殺生石、富士太鼓、松虫
▲囃子　小督、葛城、熊坂

ペーブメント

女の子のコートの華やかなのが眼につく、冬のペーブメントに花のやうに咲き誇つてゐるが、今年はまだ暖いから花も萎まず綺麗な眺めである、女の子の雜誌の口繪と同じコートを滿洲で着てゐる勇敢さである、嚴寒に入つたらどうする氣なのか、伊達の薄着で押し通す固い決心もペシヤンコになり花が萎まぬかと心配である、萎んだら最後、また見榮も外聞もなく古い吊鐘式の防寒コートを持ち出すのである、これでは智慧がなさ過ぎる、内地の女の子と同じコートを作るなんてペチカをたいて暮すことを忘れた話である、零下幾十度の寒さが來ても萎まぬ花の防寒コートをお作りなさい

今日からグレタガルボの「ロオマンス」を上映する常盤座で▲マキノの浦路輝子と那智惠美子が荒川清子孃の振付で新舞踊「永治五人女」を近く上映するマキノの京都」を踊る▲又寶館では浦路輝子が出演してゐるマキノの「明治五人女」を近く上映する▲今夜若草音樂會に出演するテナー阿部幸次氏が珍しくロシア民謠「蚤の歌」を唄ふのが興味の一つ▲また十二月一日には奉天から全國中繼で本社懸賞募集當選歌「滿蒙新の歌」を放送する▲日活館ニュース第二號が出たが、この調子のニュースを續けて欲しい▲それから豫告のページは大體上映順を追つて發表して欲しい▲イミなく大作品をズラリ並べるのはもうハヤランデス（カットは浦路輝子）

本社特選　新棋戰（其六）

先　四段△塚田正夫
手　四段▲市川一郎

【圖は四六飛迄の局面】
塚田氏　持駒角銀歩四ッ

△四七飛　▲同飛成
△同金　▲八五香
△四一飛　▲四九飛
△六九銀　▲八七香成
△同玉　▲八六銀
△七八玉　▲八五香
△八三歩　▲同金

累計八十八手

【土居八段講評】市川君は八五香を打つて表裏より攻撃の意味に玉頭を狙ふたのは好い筆である、その時塚田君が四一飛を打つて金を保護したのは攻防兩用の意味なるも敵に四九飛を打ち込まるゝも大事な銀を六九へ打たなくてはならないから一利一害である五八銀を退却し玉の範圍を廣めておけば安心して攻勢を探ることを得る。

【萩原六段解說】塚田氏の四七飛は四七歩では一六飛を廻られて悪く決戰にならないので新く交換を挑んだのである、市川氏の八五香は四九飛では五八銀を引かれて面白くないので次に四九飛を打たんとする意味である、塚田氏の四一飛は五八銀を引く方が安全であつた、六九銀を打つ樣では攻撃力薄弱となつて面白くないから四一飛の手で五八銀を引く處であつた、市川氏の八七香成以下八六銀の攻は敵同玉なら八五香、七七玉、四七龍でよく故に塚田君は七八玉を逃げたのであつて、塚田氏の八三歩は手筋であつて市川君の同金も至當な手である。

青年の運命を破滅する　手○の害

包莖、發育不全、弱小
肉體＝血色衰へて瘦せ
頭腦＝ボンヤリ馬鹿になる

小學校に通ふ頃は、怜悧な子だと人に賞められ兩親は一入可愛がり、夢の如き幸福の中に育つたが十四五の時から、惡友のため不自然行爲の惡癖に陷り、中學時代には朗らかな元氣は何處へやら、何となく陰鬱になり、顏色も蒼白く視力弱く肉體は榮養不良の如く疲弊し、神經衰弱となり、苦しんで勉強する程ますます成績が惡く、漸く卒業して後、上級學校の入學試驗に落第　しブラブラするうち花柳界に足を入れる

樣になつた頃は、彼の生殖器は發育不全、機能障害で男性一人前の資格を缺いで居たが、それでも人におだてられて無益な金を使ふので、兩親も深き心配の中にアノ世の人となり、其後頭腦がますます腑抜けになつた彼は、人にだまされて粒々辛苦の親の遺産を蕩盡し一度連添つた妻にも逃げられ、

逆に寄るべなき零落の身となり雨露を凌ぐところさへなくなつたが、誰も是れは人事でないウカウカして今日他人の身の上が、明日吾身の上　とならぬ様に人に云はれなくとも早く自覺して、斷然有害不自然行爲を愼み、男子の元氣、腦力、奮鬪力の根である所の生殖器の弱小を強健發育せしめ、前途幸福成功の基を造ることが急務であるが、それには專賣特許ホリツク眞空水治器を、自分で秘密簡單に直接局部へ使用　して物理療法を行ふと、本器の驚くべき眞空吸引力により數字的に發育著るしく同時に神秘極まりなきエンツンデュング作用により、性神經を復活し、手淫、過房の害、遺精、夢精、早漏、陰萎、勃起力減退、局部彎曲を回復し、ますます機能を健全にし僅に五圓内の經費で短日内に弱小を強健發育せしめ、腦力記憶力をも增進し日常の氣分まで朗らかになつて、誰云ふとなく感激的好評湧くが如し早速進んで御實驗を。

醫學博士　六十餘名　實驗證明推奬

專賣特許　ホリツク眞空水治器　金四圓五十錢（送料壹圓殖民地五十錢代金引換十五錢增）です。又
◇包莖　が切らずに立派に治る
專賣特許　ホリツク包莖安全器　金二圓八十錢（送料内地十五錢）

東京　新療法研究所　東京大阪支部

非賣品　無代圖入說明書

性的新知識滿載、多數實驗者の赤裸々なる眞劍的告白文付
◎ハガキで御申込あれ無料密送

東京市芝區神谷町仙石山　電話芝三三三一　振替東京七七七三九
大阪市北區堂ビル三階　電話北八二六八　振替大阪五七九九

タオル　ハンカチ　フロシキ　ふきん
晒木綿　金巾天竺　加工綿布　木綿羅紗厚司
並に御進物用印入御注文に應じ迅速調進致します
大連市西通八二　綾部商店　電話二一六九一番

篠原劑　外用諸病傷の卓効藥
塗擦に肺病ロクマク神經痛リユーマチスの方へ
あらゆる服藥や其他の療法も何等効き方は是非一度本劑をお試し下さい
滿洲專賣店大連市聖德街四丁目電話九八七四　大黑屋藥店

公認　ソシヤルダンス
敎師　佐藤和子
大連市大黒町27　午後10時マデ　午前8時ヨリ

公認　社交ダンス敎授　保村舞踏研究所
敷島町六八元歐舞後　電話八二〇四
自午前拾時至午後九時
モダンタンゴ◇一科目完
モダンワルツ◇◇授も致し

ダンス敎授
滿洲舞踏敎師協會　常務理事　小田
市内榮町二一

ダンス敎授（團體個人出張敎授）
公認敎師　高等音樂學院敎師　陸軍二等軍樂手　尾崎
聖德街三丁目七七榮太郎書店隣

梶田小兒科醫院
越後町若狹町角電六七五〇

月經
醫學博士八木先生　緒方病院長緒方先生　有効御證明
最新強力流經劑　サンガー
月やく滞り　御心配の御婦人方よ！
本劑は効果確實なる内服錠劑にして斯界の權威者たる上記の兩先生が非常に良く效く流經劑と御證明に成つたもので、如何なる體質の御方にも何の障りもなく最も安全で迅速に流下せしめる最新強力な促進の靈藥であります
滞りで御煩悶の御婦人方よ他の無効藥に迷はず効果確實なる最高權威藥サンガーに依てのみ御滿足と御安心を得られよ
御心配で色々と御惱みの御方は直に容態御知せ下さい別名で詳しく御返事致します。御急ぎの方は容態書と送料切手三十錢送れば閉止月數に依り適藥を別名で急送致します
代金引換で
本舖　京都市山の内四十三番地　眞生園
支店　東京・名古屋・大阪・伏見・廣島・福岡・別府・京城・上海
本劑は責任藥なれば本舖支店特約店以外に販賣なし

今日は土曜　明日は日曜
お買物は只今
浪華洋行「冬の大安賣」
開催中　廿八日迄
諸物價は昂騰に昂騰を續けて居ります　いよいよ『金を物に換へる時代』が參りました
嚴冬の御仕度に或は間近に迫りました御歳暮の御用意に　好機は今　たつた只今です！
浪速町の　浪華洋行

御好評につき
滿蒙毛織の大安賣日延
廿七日（日曜日）一日限り
滿蒙毛織　大連直賣所
大連市信濃町（浪速町電停前）

熱と痛に　ネオ　ホリミン
醫學博士　津田博通氏御推奬
醫學博士　青木勉氏御推奬
醫學博士　鈴木憲二氏御推奬
外十大博士の御執筆になる家庭醫典に推奬されたる優秀藥!!
驚異的特効藥として多數の諸大家擧つて御推奬賜ると共に
醫學博士　堀江憲治氏創見
神經痛　ロイマチス　關節炎
打撲　捻挫　腰痛
肋膜炎　腹膜炎　腎臟炎
感冒、肺炎、盲腸炎、腹水、火傷
乳房炎、外一切の炎症
塗布後の快味・驚くべき即効作用！是非一度の御使用以つて其眞價を知られよ！
ネオホリミンの特徴
本劑は滲透作用を營むが故に使用と同時に鎭痛、解熱の作用顯しく共に消炎の作用顯著なり
本劑は濕性肋膜炎、腹膜炎、腎臟炎等の浮腫、腹水等未だ膿化せざるものは數十時にして消失する特徴を有す
本劑は濕布劑の如く溫める等の手數を要せず
一回一日有効
奉仕的廉價
五〇瓦　三〇
一〇〇瓦　五〇
三〇〇瓦　一、二〇
五〇〇瓦　一、八〇
一斤　三、二〇
二斤　六、〇〇
本劑五〇瓦の量は紙巾にて約百瓦に相當す
發賣元　日本賣藥株式會社大連支店
大連市濱町一四七　電話六一三九・六〇三一・二〇四九

北鮮終端港に對策 改訂運賃率を研究
大連の當業者間で開始

北鮮終端港活躍後に於ける北滿貨物の北鮮への搬出は容易に豫測し得べきところであり、殊に技術的に見て三百萬噸の貨物輸送能力ありと言はれ、このうち吉林材百五十萬噸を除外するも、尚北滿貨物百五十萬噸が同徑路へ流出する可能性があることは大連に於ける當業者中に深甚の考慮を拂はしめてゐるが、若し終端港完成後に於て大連發着運賃が現行率の儘に放置さるゝとせば、北滿貨物の大半は同線を經由すべきは明かであり大連に對する一大脅威となるは言ふ迄もない、これがため特產物の輸出團體たる滿洲重要物產組合では同線開通後に於ては當然各開港發着運賃の均衡を圖るべきであるとし、更にその均衡を得るには日本內地の沖渡値段を基準として改定すべきものであるとの意見の下に着々これが研究を進めてゐる

不許可に決定の 機船底曳網
過去の苦い經驗に鑑み

關東州の機船底曳網漁業は最近銀價の回復、奧地方面の荷捌良好に益々好調近海總出動の情勢に至り出漁船現在七十餘隻に達し新規建造出願も五十餘隻に及んでゐるが關東廳水產當局ではこれら新規建造出願に對して態度を協議の結果從來の方針を一變十一月十七日以降一ケ年間これら新造は絕對に認めざるに決し近く關係各方面に通牒することゝなつた、これが理由は現在に於てこそ水產界は非常な好況に在りとはいへ今後の變化は豫知すべからず一兩年前極度の不況に呻吟しその整理に苦惱した辛き經驗を有するに鑑み、徒らにこれを許可するに於ては近き將來に於て再び前轍を踏むの窮狀に陷ることなきを保し難い、また一面總花的に許可するに於ては現在操業中の當業者の利益を侵害するとの見地より出でたるもの、如くである、然し乍ら新規建造を絕對許可せずとせば州內の底曳網機船の船質を著るしく低下せしむる恐れあり、これを防止すると共にその向上を期するため古船解體代船建造に對しては除外例を設け、代船建造は宜しく認可する筈である

四平街、公主嶺 兩電燈會社合併
卅日の臨時總會で決定

四平街電燈並に公主嶺電燈の兩社は共に滿電が過半數の株式を有し滿電新京支店よりの買電に依つて經營し業績も順調に進展しつゝあるが、最近兩社間に經營の合理化冗費節約の見地より合併の機運熟し兩社首腦者並に滿電首腦者間に極秘裡に交渉が進められてゐたがこの程兩社の意見一致を見たので四平街電燈では去る十四日、公主嶺電燈では十五日それ〴〵重役會を開催合併案を附議可決し十五日兩社合併につき假調印を了し來る三十日を期し公主嶺は午前、四平街は午後共に臨時株主總會を開き合併を決議することとなつた

而して四平街電燈會社は公稱資本金三十五萬圓、拂込十二萬五千圓、最近の配當は年一割二分公主嶺電燈會社は公稱資本金二十五萬圓、拂込十萬圓、最近の配當年八分と何れも好成績を擧げてゐるが、その合併條件は四平街電燈一・五株對公主嶺電燈一株、重役は現狀維持を條件としてゐる

而して右兩社合併後は名稱を大同電燈株式會社とし公稱資本金を八十五萬圓に增資、拂込二十八萬七千五百圓とし兩社の拂込濟資本金との差額は兩社の積立金を以て充當、現金による拂込は行はれない

逐年頹勢を示す イタリー綿業界
對印貿易策に懊惱

イタリー綿業の地位は世界で八、九位に過ぎないが、東洋市場特にインドとは相當關係が深い近狀を左記に掲げる

◇

イタリーの棉花生產は年額僅かに七千キンタル（一キンタルは二百二十封度）に過ぎないから、紡織用原棉は殆ど輸入に仰ぎ、その年額は二百乃至二百五十萬キンタルに上つてゐる、近年の輸入割合は大體米棉四分の三、印棉五分の一、エヂプト棉十分の一であつたが、昨年度はエヂプト棉が總額の八分の一に增加し、反對に米棉は總額の五分の三、印棉は五分の一に夫々減退を示してゐる、總額に於ても一九二六—二九年平均の二百三十萬キンタルから昨年度は百七十萬キンタルと二割五分の減少となつてゐるが、これは世界不況の影響と一方に上等品製造が多くなつた爲めエヂプト棉の使用が多くなつたことに基因してゐるのである

(單位千キンタル)

	一九二六—二九年平均	一九三一年	一九三二年一—四月
アメリカ	一、六六八	一、〇四七	六〇〇
インド	四〇三	三六五	五五
エヂプト	一九五	二二六	一〇三
其他	四八	八七	四一
合計	二、三一四	一、七二六	七九九

◇

次にイタリーの綿業狀態を一瞥すると据付紡機及織機數は左の如く增加してゐる

	紡機(千錘)	織機(千臺)
一九二二年	四、五八二	一一五
二一年	四、五一四	一二三
三二年(三月末)	五、五二五	一五一

しかし据付數に對する運轉率は近年減少して來た

	紡機	織機
一九二九年	九五％一	九〇％二
三〇年	七五・四	七三・八
三一年	六八・二	六四・七

この爲に從業員（一九二七年の國勢調査では廿五萬七百四十七人）の雇傭率は低下を來し、昨年度は一九二六年に比し三割二分減となつてゐる、一方原棉の値下りと在荷增加の爲め、勢ひ製品の暴落を來した、卽ち米棉使用の一等綿糸は一九二八年一キロに付一二・五四リラであつたが、本年六月には半値以下の五・六リラとなり、マダポラム綿布は一メートルに付同じく二・八二リラから一・七〇リラに下落してゐる、他の製品も凡て同樣の値下りを見たのである、勿論綿業會社はこの爲に非常な打擊をうけてゐるので、昨年度十七の新設會社及び四十の既存會社の增資發行は一億六百萬リラに過ぎなかつたが、反對に廿五の會社（資本金二億四千百萬リラ）が解散した爲に、差引一億三千五百萬リラの資本減少となつた

◇

イタリー綿製品の重要輸出先はアルゼンチン、エヂプト、トルコ、伊領アフリカ、インドの順序である、昨年度に於けるインドのイタリー綿製品輸入には綿布二千七百萬リラ綿糸百五十四萬リラで、過去數ケ年に比べて著るしい減少となつてゐる、卽ち（單位數量キンタル價格千リラ）

△綿布

	數量	價格
一九二八年	四二、六六〇	九六、〇六八
二九年	三三、三三二	七四、九九一
三〇年	一七、九九九	三九、六三三
三一年	一五、〇〇〇	二七、〇〇〇

△綿糸

	數量	價格
一九二八年	二、四六八	四、四六二
二九年	七、三二五	三、六三四
三〇年	七六六	一、三四七
三一年	一、三〇二	一、四三四

此の減少はインドの購買力低下外國品の壓迫等による事は明かであるが、價格下落による事も亦大なるものがある、卽ち一キンタル當りの輸出價格は綿糸は一九二八年の千七百九十四リラから昨年は千百八十五リラに、同じく綿布は二千三百八十リラから千七百九十三リラに暴落してゐる、本年は一層輸減の傾向にあり第一四半期（一—三月）の綿布輸出は九百三十キンタル（四百萬リラ以下）に過ぎなかつた、かくインド對イタリーの綿業關係は昨年度に就いて見ても印棉のイタリー向輸出一億二千三百萬リラに對し、イタリー綿製品の對印輸出は僅かに二千八百萬リラに過ぎず、實に九千四百萬リラの對印支拂超過となつてゐる

大洋流入の原因と其の方法
現送はまだ續かう

最近大洋がどうして上海から大連に續々現送されるか？それは第一に滿洲において特產出廻りその他の事情により現銀が平常より多く需要されるためである、次には大連や奧地における大洋が上海より百圓につき一圓內外、上鞘打つてゐるために商內のため引かれるのも少くない、而してその方法としては上海から直接、現送すればよいわけだが、こちらから金を直接送れぬので、大連錢鈔市場で滙申を買つて上海の兩を大洋に換へて當方面に送るといふ段取になる、またさしたる資本なしで利鞘を稼がうと思へば錢鈔市場の定期で買つて更に滙申を買ひ、一方上海で兩買りの大洋買ひをやつてはつせばよい、こんなわけで最近しきりに滙申が利用されるので最近滙申は下る一方今朝の如きは七十三兩臺に落ちてしまつた、そしてどの位儲かるかと云へば、その時々によつて違ふが、大體一萬圓につき百圓は下るまい、從つてい、商賣になるので滿洲奧地筋の商內も少くない、また上海では現銀を積出しにくいのだが、そこは有力な支那商人のことゝて宜しくやつてゐるわけで、この流入は目下の狀勢ではまだ〳〵續くものと見られてゐる

共同販賣斡旋
けふから開始

大連農會では中央卸賣市場の改組に伴ひ二十六日より同市場內で地場物の共同販賣斡旋を開始した、卽ち大連市では蔬菜果實等の卸賣業を統一する爲市直營の中央卸賣市場を開設したがこれが地場物の市場上場又は立賣に就いては從來の慣習上なほ相當の指導斡旋を爲す必要ありと云はれてゐた、州內生產者殊に小生產者の販賣方法を向上改善せしむると共に市營市場の機能を完全ならしむるものにして其の斡旋事業は市場の性質上生產者の團體卽ち各農會、果樹組合業相聯合して其の衝に當るべきものであるが、地理的事情その他の關係より大連農會に於て各方面の諒解を得てこれが事業を開始したものである

爲替稍々見直
神戸廿六日前場

【神戸二十六日發】昨日より半弗方昂騰し二十一弗に突附いた市場は買手高値見送りに期待された【神戸二十六日發】上海激動ながめ一時弱含みを呈したが十一月物二十一弗八分の一十二月物一志三片七分の八で小額の出合ひ後は稍見直し氣味となり氣配強氣ながら輸出ビル出廻り薄く閑散に引けた

役を出すこととなる模様である

……で滿電本社よりも一、二名の新重役の顏觸れは未定であるが現在の重役はその儘新會社に居据はる筈

……模樣で、臨時總會に於て正式決定の上は直に關東廳に認可申請手續をとる筈である、なほ新會社の重……

相場はヂリ安を辿るものと觀られてゐる、但し一方に於ては爲替、銀價の騰落が特產物に及ぼす影響も無視し得ないから多少の波瀾を示すことは當然豫想すべきであるが大體から觀察して目先は軟弱とみるを至當としてゐる

事業刷新 定款不備改正
鴻業公司の近狀

鴻業公司は堀前社長辭任後中澤東拓支店長が代理し東拓の方針に則して滿洲建國後の新情勢に善處すべくその事業方面に於ても種々具體案の研究、立案を進めつゝあるが、現行定款の規定はかゝる事業遂行に多くの疑點を有するので先づそれが改正を行ひ、事業の運行にゆとりをおくことにり、去る二十三日の定時總會に諮つた結果、

一、會社の目的を
一、不動產並に不動產を擔保とする債權の取得、管理、經營及處分其他これに關する一切の行爲
二、委託による前號事項
三、滿洲に於ける住宅資金の供給と改正し現在鴻業公司の有する各不動產の利用價値增大を圖ることに決定引續き各地より情報を蒐集具體案を練りつゝあるが具體化する迄には相當の時日を要する模樣である、尚事務所もこれに伴ひ來る二十八日を期して大倉ビルより山縣通舊滿洲報社跡に移轉することゝなつた

銀市場續落 目先觀測は區々
廿六日前場の大連市場

爲替賣買の屆出命令發せられ市場急落、何れも成行を注目されてゐる折柄、今朝日米爲替は第一回に二分の一暴騰の二十一弗丁度を入れたまゝ午前中變らず、米日も亦二十五仙急騰の二十一弗丁度を入れた、なほ銀塊は倫敦近物十六分の一高、同先物同事、紐育八分の三高なれど、米國が戰債問題に對する態度強硬のため米英クロス四仙十六分十一方急落したのも當市買屋の嫌氣を誘つて近期二圓六十錢安の百一圓九十錢、遠期二圓三十五錢安の百二圓六十錢と暴落して寄付きたるのち、先般來持ちこたへた買玉も支へきれず投げ續出して近期百一圓四十五錢、遠期百一圓九十五錢まで崩れた、然し安値には流石に買氣根強く潛在して買募はれ、後半押目買ひ人氣に一轉して近期百二圓八十五錢、遠期百三圓五十錢まで反撥して高値に止めた、目先は聯盟の雲行き險惡を見込む強氣と、日本爲替政策を重視する弱氣と錯綜して觀測區々に氣迷ひ濃厚である

本溪湖木炭 販路回復
吉林木炭杜絕て

本溪湖附近の木炭は炭質優良で安奉線沿線に於ける第一位を占めてゐたが財界の不況と吉林木炭の進出に壓迫され殆ど自滅の狀態となつてゐた處、事變以來吉林木炭の杜絕に依り近來南滿一帶は勿論遠く東支線方面に迄販路を擴張、發送數量の如きは昨年四月より九月迄の百八十キロ九に對し本年同期は二百四十五キロ四と增加し價格も六割方騰貴してゐる

立毛品評會 褒賞授與式擧行

大連農會では二十六日午前十時から大連市會議場に於て第一回農作物立毛品評會褒賞授與式を擧行した、列席者約六十名、先づ中澤農會理事開會の辭を述べ次いで三浦技師の審査報告あり、永井會長より受賞者五十六名に褒賞を授與し更に式辭を朗讀、田中關東廳農林課長の內務局長告辭代讀あつて後王周水子會長出品人總代として答辭を述べ同十一時閉會したが初めての試みとしては相當の成功であつた

鐵嶺	六〇、六二三	八八、二二五	
開原	一五三、六六四	三二、一九九	
四平街	一六〇、三五九	四三、八〇一	
公主嶺	三四、五三二	一六、三三三	
新京	三四〇、〇五一	九二、四九二	
吉林	六八、一六三	六八、〇八三	
哈爾濱	一〇八、九四四	八〇、六〇四	

會議所令施行方 猛運動開始

去る二十二日新京において開催せる全滿商議書記長會議において決議せる全滿商工會議所法施行促進について二十六日新京商議大垣書記長、奉天野添書記長、營口日下書記長、來連集合し大連商議石田相談部長と共に午前九時四氏を伴ふて赴旅關東廳日下內務局長と會見會議所法施行について陳情したなほ一方東上中の大連商議高田會頭に打電し全滿商議の決議として會議所法施行促進につき拓務省に工省に對し猛運動を開始した

綿糸急落
米棉安爲替高で

二十六日前場大阪三品市場における綿糸市況は米棉情報現物十五ポイント安の六仙臺割れ、米日爲替二十一弗二十五仙と五十仙方の急騰を入れ米棉安爲替高の二重壓迫から期近物は前日に比し十一圓五十錢方の急落、中物は六八圓安先物は四圓安と暴落し大連商品市場の綿糸も折柄の銀安の嫌氣もあり急落をみたが一般氣迷ひ取引は閑散であつた

全滿輸入組合 十月中成績

十月中における全滿輸入組合業績は貸付總額百四十九萬五千二百三十九圓、回收百四十四萬五千五百九十六圓月末現在殘額三百十六萬千九百三十圓にして前月末殘額に比べ信用貸六萬三千五百六圓を增したが擔保貸は一萬三千九百六十二圓を減じた各組合別の貸附回收成績左の如し（單位圓）

組合	貸付	回收
大連	四四三、一八一	四九九、七七三
旅順	六八、四四四	六八、〇五三
大石橋	一〇、六〇七	一五、六五七
營口	四一、二一二	四三、一〇二
鞍山	九八、六五五	六〇、一一〇
遼陽	一〇一、七〇四	九九、三二九
奉天	一八一、一四九	一五五、一〇四
撫順	八八、九九九	八〇、七〇四
本溪湖	三二、七〇三	三三、八八六
安東	一三三、九九九	一三六、九九八

歐洲仕向け大豆 買氣一服の態
相場も目先軟弱豫想

歐洲筋の滿洲大豆に對する買氣は今春來磅爲替の好轉に伴ひ逐月旺盛を示し殊に十月に於ては既報の如く大連輸出十五萬噸を突破して過ぐる昭和四年十二月義支關係によつて招來された活況以來の新記錄を呈した、然るに十一月に入つてより米棉を始め小麥、スチール株、英米クロス等々世界的に諸材料の軟化を示現したのでさしもに買氣旺盛であつた歐洲筋も然許買氣一服の姿にあり、これがため輸出商としても樂觀の態度を持し一般に買見送りつゝあるから目先の

黃塵

◇…最近公債類がヂリ高に上つて來る、畢竟喚起の結果に過ぎないが原因は郵貯の利下げをやつたのが第一、次に日銀の第四利下げ說などがあつて金融界の低利時代を氣構へてのものらしい。

◇…公債の利廻りが銀行預金より割高などは、ツマリは資金の偏在を物語るもので、從つて事業投資の警戒を示すものだが、こうした現象は一般財界から見て芳しくはあるまい、公債の賣買で小さな利鞘稼ぎなどするのもこれ又近頃の財界一斷面であらう。

◇…四平街と公主嶺の電燈會社が合併する、兩社共相當の業績を擧げてるこの上合併して冗費を省き經營の合理化を圖ることは頗る結構な話、重役がルンペンになる位何の差支もなし

市況(廿六日)

特產

銀價の暴落で 大豆强調

今朝の定期は大豆は銀價の暴落を眺めて强調を辿り豆粕は邦商の買で堅調を示し豆油も買氣ありて强調高粱は仕手薄に區々保合を入れた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	三〇八〇	三〇八〇	三〇八〇	三〇八〇
十二月末	三〇八〇	三〇九〇	三〇八〇	三〇九〇
一月末	三一〇〇	三一一〇	三一〇〇	三一一〇
二月末	三一二〇	三一三〇	三一二〇	三一三〇
三月末	三一〇〇	三一三〇	三一〇〇	三一三〇

出來高 二百二十一車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（堅調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	一六三五	一六三五	一六三五	一六三五
十二月限	一六三五	一六三五	一六三五	一六三五
一月限	一六四〇	一六四五	一六四〇	一六四五
二月限	一六四〇	一六四〇	一六四〇	一六四〇
三月限	一六六〇	一六六〇	一六六〇	一六六〇

出來高 十六萬六千枚

▲豆油（强調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	一四一〇	一四一〇	一四〇〇	一四〇〇
一月限	一四一〇	一四一〇	一四一〇	一四一〇
二月限	一三八〇	一三八〇	一三八〇	一三八〇

出來高 八千箱

▲高粱（區々保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	一四一〇	一四一〇	一四一〇	一四一〇
十二月末	一四八〇	一四八〇	一四八〇	一四八〇
二月末	一四八〇	一四八〇	一四八〇	一四八〇
三月末	一五八〇	一五八〇	一五八〇	一五八〇

出來高 六十四車

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	五〇七〇	五〇八〇
普通大豆（袋物）	五〇五〇	五〇五〇
豆粕	一六二五	一六二五
豆油	一四一〇	一四〇〇

混保大豆出來高 百三十車、普通大豆出來高 二十車、豆粕出來高 五萬枚

定期喰合高（廿五日帳入）

	前日對比
大豆 五四五一車	△印減 六七車
高粱 八七一車	△一二車

出來高 一千八百箱
高粱 二四五〇 二四五〇
出來高 三車
包米 二九〇〇 二九〇〇
出來高 五車

豆

今朝銀價の暴落で大豆は邦商の買もありて强調を辿り豆粕も亦三井三菱等邦商の買で堅調を呈した▲豆油も南支筋及邦商の買物で堅り高粱は手仕舞もの及乘替物の外は仕手薄で區々保合を入れた▲けさ豆粕は十六萬六千枚現粕また五萬枚の手合があり珍らしく豆粕の取引に活氣を見出してゐる▲世界的に材料添はざるため歐洲筋も買氣一服の態だから目先はヂリ安商狀を呈するのではないかと見られてゐる

銀

資本逃避防止法に基く件十三條の實施が流石に利いたと見え▲日米第一回二分の一暴騰を入れたまゝ緩まなかつたので▲當市暴落しマバラは再度マゴついた大藏省では右を以て爲替管理の第一步ではないと稱してゐるもの▲それが資本逃避防止上、適確に利くことに變りはない▲また聯盟の雲行惡き折柄、イザといふ場合には▲當局でもチヤント方法を講ずべきは當然であり、その膳立丈は既に出來てゐるであらう▲この意味において十三條適用も聯盟の成行に備ふる爲の政策と見てよからう

株

北濱定期も諸株共强保合であつたが東新は六圓臺と不冴えを入れ▲五品は五六十錢と軟調を辿り他株も軟弱であつた▲內地市場も受渡を控へ玉もたれから頭重い商狀にある▲大した崩れもありそうにないが聯盟が何とか片づくまでは警戒裡に低迷するのであらう▲五品代行會社は當期成績に鑑み近く一割二分配當となるらしい▲良好で一割二分配當となるらしい…

▲代行會社の成績に鑑み近く生まれる商品取引信託もます〳〵各方面に有望視せられるやうになつた

糸

米棉情報は株安のため買ひ方の手仕舞ひが出たので市況軟弱さあり▲現物十五ポイント安先十二三ント高と急騰し▲大阪三品は五十ポイント安を示し米日爲替は五十ポイント高と急騰し期近十一圓方中物六八圓先四圓方急落し當市は氣迷ひ薄商內であつた▲麻袋は產地市況軟調と地場鈔票安を眺め氣配軟化の折柄輸入商筋の突込み賣りで各限一錢擱み安と續落し目先尙弱氣配であつた

豆粕	一一六六千枚	六四千枚
豆油	八八六百箱	一〇百箱

豆粕生產高
二十六日 四一、〇〇〇枚
二十七日 五三、〇〇〇枚

株式

東新弱保合 當市も弱軟

北濱市場昨日の後場臨時休業本日の前場引は大株十錢高大新十錢高鐘紡八十錢高鐘新十錢高と强保合東京短期の東新は百七十六圓臺へ引緩み地場株もこれにつれて五品定期延共五、六十錢安を初め諸株弱保合に引け東新は三十錢安に引けた

◇定・前場

銘柄	當限	先限
新豆 寄	二四二	二五〇
新豆 引	二四四	二四七
五品 寄	二四二	二四八
五品 中	二四四	二四八
五品 引	二四四	二四八

滿鐵株（保合）

▲東短前場 滿鐵新株 四十一圓四十錢
▲大阪現物 滿鐵舊株 五十七圓三十錢

◇延・取引

◇雜種取引

爲替及受渡日步
代行 二五三
滿興 二四一

商品

麻袋續落 綿糸急落

麻袋 產地情報鐵四分の一安、

錢鈔

當市急落 日米暴騰

今朝日米爲替三回とも二分の一高の二十一弗丁度、米日も二十五仙

◇定期前場（單位錢）

期近 一〇一九〇 一〇二〇〇 一〇一四五 一〇二八五
遠期 一〇二六〇 一〇二六〇 一〇一九五 一〇三五〇
出來高 期近五百四十七萬圓 遠期一千四百三十七萬圓

◇現物前場（單位錢）

九時、十時、十一時、十二時
出來高 銀對金四十八萬二千圓 銀對洋三萬九千圓

高の二十一弗と暴騰を入れしため當市暴落したが後半押目買人氣にてやゝ反撥す、銀塊は紐育八分の三高なれど倫敦は米英クロス暴落のため近物十六分の一高、先物同事にて標金も米英クロス安のため急騰す、滙申七十三兩九〇、滙塘七十一兩七七五、大洋九十八圓二十五錢

奧地市況

爲替相場

鮮銀

錢鈔

市場電報（廿六日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片八分一
同先物	一八片四分一
紐育銀塊	二六仙四分一
孟買銀塊	五五留比八分七
スチール	三三弗二分一
アナコンダ	八弗八分三
英米爲替	三弗二〇仙八分五
米日爲替	二一弗〇〇仙
米支爲替	二九弗四分一

神戸日米

第一回	二一弗〇分〇
第二回	二一弗〇分〇
第三回	二一弗〇分〇

棉花

●米棉

現物、十二月、一月、三月、五月、七月、十月

●印棉

ベンゴール、ブローチ、オムラ

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戸期米

大阪綿糸

大阪棉花

橫濱生糸

印度麻袋

有價證券銀賣買
大勢依然樂觀
國際聯盟紛糾案と大取組懸念に玉整理の反動安を來たした。かくあるべきは夙に豫想せられた事乍ら惡目には惡材料の出るものでかゝる際には甚しく去就に迷はされるものではない。然し乍ら大勢樂觀に依然變りはない。未曾有の財政膨脹を中心とするインフレーションの全貌を考へる時は一巡暴騰して相當低利廻りに迄買はれた今日の株價も必しも不當なものでなく、尙不勘買余地の殘されたものがある。勿論目先一本調子の騰貴は望まれない。或は此の端激增した取組整理の爲一寸嫌な相場が出るかも知れぬが押目は當然買つて然るべきであらう
滿鐵株の賣買は特に勉强致します精々御用命の程願ひます。
五品取引人
錢鈔取引人
大連市山縣通五
電話（六四二五二四五五）番
德泰公司

株式の御用は山田へ
滿鐵株
諸株の昂騰に是非の遲れて居た滿鐵株も聯盟の空氣好轉を主要材料に果然擡頭致しました御用は信用を第一義とする弊店へ仰付け下さいませ正直に懇切に敏速に御意に召すやう勤めます
大連株式商品取引所取引人
株式會社 山田商店證券部
大連奧町十六
振替大連三二八〇番

滿洲興信公所
こころぼさぬきさの杖
滿洲興信業の始祖
調査 日報 統計
大連市駿河町 電四七六六番

內科 小兒科
入院應需
大連市吉野町三番地
桐原醫院
電話四二一九一

性病專門
仁壽堂醫院
電話8599
大連市西広場近江町入口七軒目

小兒虫切
乳部マッサージ
鍼灸一般
大連正隆銀行横
上野鍼灸療院
電話五二六八番

產婦人科
婦人の病は婦人の手で
女醫 永井濟子
永井婦人醫院
病室完成入院隨意
大連市若狹町四十番
電話三六六六番

映樂館
二十三日より第一回大衆興行
旗本退屈男
船來文明街
佐渡の唄
幻の母
階下二十錢
二十五日より廿八日まで

帝國館
開館壹周年記念大興行
十九日より廿七日まで
不如歸
ゆふなぎ草紙
獨身者御要心
C・B・A線活生

中央館

日活館
廿六日より特選番組
薩摩飛脚
中村聲波氏
進めオリムピック
運命の兄弟
ロマンス
水の京都

常盤座
今週料金 階下五十錢

寶塚館
廿五日より廿七日
信州音頭
女よ强かれ
好い映畫!安い料金!

滿洲日報

廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 指定場所 二割以上增

銅版 亞鉛版 圖案
拓大舍工作所
大連西公園町九九
電話三九三二一番

反對の留保を附して總會に出席支障無し
わが代表部に重要回訓

【東京二十六日發】ジュネーヴの我代表より日支紛爭總會移牒問題に對する請訓電報は二十六日早曉外務省に到達した、外務省では直に亞細亞局を中心に、關係局課員參集、早朝より態度考究の結果、政府は日支紛爭全般を**規約第十五條適用の下に總會に移す事には從來通り反對留保を附するも、日本代表は總會に出席するも支障なし**との重要訓電を二十六日正午壽府日本代表部宛て急電した

【東京廿六日發】理事會議長提議の報告書審議總會移牒の件に關する松岡全權の請訓に基き內田外相、有田次官以下首腦部は二十六日午前要協議を重ね正午ジュネーヴ代表部に對し既定方針に基き左の態度を取るべしと回訓した

一、帝國政府は滿洲問題に對する聯盟規約十五條の適用に反對し總會に於ける本問題の審議には留保を附したが今次理事會にて議長及び各國理事が問題を總會に移牒すべきことを主張し帝國の意思に反しこれを實行せんとするは極めて遺憾なるも**單なる手續問題として採擇せんとするに於ては強ひて反對抗爭せず**

一、理事會が問題を總會に移牒するには帝國政府意見書と二十一日以來の理事會議事錄を併せ送附すべし、これに對し**理事會が更に意見を附せんとする時は政府は漫然これを容認し得ず**、重ねて請訓

一、次回理事會にて帝國代表は第十五條適用反對の留保事項を明確に宣言しこれを總會に送附すべき理事會議事錄中に明記せしむべし

日本と小國側主張を對立せしむる苦肉策
理事國側の意識的策動

【東京廿六日發】リットン報告書及帝國政府意見書を基礎とする滿洲問題討議は理事會に於てのみ行はるべしとするわが政府の主張に拘らず聯盟側は遂に問題を總會に移牒せんとするに至つたが理事會がかく急遽責任を總會に轉嫁せんとするに至つた理由は

リットン報告結論と日本の滿洲國承認は相容れず而も理事會大國は日本の行爲に強壓を加ふる勇氣なきも一方小國側歐洲諸國の情勢より日本の主張を鵜呑みにも出來ず結局滿足な解決を得ぬためこれを總會に移牒し小國と日本の主張を對立せしめその間に妥協點を求めんとするにあるがその裏面に於て小國の主張の前に日本の屈服するを期待し

兩者の對立激化せる際大國側より妥協案を提出し漁夫の利を占めんとすることが豫想さる、右を洞察せるわが當局は聯盟の組織に根本的疑惑を抱き場合によつては最後的決意を實行する外なしと深く覺悟してゐるもの、如くである

『自衛權』の問題は投票に依り採決か

【ジュネーヴ二十六日發】聯盟事務局首腦部は臨時總會開催を見込み左のプログラムを豫定してゐる

一、形式上十九國委員會へ問題を移牒し委員會議長はこれを總會へ移す、總會は十二月六日頃と豫定し二日間內に日支その他代表に發言せしむ

二、右討議後リットン報告書第一章乃至三章を投票に依り採決す

ここは日本の行動が自衛權の範圍を逸脫し居るを認め滿洲國を眞の國家と認めざるを意味し日本は勿論反對すべし

三、聯盟規約第十五條第三項に依る調停勸告は十九國委員會又はこれに代る特別委員會になさしめ日支兩國これに應ぜれば規約第十五條第四項の手續に移る

四、規約第十五條第四項が適用されれ日本これに應ぜねば制裁規定に進む

プログラムは右の通りであるが聯盟幹部は制裁規定の意味なきを痛感し且つそこまで進まざるに日本は聯盟を脫退すべしと見、從つて實際上はそれまでに私的會談その他で問題を聯盟から他の會議に移す如き打開策を取るか、日本の脫退により聯盟が歐洲聯盟となる重大形勢とならんと見らる

佛大統領各國使臣を狩獵に招待

【パリ發】軍縮、日支問題を始め未曾有的社會に特有な解決不能の問題討議について寧日なき駐佛各國使臣を慰勞と親善の爲に過日フランス大統領ルブラン氏はランルイーレの狩獵に招待した、寫眞は狩獵に招待されたわが駐佛長岡大使、よき獲物もがなと二連銃片手に待機の姿勢

陛下御親臨
海軍大學卒業式

【東京二十六日發】海軍大學校は廿六日午前十時から品川上大崎の新校舍で卒業式を擧げた、此日天皇陛下は午前九時四十分同校に行幸卒業式に親臨あらせられ還幸の御途中午前十一時三十五分海軍省に御立寄り相成り岡田海相から一般軍情を聽こし召され午後零時五分大臣室で伏見宮殿下、岡田海相、各軍事參議官等四十一名に御陪食を賜ひ一時十五分天機麗しく還幸あらせられた

長き逸りより 御下賜金
七卿落記念祭

【東京廿六日發】長き逸りでは二十七日京都東山妙法院で行はれる七卿落七十年記念祭に際し金封御下賜の御沙汰があつた

最後の理事會でわが態度聲明
總會移牒に關して

【ジュネーヴ二十五日發】我代表部は理事會が審議を盡さず日支問題を總會に移牒する理論的立場は棄てないが、各國の希望によつては積極的に反對せざることゝなり、松岡代表は事務總長ドラモンド氏等の希望を容れ總會出席を承諾した、なほ松岡代表は最後の理事會で左の如く我態度を聲明する

一、理事會にて發言者なく皆總會移牒を希望するに鑑み、日本代表は之を尊重し總會移牒には反對せぬ

一、然し規約第十五條適用についての留保は變りなし

一、理事會が報告書意見書並に日支兩國代表の演說を聽きながら審議を盡さず總會に移すは遺憾である

一、總會が審議不可能となるやうな場合再び理事會へ戻すことは總會と理事會が獨立的機能を有するに鑑み有り得べく望ましいと信ず

總會移牒は輕々に應ずる譯に行かぬ
理事會散會後 松岡代表語る

【ジュネーヴ二十五日發】理事會終了後松岡代表は例の通り朗かな調子で左の如く語る

總會移牒は少しも恐れぬ、言ひたい事か徹底的にいへる限り總會でも理事會でも可いのだ、總會への移し方如何ですら〳〵と應じ得るのであるが、今日の事情ではさういふ譯に行かなくなつた譯だ、デ・ヴアレラ議長は成るべく早く片づけたいためか二十八日迄に日本政府の回訓が到着するやう希望する旨繰返し述べてゐたが、この形勢では日本においてはさう輕々に定められぬ、顧維鈞は「現實に卽して」といつたが現實に卽するは結構だが、之は現實に在る世界中の凡ゆるものを、卽ち聯盟でも滿洲國でも凡ゆるものを正當に見る事を意味するものだと思ふ、この點は特に念を押して置いて東京よりの回訓を待ちまたぼつ〳〵始める譯だ、今日の演說は短い演說の型を示したやうなものだ

總會移牒と帝國態度
聯盟筋で樂觀

べしとも思へず、米上院議員デヴイス氏と松岡代表の第三次會見がかなり注目されてゐるが、これ亦アメリカが內政關係から積極的に行動を避ける傾向顯著にて暗默の理解は兎も角表面上理事會の形勢を左右するとは思へぬ

【ジュネーヴ二十五日發】聯盟筋では日本が總會移牒を拒絕すれば理事會は又も十三對一を繰返し日本脫退の危險が高まるとして憂慮してゐるが、松岡代表が理事會、總會を通じて十分發言し得て日本の立場を徹底出來れば反對理由には目をつぶり大局から政治的に進まんと解し大に樂觀してゐる

私的會談は餘り期待し得ず
米代表も消極的態度

【ジュネーヴ二十五日發】理事會が二十八日迄休むことは各國代表間に私的會談發展の可能性を豫想されるが、代表部の立役者英外相サイモン氏は今夜歸國し、佛代表ボンクール氏も亦パリへ歸るので大した期待はかけられない、假りに兩氏が歸らなくとも特に斡旋す

意見を附して請訓

【ジュネーヴ二十五日發】松岡代表は午後九時から十時半迄代表會議を召集協議の結果外務省に對し本日の理事會經過を具申し總會移牒の可否につき長岡、佐藤兩代表の意見をも附して請訓した

意見書
聯盟に提出

【ジュネーヴ二十五日發】支那は文書の意見書を提出するといはれながら本日まで提出しないが、支那代表部では最近準備中の模樣で之を總會に提出する肚らしい

臨時總會も顏代表

【ジュネーヴ二十六日發】支那代表部は臨時總會に顏惠慶を代表として出席せしむるに決した

丁士源使節
トーキー撮影

【ジュネーヴ二十五日發】丁士源氏は本日午後四時半ホテルボリヴアージュ內に在る佛トーキートラスト會社撮影所內で五分間の英語演說を爲し、次いで赤十字社の山內代表が佛語に飜譯したが上々の出來であつた之は軈て世界各國に送られる筈なほ演說後丁氏は語る

トーキーでは一度に何億の人にも愬へ得るから愉快だ、早く執政に見て頂きたいと思つてゐる

市政公署公費

會員三千二百餘名を有する奉天日本居留民會の財政は相當苦しいが來年度から一ケ年金二千圓の市政公署公費を負擔することに廿五日の評議員會で決定した、これがため居留民は各戶に一組方の增稅は免れない、右金額は民會の歲出入豫算額の一割強に該當するなほ市政公署に糞尿の衞生施設、汲取を依賴することになつた【奉天電話】

滿洲に關しリ報告は寧ろ平和を擾害する
外交部聯盟に民意傳達

リットン報告書に對しては滿洲國各地方各方面より或は聲明書の形式で或は普通書面で又は小學生等の中には涙ぐましい程の熱誠を以て作文の形式で其反駁を述べ外交部へ通達方依賴し來るもの既に三千餘通に上つてゐるが、外交部に於てはこれ等の熱烈なる滿洲國支持者としての民意の現はれを綜合傳達するの要ありとして廿六日午後七時聯盟理事會議長デ・ヴアレラ氏、事務總長ドラモンド氏宛左の如く謝外交總長の名を以て發電した

滿洲國內各種法團及人民代表等にてはリットン報告中滿洲國に關係ある部分の誤謬を是正し**眞正の民意を**徹底せしめんがため聲明書及意見書を作成し政府各部局に提出すると共に閣下に献達方依賴を寄するもの頻出し現在までに到着せるもの既に三千通を超え居れり、これを類別すれば全國各地方人民代表約四割、商工農會その他實業關係約三割、宗教及教育團體約二割、殘り一割を蒙古、朝鮮、白露等所屬關係のものとしこれを地理的に見れば全國各省市縣の殆んど全部を網羅し居れり、全國人民の意思を代表するに足るものと認めらる、この種意見及聲明の或るものは直接貴方に發送され、閣下に於ては既に入手せられしことと察せられ又當方に於て接受せる部分は逐次貴方へ郵送すべきも取敢へず**理事會開催の**機會に於いてこの事實を閣下に献達するはこれ等意思表示者に對する余の義務なりと信ず、これ等意見及び聲明書は廣汎多岐なるも全般的內容を要約すれば左の如し

一、滿洲國は大多數人民の熱烈なる支持と努力によつて建設せるものにして庶政着々として革新の緒につき前途に無限の光明あり

二、張氏父子は惡政を行ふこと二十年滿洲人民の膏血を絞り天然富源を獨占閉塞し文化を蹂躙し內亂を助長して對外關係を惡化せしめ遂に北方平和を破壞せる元兇にして斷じて許すべからず

三、現政府成立以來舊政權時代の惡弊は一掃され法は嚴正に**政治は明朗に**一般官民は正直勤勉快活となれり

四、現政府は軍事費を極度に(以前の約三分一)制限し財政を更改し豫算を實行し全國に充滿せる不換紙幣を整理し民生を安んじ着々として諸般の建設を進行しつゝあり、人民は衷心これを信賴し前途を期待し居れり

五、治安は漸次回復し局部的に舊軍閥の使嗾により擾亂あるも遠からず掃滅されるものと確信す

六、滿洲國に關するリットン報告は偏見に出發し矛盾撞着等大なる錯誤を以て終始して居り、かくの如きは極東の平和を得んとしてこれを擁害し事態を解決せんとして却つてこれを紛糾せしむるものにして斷じて承服するを得ず、現狀に何等かの變更を生じ又は**滿洲國將來の**獨立發展を阻害するが如き如何なる解決案に對しても吾人は飽く迄も反對す、聯盟參與の各國代表が改めて滿洲國に於ける事態に對する觀點を一新し現實に對する認識を深め全局の和平を維持すべく努力されんことを切望す

七、リットン調查團は來滿前北平方面に於て既に滿洲問題に關する方案を草定し來れるものゝ如く察せらるる點多々あり、來滿中と雖も眞の民意民情を探るべき何等**積極的方法を**講ずることを缺きたり、僅か千五百餘通かの根源怪しき書信を基礎として民意判斷の資料となし大膽なる斷定的結論を與へてゐるのに對し憤慨の意を表示す【新京電話】

繰上げたから殖えたのだ
財政調查會はまだく 葉山にて齋藤首相談

【葉山二十六日發】齋藤首相は週末靜養のため夫人同伴葉山一色の別莊に入つたが時局問題に就き左の如く語る

◇…今回の豫算は臨時議會等のため極めて短時日間に編成したから少し位無理があるかも知れぬ、豫算を見て餘り尨大過ぎるとの聲もあるが來年度以降の分も繰上げたのだから自然大きくならざるを得なかつた

◇…軍事豫算に就いても色々批評あるも國防上の事は軍部大臣に委せてあるから問題でない、今回の軍事費は從來繰延べたものを實行したもので國際關係逼迫を理由とするものでない、併し國防の點だけは國家としても十分考慮すべきである

◇…後年度財政計畫に關し何等か適當な調查機關を設置するとのことは未だ具體的に考へてゐない、必要あれば大體方針を立ててから設けてよい

◇…行財政稅制の根本的改正にも着手せねばならぬが早く纏めるためにはなるべく小人數で調查研究する積りである

◇…宮相問題は二十五日牧野內府を訪問したが牧野內府は「左樣な話に關しない」といひ自分も小山法相の宮內省入りは希望して居ない

◇…聯盟は松岡代表が活躍中だが聯盟は最初から報告書を支持して居るのであるから松岡代表も骨が折れやう、外交問題に就いては何んとも云はれない

◇…豫算も決定し來議會も迫つたが今の所政民兩黨總裁と會見は考へて居ない、併し必要も起れば會見もしよう

兵制記念日に模範團體を表彰
內地外地全般に亘る

【東京二十六日發】廿八日徵兵制六十年記念日を迎へるに當り陸軍各師團、鎭守府、地方廳、植民地等から夫々その筋に兵事模範市町村團體及兵事關係篤行者表彰申請中のところ二十六日決定發表された團體表彰二百六十一名、個人表彰百十一名で內地外地全般に亘つて詮衡表彰を受けてゐる

日鮮滿合同の鐵道連絡會議
けふ奉天にて開く

日鮮滿合同の鐵道連絡會議は二十七日より五日間奉天に於て開催される、右會議には今後日滿鮮間に於ける貨物その他の輸送につきその圓滑を期するため諸般の連絡方法が附議される【奉天電話】

豫算調查會
民政黨で開く

【東京二十六日發】民政黨は二十六日午後一時から第一回豫算調查會を開き田昌氏より來年度豫算を詳細に批評し同豫算は

一、歲計上新記錄頗る多く經常歲出が歲入を超過し公債發行額著しく歲入歲出概計表卽ち將來十年間の財政計畫作成が出來ぬこと

二、新規公債二十億を發行するのみならず九年度以降にもこの形勢に一大變化なき時は過度のインフレーションとなり通貨外國爲替物價に及ぼす影響重大なること

の二大得失ありと說明し黨として態度を決する前に十分研究するために來週陸海軍關係官から說明を聽くことゝし四時半散會した

滿洲の會議所法
附屬地外の者は任意加入 近く勅令として發布

新京大垣、奉天野添、營口日下、大連石田の四商議書記長は二十六日午前相伴ふて赴旅、關東廳日下內務局長、山中商工課長と會見、會議所法施行方について陳情したが、該案については關東廳より既に勅令案が拓務省に送達されてあるが、右勅令案について附屬地外に居住する商工業者の強制加入或は隨意加入とするかの點において決せず、行惱みの狀態にあるがため目下內務局長より全員席上右問題に對し會議所側の意向を求められた、これに對して四書記長は會議所側の意向として附屬地外商工業者は隨意加入にて可なる旨回答したのでこの旨を直に關東廳より拓務省宛打電することに決した、この結果附屬地外商業者は任意加入の條件にて滿洲の會議所法施行も近く勅令として發布されるものとみらる

堀切、有田兩氏
二上翰長を訪問

【東京二十六日發】堀切法制局長官、有田外務次官は二十六日午前十時二上樞府書記官長を訪ひ外務省考查部案に關する樞府修正案につき回答した、政府は外交刷新及び現行外務省官制の缺陷補充上新機關を必要とし現在諮詢案は一應撤回するとも今後樞府との間に折衝を重ね案の趣旨貫徹を期してゐる

張景惠氏一行
けふ歸國の途に

【東京二十六日發】張景惠氏一行は二十七日午前九時東京驛發歸國の途に就くことになつたが、二十六日は午前中閑院宮御殿に御暇乞ひを申し上げ、各方面に挨拶、正午外務大臣の招宴に出席した、尚一行は離京後は別府及び京城に立寄る豫定である

小松中佐着任

熊本師團より新たに工大配屬敎官に任ぜられた小松千秋步兵中佐は家族同伴廿六日入港ばいかる丸で着任したが語る

滿洲は全く初めてです、日露戰爭當時は朝鮮だつたし、この前の濟南出兵には動員されたが先輩戰友多數の血によつて確保された滿洲は今日まで憬れて居た土地だ、今日まづ旅順へ向ひ落ちついてから新京に行き軍司令部に新任挨拶する

沿線青訓打合

滿鐵地方部學務課では沿線各青年訓練所主事九名を召集、廿六日午前九時から社員俱樂部集會室で今後の青訓年の指導方針その他について打合せたが地方部から有賀學務課長以下係員出席した

米穀貯藏獎勵規則公布さる

【東京二十六日發】農林省では出來秋の米穀出廻り數量調節のため米穀貯藏獎勵規則を二十八日官報で公布することゝなつた

第一條、農林大臣は出廻り數量調節のため特に米穀貯藏獎勵の要ありと認むる時本則に依り豫算の範圍內で獎勵金を交付す

滿蒙の文化はラヂオから
聯盟ニュースはラヂオから

優秀ラヂオ提供
△この驚くべき能力
△この優美な外觀
△この格安な値段
△この有利な特典

果然! 好評嘖々!
△第一回 五百臺賣切
△第二回 大量入荷
至急御申込を乞ふ

大特典
一、一ケ年間自然的故障は修繕無料
二、一ケ年間指導調製其他のサービス無料
三、取付後卅日以內に生じたる眞空管の自然故障は無料交換
四、月賦販賣(特に現金は五分引)

滿電特選 交流ラヂオ受信機 1933年型

ジヤクソンベル27型
ダイナミックスピーカー付

七球スーパーヘテロダイン式
ペントウド球使用

ジヤクソンベル25型
ダイナミックスピーカー付

五球スーパーヘテロダイン式
ペントウド球使用

大阪朝日懸賞一等當選品

ハドソン62型
(湯川電氣製)

224四球式
大衆型

一、豫定數に達しました場合には勝手乍ら御申込を謝絕するかも知れませんから豫め御了承願ひます
二、現品は御申込順に配達いたします
三、アンテナ並にラジオ專用插込口を御取付の場合は工事が混み合ひますからお早目に御申込を願ひます

販賣所
大連滿電本店、沙河口營業所
奉天、長春、安東、鞍山各支店
全滿各地特約電氣會社

滿洲總發賣元 南滿洲電氣株式會社

社說

武藤大使の滿洲國駐劄

武藤大將は目下特命全權大使として滿洲に在任してゐるが、今度改めて滿洲國駐劄仰附けらるることに閣議の決定を見た。これによりて、日滿兩國の國交が定式の國際關係になるのである。惟ふに日本が滿洲國を承認した以上は使臣交換を見るは當然で、只自然の成行を逐ふに過ぎない。但し目下リットン報告書がジュネーヴにて討議せられ、維售者が滿洲國否認を主張する以上、我國としては、いやが上にも滿洲國承認が東洋和平の爲に必要なる所以を强調せねばならぬ。而して日滿兩國の國交形式を普通の國際間同様に整へておくことは、以上の我主張を事實において示すもので、一は我國の意思の堅きを諸外國に示し一は滿洲國をして益々我を信賴せしめるに足るものである。

最近移民計畫と其特長

滿洲事變後の新現象として、特に一般の注意を喚起した喜ぶべき事項は、農業を中心とする移植民熱であるが、それを如何の方法に依つて具體化すべきかに就て、甲論乙駁、容易にその端緖を見出し得なかつた。併し最近の模樣ではこれも漸次合理的調査が進められ、拓務省並に滿鐵が相協戮して新案を策定し既に各種の試驗を了へた南部滿洲は勿論、吉敦沿線や三姓地方への移民送遣を、比較的小規模な而も成るべく堅實な方法に依つて實行することになつたさいふ。非常に好い傾向である。

◇

勿論これさて愈々着手して見ないさ判らぬが、從來のやうに唯地圖を擴げて、ヤレ蒙古だ、ヤレ東邊道ださ抽象說に沒頭して居た狀態さ考へ合はすさ、段々着實なまた專門的基調に重きを置いて來た處に、著しい進歩の跡が發見される。就中今年度を以て調査を終了すべく傳へられる豫定地中、安奉沿線の第一區及び第二區並びに公主嶺南方の大楡樹附近などは、何れも十數年來の經驗者が在住することさて、指導者も入植者も容易に新方針を立て得やう。切言すればこれ等の地方は新しく發見された適地でなく、適地さしての認識が深められたので、さうした認識を與へるまでの根據は夙に個人の奮鬪力に依つて築かれて居たのだが、今後の要諦はこの先蹤を取捨して其長所に就くにある。

◇

言ふ迄もなく移植民事業は年月を要する問題だ。從つて成否の斷を下すまでには假すに相當の日子を以てせねばならぬ。それを從來動もすれば輕々しく着手して輕々しく冷遇する氣味があつた。それは畢竟事業の本質が入植者に自覺されなかつた爲でもあるが、亦指導者が功名を一時の外觀に求め、若くは移民の爲の考案でなく、さうした看板に依つて一部のブローカー式人氣を昂めやうさ考へ易かつた餘弊でもある。

◇

移民事業に必要なのは成績の完成であつて、如何に小規模の者であつても、それが示す模範が及ぼす感化力は、宣傳を俟たずして無言の裡に伸長し廓大する。それを世間は宣傳を重視して實行を輕視する。幾度試みられても完璧の稱を博し難いのも當然だ。現に前顯南滿既存の諸業蹟に徵しても、或は米作、或は葉煙草、若くは野菜作、若くは普通作の各項に至るまで、眞にその根柢を深く常識化させる採をこれ喋々として居た州內一部の農業者の如きは、海外植民の本務を忘却してゐたさ云ひ得る指導の局に當る者が保護の方針に就て過失なきを期するは必要だが、入植者がその保護を活かすべき努力を傾倒せねばならぬことも肝腎だ。換言すれば兩者共に合理化されて始めて移民地は發展する。かくて一たび牢乎たる基礎を扶植せんか、それから分派して個人的に、協同的に伸張すべき平和の進路は幾許もある。この意味は關東州內でも漸次常識化されて來たが、かく總體的に移植民觀念が實際に改善されんとする兆候を、吾人は斯業の爲に深く慶賀する者である。

（上段續）ならば、戶曉人喩せずして擴まり行くべき塲境が、殆んど無限に近く展開して居る。例へば鳳凰縣の葉煙草栽培の如き、輝河流域は局限された小溪谷のやうだが、寬甸、桓仁、通化の諸域を通覽すれば、多年煙草產地として知られた地域であり、外來知識が鳳城縣の產品を改善し、先住者の土地收入を增進して、內外共榮の實蹟を平和裡に擧げ得た同じ筋途を、漸を逐うて擴張することは決して至難でない。少くともさうした實際問題を中心として考ふべきであるが、有意か、無意か、最近の移植民方針がこの現狀に卽して來たのは喜ばしい。

◇

右の筆法から見て同じ好傾向は大連農事會社の改正案だ。同社が過去數年間に示した業蹟、並びに移民地一般の空氣に就ては、如何に贔屓目に見ても讚辭を呈し難いものであつた。極端な論者は寧ろそれを放棄して、他の適地に事業の立直しをせよさまへ主張して居た。併しかゝる輿論の採るに足らぬことは言ふ迄もなく、不斷の非難裡にあつて同社所管の後住地域が、色々の貴重な實驗を積んだことは確かだ。問題はその弊所を棄て長所を助成するにあつた。其處に創業よりも守成の難點があり亦興味もある。殊にこの政治的に、社會的に安全な地域を鄕土さしながら、他力本願の支

滿洲の各種事業に内地資本協力歡迎
今後滿鐵が一層强調

滿鐵は從來關係事業の門戶を開放し資金と人の協力を廣く社外に求むる方針を取つて來たが滿洲の事業は收益率少かりしため自然參加者なく結局滿鐵の手にて殆ご全部の事業を營むごとき結果となり、事情を知らざる局外者より恰も滿鐵が滿洲における事業を獨占するごとき非難を受くるに至つた、しかるに事變後日滿經濟統制の輿論が起るに及び日本內地資本家の滿洲進出の希望が濃厚となり且つ滿洲においても各種の新事業が計畫され大資本を要する際なので滿鐵では從來の方針を一層强調して內地資本の協力を歡迎する方針をとつて居り、近く八田副總裁が上京して各方面と交涉することになつてゐる、しかして具體的問題としては次の四つの場合が考慮されてゐる

一、增資及び社債募集

これは既報のごとく明年度は發行餘力全部を起債した後、明後年度より增資を斷行せんとしてゐる

二、新設工業に對する內地資本の直接參加

近く事業着手の豫定のものは硫安工場および昭和製鋼所で、いづれも有利な條件に惠まれ將來の發達確實なのさ、內地同業さの競爭を緩和する意味で內地同業者の投資を希望して居り、結局全資本金の半分若しくはそれ以上は滿鐵が持ち他は內地資本を參加せしむる方針である

三、既設工業に對する內地同業者の參加

滿鐵の現在の傍系會社中、滿洲紡績、昌光硝子、日本毛織、大連油脂工業等、內地同業者の參加したものが少くないが、これらは最近の好況により將來有望視されてゐるので他の內地同業者中滿鐵持株の分讓を申込んでゐる者もあり、滿鐵も既に獨立の出來る事業を永く滿鐵が面倒を見る必要なしとの見地から目下具體的方法を考究中である

四、既設事業に對する內地資本家の採算的投資

目前の配當目當の投資は現在なほ適當のものなく、一時繁榮して好調の投資株とされた沿線取引所も最近は不振で當分は問題とならぬ、たゞ南滿瓦斯は今期四分、南滿電氣は同八分の配當をなす筈で、投資株の性質を帶びて來てゐるが、この兩社は地方的性質を有し大連市が優先的に株主たらんとしてゐるので一般に滿鐵株を賣出すまでには多少時日があるものと見られてゐる

この滿鐵持株の比率などの程度さするかはその事業と滿鐵との親疎の度によつて決するわけである、新設工業においても同樣で廣く內地資本にも參加を勸誘してゐる

◇…外國資本で滿洲へ投下を希望してゐるものがあると聞くが、滿鐵には直接話がなく、あつても目下內地市場に資金があるから滿鐵としては必要がない、南支方面の支那人で滿洲に投資したいといふ希望を持つ者があることは聞いたが、これらの人の中には色々の思惑を持つ者があるやうだ

◇…增資問題は政府との關係があるから何ともいへぬ、しかし政府の持分は公債でも支辨出來るから必ずしも議會にかける要はないと思ふ

◇…硫安工場は滿鐵の社議を決し關東廳を經て拓務省に認可の手續をなした、資本金は一千五百萬圓で年產額九萬噸である、成るべく早く工場建設にかゝりたいと思つてゐるがいづれ來年一月とならう

◇…昭和製鋼所も順調に進んでゐるが、これは議會を經ればならぬ、しかし議會を通過すること が確實と見たら今年度內においても工場建設にかゝりたいと思ふ

◇…內地では最近製鐵合同が大分進行してゐるが、昭和製鋼所はこれとは關係ない、今後は色々の事業が大體この調子で、內地側で合同しそれと滿鐵の關係事業が協力するといふ仕方で行くことゝならう、大連汽船の內地航路割込み?滿鐵には何ともいつて來てない、航路改善は結構なことだが却々デリケートな問題だ

◇…職制改正の發表期は山西理事が歸任して見ないと何ともいへぬ、鐵道部の改制發表と同時にするかどうかは目下の處何ともいへぬ

◇…理事の擔當箇所は現在のところは舊の通りだ、たゞ東京支社長には大淵理事が新京駐在には河本理事が擔任することは發令した、山崎理事の總務部長事務取扱は山西理事が歸れば解かれるわけで、竹中理事は經理部の仕事を見て貰つてゐるわけである、正式の擔當箇所は新職制發表の際に同時に發表する

滿鐵當面の問題
八田副總裁の意見

二十六日記者との會見において八田滿鐵副總裁は左の如く語つた

◇…傍系會社の滿鐵持株の分散問題については餘程以前の重役會議において決定したところである、今日滿鐵が必ずしも全株持つ必要なく手放した資金を他の方面に廻すとによつてより有效に使用できるからである、事業によつては滿鐵株を全部手放しても差支へなく、又ある事業は半數以上は殘したいものもある

八田副總裁の上京遲る

八田副總裁の上京期は十一月下旬と見られてゐたが在京重役の歸任がおくれたので來月上旬となるべく、同副總裁は左のごとく語つた

早く行きたいと思つてゐたが伍堂、十河、村上の三理事が上京して居り、近く豫算を携へて竹中理事が行くことになつて居るのでこの上私が上京すれば、こちらの重役數が少くなるので右三理事が歸任した後上京したいと思つてゐる、在京期間は未定だが要用すみ次第歸連するつもりで勿論今年內には歸る

職制改正案と滿鐵の硫安工場
拓相、十河理事に聽く

【東京特電廿六日發】永井拓相は今日午後二時堤、河田兩次官、木村參與官、北島殖產局長、十河滿鐵理事、宮島滿鐵監理官を官邸に招集し滿鐵の硫安事業新設に關する件、職制改正の內容につき具體的の協議を遂げたが十河理事は總裁滿調査會委員長として滿洲產業開發について直に着手し得る事業の內容を說明しこれに關し意見の交換あり三時五十分散會した

人類愛に基く植民的活動 (下)
拓務大臣 永井柳太郎

◇…然るに頑迷固陋なる東北舊政權は滿洲に對する日本國民の眞意を曲解し、排外思想に囚はれて自ら墓穴を掘るの愚を敢てしたのでありますが、昨秋の事件を轉機として事態全く正常に復し、王道政治、諸族協和を國是とする滿洲新國家が成立し、我國民の眞意初めて玆に酬ゐらるゝ時機が到來したる事は、洵に御同慶に堪へざる處でありますと共に、日滿關係錯綜せる過去の歷史を回顧し、無量の感慨に打たるゝのであります

◇…滿洲新國家建設の政治的意義は姑く措いて問はず、その文化的意義において極めて深遠なるものある事は、私の特に高調せんと欲する處であります。而して玆にいふ文化的意義がその全貌を展開し實現し、これにより滿洲國の前途に光明を放つ時、初めて滿洲國の創立過程及び建國の根本目的に對する世界の誤れる認識も是正せられ、所謂王道政治の大義、民族協和の眞諦も、誤りなく全世界によつて理解せられるであらうことを信ずるのであります。

◇…而してこの文化的意義を確立するが爲に、我國民はその建國に同慨したるが如く、又滿蒙の同胞を以て協力すべきであります。惟ふに、世界における土地と富源との分配を公平ならしめ、これによりて人類全體の生活を保證し、その幸福を增進せしめてこそ、初めて世界永久の平和は確保せらるゝのであります。歐米列國は抵抗力薄弱なりと認むる東洋諸國に向つては門戶開放を要求し、一方自らは殆ご鎖國に等しき政策を採り、未開發の大領域と大富源とを包容するに拘らず東洋諸民族の移住を拒み、他國人の手による富源の開發を喜ばず、更に關稅の高壁を廻らして外國商品の入國を妨げ之が爲め人と資源と、商品との圓滑なる移動は阻止せられ、世界は經濟的武裝の下に群邦割據の狀態に在るのであります。

◇…斯くの如き事實は、根本的の變改の加へられざる限り世界平和の基礎を動搖せしむる處あり、禍根の胚胎するは免れざる處であります。各國互にその人と、資源と、商品とを有無相通じ、過不足相補ふて、一方に獨占と壟斷なく、他方に缺乏と貧困なき、眞の國際的公平と國際的正義とが實現するとき世界は初めて渾然たる一大平和境と化し、人類相愛の理想を如實ならしむる事が出來るのであります。

◇…日本の滿洲國に對する態度はこの意味において世界に生きたる敎訓を與ふるものであります、而して列國に率先してわが國が滿洲國を承認したることにより、將來兩國の親善期して待つべく、東亞における二大強邦として一億の兩國民衆は、相提携して、共存共榮の實を擧げ滿洲國はわが生命を培ふ母、我國は滿洲國を助長せしむる父として、東洋文化の柱石たるべき共通の責務を遂行したいと思ふのであります。

◇…滿蒙資源館の開設は、この意味において實に適切、且有意義なる施設であつて、これにより滿蒙に關する世人の知識を啓發し、日滿兩國民の經濟的及び文化的提携に寄與する處甚大なるものあるを疑ひませぬ。この種施設は夙に東京に設けらるべくして實現せず、玆に世人の待望裡に內容の充實と位置の利便とを兼れ有する本館の開設を見たる事は、同慶に堪へざる處であつて、私は玆に陸軍省始め主宰者側の勞を深く多とすると同時に世人が極力之を利用し滿蒙の包藏する幾多資源の實相に接し、滿蒙の我國に對する生命線たる所以を悔得し以て日滿兩國の緊密なる相互依存の關係につき正確なる認識を得るに至らん事を希望してやまないものであります。

「本篇は過日、東京日比谷公園市政會館內滿蒙資源館開館式當日永井拓相が爲したる演說要旨である」

對滿 投資熱
世界的に起る

【東京特電二十六日發】滿洲國に對する投資熱が佛國を始め、米、英、スイス、オランダ等に起つて來たことは色々の意味を有してゐる面白い傾向である、去る十日我國銀行團が三千萬圓の建國公債を引受けた事は、相當各國の注目をひいた、我國と滿洲國との經濟關係は之より一歩を進めてゆくことになるであらうが、リットン報告と共に滿洲國の財政狀態が着々として改善され、順調に發展しつゝあることも世界に紹介された、現に聯盟理事會に際し、松岡代表始め我國代表は頻りに滿洲國の實情を紹介してゐるから、之が徹底すれば尨大な資金を擁しつゝ信用の縮小のため、徒らに無利子に近い銀行預金として遊ばしてゐる佛國その他の資本家は考慮するであらうことは想像に難くない、現に外國銀行支店の滿洲に在るものは滿洲國成立のため商取引の安全な保證され、此の方面から外國資本家の間にも投資地としての有利さが知られつゝあると云ふ、此の傾向は聯盟理事會に於て、我國の立場の正當さを理解せしむるにも有力なる事情として働くであらう

著しく進歩した內地の裁判
川畑判官の歸任談

去る七日より四日間司法省に於いて開かれた金錢債務臨時調停法施行に關する司法監督官吏の打合せ會議に列席中であつた關東廳法院判官川畑源一郞氏は二十六日午後一時入港はいかる丸にて歸連したが氏は語る

金錢債務臨時調停法は去る十一月一日より內地に施行されたがこの法律は關東州にはまだ施行されない、然し該法律は從來の訴訟法とは違つてゐて、從來の法律はローマ法の流れを汲み佛國革命後の影響で自由と民權を强調してゐるが平等、相助けると云ふ點がかけてゐた、從來は相撲つもので負けるか勝つかであつたが近來思想の關係もあるが自由と民權のみでは承知しない相助けると云ふ思想が各國共に盛んになり此主旨を汲んで調停法が出來たまた從來裁判官も種々法律的に制限を受けて居たがこの調停法では徒らに法律のみに拘泥せず所謂大岡式裁判をやつてもよい事になつた、然しこれは若し過ては司法の威信を失墜し裁判の犯かし難い森嚴さを失ふので優秀なる裁判官を集めて疑問の點を討議したのである、今後の法律はこの式で行くべきであると痛感したが各自熱心に研究してゐた、要するに將來法律も大改革を見、平等且つ相助ける點を强調したものが出來るであらう、內地では既に小作、借地借家各調停法等が施行されてゐるが、關東州にもこれが準用を希望して來た、また思想方面も大町書記官、泉二博士平田檢事及び三・一五事件の宮城裁判長等にも逢つて會談したが從來の法律は個人的な立脚點から出てゐるが思想犯罪は大衆的團體的犯罪で個人的に立脚した法律の解釋に無理があり、これが解釋を擴張しなければ正鵠を保ち得ない疑問を抱いてゐたがこれも種々の點で諒解される樣になつた、思想犯は最近左翼より右翼が盛んであるが何れもマルクス說が根元でその是非は別としてレーニニズム、ファシズム等何れも否定して嚴重取締る主旨である、その他細かな疑問の點もあつたがこれは今發表出來ない、何れにしても最近法律も漸次改革され民事訴訟等は將來大岡式裁判の施行を見るに至るであらう、兎も角內地裁判の進步は著るしく關東州からも每年二人位は內地の空氣を吸ひに行つて來たいものだと思ふ

松山社長細野局長新京各方面訪問

本社松山社長、細野編輯局長は二十五日午前十時三十分國務院に鄭國務總理及び阪谷總務廳長代理を訪問挨拶をなし、二十六日は午前十時三十分より執政府に溥儀執政を訪問したが社長は午後四時半新京發列車で歸連の途についた、なほ細野編輯局長は一兩日各方面歷訪の上歸連の豫定である【新京電話】

人事

▲川畑源一郞氏(關東廳法院判官)二十六日午後一時入港はいかる丸にて着連
▲小出清氏(一等軍醫)同上
▲小松千秋氏(步兵中佐)同上
▲上田森治氏(日露貿易通信社長)滿洲視察の途次廿六日來連
▲木滑茂氏(同上營業部長)同上
▲小川順之助氏(大連市長)同日午前九時大連驛發北行
▲中川增藏氏(洮昂線特派員)同上
▲羽賀千代太氏(鐵道部車務課技師)同上
▲竹內德亥氏(滿洲國民政部總務司長)二十六日午後七時五十分着列車で來連
▲羅振玉氏 同上
▲楊松氏(臺灣總督府囑託)同上

大観小観

國際聯盟は愈々リットン報告書の審議を總會に移すことになつた▲理事會の意氣地なさは困つたものだが、到底彼等に解決の技倆なしと自覺したのは已を知る者といふべし、併し無責任極まるの誹は免るべからず▲總會が果して此責任を立派に遂げ得るかは固より疑問だが、自惚の强い小國連に、一應重荷を負はせて見るもよからう▲お蔭で松岡代表の長廣舌を揮ふ場合が益々多くなつた▲日本がおとなしく總會に出席することになつたのはどうせ腹がきまつてゐる以上、成る可く多く說明しておくがよいとの見地からだ▲實際國際聯盟がこれやうが、日本が聯盟から脫退しやうが、東西兩洋の交涉はそれで杜絕するものではない▲されば歐米人の對東洋不認識は、何かにつけて、世界ゴタゴタの種になる▲故に此際、道側序に日本は出來るだけ東洋事情を彼等に注入しておくがよい。

投書歡迎 五十行以內 中傷はさらず

就任披露宴
石村誠一

◇もし、間違つてゐたら卽時取消すと言ふ約束の下に僕は下の事をわが賢明なる市民諸君に問ひたい。

◇從來、官公吏主席が更迭就任すると、型の如くまづ祝宴を張り豪奢振りを發揮することになつてゐる、飲み放題吸ひ放題、心にもなき拍手喝采、齒の浮くやうな賛辭のかずかず、悄氣滿々入時散會、たゞ殘るものは煙草の吸ひガラと盃茶の二三杯、花のやうに始まり煙の樣に消えて行く、たゞそれだけのことなのに驚くべき巨費を投ずる。

◇そこで、一體この費用はどこから出るのか公費か私費か、幸にも主人自身のポケットから出るのならば誠に結構、相互意思疎通の意味においてこれほど有意義のことはない、だが、諸君考へて見給へ、今日は如何なる時で有るかを、古今未曾有の國難に直面してゐるわれわれ日本國民は、一錢でも節約せねばならぬのに、よし、主人自身のポケットから出たとするも、側から內外形勢の重大なると、且つ國民思想の變轉に顧み、ある程度の遠慮有つて然るべきで有るまいか、いはんや之が國費の乃至は市費の內からだされば尙更のこと、斯かる祝宴の張れる筋合のものでない。

◇他人の褌で相撲を取りたがるは人間の常、今更何とも致し方がない、しかし不必要に公費を使ひ、之に依つて有りもせぬ威勢を張らねばならぬ必要はドコに有るか、笑ふべき官僚意識の潛在で無くて何であらう、それにつけても可笑いのは市民側でイザ招宴となると、無條件に飛んで行きたがることだ、市民の中には食ふや食はずの氣の毒なものが有るのに、白晝堂々藝者を操り出し飲めや食へやのお祭り騷ぎを演つたといはるゝあの市制開始祝賀の有樣を、諸君は何と見るか、たわけるにも程が有るぞといひたくなるのは、恐らく僕等のみでは有るまい、これで市政が淸く明るくなるとは聞いて呆れる、考へて貰ひたい

◇さいふて、僕等＝さいひたい＝何も宴會を惡いさいふのではない、遣るのなら私費か然らずんば會費持參で、廣く廣く民衆的に遣つて貰ひたいのだ、一言居士も相當に多い大連だ、一人位チャノの容れるものが有つても邪魔にはなるまいのに、その聲のないのはどういふものか、公費と私費、この間の區別を明正にする所に、凡ての廓淸が起り紳士道も榮える、更に大に考へて貰ひたい

本紙の新年號附錄

新興滿洲國地圖
(オフセット印刷四六半截型新聞二頁大)

この新興滿洲國地圖は最も新しきものにて地圖の下部に月暦を附して一年間の行事をも示し、之を一見すれば滿洲の地理、產業、鐵道の配置等一目瞭然、滿洲の研究資料となり實用と裝飾とを兼備せる實に好個の御家庭向用品として必ずや御期待に副ひ得る事を確信致します

昭和七年十一月

滿洲日報社

月極愛讀者に限り

無料贈呈

市況(廿六日)

株式

東新引高 當市昂騰

東新引急騰を入れて當市の五品定期一捌高延は九十錢高、新豆六十錢高、新京二圓三十錢高と昂騰

◇後場

◇定期(單位十錢)

銘柄	當限	先限
新豆 寄	二五二	二五一
新豆 引	—	—
五品 寄	二五一	二五五
五品 中	—	—
五品 引	二五四	二五七

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	三三	三三	三三	三三
新豆	三三	三三	三三	三三
東新	一七	一七	一七	一七

特產

買氣薄で大豆軟調

後場の定期は大豆は買氣薄に軟調を辿り豆粕も伴れて弱保合ひ豆油は添はず閑散弱含を示し高粱は不申閑散裡に大引した

◇定期後場(銀建)

▲大豆(軟調)單位屯

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百四十四車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(弱保合)單位屯

▲豆油(弱含)單位錢

出來高 十萬一千枚

▲高粱(出來不申)
▲包米(出來不申)

(現物後場)(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込裸物)	五〇七〇	五〇八〇
出來高	三十車	
普通大豆(袋物裸物)	五〇四〇	五〇二〇
出來高	五車	
豆粕	一六二五	一六二五
出來高	一萬二千枚	
豆油	一四〇〇	一四〇〇
出來高	四千箱	
高粱	(出來不申)	
包米	(出來不申)	

錢鈔

材料薄に鈔票保合

錢鈔後場は爲替半休にて材料薄に當市は保合に引けた

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	一〇三〇	一〇三五	一〇三〇	一〇三〇

出來高期近 四百十七萬圓

(現物後場)(單位なし)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	一〇三五	三三〇	三三五
二時半	一〇三〇	三三五	三三〇
三時半	—	—	三三〇

出來高(銀對金 四萬二千圓)(銀對洋 一萬二千圓)

商品

麻袋弱り 綿糸小戾

大阪三品後場小戾しを報じ當市は小口の手合せがあつた麻袋は氣配弱り乍ら見送る

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	四月限	一八五四	二〇
同	同	一八六四	一〇

出來高 三十梱

奧地市況

現物	▲奉天票	五、八〇〇
現物	▲奉天大洋	一〇二、一〇　一〇一、八〇
先限		九七、二〇　九七、九〇
現物	▲開原大洋	一〇二、七〇　一〇二、〇〇
現物	▲新京大洋	一〇二、四五　一〇二、四五
現物	▲哈爾濱大洋	八三、六五　八三、六五
當限	▲安東鎭平銀	一、四一五　一、四一〇
	▲哈爾濱大豆	

市場電報

▲哈爾濱小麥	十二月	一、〇〇〇
	一月	九七五〇
	二月	九六〇〇
▲新京大豆	十二月	一、四四〇〇
	一月	一、四四二五
	二月	一、四八〇〇
	現物	二三、六〇

東京株式(後場寄)

東株	一七六五〇
東新	一七八九〇
五品先	不申
東新先	不申
豆	二四八〇

東京株式(東新)

	寄値	引値	高値	安値
東新	一七七八〇	一七八三〇	一七八六〇	一七七八〇
鐘新	一一〇四〇	一一〇七〇	一一〇八〇	一一〇三〇

大阪株式(後場寄)

大株	八四五〇
大新	八一四〇
鐘紡	二一七三〇
鐘新	一二〇四〇
東株	不申
東新	一七八一〇
日糖	七三六〇
郵船	不申
滿鐵	不申
滿鐵新	不申

帝大敎授・法學博士 立作太郎著
國際聯盟規約論
「公法學界の世界的權威」
聯盟の下に我が國は如何なる義務を負ふて居るか、如何なる行爲に擱束づけられてゐるか、聯盟脫退は如何なる結果を招くか、南洋の委任統治は喪失しなければならぬか、聯盟日本の重大危局に際し、公法學界の世界的權威者たる博士が多年の蘊蓄を傾倒せる本書を推薦する
菊判五百頁 最高級印刷紙 極上製本函入 定價四圓 送料廿二錢

リットン報告書
外務省譯「英語原文」並に「邦語」 菊判五六四頁
「並製」普及版 裝幀優美 定價壹圓 送料十四錢
「上製」高級印刷紙 布製函入 定價貳圓 送料廿二錢
「英語版」原文のみ 二四五頁 定價五十錢 送料六錢

法學博士 山川端夫著
日支時局と國際聯盟
四六判一八〇頁 定價四十錢 送料六錢
日支紛爭を機緣として、我國の運命に重大な影響を及ぼしつゝある國際聯盟の渦中に投じた。聯盟の動き如何は我國の前途に係はる所極めて大である。

法學博士 齋藤良衞著 支那國際關係概觀 定價一、四〇 送料〇、一〇
齋藤良衞著 最近支那國際關係 定價一、二〇 送料〇、一〇

發行所 國際聯盟協會 東京市丸の內二の十二 振替東京五五一八二番
取次販賣所 大阪屋號書店 大連、奉天、新京、哈爾濱

TOAKAIKAN DANCE HALL
"LUCKY SPOT DANCE"
◎本日 ◎今夜
東亞會館

藤澤腦製強力止血劑
ゲンボムロトン
出血
徒らに血液を失ふこと勿れ 二リットル以上は生命危し
胃潰瘍其他の出血 喀血 子宮出血 痔出血 等に御用せらる
藤澤友吉商店 大阪道修町

福牌軍手 卸賣 山本洋行 大連市

子供百日咳の特効薬
ビックス
大連 日本賣藥會社

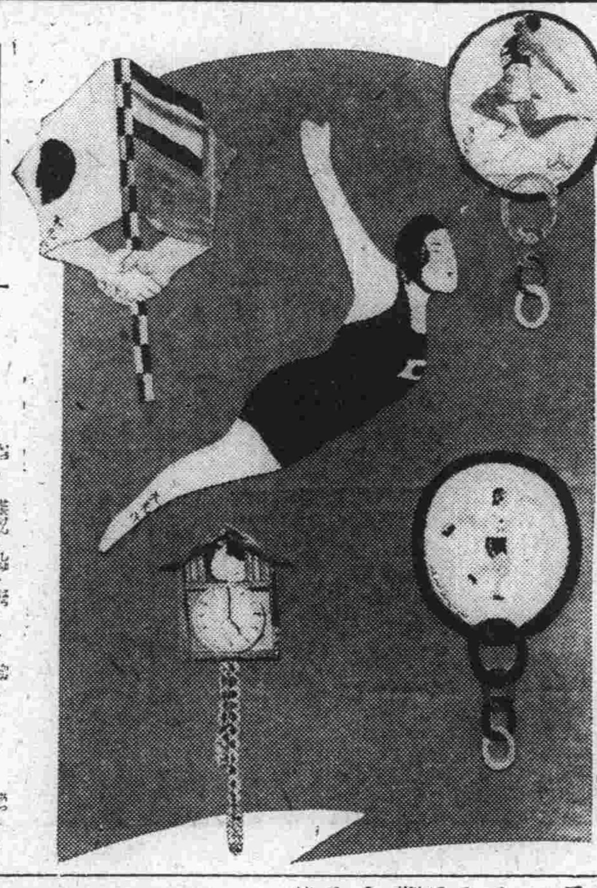
日本女性の洋裝絶對反對

：國際觀光局では紅葉の日本を海外に宣傳することになり、日本全國から代表的な「日本ムスメ」を募集して、これをモデルに名勝の映畫を作る計畫を進めてゐますが、その募集の第一の條件は「絶對和服着用」とあつて、洋裝婦人は完全にノックアウトされてゐます

○…この不公平な裏面には日本人だから和服を着ろといふだけではなく、日本から海外に送り出された風景映畫の中の洋裝日本婦人が、世界到るところで嘲笑と侮蔑を買つてゐるため、義理にも國際觀光局では洋裝婦人を採用することが出來ないのであります

○…それでも、幾分洋裝婦人の肩を持つて、先づ日本婦人の洋裝につき各國關係者から意見を集めてみると、何れも絶對反對で、その理由は、體格が適しない、洋服の調子を整へることを知らない、内輪足の醜態などが主なるものでありますが、最も辛辣なのはフランスの意見で、日本人がどんな立派な服を着てゐても、變服にしか見えない、姿勢を直すと共に氣持を直されば駄目だと批評してゐました

羽子板に迎へるお正月



春を彩る羽子板がモウ程なく大連の市場に現はれやうといふものですが、目を眩ます樣な俳優の押繪も去ることながら年々に新考案が加へられて來年度のものは日滿握手の際物、酉に因んだ時計から、何んといつても輝くスポーツ日本を謳歌した三段飛、圓盤、水泳と時好に投ずるものが多いとこれこの通り東京からの寫眞便りです

よごれやすい冬のおぐし
毎月一回の洗髪で清潔を保て
フケと香りと水の拵へ方

▼…窓 をしめ切つて家の中でストーヴをガンガン焚く頃になると朝晩のお掃除や洗濯にも隨分なやまされますがわけても女は髪のよごれるのが苦になつてまゐります、いよいよ寒くなると髪を洗ふのも臆劫ですし、かと云つて放つて置いてはギシギシして氣持惡く大切なおぐしを傷めてしまひます、昨今洗髪用としてシヤムプークリームが一般に用ひられて居り洋髪にお上げになる方は十日にあげずシヤムプークリームでザブザブお洗ひになるやうですがシヤムプークリームは何れも石鹸が主劑ですから再々お使ひになるうちには

▼…髪 の色澤が惡くなり質も惡くなります、私の經驗に依りますとあまり屢々髪を洗ふのは好ましいことではなく洗髪料としては昔から使ひ馴れてゐる椿油粕かふのりとうどん粉を混ぜて用ひた方が一番髪のためによく洗ひ上げた後もサラリとしてしかもしなやかでつやつやと黒さを増すやうです、この洗髪料でよく洗ひ毎日の手入れを怠らなかつたら洋髪の場合でも毎月一回の洗髪で充分清潔に保てますし髪のためにもそれが一番よい樣です、日本人は一般に小さい時から髪を梳る習慣がついて居りますから髪に櫛の齒を入れても髪をいためる所でなく

▼…そ の刺戟と摩擦によつて毛根の作用も活潑になりフケも出なくなり髪に艶が出て來ます、ですからなるべくなら毎日髪を解いて櫛でフケ落しをした後髪の毛を少しづつわけ乍らフケトリ香水を脱脂綿か梳毛に含ませて頭の地によくすりこみそのあとを兩手の指先で毛の根を引ばる樣にしながら四五分間マッサーヂを致しますその後を更にやゝ目の荒い梳櫛に梳毛をはめて何回も梳毛をとり替へ乍ら梳き上げますと頭の重いのや痒みがすつかりとれて蘇へたやうにすがすがしく涼しさを覺えます

▼…こ の手當を毎日續けて行けば例へ二三ケ月乃至半年も洗髪しないでも髪が臭くなつたりベトベトしたりする事はありません美容院で髪をお上げになつたりお忙しくて毎日髪をおときになれない方もせめて五日に一度は髪をこわし特に入念にフケとり香水で拭き、あとを充分マッサーヂをなさい、町で賣つてゐるフケとり香水のあるものはほとんどアルコールばかりでこしらへてあり却て毛をいためたり色を赤くしたりするおそれがありますから次に安心して日常お用ひになれるフケとり香水の拵へ方を御紹介致しませう

▼…ご 自分でお拵へになるとも一瓶（一ポンド入）十五錢か二十錢位で藥種屋で調劑してくれませう

アルコール　一〇〇瓦
リスリン　二瓦
レゾルチン　三瓦
サルチルサン　一瓦
ヒマシ油　五瓦

これに少量の薄荷の粉末をお加へになつたら一層すがすがしいでせう（エンセル美粧院松下夏子氏談）

冬頻發する咽喉と耳の疾病（2）

關東廳旅順醫院耳鼻咽喉科部長　大藤敏三

急性口蓋扁桃腺炎

口蓋扁桃腺とは俗に言ふ扁桃腺で口を開くと舌の側に前後口蓋弓の間に見える臓器で淋巴濾胞と間質結締織とから成立つて其表面は凹んだ小窩を示してこの中を探ると一寸も二寸も内部へ陷入してゐる事がある。壓迫するとこの穴から黄色の膿汁が飛び出す事がある所謂扁桃腺肥大とは之が口腔内か或は頸部の方へ腫れ出したもので普通素人には口腔内へ腫れ出した場合しか分り難いものである。著るしく肥大してゐると呼吸が不完全で夜分睡眠中には鼾をかく、聲も含み聲で明瞭を缺く

日頃は

其他に自覺症候といふものが無いが、風邪を引いて咽頭を病む時は大抵先づ急性扁桃腺炎に罹る人である。扁桃腺小窩内には無數の細菌が潜入してゐる、溶血性連鎖狀球菌以外にもヂフテリヤ菌も棲息し得る所であるが一朝身體の違和來るや此の暴動を見て高熱、咽頭痛を發し病床に伸吟するに至る、日本の蘭漢醫として有名である片倉元周の著書に靜倹堂治験といふのがある、その中に纏喉風の名の下に其症候治療を記載してゐるがこれは肥大症の人が、急性扁桃腺炎を起し膿瘍を形成したもので實に水穀を通ぜざる程の苦痛甚だしいものがある、常日頃扁桃腺肥大を持つてゐる人は屢々この膿瘍を病む者である殊に滿洲に於て屢々と實驗したところの者である、周圍膿瘍から進んで頸部、胸部にも淋巴腺化膿や色々難しい名を以て呼ばれる病氣を惹起してくる、急性扁桃腺炎から、關節リウマチ、腎臓炎心臓瓣膜症を起して來る殊に腎臓炎は甚だ多い者である。概して治り易いが致命的な場合もある。雪の降る頃高熱を發して咽頭を病み櫻の咲く頃心臓瓣膜炎に惱んだ友人があつた、兎に角不幸な合併症を防ぐ事を努力するために可及的速かに醫師の手に委れる事である一般豫防策としては日頃の健康に過信して亂暴をせずに衣食住を周圍に順應させると共に口腔の清淨をはからればならない、これには一杯の含嗽を以て充分であらう、又細菌の巣窟である、肥大した病的扁桃腺は手術して除去しておく事である、その他齲牙も同樣である

滿洲婦人歌壇

橋口裕子

○傷つきてかへり來ませる人の話かたづなのみて聞きゐたりけり

○塹壕の傍らに立ち兵士一人子供あいてにたはむれてあり

○競馬場の踊りならむし人ら群れて言かはしつつ過ぎゆきにけり

○冷えびえと眞澄める空に聳えたち白塔の姿あらはにし見ゆ

○濕りたる黒土の上にベコニヤの花一つ落ちて朝は靜けき

家庭顧問

白ソコヒは通院しては治療出來ませんか

【問】私は今より十五年前片方の眼が白内障（白ソコヒ）にかゝり爲に中學も半途退學し種々治療をいたしましたが遂に治らず萬事に不自由で爲に就職口等にも大分影響を受けました、一昨年内地のある大學病院で某博士に診て頂きましたら手術すれば治るやうに申されましたが未だ今日までそのまゝにしてゐます唯今では勤めの都合上入院出來兼れますが通院しても出來る治療法はないでせうか（旅順三十一男）

それは不可能です

【答】四十歳頃からあとに發病する白内障は割合にたちがよく手術によつて完全に視力をとり戻す人が多いが、小兒から三十前後までに起る白内障の多くは複雜性白内障と呼び單純な白内障ではなく眼底、視神經、盲膜等に病氣があつて來るもので惡性の場合が多いのです、ですから手術しても視力の恢復は困難ですが、外觀がひどければ美觀的に手術する人もあります、手術の外は適當な治療法もありませんし、手術するとすれば通院は不可能です、何れにしても今一度專門醫の確診を求められた上で適當の處置を講ぜられたがよいでせう（三根辰一）

ハネフトン修繕　大連市初音町二七九　中川工場　電園三一四二一

佃煮
おいしくて榮養價が高い
貝や小魚類を材料に
學生や兒童の爲に

現今學生兒童の副食物たる辨當用の日常料理が一般に深く考究されず、それがため健康に多大の影響を及ぼし肉體の抵抗力が衰へ勝となりますが、育英の上に多大の障害を馴致するばかりでなく恐ろしい肺結核等の病魔に襲はれ取返しのつかぬ體になる事が往々あり全國を通じて學生の三割七分は殆ど榮養不良に陷り悲慘を極めつゝあるといふ統計は眞に遺憾な次第です。この發育盛りの學生兒童には魚の骨やその他抵抗力を作るべき礦物質含有（灰物）の多いもの卽ち貝類や小魚類小海老類等を常に與へることは極めて必要なことです、その人々によつて嗜好物に相違はありますが、差し支へない限りは成るべく多くこれを與ふれば身體が丈夫になり且抵抗力も增す事になります、それで最も榮養價に富み一般兒童の嗜好にも適するやうな貝類小魚類の佃煮の調理法を二三記して見ませう。

沙魚の佃煮

▲材料＝沙魚三百匁、醤油三合、ざらめ三十匁、水飴十匁、生姜十匁

調理法 先づ沙魚の鱗及腸を取去りよく洗ひ水氣をふき取り之を鹽にてよくまぶし一夜重壓をなし漬て置く。後これを又水にてよく洗ひ水氣をふきとり木炭のとろ火にてよくあぶり全く干物の如く燒けたならばこれを大鍋に入れて米の白水一升に大根卸し汁一合位を加へ輕く蓋をして汁のなくなるまでよく煮て又水にて洗ひ笊の上に引上げ置き、別の鍋の中へ醤油砂糖生姜の刻みたるものを加へ火にかけ沸騰したる中へ前鯊の煮たる物をくづれぬ樣に入れとろ火にて又よく煮る、汁が煮詰つた時水飴を入れて又よく煮る、この佃煮は極簡單な煮方であるが特に注意すべき事は

一、鯊は同じ大きさの新らしき物を選ぶ事

二、鯊を煮る時は炭火にて必ず長時間煮る事

三、水飴は極く軟き赤味のある物を選ぶ事

蛤蜊の佃煮

▲材料＝蛤蜊の剝身三百匁、醤油五合、鹽五合、酒一合、生姜十匁、ざらめ十匁

調理法 先づ蛤蜊の身を燒き淺き器に入れて蒸氣にて約三時間位蒸し之を熱いうちに深い器に入れ醤油及び生姜の汁を加へて一夜漬け置き、後これを全部鍋に入れてよくかき混ぜて火にかけこれに酒及び砂糖を加へ汁のなくなる迄よく煮詰めて用ひる、なほ注意すべきは蛤蜊を煮る前に水一升の中へ酒石酸十匁を入れてよくまぜこれにつけ置き三十分程してよく洗ひ汁氣をしぼつて煮ろ。

蝦の佃煮

▲材料＝小蝦三百匁、醤油三合、酒一合、味淋五勺、鹽二合

調理法 先づ小蝦をよく水洗ひし蒸器にて約一時間位蒸し之を鍋に入れ醤油を加へ次に鹽を加へ之を又一夜浸け置き火にかけこの中へ酒味淋を加へて極めて弱い火にて煮詰めて用ひる、注意したいのは水一升の中へ唐がらしを十本ばかり刻み入れ此水の中へ小蝦を入れて約二時間浸けてから煮ず

正隆銀行　頭取　安田善四郎

文藝春秋　十二月号　附録 文壇ユーモア　定價四十錢
刻下愛國運動を語る座談會
權藤成鄕氏を中心として（國家非常時緊急時、勃然と湧く愛國の熱誠、權藤氏は農村自治を熱叫して立ち岩田富美夫北原龍雄の兩氏愛國團體の正體を批判して餘す所なし）
出版物の發賣頒布禁止に就て…草野豹一郎
現代思想實地調査　第一回―サラリーマンはどう考へるか?（勤勞生活大衆は何を考へつゝあるか何を求めつゝあるか?彼等の胸奥を知る本誌獨自の一大計畫を見よ）
青島脫出記（一九一三年歐州大戰の砲火の中青島上空を飛ぶ一獨逸飛行機、上海、長崎、伯林と空の悲劇が……）独大佐プリューショフ
★上泉信綱と宮本武藏…直木三十五
藤原銀次郎（人の評判）
愚連隊興亡記（これこそは血で書いた文、ギラギラ光るドスを、ピクピク動く人間の肉片を!）…陸直次郎
雲井龍雄遺聞…入澤達吉
宇垣出現の暗雲（政界夜話）…城南隱士
新聞紙匿名月評…S・V・C
ラヂオ匿名批判…AKA
財界人物評…柳瀨眞逸
谷崎潤一郎氏の文章…深田久弥
新大統領ルーズヴェルトと國際聯盟…高田元三郎
創作　畫家と藝妓…廣津和郎　母…加藤千代三　空想の蟲…尾崎士郎
暦の神祕性（科學者の眼下に曝された暦の新奇なる卓見!）…藤原咲平
東京市麴町區内幸町一ノ三　大阪ビルディング四階　文藝春秋社　振替東京一七六〇二番

市川左團次に物を訊く座談會
劇壇今昔、故人新人、語り去り語り來る梨園第一人者。藝と人と氣品ともすがら興趣夢幻境!
質問者　淺利鶴雄　小出英男　里見弴　菊池寛　西村晋一
★混沌期に於る勞資兩陣營…石濱知行
★非常時下の政治を顧みて…蠟山政道
★世界の統制經濟化の傾向?…土方成美
ラヂオ匿名評を讀んで…矢部謙次郎
日大騷動と私…額田豐
火釣り道樂業（深夜圓タクが拾つた女客、何處までも降りやうとはしない!）…高田保
能面談…高野辰之
美術・骨董　話の屑籠…菊池寛
ナンセンス　ルウナの話　グラビア―主將談
隨筆　茶器の銘…高橋箒庵　中島商工大臣を中心に…戶川秋骨　蛙の村（短歌）…釋迢空　未曾有の珍事…島津久基　名古屋にての偶感…岡村金太郎　ダグの立體寫眞像…松岡讓　國語と法律語…船田享二　「房」…鈴木文史朗　舊議會の野次と論層…太田正孝　歌舞伎俳優の給金…三宅孤軒　跳ね橋（詩）…百田宗治　「ゴルフ」と禪…溝口直亮　豫感…國富信一　毛人臭は嘆く…矢部謙次郎　鐵砲獵雜談…小坂新夫　初冬雜筆…小川未明　移轉前後…齋藤茂吉　政治センチメンタリズム…奥むめお　茶道風景…上司小劍　議會の公開性について…佐藤恭　彫刻…石井鶴三

編輯全員死力を盡し心殘りなく本年を送る!
冬の千夜一夜　踊子の歸路…龍膽寺雄　アパートの裏口…武野藤介　柳橋の女…瀨戸英一　醫局の窓…正木不如丘　巴里の歩道…堀口大學　蛇になつた女房…下村千秋
（雪しんしん…肌寒さ爐邊につどひ、妖氣立つ四方山ばなし踊子の睡から夜が更けて怪話邪話はのんのんと浮き出づる。これはこれモダンな昔に、趣き深きアラビヤの夜話り!）

大連汽船出帆
●青島上海行　午前十一時　大連丸 十一月廿七日　奉天丸 十二月一日　大連丸 十二月五日
●天津行（天津潮航）　長平丸 十一月廿七日　天潮丸 十一月廿九日　長平丸 十二月二日
●龍口行　龍平丸 十一月廿七日
●芝罘、青島行（船客搭載）
●基隆・高雄行（船客搭載）　濟通丸 十一月廿八日
●長崎・基隆・高雄行（船客搭載）　山西丸 十一月廿八日　山東丸 十二月十日
●阪神行大連經由營口出帆　長順丸 十一月十八日
●營口大連行　清水・濱行　老虎丸
大連汽船株式會社　電話代表番號七一三一番

永和公司　電話七三七五・七八六八
阪神航路荷客扱店（大連須磨町）　澤山兄弟商會　電話園五三六五・四六八一
臺灣航路荷客取扱店（大連數島町）　丸二商會　電話五八八八、四二六四番
乘船切符發賣所（大連伊勢町）　ジヤパンツーリストビユーロー　大連案内所電話五五五四番

大阪商船出帆
門司、神戶（大阪）行　毎偶數日午前十時出帆
ばいかる丸　亞米利加丸　うらる丸　はるびん丸　香港丸　うすりい丸
上海・福州行　長沙丸　基隆・高雄行　福建丸　後三時出帆　盛京丸
歐州行（神戶、四日市、横濱經由）　紐育行（新嘉坡、香港）　船客設備なし　由船・畿内丸
天津行　貴州丸　河南丸　武昌丸
今治直行　横濱行　武昌丸　貴州丸　河南丸（客室完備）
横濱行　淺間丸（船客設備なし）
大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番

國際運輸株式會社營業課
御乘船切符發賣所　ジヤパンツーリストビユーロー　大連伊勢町案内所　同沙河口出張所　營口案内所　撫順案内所　奉天案内所　長春案内所　哈爾濱案内所
專屬荷扱所　大連市山縣通　電話三一五一番
二ホーム荷扱所　當社左記の場所にて荷物發送引受各地各港との連絡引換證發行致します　奉天・營口・公主嶺・鐵嶺・開原・四平街・長春・吉林・哈爾濱其他

阿波共同汽船
芝罘・威海衛・青島行　共同丸
芝罘・威海衛・仁川行　第廿六共同丸
芝罘行　第十八共同丸
仁川・鎭南浦行　長山丸
天津行　長山丸
青島行　第廿一共同丸
滿鐵さは貨物連絡取扱致候
阿波國共同汽船會社大連支店　大連市山縣通二〇〇番地　電園六八九一・五〇〇一
切符發賣所（大連伊勢町）ジヤパンツーリストビユーロー　電五五五四、七四三〇番

松浦汽船大連出帆
芝罘・八角・威海衛・仁川行　福壽丸　泰康丸　利通號
廣島縣・愛媛縣・岡山縣命令定期大連瀨戶内海線
門司・宇品・今治・尾道行　照國丸
宇品・宇野・今治・尾道へ接續いたします
廣島・愛媛・岡山三縣人に限り二割引致します
滿鐵さは貨物連絡取扱致候
大連市加賀町三〇　松浦汽船株式會社　電話六一二七・六一八番

島谷汽船大連出帆
朝鮮北陸行　北海道　鮮海丸　日本海丸　朝海丸
寄港地　鎭南浦・仁川・群山・木浦・釜山・浦項・境・宮津・舞鶴・新舞鶴・敦賀・伏木・函館・小樽・伏木・新潟行　明石丸
島谷汽船株式會社大連出張所　大連市山縣通一五三
代理店　大三商會　電話四七一一・三四八二
乘船切符發賣所　ジヤパンツーリストビユーロー　伊勢町案内所　電五五四四・四七一三

日本郵船出帆
歐洲行　靖國丸　たあばん丸　橋丸
近海郵船大連出帆
横濱行　淡路丸
神戶、大阪、横濱行　勝浦丸　相模丸　武浦丸
天津行　宮浦丸　芝浦丸　武浦丸
基隆、高雄行　神州丸　岩手丸

朝鮮郵船大連出帆
青島仁川行　會寧丸
朝鮮博多長崎鹿兒島行　櫻島丸
朝鮮鐵道各主要驛及本會社寄港地は貨物及證券行滿鐵との連絡貨物取扱致候
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係に依り變更することも有之候
水路圖誌海圖販賣所　キユーナード汽船會社船客業務代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所　大連市山縣通電話

日清汽船大連出帆
青島・上海行　華山丸　嵩山丸　唐山丸
代理店　大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番
專屬荷扱所（大連山縣通）國際運輸株式會社營業課　電話三一五一番

川崎汽船定期船　貨物及船客
各船 載貨重量（連）　建造（年）
名古屋、横濱、芝浦行
吳淞丸　浦鹽丸
詳細は左記へ御照會被成下度
川崎汽船大連代理店　大連市山縣通一九九
山下汽船株式會社大連支店　電話代表六一一八四

思い切りよく貸す　シチヤ　若狹町の博多屋　大連浪速下電七六七七

整骨專門　レントゲン設置　前田整骨院　（本院）大連市西通九三　電話八五七五五番　（分院）大連沙河口大正通一　電話九九六二番

滿日各地版

滿日印刷所　活版　石版　諸印刷

全滿鮮人代表 リットン報告反駁
吾等の生命線を切斷するものと 奉天で會合强硬決議

【奉天】リットン報告書は我等百萬の在滿朝鮮人の生命線を公然と切斷したものであると憤激した全滿朝鮮人はその僞らざる總意を世界の代表に認識せしめるため二十六日午前九時から奉天居留民會に全滿朝鮮人代表參集し大會を開催しリットン報告に對する猛烈なる反駁文を打電し國際聯盟の迷夢を醒ましめる處あったが出席者は奉天の外安東、遼陽、大石橋、營口、撫順、鐵嶺、開原、公主嶺、四平街、鄭家屯、新京、吉林、ハルビン、チチハル、一面坡、瀋海吉敦沿線方面、海龍、通化、西安、盤石等三十餘名であった

大石橋市民も報告書反駁
青年聯盟支部の決議

【大石橋】元滿洲青年聯盟大石橋支部員は同士を糾合しリットン報告は吾人の絶對に承服し得ざる所なりとして左の決議を爲し在ジュネーヴ國際聯盟に送附大いに反駁すべく其の手續きを取った

決議文

リットン報告は偏見と認識不足とに終始せり、抑々聯盟調査團たるや「支那とは如何なる地なりや」を明らかにし極東の認識を窮むるを使命とし支那の實體捕捉を主眼とするものなるに不拘、派生的なる滿洲事變乃至滿洲調査を以て先入觀とし依って東洋を立證せんとす、唯々局部的事變にのみ終始し支那の實相を窮め得ざる聯盟支那調査團の報告は遂に群盲評象を許するの類にして些の價値無きものなり

一、調査團は嚴正なる職分を沒却したり其の報告書は全文を通じて支那本位に取扱はれたり卽ち支那特有の蘇秦張儀の辯に迷ひ事實無根四離滅裂なる其の特殊性的虛構宣傳に欺瞞され支那本質の是正を缺げり

一、滿洲國は旣に日本帝國の承認に依って嚴乎たる實在を證し如實に進歩の途を辿りつゝあり、同時に日本帝國の正義は世界に明瞭なる筈なり、報告書にして支那の實相と我が同胞の信念に觸知し得ざるものあるに於ては其の蒙や洵に憐むべく我が同胞としては卿等の蒙を啓くは勿論唯正義を規範として眞の建設を辿るべし

一、リットン報告書結論第二章は聯盟調査委員の越權行爲なり、我が同胞は之れに拘束さるゝ義務更になし

蓋平附屬地 電燈開通の自祝
二十六日盛大に擧行

【大石橋】當地蓋平城内には大正十二年開設され當時四千燈を有した蓋平明興電氣股份有限公司ありて早くより文化の明晦に浴したが近年機械の機能損傷多く充分の光燭を出し得ず滅燈に次ぐに滅燈の有樣にて六〇キロ二千三百ボルトの發動機を有しながら二千六百燈の不振狀態を

繼續 してゐた、然るに昨年十二月中旬早くも大石橋電燈事務愛甲氏は城内支那側各要路と交渉幾多の苦節艱難を排して遂に大石橋電燈株式會社の投資會社として日支合併新會社「蓋平電業株式會社」と銘打ち爾來着々と改善補修に努めたる結果漸次性能は發揮され汽罐の取替へ其他不良箇所附屬物等の改修に依り二千六百ボルトの性能は十二分に發揮され且つ二十五町を離れたる滿鐵附屬地に新規進出を圖り明治三十九年以來ランプの非文明的薄明りに苦しめられたる蓋平附屬地も爲めに文化の恩惠に浴し得る事となり茲に日滿共存同榮をモットーに日滿親善の實を擧げ此の光澤に浴されたる日滿人は共に歡喜しつゝあり斯かる意味に於て二十六日午後四時より附屬地いろはに於て自祝の

意味 を持ち蓋平郵便局長驛長警察關係方面地方事務所公學堂地方委員を初め日支方面有力者を多數招じ盛大なる慶祝宴を張った定刻愛甲事務招辭を述ぶれば佐竹驛長客側を代表して挨拶を爲しいろはの新進妙齡紅連有の斡旋裡に祝杯を重ね和氣靄々裡に午後九時散會したが蓋平に於ては近來稀なる盛宴であった

西豐縣近況
（二） 經濟と文化の一般

三、文化と教育

教育は現縣長馮慶氏が北平高等師範出身にして奉天省の教育科長であった關係から縣民の教育に一隻眼を有し着任以來鋭意教育の普及と文盲退治に努力して來た結果教育文化の向上著るしいものがある、就中特に注意すべきは普通中等兩教育の外民衆の教育である、卽ち文盲退治五ケ年計畫を樹て今後五ケ年間に文字を解しないもの一人もなからしめる理想の下に縣民教化總動員を斷行し僻村にいたるまで一齊に民衆教育を開始したこの結果事變發生後における民衆學校は三百餘に達し村内各部落の農民等競って好學の風を生じ卒業生一萬六千餘名を算するに至った更に貧兒のためには貧兒學校を設立する等教育熱の勃興まことに賞讚に價するものがある、民衆貧兒の兩學校は何れも縣費支辨である

普通中等教育にいたっては著るしき進歩を遂げ事變發生後でも匪賊の跳梁激しい伊通縣境のものを除き依然として授業を繼續してゐる、殊に最近では全縣下に亙って高等小學生には悉しく日本語を課する等極めて進歩的にして校内の整頓また立派なものである、嚴寒の候でも午前七時開校、街頭に日本語を聞くやうになった、全縣の教育概況左の如し

區別	學校數	學生數	休校數
城區	一六	二、四七二	一
一區	一八	七七九	二
三區	一五	六八七	三
四區	一六	二四四	一
五區	一七	八七九	一
六區	一七	七八三	二
七區	二三	九四九	二
八區	一七	七二六	二
九區	一二	二九四	七
總計	一五一	七、八〇〇	三一

このほかに縣立男子師中學校、女子師中學校、同男子職業學校同女子職業學校各一校、私立女學校七校あり、貧兒學校には百二十六名の生徒を收容してゐる、民衆學校には縣費をもって貧兒學校放課後約一時間づゝ十五歳より五十歳前後までの無學者に民衆教育を施してなりその生徒數は一定してゐない

四、宗教

縣内の宗教は大部分回教にして天主教、基督教が一部を占めてゐる、回教徒は全縣約七百戶約四十名、天主教徒は佛人宣教師の下に約百五十名あり基督教徒は約六十五名である

五、交通通信網

縣内に通ずる鐵道は開豐線のみである、道路は他縣に比して稍々良い、通信網にいたっては如何なる僻村の部落にも縣設電話のない所なく私設電話も相當數に達してゐる、本縣が匪賊蝟集の隣接諸縣に卓絶して縣内全く賊影を認めないのは行財政の行き屆いてゐるのと文化教育の普及してゐるのと更に縣民の自治自衞心の旺盛であることにもよるが通信網の完備に負ふところもまた大である

六、衞生

縣民の衞生思想も他縣に比して高く西豐市街の清掃も行き亘り衞生署の設置をみる、城には無料診療所もある、無料診療所は本市七月一日開所し所長は南滿醫學士李松圃氏が當り所長以下醫師三名助手一名看護婦五名產婆一名あり病室六室を有し四十名を收容することが出來る、費用は縣費毎月一千元を支出し入院者は食費のみ自辨となってゐる、現在の入院患者十五名施療患者二十餘名に達してゐる

活動寫眞常設館 旅順に新設
明年陽春の頃開館

【旅順】豫て出願中であった活動寫眞常設館は二十四日附を以て許可の指令が下りた、基礎工事の一部は年内に起工明年陽春匆々開館の豫定で建坪二百十八坪工費約一萬圓木下組が請負ふこととなった竣工の曉は階上特等席の收容人員百五十名（この内約七十名位は座敷となす）階下普通席は三百五十八名總收容人員約五百名で全部椅子席である、尙本館が出來上るとファン多年の希望であるトーキー映畫の設備もあるから旅順市としても面目が保てる譯である

煙突を爆破

【奉天】奉天地方事務所では二十八日午後二時から鐵西工場の煙突を爆破するので其の時刻には附近通行一切は嚴禁するが危害を蒙らぬやう一般に注意されたいと

旅順の滿洲神社 近く請願書提出
第一期豫算額廿萬圓

【旅順】滿洲神社奉建會幹事會は二十四日午後二時半から旅順市役所に於て開催の結果第一期の豫算額二十萬圓を以て着手の第一歩を踏み出すことゝなり近く關東廳に向って請願書を提出認可指令と同時に一般の寄附金募集を開始することゝなった

奉天滿洲神宮 改めて審議
地委懇談會

【奉天】奉天地方委員懇談會は二十四日午後一時から奉天事務所會議室に於て開催され

一、滿洲神宮奉建の件

一、奉天の通信網を大連新京と同樣に擴張せられるやう全權府に請願する件

一、奉天における中等學校級增加の件

の諸件につき協議の結果神宮奉建問題は建設に異論はないがまだ確定的具體案の作成を見るに至らないので成案を得た後改めて審議することゝなり中等學校の學級增加の件は明年の中等學校に入學希望者は既に三百廿名に達し之に對し奉中の收容能力は百五十名でその半數以上は收容出來ぬことになってゐるが之が緩和策として奉中の二學級增設方を滿鐵に請願することゝなって午後四時過散會した

宣撫員の第二工作

【奉天】熱と力とによって危地に出入し挺身宣撫員としての重任を果してゐる滿洲協和會では第二工作に移る必要を痛感したので各地に派遣した各宣撫員を一先づ奉天に歸し第二の工作案を提げて再び各地に向ふことゝなった、今回は匪賊の橫行により荒廢に歸した部落民を愛撫し餓たる民にパンを與へ燒却された橋梁を修理する等重要任務に就く豫定である

撫順の遭難部落民救濟

【撫順】撫順大東洲部落民救濟のため來城せる奉天省總務課岡村一郎氏は撫順縣公署と種々具體的救濟方法考究中であったが愈々その方法を得廿六日午前七時公安隊騎馬隊〇〇名に護衛されて出發することゝなったがその方法として先の撫順興家溝及千金堡方面の罹災民救濟と殆ど同樣手段に依るものとし家屋建設資金、死亡者、生存罹災者、年齡緣邊有無等に至るまで詳細取調の上それぞれ支給される譯であるがその金額に於ても一萬四千元程度にして充分なる見込に同部落民も今日の日を期し喜び迎へてゐる譯である

日滿教育者 撫順で懇談

【撫順】日滿教育者の親密を計るため撫順に於ては二十四日午後一時より撫順高女に日滿教育者懇談會を開催し、出席者日本側寺田、植村、楝、辻、杵淵、石原、山本、山田各學校長、大佐圖書館長、高久協和會常任幹事等出席、滿洲國側于教育局長、馮督學官ほか數氏の出席ありて和氣靄々裡に第一回の懇談會を終了した、引續き一同は東七條小學校及撫順圖書館を參觀し午後五時散會した

需要增加に 撫順炭山元繁忙
幾多の新規施設完成

【撫順】銀高及關稅の障壁を越えて南北支那への輸出增、船焚料の增加等著るしく撫順炭の需要を增加し鐵道部は貨車の配給になやみ自然輸送上の不足を來してゐるが撫順山元に於ては最近八百廿車卽ち約二萬九千噸を處理し本線への發送は七百車（二萬噸を越える）を發送しつゝある狀況である、しかもこの間塊炭の急激なる需要增は山元に於てこれが對策に幾多の新規施設となり或はメッシュの交換となる等塊炭の增收について選炭係を中心に非常な努力を拂った結果最近漸く完成をみた

塊炭增收策

【撫順】塊炭の急激なる需要增に對して山元たる撫順にては如何にして需要に應じ得るか卽ち如何にして塊炭を增收し得るかについて種々考究の結果別項の如く最近に至って漸く完きを保し得るに至った卽ち東鄉坑に於ては選炭場に粉炭のベルトコンベアを新設し貯炭ホッパーより粉炭の貯炭場へ送る新施設をなし廿五日よりこの實作業に着手することゝなった、之がため東鄉坑は二千七百噸の增積をなすことゝなり古城子にては新たに八萬噸の粉炭貯炭場を設け極力塊炭の發送をなし、二千噸餘の粉炭を新設の貯炭場に貯炭することゝなった、更に幾多の對策が講ぜられつゝあるから茲に塊炭增收の問題は完全に解決せられ山元發送が多きを加へるに至るであらう

名所古蹟を調査
後世に永く傳ふべく 文教部において決定

【新京】交通部に於ては在來滿洲の多年の歷史にも拘らず滿洲國人一般に名所古蹟の存在を知らぬもの多いに鑑み之等國人の懷古、從來の東洋的民俗風習を將來に殘す一助にもと各方面に亘り散在してゐる名所舊蹟の調査保護をなし後世に傳へる事になり外務各省關係當局に之が調査方を命ずる所あったが完成の曉は共に滿洲國人のみならず滿洲見物視察等の爲め渡滿する者又は研究者に取って多大の便宜を與へる事にもなるので非常に期待されてゐる

敦圖間一帶の地は邦人移民には好適
拓務技師一行視察談

【奉天】農業移民の適地調査の爲め吉敦沿線一帶を踏破して拓務省技師一行は二十五日午後一時三十分着列車にて奉天に歸來したが大和ホテルにて拓務技師加藤久男氏は左の如く語る

敦圖沿線も調査したが乘物は主に馬で

既設の 部分だけは汽車を利用した、ハルハライから向ふは匪賊の危險があるので飛行機から上空視察をやった、あの邊は一帶に山が多いので從って雨量も多く灌漑の便は良いから水田などにはもってこいのところだよいだらうと思ふ、しかし山嶽國に育った日本人には生活し地帶が多いので大面積の耕作適地は少いかつ集團移民にはどうかと思はれる、水利の便は良いが土壤は北滿に比して惡いやうだ、朝鮮人が多數進出してゐるのには驚いた、主に水田をやってゐる、將來は益々發展することだらうと思ふ、交通の便は

兎に角 良い、拓務省が此の地方を今後の集團移民地と決定するかどうかは歸京後更に協議せなければ判らない

なほ一行は一兩日奉天に滯在の後奉山沿線の適地調査を行ひ今月中旬頃歸京の豫定である

日滿結婚媒介所
警察からちょつとお灸

【奉天】日滿兩國の親善は何よりも先づ精神的愛と肉體的愛の結晶たる所謂人間愛の發露により始めて完全なる效果を齎すものであるとなし市内靑葉町四番地に日本人と滿洲國人の結婚媒介をなす日滿人相互の結婚媒介所が現はれ日滿人から多大の興味を以て注目されてゐるがその筋でもその成行を監視してゐる折柄某新聞に結婚申込者に關しては完全なる身許の調査をなすといふ廣告が出たので自由營業であるべきものが許可營業の行爲をなす結果となりこれは不都合だといふ處から奉天署では廿五日早速その主人を呼び出し注意した、しかし同人の申し立によればその廣告は新聞社で勝手に書いたので自分は知らなかったと責任を回避せんとしたが一先づその廣告を訂正することにして引下らしめた

萬家嶺派出所

【瓦房店】瓦房店警察署管内萬家嶺警察官吏派出所は萬家嶺附屬地の北端にありて治安維持の任を双肩に擔ふ派出所として且つまた一日十數回驛取締出場に七八分を要し不適の位置であったが大内警察署長、小椋驛長、松本自警團長等の斡旋にて多田工務事務所及宿舍を一ケ月六十圓で協定改築し廿五日午後一時より瓦房店神社森社司大内警察署長、田村驛長其他萬家嶺有志參列修祓式を終ったが瓦房店警察署中一番モダンな派出所となった

鐵橋開閉停止

【安東】朝鮮總督府では鴨綠江鐵橋の開閉を十二月一日から停止する旨發表した

瓦房店の成績

【瓦房店】滿鐵地方部滿洲日報兩社主催無料健康診斷は十八日より廿四日迄毎日午後一時より午後四時迄瓦房店醫院に於て小野村院長以下醫師總出で施行したるが地方事務所吉村社會主事の宣傳宜しきを得健康體の者迄進んで診斷を受け保健思想の鼓吹注意力を喚起し二百六十八名の好成績を擧げた

旅順の健康週間 全般的に好成績
滿洲人の受診目立つ

【旅順】去る十八日から一週間全滿的に行はれた第二回健康週間中旅順に於ける總受診者は約五百卅餘名に達し中には一家揃って診斷を受けた向もあり豫期以上の成果を納めた、總受診者中内科としては百六十四名、小兒科は百三十九名、咽喉科は五十五名、眼科三十名、產婦人科二十一名、外科五名にて其他は殆ど齒科に赴いてゐる今回の健康週間に於て最も新らしいことは滿洲國人が若干受診したことで一般から見て内科、齒科方面では此診斷に依り大に自覺せるもの生じたとは健康週間實施第一の目的を遂行し得欣快に堪へない事實であった、尙宮竹藥店から投藥した人員は百七十五名あった

會と催し

●●新京商業演奏會【新京】來る二十七日午後六時半より新京商業學校講堂に於て同校々友會主催の第四回秋季演奏會が開催されるが商業學校生徒は勿論新京洋樂會員並に西廣場小學校等の愛らしい兒童も仲間入りをして催されることになったが一般にも公開される由である

●●奉天で服部隊長歡迎宴【奉天】東邊道一帶の討匪を決行し武勳を樹てた我服部部隊長は廿四日一先づ奉天に凱旋したが之に對し在奉各機關代表等は大いに感謝し將軍の勞苦を犒ふ意味に於て廿四日午後六時から奉天ヤマトホテルに歡迎會を催し東邊道の救世主義等服部將軍に對し衷心感謝の意を表し交驩三時間に亘り午後九時頃盛況裡に散會した

●●奉天敷島校音樂會【奉天】敷島小學校では二十七日午後一時から同校講堂に於て創立記念音樂會を盛大に開催すると

●●營口署長歡迎會【營口】新任寺田署長の歡迎會は來る二十九日午後五時より公會堂に於いて開催の筈にて當日の會費は地方事務所滿新にて會員券に引換られ度いと

●●鞍山の講演會【鞍山】鞍山地方事務所では大連居住の陸軍中將高柳保太郎氏を招聘し來る三十日午後六時から小學校講堂に於て「滿洲問題と國際聯盟」と題し講演會を開催するから一般多數の來聽を歡迎すると

●●鞍山小學校音樂會【鞍山】鞍山小學校では既報の通り二十八日晝夜二回に亘り一大音樂會を開催することに決し各學級共熱心に練習中であるが當日晝は午前九時から正午まで幼稚園兒の父兄並に中間通學兒童の父兄姉を招待する夜は軍警慰安並に一般父兄のため開催するが父兄に取っても子供等にとっても非常な期待と興味を持たれてゐるから定めし盛況を呈するであらう

●●大石橋修養團講演會【大石橋】來る二十八日大石橋地方事務所主催にて修養團講演會開催さる由なれば多數來聽ありたしと

十一月二十八日午後一時半より一般婦人の爲め、午後七時より官市民一般の爲め、場所滿鐵社員俱樂部、講師高橋昭道先生、演題未定

●●鐵嶺の滿鐵下附金運用協議【鐵嶺】今度機關の縮少に依る市況不振の救濟のため滿鐵より鐵嶺市民に下附された金一萬圓の受領報告とその運用方法につき二十七日午後三時より商議樓上に鐵嶺振興委員會總會を開催し種々協議を遂げる豫定である

●●保々氏新任披露宴【奉天】協和會理事保々隆矣氏の新任披露宴は廿五日午後五時半からヤマトホテルにおいて開催されたが、約八十名の列席あり、保々氏は協和會の使命について一場の挨拶をなしたが、今後協和會としては法律相談訴願所を開設し、一般大衆の訴願にたいして處理する考へであると述べ、稻葉博士の來賓一同を代表した謝辭あり八時十分盛會裡に散會した

沿線往來

▲服部旅團長　廿四日來奉

▲櫻井兵五郎氏（代議士）　廿四日京城へ

▲井上好德氏（奉天造兵所會計課長）來奉廿五日ヤマトホテル投宿

▲揚松氏（滿洲國總督府囑託）　同上

▲笠原孝士氏　同上

大阪優良商工案内
印刷インキ製造　オフセット版　石版　活版　新聞輪轉　平台版　寫眞版　タオル用　印刷機械　其他材料　大阪印刷インキ製造株式會社
電燈照明器具　照明器具は何でも御ト專門で信用ある　合名會社北中製作所　大阪市南區谷町六丁目　電話東八三五、五七七
裝飾材料　賣出用品　花環徽章　値札紙　平野高正堂
ハギレ卸　津村合資會社　大阪市南區瓦屋橋
牛エリ問屋　勝本久商店　大阪市南本町三丁目
新年ヱハガキ　初田屋商店
ケーオー印　手袋靴下卸
セルロイド板各種　セルロイド各種加工品製造　合名會社成田商店セルロイド部　大阪市西區新町南通三丁目二四
敷島齒ブラシ　要彌三郎商店
羽子板と正月物品揃　中佐總本店
手袋靴下　六新商店
名入萬年筆　信永堂製作所
滿日案内

殿臣の部下約一千 歸順式を擧行
殿自身も近く歸順か

【吉林】吉海線汝搭山附近に蟠居中の殿臣の部下劉東碑は一味約一千名を引き連れて歸順する事となり二十一日五百名二十二日五百名の兩日に分け歸順式を行つたが右一千名の内百名を選抜し今後同地の自警團にする事となり目下選擇中で有る、その他の殿臣一味も今回我が皇軍の威力と自己の非を覺りて再度歸順申込みをして來た事は既報の如くなるも未だ具體的な解決も付かず來る二十四日之れが歸順問題に對し各方面首腦關係者參加の上論議さるゝ事となり殿臣も今度は愈々正道に立ち歸るべく近く圓滿な解決が着くものと見られて居る

東豐一帶の 治安全く確立す
盛大な安民大會擧行

【鐵嶺】東豐縣城大肚川を首め縣下各地は過般來匪賊の跳梁激甚を極め通信機關は杜絶状態に陷り治安紊亂、經濟界は衰微の極に達し正に暗黒街の觀を呈してゐたが皇軍一度び同方面に出動し縣下の討匪に奮戰した結果今や治安確立し商取引は漸く圓滑となり通信機關整備し列車亦開通、縣政の改革成り活氣滿ち平和と新興の氣運は各地に漲り王道政治を謳歌し皇軍歡迎の聲は各街々村落に揚がり繁盛の光り縣内に輝くに至つた、殊に去る廿日城内に開かれた安民大會當日は縣民喜々として相集まり日滿國旗を打振りつゝ擁右列をなし同縣未曾有の盛會を呈した

通江口で交戰

【鐵嶺】二十三日午前一時半鐵嶺守備隊小松部隊及び鐵嶺保安隊二百名は深夜に乘じ山頭堡村を經て昌圖縣通江口方面に出動し同日午後一時頃我が中島部隊の猛撃を受け開原縣双樓臺より敗退し來つた匪首金山好、新天下の合流賊團六百名と通江口にて遭遇し遼河を挾み猛烈な交戰を演じたが我が軍の猛射に賊は多大の損害を蒙り西方に潰走した、我が討伐隊には一名の死傷もなかつた、右日滿軍警は廿四、廿五の兩日に亘り凱旋歸鐵した

磐石附近一帶の 政治工作進捗す
慘澹たる匪害の跡

【吉林】吉海線磐石附近一帶は匪賊に依り被害甚大にして同地住民の困窮言語に絶するものあり同地に派遣中の政治工作員一行も懸命に活動中であるが何分土地の資産家及び有力者は各所に避難して居るため折角の活動も頼るべき筋なく尙又商人の悉くは掠奪に遭つた爲め資本及び商品なき處より同地には飯店の如きものなく一部住民は極度の

不便 を感じて居る、故に同地の現在商賣をして居る様なものは一日の賣上金で品物を買ひ入れ其の品を買つて又獻品を買入れると言ふ様な有様にて工作員一行は同地の恢復を計るためあらゆる方法を講じて宣傳又は施療に從事し各所に避難中の有力者及び資産家の歸鄉を奬勵して居る状態である、之れが爲現在政治工作班中日々成績を擧げて居るものは施療班にて附近貧民は病身でも金なきがため治療出來ず幸ひ施療班の無料診斷及び投藥に感謝し老若男女を問はず痛さをこらへても治療を乞ふと言ふ現況を示して居る、然るに匪賊本來の業行として襲撃あらば婦女子に手をかけるため現在十八歳位より以上の婦女子は各地に避難して皆無の如く只現在居るのは貧民の婦女子に過ぎずして男子のみ殘つて居るけれ共現在

酷寒 の期に入つて食ふものもなく困窮の現情を示して居るので之等救濟のため米一千石の發送方請求有り追々と治安も確定されて過般來より二百四十名の治安局員を設置しこの費用四千圓及び磐石煙筒山間電話復舊費二千圓の費用をかけて同地の治安に當る事になつたが最近至極平穩となり磐石治安局長徳明なるものも誠に努力して其の成績良好なる由並に二十二日煙筒山より政治工作費として二千五百圓の要求あり各々首腦部の決裁を得て近く發送する筈である

鹽廠派出所竣工 旅順管内鹽廠派出所は今回王家店會の寄附した三千九百圓をもつて新築成つた、總建坪四十六坪七合一勺、これで旅大南道路に面した各派出所は全部立派に近代化されることになつた(寫眞は新派出所)

金山好の部下

【鐵嶺】二十三日午後四時頃平頂堡の西北二十五支里なる前施家堡子村落に金山好の部下十七名の一團が移動し來つたが同夜十一時頃何等掠奪もせず興隆臺に引揚げたがまた同夜同様金山好の部下四十名が施家堡子に現れ間もなく小高力屯に移動し去つた

六百の匪賊團 保衞團と交戰

【吉林】二十二日午前五時頃匪首老六および登山好の率ゐる部下約六百名は雙河鎭東南方三道河附近を襲撃し掠奪を逞しふせんとしたが第七區保衞團の應戰に依り約一時間交戰後六時頃南方に向け遁走した双方の死傷未だ判明せぬが其の後の治安稍恢復し現今〇〇軍の駐在に依り住民も安定しつゝある

凱旋の馬車馬狂奔 歡迎の少女轢かる
鐵嶺軍隊歡迎中の椿事

【鐵嶺】交通事故の極めて少い鐵嶺の靜かな街にこれはまた悲慘な交通椿事を惹起した二十四日午後二時二十分開原縣の匪賊討伐を完了した某部隊は約二ケ月振りで鐵嶺附屬地鐵道西の兵營に凱旋することゝなり、開原馬家寨を進發し行軍をなし騎兵を先頭に數十臺の軍需品を滿載せる荷馬車を

後方 に連れ鐵嶺市街に入つたがこの日歡迎市民の集合地と定められた附屬地松島町と北五條通りの交叉十字街路一帶には歡迎の人山を築き人垣は歩道から車道に溢れ出る有樣であつた、石松履物店の店先の人垣最前線にあつた鐵嶺地方事務所工事係勤務齋藤太郎二氏の息女信子(ヵ)さんが夢中になつて荷馬車の長列に見入つてゐた時狂奔した馬四頭立ての右軍用馬車のためかつさらはれアワヤと云ふ間もなく其の場に轉倒無殘にも馬蹄にかけられある大きな安部馬車の車輪が胴體を轢きメリメリと音をたてる樣にして轉がり進んだのだつた、多數集まつてゐた歡迎の人達は餘りにも瞬間的な出來事に施す術もなく馬車の通過した後に人事不省に

陷り 斃れた信子さんを發見してはじめて驚き其處から一丁と離れてゐない滿鐵病院に擔ぎ込んで應急手當を加へたが其の時間を經過しても意識不明のまゝ重態に陷つて居り胸部腹部その他重傷なので生命を取止めるかは覺束ない模樣で容態が憂慮されてゐる

信子さん 遂に絶命

【鐵嶺】既報去る廿四日午後二時頃匪賊討伐から凱旋歸鐵した我が某部隊を歡迎中、軍用荷馬車狂奔し之に轢かれた鐵嶺地方事務所工事係齋藤太郎二氏の長女信子(ヵ)さんは瀕死の重傷を負ひ當地滿鐵病院に入院手當を加へたが懸命の看護も効なく遂にその日廿四日午後六時四十分絶命した葬儀は廿五日午後三時西本願寺にて同級の二年女生徒や部隊長等其他各方面の同情集まり多數の參列者があつた

新京警察署 改築に決定

【新京】加速度的に增加する人間と田舍の域を脱し刻々と都會化する新京はそれに伴つて自然各種犯罪取締事項も多くなり、新京警察署では從來の官廳では到底今後の事務に種々不便を感じるので、これが改築を計畫し既に具體案もなり本廳の許可あり次第直に着手する段取となつてゐたが先般高橋警務主任の赴旅に依り之が決定を見七萬圓の豫算を計上し明春解氷を待ち本署に隣接して擴張工事に着手する事になつた、尙之が出來上り次第現在の事務所を一應新廳舍に移し更に別個な豫算を以て現在の廳舍に大改築をほどこし擴張を圖るに決定したが警察事務も自然圓滑自由に進ぶに至るであらうと非常に期待されてゐる

新義州の炭價を 五十錢高に改正
滿鐵の石炭價値下げ

【安東】滿鐵石炭炭價は二十四日全滿一齊に値下げを斷行したが、その結果安東販賣所直接の影響は約八萬圓の減收となるものと見られてゐる、然して安東、鷄冠山間に於ける現行值段よりの減額は左の通りである

切込	十二圓五十錢	七十錢引
塊炭	十四圓	五十錢引
中塊	十三圓八十錢	五十錢引
特別粉炭		一圓引
並粉炭		九十錢引
煉塞煉炭	十四圓五十錢	五十錢引

なほ今回の値下げは工業用炭たる粉炭類の値下げを中心にしたものであるが、茲に注目すべきは從來の新義州炭價の七十錢高査定(安東炭價に比較して)が今回より合理的に右の如く毎噸五十錢高とされた結果安東地方の値下げ率より總體に二十錢宛增値下げされたことである

切込	九十錢引
塊炭	七十錢引
中塊	七十錢引
特別粉炭	一圓廿錢引
並粉炭	一圓十錢引
煉塞炭	七十錢引

安東縣農會秋季例會

【安東】安東縣農會秋期例會は二十日午前十時より縣前縣農會々場に於て開催されたが、召集された縣下六十八ケ村の村長をはじめ縣長代理、高岡參事官、警務局長代理立山指導官等出席、十數項に亘り協議を重ねたが主なる事項は次の各項である

一、各管轄區域内の道路修理
一、山野の荒地には柞木を播種又は植付ること
一、安東地方に需要多き棉花生産に努力すること
一、養蜂の奬勵
一、地方財政收支相償はざるに依り未納者に至急納入せしむること
一、投恤をうけたる高粱千石を地方貧民に給與すること
一、村丁死傷の場合之に對する慰藉方法
イ、戰死者に五百元
ロ、重傷者に三百元以下
一、軍用に供せし馬車の損害賠償

新京に建物會社 五百萬圓で設立
市民から期待さる

方法

【新京】南滿鐵道を終點とし東支鐵道との連絡地點として僅かの特産物の集散、滿鐵人の僅少な居住地として露命をつないでゐた長春は滿洲國の成立に依り俄然活況を呈し、名も新京と改められ蘇くばかりの人口の激增を來したがこれが爲め住宅難は目下の新京のガンとも稱せられ各方面の建築物の增加にもかゝはらず人口の增加は加速度的な數字を見せ兩三年間は到底現在の住宅難からのがれる見込もつかない有樣であるので市内有志寄り々々之が打開策研究中であつたがその結果資本金五百萬圓の建物會社を設立するの案成り具體案出來次第滿鐵其の他關係官廳の諒解許可を得て株の募集にかゝる事になつてゐるので一般住民に非常に期待されてゐるが何分多額の資本金であるがため新京といふ局部的な地方であるためはたして成功するか否やは危ぶまれながらかゝる企圖の新京に生じた事について喜ばれてゐる

服部部隊凱旋

【四平街】二十三日當市に一泊した、服部部隊の精鋭高野尾部隊並に〇兵隊、△兵隊〇〇〇〇名は中央地區の掃匪も一段落ついたので二十四日夕、七時十五分發と八時發の二箇列車に分乘、奉天に向つたがプラットホームには山岸地方事務所長を首め市内各團體代表、守備隊司令部代表、婦人會員外多數の有志が出發三十分前より雲集し折柄の氣溫の低きをものともせず、將兵達の接待や慰問に努めてゐた定刻發車の合圖と共に列車が靜かにホームを滑り出すや、老も若きも女も一樣に帽子を取り、提灯を振つて怒濤の如き萬歲の聲を浴せ、久方ぶりに麗しい歡送風景を描出した

鐵嶺保安隊を 整理

【鐵嶺】去る廿二日鐵嶺縣公署に於て警務局長は治安維持の協議會を開催し縣下匪賊漸く影を潜するに至つたので財政整理必要上保安隊員のうち百名を淘汰整理し目下城内編譯醫院内に開設せる公立醫院を縣政府にて買收縣民の救濟を積極的に行ふことに決定した

鴨綠江鐵橋 通行路改修

【安東】安義に跨る鴨綠江鐵橋の兩側通行路の敷板は腐朽甚だしく最近に於ては通行に危險を感ずる樣になつたので二十五日より向ふ十日間改修することゝなり既に着手したが、同改修期間中は自動車サイドカー等は絶對通行を禁止することゝなつた、尙人力車、オートバイ、自轉車の通行には支障なく二十五日より五日間安東側後の五日間は新義州側の改修を行ふと

安達軍醫に 博士號

【鐵嶺】鐵嶺衞戍病院附陸軍一等軍醫安達安氏は昨年博士論文を阪大醫學部に提出中であつたが今度見事パスして醫學博士の學位を授與されたが研究論文は「觸接免疫知見補遺」(前編)觸接抗原、濃度ト其ノ容積トニ就イテ(後編)抗原皮内注射切除ノ意義といふのである

同氏の略歴は茨城縣稻敷郡長竿村大字長竿二六八生れ今年三十八歳で大正十四年現阪大の前身たる大阪醫大卒業同年六月陸軍二等軍醫に任ぜられ昭和四年三月一等軍醫に昇進今年八月鐵嶺衞戍病院附となり同病院外科診療主任に任命され目下チチハル方面にて關東軍野戰病院長として第一線に活躍中で稀に見る篤學の士である

阿片專賣監督 官安東に派遣

【安東】滿洲國中央財政部では今般阿片專賣監督官を近く安東縣に派遣し東邊道、安奉線一帶を管掌せしめることゝなつたが、目下のところ安東支廳辨公處は二道橋附近に設置する筈であると

旅順振興研究 會總會延期

【旅順】旅順市長改選問題をめぐり旅順振興研究會では二十七日第一次總會を開催する筈であつたが更に會員の增加を行つた上來る十二月四日開催することに延期された

紙幣僞造犯人 安東で取調べ

【安東】安東憲兵分隊では二十二日夜以來安東在住の鮮人權某及び洪某を引致取調中であるが右は昨秋十月頃より新賓縣方面に於て邊業銀行大洋票五元及び十元紙幣約一萬元を僞造行使した形跡あるので二十三日更に新義州より連絡者鄭某を檢擧し犯行事實につき嚴重取調べを行つてゐる模樣

愛國號の歡迎

【奉天】愛國滿洲號の命名式は廿七日新京に於て盛大に擧行されるが奉天には廿八日謝恩飛行として飛來するので奉天關係者は廿五日午後三時半奉天事務所會議室に參集し之が歡迎準備の打合會を開催し四時頃散會した

避難鮮人慰問

【撫順】全滿朝鮮人民會聯合會では會長野口多内氏の名を以て在撫避難鮮人慰問の爲め衣類六百點を民會宛に送附して來た、民會にてはこれを避難者及貧困者に適當なる配布をなす事となつた

兵制發布記念

【瓦房店】本年十一月廿八日は兵制發布六十周年に相當するを以て是れが記念事業として兵役上所在不明召集令狀點呼令狀送達不能無屆擧動滿二十年を過ぎて徴兵檢査を受けざる者其他正當の手續をせざる者等合計徴兵令違反者全國に於て二萬三千五百餘人に達してゐるが是れ等の違反者にして昭和八年七月三十一日迄に警察署又は憲兵隊に申出たるものは兵制發布六十周年記念として特別の恩典を受ける事の宣傳ポスター印刷物を瓦房店分會に於て廿五日管内全戸に配布した

旅順放送

▲旅順商工協會では來る十二月一日通常總會を開き低利資金融通方法に關する件、商工座談會開催の件、商工青年會設立の件等に就き協議を行ふ由
▲旅順管内に於ける十月中の採鹽高中邦人は五、〇六八石三斗、滿洲人は一、一八七石であつた
▲千歳町二四伸藤義正氏方では今回長男義雄君が出生
▲明治町三〇渡邊重男氏方では二十日長女みどり孃が出生

各地片々

◇吉林 事變以來各所に於て匪賊の暴害を受け衣食に窮するもの激多く現今酷寒に迫りて住む家も無く尙又其の日其の日の生活に困難を來して居る現狀にあるので之れ等貧民を救護するため吉林廣濟慈善會では省會公安局の認可を受け施粥を施行する事になり近く實行する事となつた

◇營口 當縣下の鄉團保安隊自警團は事變後相當の實績をあげ居たるも往々不完全なる統制の爲め過ちを惹起せるに鑑み今回縣公署は之が粛正整理の爲め地方警察署に命じ實地調査を行はしめ着々實現を見つゝある

◇鞍山 安奉線草河口居住の醫師稻葉彌太郎氏は滿洲の藥草研究に趣味を持ち浚頭研究し遂に大成功をなし各種良藥を製造するに至つたが二十五日來鞍た機とし地方事務所社會係主催のもとに二十六日午後七時から社員倶樂部に於て「お金のかゝらぬ藥草のお話」有益なる家庭醫藥の講話を行つたが頗る有意義であつた

◇安東 大和橋派出所管内の滿洲人商人百四十五名のうち劉海山和順義、鴨江泉、趙永升は過般來より自ら發起となり關東廳飛行機建造資金を募集中であつたが二十三日取まとめ金百八十九圓二十六錢を安東署に持參委託した

宮内省御用達 味の素本舗 鈴木商店

補血・强壯
甘味葡萄酒
赤玉ポートワイン
先づ！
一杯に
始めよ
赤玉の一杯は小さし　されど　一杯また
一杯！一日また一日！　日に重ね　夜に
繼げば　一段また一段！一層また一層！
貴下の骨格は……貴下の筋肉は……貴下
の氣力は……貴下の躰力は　つひに堂々
衆を凌ぎ　他を壓して　輝くであらう
即ち云ふ「先づ一杯に始めよ！」と
AKADAMA BRAND
REGISTERED TRADE MARK
NATURAL SWEET
PORT WINE
DELICIOUS　NOURISHING
KOTOBUKIYA COMPANY, LTD.

五十六銀行神戸支店 ギヤングに襲撃さる
拳銃空彈を放ち三千圓を强奪 逃亡後直ちに捕はる

【神戸廿六日發】廿六日午後零時五分頃神戸市林田區大橋町五丁目一一、第五十六銀行駒林支店裏門より出入客に交り黑詰襟の卅五六歳の怪漢侵入、帳簿整理の出納係り堀行員の背後よりモーゼル拳銃を突つけ空砲二發の後震え上る行員のすきに机上の百圓、二十圓札取交ぜ三千圓を鷲摑みに裏門より逃走した、笠井支店長は直に林田署に急報すると共に小林、赤井兩行員及支店長令息の三名之を追跡驅けつけた林田署員と共に二葉町附双葉小學校前で逮捕取調べ中

生活難から兇行

【神戸二十六日發】銀行ギヤング犯人は所轄署で取調中だが原籍鹿兒島縣川邊郡枕崎町大久保吉之助（三五）と云ひ十八歳の時布哇に渡り百貨店に務め昭和二年内地に歸り昨年來神、神戸某會社の外交員をしてゐたが俸給尠く妻と四人の子供を食はせ得ないのでこの兇行に及んだもので思想關係を取調中

マツエフスカヤへ 天羽參事官の急行
局面の好轉策を講ず

【チチハル特電二十六日發】小松原大佐一行の對蘇炳文交渉は依然進展せずソウエート官憲は一行の長期滯在を喜ばずこれが撤退方を要求し來つた、これがため小松原大佐一行は引揚げの已むなきに至つたもの丶如くである、かくて不誠意極まる蘇の態度で板挾みとなつたロシヤ側今回の態度は已むなしとしてこれがためホロンバイル殘留邦人の救出策は殆ご絶望となつたがモスコウ代理大使天羽參事官はマツエフスカヤに急行し局面好轉策を講ずる模樣である

生血の滲んだ 宇野隊長手記
鈴木正氏が脱出携行

滿洲國警務司長の手許に廿五日正午頃最も愉快な喜ばしい電報が露領マツエフスカヤにある小松原大佐と共に日滿人の救出に努力してゐる滿洲國軍政府顧問岡田大尉より寄せられた、この電報によると滿洲國警備隊員鈴木正氏は蘇炳文軍の重圍に在つて最も監視嚴重なる滿洲里から宇野隊長の悲壯極まる而も生血の滲んだ手記を懷に暗夜を利用して脱出積雪氷原の大曠野を雪の光に西へ西へと走り續けて二十日間餘りあらゆる忍苦辛酸の間に寒氣に曝され同氏は生死の間にある身を漸く支へ廿四日夜マツエフスカヤに到着した快報であつた、その大冒險の脱出は監禁中にある滿洲國警備隊員としての最初のもので、マツエフスカヤではその成功を非常に喜び保護休養をさせてゐるが一兩日中に飛行機にてチチハル經由新京に向はせるはずだと云ふ、因に鈴木氏の携行せる宇野隊長の手記は山崎領事のもの以上に詳細のものであり、又在留邦人救出のため努力した經過が讀む人をして泣かしむるものであらうと滿洲國では絶大なる期待を以て迎へてゐる【新京電話】

食糧積んで 難飛行
露領へむかふ

【チチハル特電二十六日發】マツエフスカヤ日本委員と連絡のためチチハル特務機關より重大使命を帶び水口三郎、宮澤眞澄の兩氏は二十七日午前六時當地發ダウリヤに向ふ、同機には三百キロの食料ならびに被服など飛機の許すかぎ

何處で消えたぞ 銀貨の皿屋敷
大洋箱列車中で紛失

二十四日午後十時大連驛發の十七列車で大洋三千圓入りの木箱四百三十個を現送中、同列車が二十五日午前三時三十分蓋平驛に到着し手荷物車からうち二個を降ろさんとしたところ（荷受人蓋平の福德厚錢莊）一個紛失してゐるを乘務員が發見、大騷ぎとなつたが盜難にかゝつたものか列車進行中に轉落したものか判然とせず、目下關係者間に於て取調中である、大洋箱の發送人は大連市岩代町二十六番地兩替店福源祥で二十四日夜大洋三千圓入り木箱四百三十個を滿鐵沿線各地に現送すべく小荷物扱ひで大連驛に托し、驛では十七列車乘務員に數量を調べたうへ引渡し手荷物車三輛に分けて積込み發車したものであるが、箱一個に就き廿四五貫の重量があり、盜難にあつたものとすれば犯人は二人以上と見られてゐる、しかし監視嚴重な列車内で廿數貫の木箱を擔ぎ出すことは不可能と見られ、また驛當局では進行中轉落することは絶對あり得ないと語つてをり近ごろ奇怪なる事件とされてゐる

振りおとしは 絶對にない
◇…稻川大連驛長談

右に就き稻川大連驛長は語る

紛失した大洋箱の積込んであつた手荷物車には同じ箱が百十八個と外に軍需品七十六個を載せてあつたのですが大連から蓋平に至る間に紛失したさいふのですから捜査の範圍が廣くて困つてゐます、驛としては乘務員に引繼ぐ際員數を調べて引き渡してあるのですから列車に積込むまでに紛失するやうなことはありません、一個二十四、五貫の重量ですから擔ぎ出すにも一人ではむづかしいと思ふが、途中驛で二分乃至三分停車する間に業務員の隙を窺つて竊取したものでないかと想像されます、列車が進行中に轉け落ちるさいふとは絶對ありません、何れにしても廿七日午前七時十七列車が歸つて來ますから充分調べて責任を明かにします

獨立守備隊 入營兵
三十日に上陸

輸送船宇品丸に乘船せる獨立守備隊入營兵は來る十一月三十日午前八時三十分來連の豫定で當日は第九番バースより上陸し十二月一日午前七時―午前十時三十分午後十時の三回に亘り大連驛發列車にて任地に向け出發する

退職金を支拂へと 東支淘汰社員騷ぐ
理事會の玄關に殺到

【ハルビン特電二十六日發】本年七月以來東支理事會との間に紛擾を重ねて來た被淘汰社員の退職金要求は行政長官が中に入り本年分支拂額を各自に二百ルーブルづゝ增額することゝなり一時平穩となつたが理事會はこれを實行せず、今後理事會を包圍する如き不穩の行動を執らぬとの誓約書を各自一札入れろと條件を附したので被職首組は又默聯き立ち約二百名は二十五、六兩日理事會の玄關前に立ち塞がり「我々の金を返せ」「理事を殺せ」停車場を襲撃すべしなど口々に叫び一種の氣勢を示したので特區警察から警官二百名を繰出して警戒し日本軍隊も萬一に備へ滿鐵事務所、停車場等の守備についたので二十六日午後二時有耶無耶の裡に解散した、この事件で李督辦やクズネツオフ副理事長は二日間姿を隱して理事會に出席しなかつた

有難き思召による 忠勇への御下賜品
きのふ新京へ輸送

長きあたりより奥地に働く我が忠勇な軍隊に御軫念の大御心より御下賜になつた清酒四斗樽一樽、煙草三十九函、御菓子二十箱は神戸より同地陸軍運輸部員の手で定期船ばいかる丸に積まれ滿洲に運ばれたが途中時化のため廿六日午前の入港豫定が遲れたので午前十時半列車に積込む事不可能でやむなく着埠と共に兵站部員、憲兵隊、水上警察員等の手によつてわざ〳〵第二埠頭に搬入された貨車に積込んだが、同日午後十時列車に連結して新京に向ふ事となつた（寫眞は埠頭の荷揚げ）

交通勞働の 鬪爭準備
東京市電爭議

【東京廿六日發】東京市電氣局は廿五日夜百三十七名の從業員解雇を發表した、解雇者中には思想關係十九名、勤務狀況不良六十一名老朽淘汰五十七名を含み市電當局は過般の調停委員會の申合せ條項の範圍内と主張してゐるが東京交通勞働組合は事の意外に驚き極めて不滿として再び鬪爭準備を開始した

鄧文行方不明
敗殘兵吉林へ移動中

【ハルビン特電廿六日發】拜泉方面で皇軍に蹴散らされた叛軍の一部は東北方に逃げたが主力は再び南下し西部線を越えて肇東、肇州方面に逃走しつゝあるが、彼等は同方面を經て南部線を越え吉林方面に移動する模樣、なほ鄧文はこの戰鬪で行方不明となり李海靑は逸早く肇東に逃れてゐるり滿載したが興安嶺以西は大分吹雪につき難飛行と見られてゐる

永田部隊活躍

二十一日來東支東部線を掃蕩中の永田少佐の指揮する討伐隊は二十三日橫道河子東端にて西方に退却中の約三百の敵を攻擊しその二十六名を斃し八十を傷け潰走せしめた【新京電話】

敗殘樸軍擊退

【チチハル二十六日發】黑龍江省軍第三枝隊は二十三日明水附近にて樸炳珊軍の一部と衝突し迫擊砲三門小銃百二十を分捕二十四日更に明水、拜泉間の地區にて敗殘の樸軍と衝突し敵約二百を斃し野砲二門小銃六十を鹵獲した

滿洲景氣利用の 山師橫濱に現はる
迷惑千萬の瓜谷商店

内地の問屋筋が滿洲へ商品の進出を圖るべく焦つてゐるのに乘じ大連山縣通り百三十七番地特產商瓜谷長造商店橫濱出張所の金看板を掲げ東京の問屋筋から數萬圓の大詐欺を働いた山師が橫濱に現れ、大連の瓜谷商店へ續々として出張所開設の有無に就いて内地から問合せて來るのに驚き瓜谷氏は二十六日午後四時ごろ照會電報を添へて大連署司法係に取締方を願ひ出た、瓜谷商店の名を騙つた大詐欺師は辻本昇といひ本月初旬から橫濱市太田町に瓜谷商店出張所の看板を掲げ安田銀行橫濱支店に取引開始を申込むと同時に「瓜谷商店が滿洲國承認と同時に雜貨部を設けた」と觸れ込み洋品雜貨の見本を盛んに取り寄せ、一方滿洲進出の機を狙つてゐる問屋筋では渡りに船とばかりに見本を送つて注文を待つてゐると現品は橫濱市太田町六丁目安坂運送店宛發送、代金は大連着荷拂ひの約束で洋品雜貨の注文を發し、前記運送店宛に取込んだ品物はとつくに大阪方面へ輸送賣拂いてしまつたらしく東京問屋筋の被害は數萬圓に上る模樣である、右事情が判明するや瓜谷商店では非常に迷惑がり同會して來た東京洋裝雜貨組合外各方面へ「出張所を設けたる覺えなし」との返電を發し内地問屋筋へ注意を促してゐる

行洋江近口窗
浪速町三・大連百貨店隣
電話六六七三番
環指と時計
價廉・實確

兒童讀物研究 委員會設置

滿洲國兒童の讀物をいかに選定するかは將來の大問題であるところから協和會では滿洲國教育に關係ある教育家を委員とした兒童の讀み物研究委員會を設けることに決定した【奉天電話】

南京怪放送の 女性アナの身許
熊本縣人で名は「松江」

【南京二十六日發】中央黨部の排日放送のアナを勤めた日本人女性は上村南京領事の抗議で即時解職されたがその身許左の如く判明した

即ち、この非國民女性は中央黨部宣傳部秘書法治の妻熊本縣飽託郡宇土町生れ姓不詳松江（三一）で法が明大留學中派出婦たりし松江と内緣關係を結び數年前南京に來たもので現に四人の子供がある

尚松江は中央黨部より二百弗の月給を支給され放送に當つたものである

來たら歸らぬ 滿洲渡航者
統計から見た動き

關東廳調査課調査によれば昭和七年十月中大連港に上陸したる人員は二五、二九九人で前月に比較すると二、三九五人の增加で更に之を前年同月に比較すると六、三三五人を增加してゐる、上陸人員を其國籍に分ちて見ると支那人は一七、八六二人で總數の七割に當り日本人は七、〇五五人で二割八分外國人は三八二人で二分の割合で前年同月より日本人は三、五九九人、支那人は二、七二一人、外國人は三七人を孰も

增加

してゐる上陸人員の職業別を見ると其他の有業者（一九、九四三人）最も多く總數の七割九分を占め農業（二、四九七人）一割、公務自由業（四〇二人）二分で殘りの九分は其の他の職業である、ところが乘組人員の方を見ると同じく十月中大連港より乘船した人員は一九、四三一人で前年同月より七、五一九人の激增を示して居るではないか、併しこの内支那人は一三、八五四人で總數の七割一分に當り日本人は五、一九九人で二割七分、外國人は四〇八人で二分の割合となり前年同月に

比較

し日本人は一、三二二人を增加して居るが支那人は七六七四人、外國人は一六七人を孰も減少して居るのである、尚乘船人員の職業別は上陸人員のとほゞ同じである、次ぎに出稼移民の渡歸來者であるが前記の職業中其の他の有業者中の大部分を占むる四等艙客たる出稼移民（苦力階級）の十月中大連港へ

上陸

した者は一六、六五八人で前月より二、六九七人を、前年同月より四、一八六人を孰も增加した、また是等出稼移民の同月中大連港より乘船歸還した者は一二、四六七人で、前月より二一一人を增加したが前年同月より九六五〇人と云ふ大減少を示すに至つた、是れは謂ふまでもなく昨秋の事變に一時は不安に脅かされて歸鄕したが事變一周年後の今日では何等不安のないことが判然したゝめに歸鄕に昨年と本年との間に大きな開きが出來た譯である、昨秋の事變は出稼移民間に如何に大きな衝動を與へたかを窺ひ知ることが出來るのである、最後に出稼移民の男女の比率であるがこれも同じく十月中比率を見ると女百人に付男六七八人と云ふ甚だしい差である、此の率は每月の渡來者に見る所で試みに本年一月より十月迄の平均を見ると女百に付男八〇四人と云ふ

高率

を見ても知ることが出來る、當廳管内の六年末現住人口の女百に付男は一四五人で内地朝鮮、臺灣等に比して著るしく高率なるは是等男女の不均衡による渡來者が其の儘永住する爲にもよることならんと想像される

銘酒 白龍正宗
旦房店昌隆街
白龍酒造場
電話一一一番

北海道に强震

【室蘭廿六日發】廿六日午後一時二十三分三十五秒北海道日高地方に地鳴りと共に近來まれな强震あり相當被害ある見込み

家出仲居保護

原籍兵庫縣赤穗郡赤穗町加藤静江（二二）は大阪市港區市岡磯路二丁目料理屋國丁家に仲居奉公中自稱新京長春製材所片岡豐三方宮地清三郎の紹介にて新京料理店に勤めるべく宮地より支度金百五十圓を受け取り二十六日午後一時入港ばいかる丸にて前記宮地と共に無斷家出し來連せる處を神戸水上署より手配に依り大連水上署員に發見され目下同署に保護留置し鄕里に電報照會中である

鮮人少女世話

「國に歸して下さい」と水上署保安係りに泣きの淚で賴み込んだ朝鮮少女金キミ子（一六）は市内近江町十八ハルピン號高木初次郎方に雇はれた

けふのスポーツ
▲大連卓球大會　午前九時より本社講堂にて
▲全滿洲三段以下柔道團體優勝旗爭覇戰　午前九時より大連道場にて

安樂椅子

世の中の中老連は兎角頭の薄くなることを氣にするがこゝに一人この例外を破つて「頭は恰好よく光つてくれ」と祈つてゐる人がある ◇……

滿鐵々道部庶務課長白井喜一氏は在職二十一年、その間の轉勤は十九回に及び滿鐵轉勤のレコードホールダーとなつたがその外來者との接觸には從來の庶務課長型を破つた朗かさと開放さがあるので斷然人氣を博してゐる、併し白井さんの唯一つの惱みは自分で「トツキ」が惡いと自信してゐることだ ◇……

他人はそれ程にも感じないが本人これを氣にしてとにかく俺の頭が中途半端な禿方だからいけない、見事に禿れば斷然恰好を恢復してトツキが良くなるからと常に言ふ〳〵、口の惡いのが日く「村上部長と代ればいいに」

正誤　二十二日附朝刊一面掲載第一回水災販濟彩票當選發表中誤植あり左記の通り訂正す（係）

正	誤
58286640	58283640
70843864	80234405
89913636	80810033
50936740	50810006
2119650	2110523
2297283	2297382
5566581	5560818
7166552	7105052

彩七、八、
以上

これまで永年病苦せられて自他共に不治と信じて居る御方々は最後の治療として
最新 ホルモン灸
によつて健康增進を計り一家の幸福と圓滿とを計られたし
詳細は本紙十月九日附記事參照せられたし（七・十七・廿七日午後休み）
每日午前八時より午後四時まで
大連市但馬町一六 小野辯護士橫入る
ホルモン學會大連支部 會長 篠塚正秋

急告！ 自轉車 直賣
高級フリー號 新製品
優良實用車 門 堅牢 新臺
滿藥特撰 輸 中古車
新案無比 リヤカー 輸付
出物 付 正 太 定價表
特典 定價 每月 進呈
東京市日本橋區通三ノ六
製造直賣 自轉車屋
電話日本橋三七〇四七二番

大連市三河町二番地
日下齒科醫院
電話三三六七番

メリヤス毛足袋（商標登錄）
日本一の實綿底
賣つて驚く その好評
特約店募集
見本郵券二十錢
（全國洋品店、足袋店に販賣）
大阪淡路町一
服裝問屋 大谷義商店

社員招聘
市内及び沿線駐在の外務社員增員採用
希望者は履歷書送附の事
面談日通知す
日淸生命滿洲出張所
大連市伊勢町一一六（西廣場）
電話三三八八番

一品料理
御宴會は……十人樣以上六百人樣迄の大宴會場があります
テーブルは……出前も致します
●御料理代は御支拂の時金票も當日の小洋相場で御勘定を頂きます
遼東ホテル六階
遼東飯莊
電話二二七一番

滿酒澤亀
英國皇室御用
英國陸軍御用
スマートな スコツチウヰスキー
レツドハツクル（軍人牌酒） 四、五〇
化粧凾入ポケツト大 二、六五
同 小 一、四〇
日本各地名產・珍物・世界各國酒類・食料品
大山通 宅の店
電話代表 五一九九

移轉廣告
昭和七年十一月二十八日左記へ移轉致候に付此段謹告仕候
弊社儀
大連市山縣通百四十二番地（山縣通市場）（電車停留場前）
株式會社 鴻業公司
電話七三九五・四三八三・三六二九
代表取締役 中澤正治
支配人 池田操
土地建物 賃貸分讓

改造社長 山本實彥著
滿・鮮
識者の批判に見よ!!
久米正雄 山本實彥の全面容を見るやうで、興味が益々深いのを覺えた…
永井柳太郎 貴著「滿鮮」御惠送下され…
多門將軍 …
齋藤茂吉 …
末弘嚴太郎 山本君は珍しい…
長谷川如是閑 …
好評嘖々 重版又重版
（四六判・上製・函入 其他二百數十葉挿入・平和百標寫眞版）
定價壹圓五十錢 送料十四錢
發行所 東京市芝區新橋七丁目 振替東京八四〇二番 電話芝（43）
圖書目錄進呈
改造社

お布團用 ふくふく綿
イワキ印
西川ふとん店
電長三七六〇番

けふの放送

大連 JQAK

十一月二十七日

▲午前七時 ラヂオ體操
▲午後零時十分 ニユース
▲午後三時三十分 ニユース
▲午後七時 ニユース
▲映畫物語「明暗旅合羽」中央映畫館瀨愛幸、撰曲瀧口良二
▲ハーモニカ（一）思ひ出のジヤズ曲（イ）青空（ロ）バルセロナ（ハ）パレシニヤ（二）小さき支那人（三）アメリカンパトロール（四）丘を越えて、朝顔の歌（古賀作曲）杉野孝
▲箏曲「初鶯」箏福森勾當、尺八名和榮次郎
▲小唄（一）雪に待ち（二）いつしかに（三）逢ふて別れて（四）やくのは（五）涙かくして、唄大檢金吾、三味線田村てる枝（イ）あごで知らせて（ロ）年に一度、唄田村てる枝、三味線大檢金吾
▲ニユース
▲氣象通報

東京 JOAK

十一月二十七日

▲漫談（六時三十分）「すゝ拂ひ」悟道軒圓玉▲獨唱と管絃樂（七時）（新交響樂團練習所より）（一）管絃樂「歌劇マダマの射手序曲」（ヴエーバー作）（二）獨唱（イ）マダマの射手アガー詠唱（ガエーバー作）（ロ）歌劇「フイガロの結婚スザンナの詠唱」（モツアルト作）（ハ）喜歌劇「子守アデレの詠唱」（ヨハンシユトラウス作）（三）管絃樂歌劇「カルメン間奏曲第四番」（ビゼー作）獨唱マリア・トル、日本放送交響樂團、指揮ニコライシフエルブラツト▲長唄（七時三十分）「横笛」唄坂田仙八、同仙十郎、三味線杵屋勝一郎、同勝宗次▲放送舞臺劇（七時五十五分）「父歸る」菊池寛作（場景）賢一郎の家の場、長男賢一郎（市川猿之助）父宗太郎（市川左升）次男新二郎（市川段四郎）妹おたね（高岡千代鶯）母親おたか（坂東秀調）

新刊紹介

▲**露亞時報**（第百五十六號）一九三一年ソ聯邦對外貿易（一）北滿の阿片（三）滿洲國暫行阿片收買法並阿片專賣籌備委員會官制、昭和七年度北滿農作物收穫豫想並被害高、日滿議定書滿洲國の支那に對する輸出入品の課稅制度改正に關する聲明、哈爾濱に於ける各種紙卸類、哈爾濱に於ける萬年筆、哈爾濱商況（八月中）北滿重要都市商況（八月中）——齊々哈爾、海拉爾、海倫、哈爾濱小賣物價表、經濟雜件（ボグラ海關の代行に、滿洲國輸入品經路を變更、滿洲國の新輸入課稅で煙草も昂騰、滿洲國の商品に對する新課稅率、北滿に日本綿糸布の活躍期近し、終航期間近き松花江航運界、時局と北滿輸入總勢、ロシヤの紙飢饉、日本の技術に追付き追越せ、ソ聯邦の造船新計畫、滿洲國で公布した滿洲國領事館設置に關する聲明（定價五十錢、發行所北滿洲哈爾濱道裡東經緯街四號哈爾濱商品陳列館）

▲**東亞**（十二月號）リツトン報告に對してリツトン報告と日本モンロー主義（松原一雄）リツトン報告と聯盟の死活（大西齊）と兩氏の重要なる批判が現はれ、時報欄には特にその第八章に對する檢討が「滿洲における經濟的利益の檢討」として論ぜられてゐる、岸田英治氏の「滿洲國建設過程に於ける重要問題」野滿四郎氏の「滿洲國と法權撤廢問題」は何れも滿洲の根本問題を論じたものである、松井等氏の「滿洲史要領」は本月號を以て終稿してゐる、滿洲史の把握に是非一讀を要する、山名正孝氏の「アジア的生産方法の根本問題」は本誌に始めて現はれたもので、この問題は日本に於てこれからやかましくなるものである、有馬成甫氏の「支那女性缺乏と社會問題」は今まで閑却されてゐた重大な問題の提起である、その他我對支經濟の行詰と前途（長野勳）西藏問題の重大化（川崎長幸）フイリツピン群島に於ける階級鬪爭（山崎辰雄）等がある（定價五十錢發行所東京市麴町區内山下町一丁目一番地東亞經濟調査局）

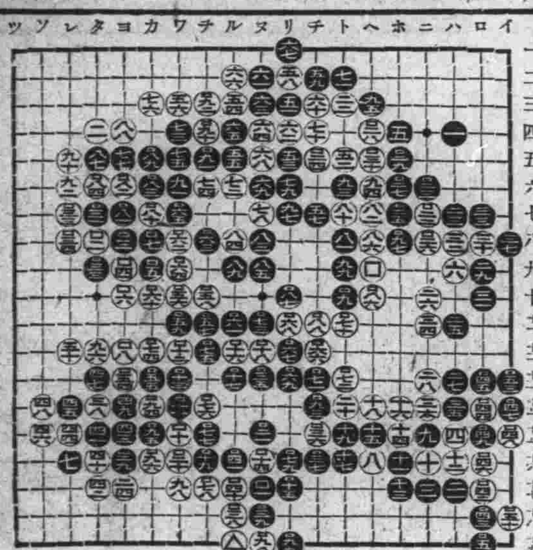
▲**少年倶樂部**（十二月號）大東の鐵人（山中峰太郎）青空に歌ふ（野村愛正）エミリアンの旅（豐島與志雄）わんぱく時代（佐々木邦）山を守る兄弟（大佛次郎）吼える密林（南洋一郎）萬歳栗毛（土師清二）地底の都（野村胡堂）の連載物や救の翼（黑木悦郎）尊き記念（加田晋策）名馬千石瓏毛（森鳳郎）藤武雄）我が陸軍の大威力（平火に包まれて飛ぶ（小林淑人）空の兩勇士（福永恭助）花澤友男少佐（白木恒）大洋上空の離れ業（佐藤喜一郎）殊勳の爆撃（中正夫）燃える飛行機（軍木悦郎）空の快男子を語ふ（西條八十）のらくら上等兵（田河水泡）の外「世界珍風俗畫集」「世界飛行グラフ」「漫畫愉快文庫」「少年おもしろ世界」「愛讀者漫畫大會」あり、附錄には素晴らしい「動く高射砲セット」があつて斷然精彩を放つてゐる（定價五十錢、東京市大日本雄辯會講談社）

▲**少女倶樂部**（十二月號）母をたづねて（金子光晴）おひるの子（青地あそ子）孝行馬子唄（大河内翠山）二人サンタクロース（北村壽夫）愛の畫家ミレー（中村正利）さはらぬ瓶（都柳櫻）鐘が鳴る（吉田絃二郎）大石主税（武者小路實篤）愛犬エリ（川端康成）おはじき艦隊（陸奥速男）陸奥の嵐（千葉省三）麗はしき母國の王城（山中峰太郎）少女百面相（佐々木邦）むらさき草紙（三上於菟吉）等の讀物の外に少女グラフ（グラビヤ口繪）鬼子母解脱（寶塚少女歌劇演出）先生方をおたづねして（本社寫眞部撮影）童謠樂譜「早く來い〳〵お正月」（玉置光三作歌、平岡均之作曲）面白グラフ、私は嫌ひな學科がかうして好きになりました（募集原稿）特別附錄には「筆立セツト」がある（定價五十錢、發行所同上）

▲**幼年倶樂部**（十二月號）タンク（北原白秋）もちつき（西條八十）ダイヤの行方（大下宇陀兒）〇□さん（ミヤテ・シゲチ）マラソン（大關五郎）猿と熊と牛（豐島與志雄）ススハキ（八波則吉）幼年諸君へ（本庄繁）俵星玄蕃と杉野十平次（坂東太郎）オケバ（キタカハ・チヨ）ちゐ伊豆のすはりた（丸山薫平）赤い地圖（久米元一）拳骨和尚（大河内翠山）タマヅルヒメ（中西芳朗）ナポレオン（小島政二郎）寺内元帥の親孝行（堀内信水）四つの紙くづ箱（岩田利三）馬が馬賊をつかまへた話（稲村一作）おそろしい火事（金子保太郎）ピノツチヨ（北川武夫）定價四十錢、發行所同上

第十二回 滿日特選碁戰

先相先先番 三段 長谷川章氏
四段 渡邊英夫氏



—【10】—

●一八一ヨ七 ○一八二ヨ六 ●一八三カ六 ○一八四タ六 ●一八五カ七 ○一八六ヘ十 ●一八七リ十 ○一八八チ十一 ●一八九カ五 ○一九〇チ四 ●一九一テ五 ○一九二テ三
●一九三チ十四 ○一九四カ十四 ●一九五カ十五 ○一九六カ十六 ●一九七ホ八 ○一九八ヌ十九 ●一九九リ十九 ○二〇〇ル十九
二百手終り白四目勝

第一生命の決算

今期も亦頗る良好

第一生命は先づ新契約は當期中に一億八千四百萬圓を獲得した。失效解約の方は、期末現在高の八分位に當る低率で前期に比して僅に九厘の増加に過ぎない。死亡の狀況は豫定の七割四分に當る七百八十萬圓を出してゐる。期末現在高は十億七百十九萬圓に達し次ぎに收支計算の中で收入保險料は三千六百六十萬圓の前年度に比して三百七十萬圓の増加、利息收入は八百四十萬圓で平均資產に對し六分三厘の利廻りに當つてゐる。責任準備金の積立は合して一億二千二百餘萬圓となり結局收入合計四千五百六萬圓に對し支出合計千六百三十四萬圓で差引殘高金二千八百七十二萬圓となり、之から責任準備金支拂備金の增加一千八百五萬圓を控除すれば所謂事業上の利剩は一千六十七萬圓となるが、此剩餘金の中から、保險契約者配當準備金として七百十餘萬圓を積立て配當準備金の現在總額は二千四十餘萬圓に達した、來期の契約者配當率も從來通り四分五厘と決議された、要するに此社は、新契約の優績持續と失效解約高の低率とによつて保有契約の伸力が毫も停頓を來すことがなく、事業費と死亡の狀態は豫定よりも頗る低く、資產の利廻りも亦良好で、社礎は愈々堅實を加へ向上の一路を辿りつゝある

ライオン日記 普及版 150

昭和八年度の日記も、それぞれ新裝して店頭に出た。ライオン齒磨本舗發行のライオン日記は其出來榮へ一段と目立つてゐる。殊に其紙質、印刷など申分なく、殊に其附錄は最も誇とするところで、内容は改良され、新時代にとつての必要事項は、悉く收めてある。定價は大衆向の普及版（四六版）及婦人向の小形（菊半截）が五十錢、高級向な（四六版）が八十錢である

婦人倶樂部（十二月號）

◆附錄の「子供の病氣一切の豫防手當法」は内容豐富「日常家庭料理講習」は簡易な材料と方法で出來る。
◆記事は「家庭經濟特輯」で貯金の秘訣「編もの裁縫特輯」も十五六種
◆「年頃の娘さんに聞かせたいこの座談會」「男子に油斷して思はぬ失敗をした婦人の告白」「昭和美人物語」「しんから肌を美しくする美顏料」「美味しくて經濟な煮込もの七種の作り方」等

婦人公論十二月號

卷頭にある土田杏村氏の「新しき妻」山川菊榮氏の「内外時評」本誌獨得の「陳情の會」共産黨員稿本和夫の前夫人の毒藥自殺事件、故有島武郎氏の遺兒との戀愛關係を抗議した西村伊作氏令孃アヤ子氏の新しい男女交際論、故島村抱月氏令孃の父抱月の思ひ出、ムツソリニーを縱橫に語つてゐるエダ・ムツソリニーの手記「妻の非處女に依つて起る夫の不貞」と「養子を追ひ出した家付娘の手記」續きもの、「天勝戀ざんげ」「若き妻の神秘」本號の特輯記事には見る可きものが多い

歯科診療
大連市若狭町一二番地
（岩男医院前）
藤森歯科醫院
電話三五〇九番

クラブ歯磨

品質・効力・第一
歯磨界のナンバー・ワン

平和な家庭
彌榮の家庭
朝晩そろつて
クラブ歯磨で
歯を磨く
健康と幸福の家庭

童話　黒い鳥

綾不美男

欲の深い爺さんがあつた。大きな山と山の淋しい谷あひに毎日爺さんは山から響いて來る樵夫の斧の音と鳥の鳴聲を聞いてゐた。誰も來なかつた。

山に夾まれた狹い空が遙かの谷底の方で地にくつついてゐるあたりが夢のやうに見える。天氣のいゝ日にはそこにけし粒程の家と糸のやうな道がちよつぴり見えることがある。

爺さんは若い頃よくそのあたりへ行つて働いた。そこには春が來るとすげ笠の坊さんがつゞいて通つた。するとけし粒の家の人がみんな集まつて坊さんに御馳走した。おはぎや、赤い飯や、お豆や、おすしや。一日中ふるまつて日暮時になると又めい〱一人宛坊さんを連れて歸る。けし粒のお家のおばさんがちやんとお湯をわかして待つてゐる。坊さんは風呂にはいつて又お經をよむ。蠟燭の燈がふら〱する。それがすむと家中の人が輪になつて坊さんから話を聞く。坊さんは

「なんまいだ、なんまいだ」

とくり返しながら佛さんのお話をする、さうするとけし粒の人たちは佛樣の御利益で乾度仕合せになると信じてゐた。

爺さんは若い時のことを思ひ出して糸のやうな白い道を眺めてゐた

「なあんだ、佛さんなんてみんなうそだ」

爺さんのうちに大きな梨の木があつた。毎年春になると雪のやうな花が咲いて秋が來ると大きい實がなつた。爺さんはそれを一人で喰べた。何ともいへぬおいしい汁が、のどのトンネルを通つてすべるやうに流れ込んで行くのを、目をぱちくりしながら喰べた

或年の秋、いつものやうにおいしい梨が枝もたわむ程なつてゐた。

霙のしと〱降る夕暮、びしよぬれになつた一人の坊さんがひよつくりやつて來た。坊さんは梨の木を見上げた。

「今晩どうぞ泊めて下さいませんか」

坊さんは丁寧な言葉でお願ひした。

「今日は忙しいから泊めることは出來ぬ」

爺さんは冷たい眼で坊さんを見た。

坊さんは暫く默つてゐたが

「そしたら御飯を一ぜん下さい」

もう一度お願みした。

「御飯か、御飯もない」

叩き出すやうにいつた。坊さんは爺さんの顔をじつと見てゐたが

「それではあのお庭の梨を一つだけ惠んで下さい」

爺さんの白い眼が光つた。

「あの梨は喰へぬのぢや」

坊さんはびつくりした。

「あの梨は喰べられませんか」

「う、喰へぬのぢや」

「さうか、喰へんのか」

坊さんはそれきり見えなくなつた。

「うるさい奴ぢや」

爺さんは獨言をいつた。

翌日、爺さんは嬉しさうに梨の木を見上げて、おいしさうなのを一つもいだ。のどがぐう〱鳴る。爺さんは早速皮をむいて、がくりとかぢりついた。と、爺さんはとんきやうな聲を出して倒れる程びつくりしたまゝどうしたことだ。おいしいと思つた梨の實が石のやうに固いのです。爺さんはもう一度かぢつて見たが、やつぱり石だつた。爺さんは氣でも狂つたやうに、手あたり次第かぢつては棄てた。爺さんはとう〱泣きながらそこいらを驅廻つた。

「石になつた、石になつた」

爺さんの姿はもうそれきり見えては來なかつた。

樵夫の話によると、それから毎年、春が來ると眞白い花が咲いて秋になると枝もたわむ程おいしさうな實がなつた。

變な黒い鳥がやつて來て悲しさうな聲で鳴きながら、梨を一つ一つ嘴つて行くさうな。

第廿二回　こどもの考へもの

これは手袋をぬぐのか、はめるのか

この寫眞は手袋をぬぐところをとつたのか、はめるところをとつたのでせうか、わかつた方は來る十二月四日までに大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附錄係」あてにハガキでお答へください、二十名にご褒美を差しあげます

第二十回の答　カイダンです

第二十回の考へものはいぢわるく寫眞を橫に入れて置いたのでしたが、ほんとうに皆さんは考へることが上手で、お答へは殆ど當つてゐました、今度は抽籤の結果、左の人々にご褒美をあげることにしましたから大連市内の方は新聞社からあげるハガキをもつてお出でになつて本社でご褒美とお引かへください、沿線の方には直接お送りします

×　×

なほご褒美の中にある森永のミルクキヤラメルやチヨコレートの空箱は、いつものやうにお菓子屋さんの支那事變の「戰傷兵士を勞はりませう」と書いた箱に是非お入れください

當籤者

▲旅順大日向幸男▲遼陽飯田幸男▲奉天田中シヅヱ▲大石橋西川治男▲鐵嶺補田一穗▲瓦房店川口房枝▲大連青山嘉孝▲同中村よし子▲同御厨千枝子▲同森石子▲同增山都子▲同吉原富美子▲同鈴木滿惠▲同毛利鶯昭▲同伊藤延江▲同谷田進▲同越村吉成▲同藤森正▲同五十嵐久子▲同高山久松

人も水に潜れる『魚の鰓』發明

實驗したが大成功

人間でも、もし魚の鰓のやうなものさへあれば、どんなにながくても水の中に入つてゐることが出來るだらう……と考へた人はありませんか、この「魚の鰓」がイスパニヤのアドソアン、アルヴアンスといふ人によつて發明されましたさうしてこの實驗は首府マドリッドの公園の中にある池で行はれましたが一萬人以上の見物人が集つて來たさうです、アドリアンさんの發明した「魚の鰓」はゴムのやうな形をしたタンクなのですが、このタンクには水の中から酸素をとる仕かけがしてあるのです、アドリアンさんはこの「魚の鰓」をつけて水の中に入りましたが、約三十分間水の中にゐて、水の中から、大統領はじめ世間の人に「潜水艦の沈沒によつて失はれた人々」といふ題のラヂオ放送を行ひ大成功を收めました、いづれ遠からず日本にも、この機械が來ることでせう

月世界への旅行

夢でなくなる?

月の世界に旅をする……これはお伽噺か、夢のお話かと思つたら、有名な學者たちが、本當に一生ケンメイに考へてゐるのです、最近ドイツの科學者ラインホルト、チリングといふ人がこの月世界へ飛んで行くために新らしいロケットをつくり、その試驗を行つて世間の注目をひいてゐます、チリング氏のこしらへたロケットは、その實驗の結果、數秒間に二千五百フイトの高空にとび上りましたが、この大變な速力は、今までのロケットのレコードを破つたものであります、このロケットは長さ十二フイート、幅九フイート、重さ二十二ポンド、そうしてこのロケットを出發さすのに十三ポンドの火藥が必要であります、この實驗の結果、チリング氏は世界の學者に對し「私の實驗は大成功でした、この分で行くとロケットの大西洋橫斷なんかは間もなく出來るでせうし、月の世界征服も人間の夢でなく、本當に出來さうです」と自分の意見を發表しました

毛皮採りに飛行機

ロシヤが大掛りの計畫

アジア大陸の東北のはし、ベーリング海峽をこえて北極洋の氷山の間を分けて進んで行きますと、ウランゲルといふ島があります、この島は一年中雪や氷におほはれてゐるのですが、その上では北極熊や、まつ白な銀狐がうれしさうに遊んだり、海象や海豹が幾匹も幾匹もむれをつくつて歩きまはつてゐるのです、この毛皮をさると大變なお金になるのです、それで、ロシヤでは前から何回となくこのウランゲル島へ人々を送つて毛皮をとらせやうとしましたが、寒さとそれから交通が不便なため食べ物が送れなくなつたので、いつも死人を出して失敗してゐました、そこで今度はとう〱飛行機を利用することになり、今年の十一月始めに第一回のウランゲル飛行を行ひましたが幸ひに無事に往復することが出來ましたのでいよ〱ロシアでは大がかりな飛行をやる準備を今すすめてゐます、見渡すかぎりの氷の原で、人間が發明した科學の力で自然の寶物をとり出さうとつとめてゐるのですが、うまく成功するでせうか……

ケフノツヅリカタ

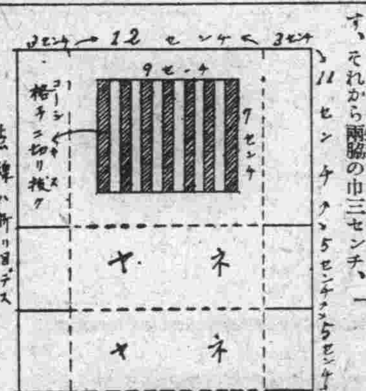
リボン ヲ カケタ キレイナ トリカゴ

デ ウタ ヲ ウタウ カワイイ コトリ

サン ケフモ クレイヨン デ キレイ ニ ヌリマセウ

手工　大へんやさしい紙の動物園

けふは動物園をこしらへませう、先づ畫用紙を長さ三十センチ、幅十八センチに切ります、そして圖の樣に寸法をつけて實線の部は全部鋏で切り、點線のところはすべて内側に折目をつけます、格子は一ミリ半位の間隔でナイフか鋏で切ります、それから五センチに切つたところを二つ重ねあはせて糊で貼りますと屋根の格構ができます、それから兩脇の巾三センチ、長さ十一センチのところを今貼つた五センチのところに貼ります、これで動物園ができました、最後に出來上つた動物園の下四隅を一センチ鋏で切り、ボール紙か畫用紙に貼りつけてもよいでせう、動物園の中には皆さんの好きな動物を畫用紙で切つて入れて下さい、屋根はクレイヨンで青か赤を塗つて下さい



二つの世界

英國パリエテの名匠・E・A・デュポン氏の驚倒的監督手法だ

英國ナショナル社オールトーキー

英國梨園の名優・ジョージ・ロビンソン氏・名花ノーラ・バーリン嬢・ランドル・エーサートン氏……共演

水門王吉氏原作・高田浩吉の近代的名演技

明暗旅合羽

堀正夫・坪井哲・小林重四郎・千早晶子・北原露子・共演

股旅者の仁義と血涙史を描く近代人浩吉の新感覺派時代劇

皆様の映畫理想天國

廿八日封切　大　チヨコレートガール

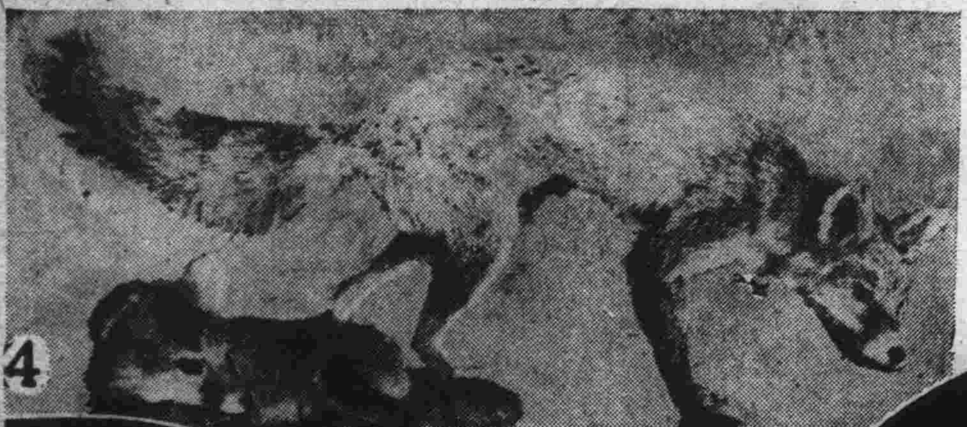
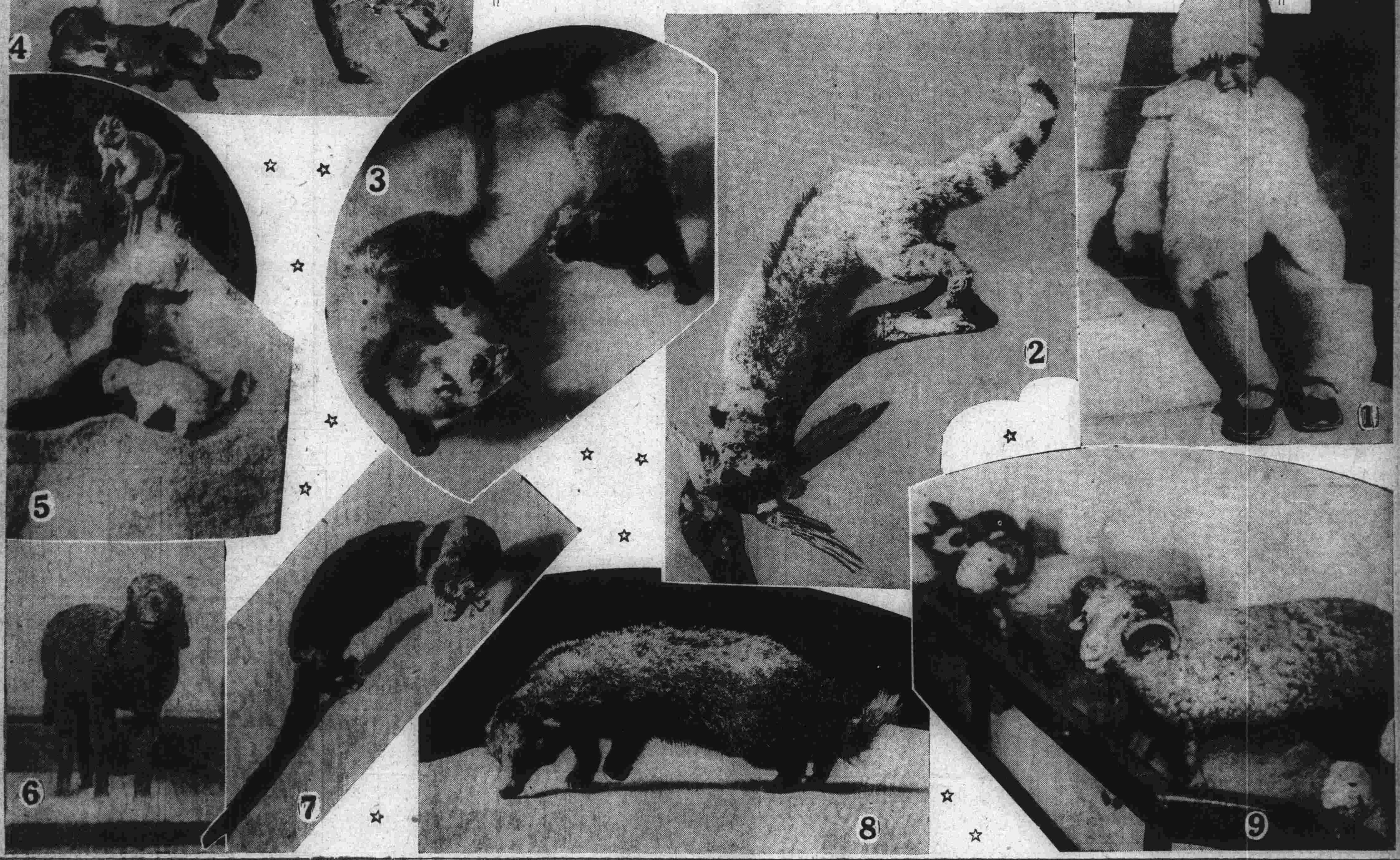
新しいモザリ・水久保澄子主演

正統派映畫監督・成瀬己喜男作品

國民新聞一等當選シナリオ

湧き立つ歡呼に迎へらるゝ混合名畫陣　中央映畫部

えり巻や外套の裏になる
滿洲に住む動物

大へん上等な滿洲の毛皮
寒いところに育つものほど温かいよい毛を持つ

こゝに掲げてある寫眞(1)のお嬢ちやんをご覧なさい、大變温かさうな可愛い外套ですね、お母さんやお姉さんの襟卷も大抵毛皮でせう、おにいちやんの長い着物の裏にも毛皮はついてゐてほんとうに温かさうです、寒い滿洲ではこんなに澤山の毛皮を使ひますがなほそのうへ一年に二千萬圓からの毛皮を外國に賣つてゐます、動物は寒いところに育つほど温かいよい毛を澤山に持つてゐるので滿洲の毛皮は非常に上等です、これから色々と面白い滿洲の動物についてお話をしますから上の寫眞を番號の順番に見ていつて下さい

猫の祖先 やまねこ

寫眞の2 滿洲の山猫は黒色にまだらがあつて普通の猫よりも大きく見るからに恐ろしさうな動物です、この寫眞は鶏をとつたところです、猫が鼠をとるやうに木の上で鳥や小さな獸を喰つて生きてゐます、ほんとうの猫の祖先で山猫から豹や虎などの恐ろしいものや又優しい猫に變つたと學者は言つてゐます、虎や豹も吉林や黒龍江の北アムール河の地方に少しばかりゐます、内田外相が滿鐵總裁になつてご挨拶廻りに出た時吉林の大官から見事な豹の毛皮を贈られたことがありました

惡戯者のいたち

寫眞の3 いたちはいたづら者でよく鶏をたべたりして困ります、北滿やシベリアの森や野原に住んでゐて淡茶色をしてゐますが冬になるとだんだん色がうすくなります、自分より強い獸に追はれて危くなると毒ガスのやうなおならを出して逃げます、毛皮はつぎ合せてお母さんたちの襟卷になります

利口でない狐さん

寫眞の4 お母さんや姉さん達はみんな狐の襟卷が大好きです シベリヤ産の白狐、銀狐などになると何百圓もする高い襟卷があります、日本でも西洋でも昔から虎の威をかる狐だとか、人を騙すとかいかにもずるいやうに言ひ傳へてゐますが、ほんとうはそんな怜悧な動物ではありません それは多分、お口がとがつて鋭い目で耳がとび出てゐて如何にもずるさうに見えるからでせう、毛皮としては非常に高い上等な部類です、蒙古や滿洲の森林や平野に澤山ゐます

仲のよい旱獺（タルバカン）

寫眞の5 タルバカン(旱獺)は淡茶色の兎のやうな動物で蒙古興安嶺ザバイカルなどの寒い地方で澤山とれます、友達同志仲のよい動物で一つの家の中に澤山の穴を掘つて住んでゐますが食堂、寢室、子供部屋などちやんと部屋がきまつてゐて却々お行儀のよい生活をしてゐます、この寫眞はその生活狀態を示すために穴のところから斷ちきつた模型です、上の方にお外で一匹遊んでゐるのがみえるでせう、蒙古からタルバカンが肺ペストなどの惡い病氣を持つてくるのでこまります、毛は種々な色に染まり易いので虎や、貂や、かわうそのやうに色をつけるとちよつと見違へるやうになります、兎もタルバカンと同じやうにさまざまな高い毛皮に化けます、一ケ年に三十五萬匹もとれますがそのうち九割まではドイツとアメリカに賣られてゆきます

帽子や襟になるカラクール

寫眞の6 トルコ帽に似た帽子でクルクルと黒い毛の卷いた帽子があるでせう、外套の襟にも使ひます、これはペルシヤやトルコ地方にあるカラクールといふ羊で造つたものですが滿鐵の公主嶺農事試驗場では蒙古羊にカラクール種を混ぜて生れたその赤ン坊羊からほんもののやうに立派な毛皮をとるやうになりました

水泳が巧いかわうそ

寫眞の7 獺はお父さんの外套の襟によくついてゐます水泳が大へん上手で水の中を潜つて魚を捕へてたべてゐます、北滿の蒙古附近やシベリアから澤山とれますが、毛が柔かくて滿洲國人や支那人に非常に好かれるので外國からも輸入されてゐます、いたち位の大きさの動物です

夜にかせぐあなぐま

寫眞の8 貉といふ恐ろしい名前はついてゐますが小犬位の大きさで黒茶色のいたちの一種です、黒龍江省やザバロカル附近木の穴や土を掘つて澤山ゐます、晝は穴の中でねてゐて夜になると泥棒のやうに鼠やとかげをあさつて喰べてゐます、色々種類もありますが荒毛はブラシに、柔かい毛皮は襟卷などに使はれます

おとなしい羊さん

寫眞の9 羊は大變おとなしい從順な動物でお伽噺によく出てくるでせう、毛も皮も肉もお乳までもみんな最後まで人間の役に立ちます、お父さんの洋服は羊でつくつた毛織物です、お母さんのセルやメリンスの着物もやはりさうです、姉さんのはくキッドの靴は羊の皮です、初めの「寫眞の一」にあるお嬢さん外套も羊の毛皮です、にいちやんの着物の裏にも羊がついてゐます。放牧といつて蒙古では何百といふ羊をつれた羊飼が草や水を求めてあちらからこちらへと移つてゆきます、滿洲里に近い甘珠爾廟に毎年二回大きな市がたつてお錢の代りに羊と色々なものを交換します、蒙古羊は毛が固いのでこれにフランス生れのメリノー種を持つてくると見違へるやうなよい毛が三倍も澤山とれることを滿鐵農事試驗所で考へ出しました

木から木を飛び歩くリス君

正ちやんの冒險に出てくるリスはシベリアや北滿の國境附近の森林の中で木から木へと可愛い姿で歩いて木の實や皮を食べてゐます色は淡茶かうすねづみ色です、栗がいよい色の毛をしてゐますのでお母さんや姉さんの外套の裏や襟になります、うす鼠の地に白い斑のある小さな皮をつき合したのをみたことがあるでせう、あれはリスのお腹だけを集めたものです。

恐ろしい狼

シベリアを旅行して狼に襲はれた話はよくあります、もう三十年も昔福島大將が只一人馬でシベリアを横斷した時も狼が出てきました ナポレオンがロシアへ攻め込んだ時もフランスの兵隊が澤山、狼に喰はれて死んだといふことです、滿洲、蒙古、シベリア、チベットには狼が澤山ゐます、蒙古やシベリアの羊飼ひは必ず大きな犬をつれてゐて羊を喰べにくる狼を追拂はせます。

鎮痛消炎 巴布劑
濕布に優る
エキホス
感冒、肋膜炎、神經痛、肩凝、腰痛、打撲、捻挫等に應用して優秀なる効果を收む
文献は二巴合名會社より送呈（全國有名藥店にあり）
發賣元 武田長兵衞商店・鹽野義商店　製造元 二巴合名會社（大阪市東區道修町）
32—45(0)

生徒募集
英文タイプライター科
和文タイプライター科
英文簿記及商業科
英文法 英會話 英作文
近江町二六 英學會

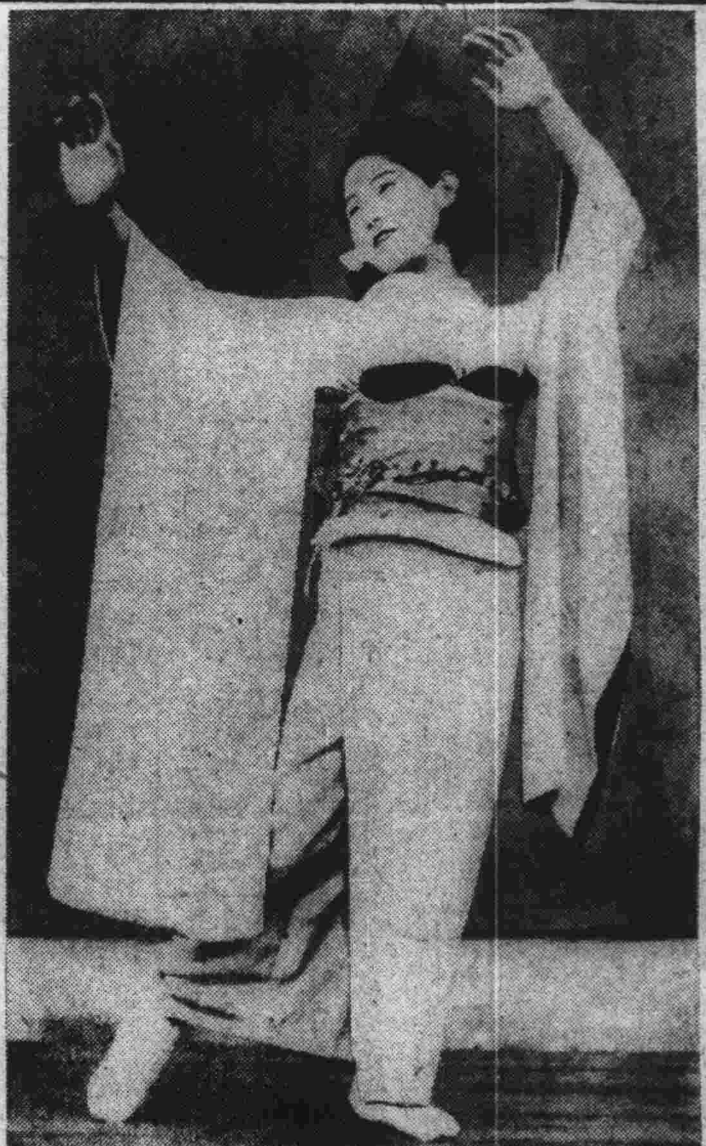
歩調正しくゆったりと赤玉飲んで踏みしめよめざす「健康」ついに其處にあり
赤玉ポートワイン
びみ じよう ぶどう酒
367

輕いテンポ・豐かな情緒
われらの新民謠舞踊二つ

今や完全に全滿小唄界を風靡してゐるわが社懸賞募集の「大連シャンソン」および「大連行進曲」はさらに藤間勘奈津師の振付で去る二十二・三の兩日大連劇場において發表致しましたところこれ又素晴らしい好評を博しました「大連シャンソン」は唐人お吉で名高い佐々紅華氏の作曲によりやゝもすれば三味線の陥り易い陰鬱な情緒の殻を脱ぎ大膽に飽くまで明るく、飽までも朗かな氣分を強調したもので、この特異性を完全に捉へて日本舞踊のもつ動的な美に翻譯したところに振付の苦心がうかゞはれます「大連行進曲」は新興滿洲國の玄關グレート大連に溢れる潑剌たる新興の意氣を多分に織込んで寫實的な舞踊化に成功してゐます（踊は大連檢番のてまり・百々若・宇ゝ女・美知子

大連シャンソン

詞作　中島破魔治
曲作曲並編曲　佐々紅華



●1、植えた櫻にアカシアの路に
2、走る馬車の鞭がなる
3、大連うれしや青い空サァ青い空

●1、光る突堤入船出船
2、水の青さが眼にいたい
3、大連うれしや汽笛がなる　サァ汽笛がなる

●1、男士の御魂か忠靈塔に
2、沈む夕陽があかあかと
3、大連うれしや灯がともる　サァ灯がともる

●1 水のない河　レールと石と
2 遠いダルニーの昔から
3 大連うれしや伸びてゆく　サァ伸びてゆく

大連行進曲

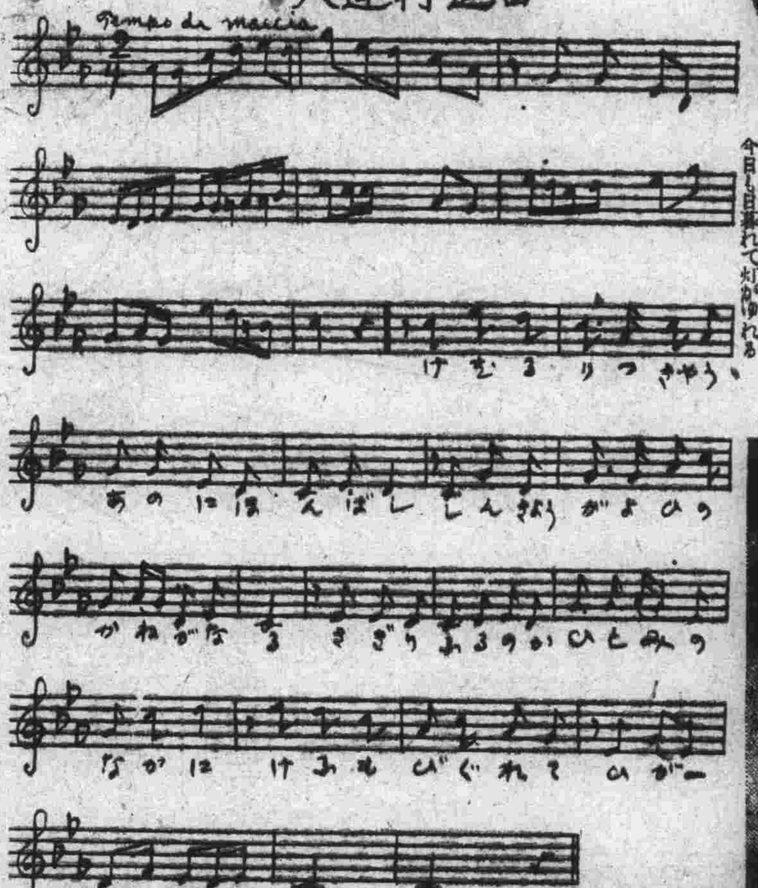
秋山數夫作詞
古關裕而作曲
仁木他喜雄編曲

(一) 一、煙る陸橋あの日本橋　新京通ひの鐘が鳴る
ニー・故國通ひか上海ゆきか　切れたテープはなみだ色

六、豆油豆粕あの山埠頭　別れの唄の銅鑼が鳴る

〇・ペーヴメントにネオンが咲いて　ゆきつ戻りつ夜も更ける

大連行進曲



二、狭霧降るのか瞳の中に　今日も日暮れて灯がゆれる

(二) 三、昔ロシアのあの夢の跡　今じや我克の影寂し

四、赤い小旗に夕陽が映えて　黒も涼しく暮昏れる

(三) 五、大連青空のあの月ふもと　夢はうつつの星ヶ浦

六、楓もさめてドライブすれば　自動車の屋根に花が散る

(四) 七、萌える若葉のあの放射路に　靴もそろ

八、何處にゆこうか大廣場の眞中で派美な日傘が立ち止る

九、夜の大連あの浪速町シネマ踊りか靴の音

選特電滿　ラヂオ　優秀安價

米國製 優秀ラヂオ
ジャクソンベル 七球式
スーパービーターバン 五球式
何れもペントード球とミュー球を組合せたスーパー方式で、內地稀用として最高の逸品であります
國產の權威
ハドソン 四球式
朝日新聞一等當選機として絕大の好評を博して居ります
ジャクソンベル 八球式
フキルコ 七球式
米國製コンビネーション中の最高級品であります
大量廉價●月賦提供
責任保證●一年無料
サービスの徹底
外國製の高級セットを購入しても、あとの修繕に困ると云ふ御經驗がよくありますが、弊店取扱のセットは其部分品を多數に常備し熟練せる技術者により迅速にサーヴィス致します
滿電ラヂオサーヴイス專屬店
滿電營業所へ御申込次第致ます
家庭の團欒はラヂオから
娯樂と知識の泉
會商藤內
大連伊勢町　電二五四七
通安平天率　電四二九八

小餅甘露煮
いさざと豆飴煮
コンミ（昆布茶）
大連市信濃町市場
外海洋行
電話六二二九番

ナニワホテルの特色
一、室料の低廉なこと
一、位置は第一等御便利な所にあること
一、サービスが行届いて而も一割チップなきこと
室料
一圓六〇錢　二圓四〇錢　二圓八〇錢
三圓二〇錢（バス付）三圓六〇錢
（バス便所付）四圓
大連市浪速町
ナニワホテル
電話代表七一六四番

福牌軍手
卸賣　山本洋行
大連市信濃町市場
電話四五七番

偉大な溫力
何より安心の溫浴
急げ御中に610特許浴劑を
610 HAP
六一〇ハップ
婦人病、皮膚病
胃腸病、神經系病
血行器病、痔疾
常用すれば風邪の豫防
陸海軍御用
上野藥房

碓氷の猪　宝井琴窓

君子は三思一言と申して、三度考へて一度口を利くといふ、實に口は愼んで利くべきものでございます「口あけば五臟の見えるあけびかな」「風鈴やあまりなるのもかしまし」吉田兼好は眠るは智なり笑ふは愚なりと云はれましたが實に一言より大間違ひを引起すことがございます、茲に信州松本の城主松平丹波守殿、戸田姓でございます、時に文化の年間、江戸表へ參勤の節、碓氷峠の半腹にお輿物をお下しなされ、四方の景色を御覽なされました「碓氷とは誰が言ひ初めし濃き紅葉、ありし昔の秋に問はずや」とございます、實に四方山の紅葉染めいだせしは宛然錦を織出せしが如く、此の折柄麓の方から節面白氣に唄ひ來りし者あり、謠でもなし、祭文を唱ふるでもなし、ハテ合點の行かぬ事と耳そばだて、聞いて居ると、淨瑠璃にして却々面白く語ひ來りまする故、御家來を召され丹「コレ/\何者が謠ひ來りしか見て參れ」家「畏まりましてございまする」と驅出し、之れを見て取つて返し家「武家體の者が二人謠ひ來ります」丹「ア、左樣か、道中の事だに依つて長旅の憂ひを晴らさん爲謠ひ來りしものと見える、予も旅の徒然を慰める爲め、彼らを呼び留めて一節承はるであらう、早々罷り越して、彼の兩人を是れへ呼べ」家「畏まりましてございまする」と聽て其處へ來りました者を見ると一人は二十八九と覺しき者でございます、一人は二十二三の侍、身分の低い者と見え、服裝も粗末でございます、さてその者を御近くお呼び寄せになりまして丹「此方は松平丹波守であるが、其方は何れの家來にして名は何と申す者だ」侍「は、私共は同國上田の城主松平伊賀守、家來尾上久藏、中村大助と申す者でございます」丹「今兩名が謠しは近來下方で流行する、淨瑠璃と云ふものゝやうに思へるが、却々うまいものだ、一節是にて所望致したい」侍「是は恐れ入りけした、眞ッ平御免を蒙りたう存じます」丹「イヤ/\決して心配するな、互に道中の事故苦るしうない、謠はさるやうに」と強ての御沙汰故、兩名は「左樣なれば後日御沙汰は御免を願ひたう存じます」丹「決して心配ない」との御故、兩人も關の戸の幻か何かやりました丹「ア、感服致した、是は些かだがホンの酒代である」とお目錄を下さいました、兩人は有難く頂戴し兩人「左樣ならば、之にて一杯頂戴いたします」丹「ア、左樣いたすが宜い」是より兩人は御前を退きまして大「さうだいノウ尾上、侍をやめて上方へ行つて太夫にならうぢやないか」久「巫山戯るな、太夫處か、今殿樣がお話をせんと仰しやつたが、どんなお話の序に一寸仰しやるまいものでもない、さうしたらばどうする」大「その時には仕方がないから兩人互に浪人をしてしまふさ」とそれより丹波守は江戸表へ、兩名は上田へ立ち歸りました、その後何方も帝鑑の間のお話でございます

が、詰合中、退屈の餘り四方山のお話中伊「扨て、どうも秋は碓氷の紅葉は美しい事でござる、拙者共も碓氷の紅葉を兩度見ましたが、高尾の紅葉と申しますが、高尾から見ると碓氷の方が見事だといふこと」と云はれましたから丹波守丹「碓氷と云へば、尊公の御家來が……」と云ひ掛け、ハッと氣が附き、御自分もアッ惡いことを云ひ出したと思ひましたから、其儘口を閉ぢると伊賀守は伊「私の家來が何か松平殿に對し御無禮でもありましたか」丹「イヤ無禮は致さんが却々偉いもので」伊「ハヽア、何かお賞めに預かるやうな事を致しましたか、承はりたうございます」丹「されば其の碓氷の話が出ましたから、不圖貴殿の御家來を賞めましたが丁度三年跡、參勤の節、碓氷の羽根石の處へ掛かりましたのは、九月でありました、どうも谷の間に染めましたる紅葉峰の間染めた紅葉の餘り美麗でございましたから、暫く乘り物を留めて景色を眺めて居ります處へ一疋の手負ひ猪が山間から飛び出し、某について居ります供方の者も之を討留めんと致す中、突然兩名の侍現はれて右の猪を討取りましたが、イヤどうも其の早業は適れなものでございました故、何れの者に候かと尋ねますと、上田城主松平伊賀守の家來だと斯う申しましてございます」伊「ハ、其は何と申す者でございますか、松平殿にはお覺えでございますか」丹「如何にも存じて居ります、尾上久藏、中村大助と申しました」伊「ヘエ手前さういふ家來は存じませんが」丹「イヤ、餘程身分の低いやうに承知致しましたから、貴殿は御存知ないかも知れませんが確に御家來は御家來に相違ない」伊「ア、左樣でございましたか、之は又お話を承つて手前も滿足に存ずる」同席の方々も「上田殿御家來の嗜みがよいから、家來まで猪を殺す程の適れな者がござる」など、ほめました、其から伊賀守はお屋敷へお歸りになつて、早速御家來を呼び出し伊「コレ/\家來共」○「ヘエ」伊「予が家來に尾上久藏、中村大助といふものがゐるか」○「中村大助、尾上久藏といふ者は侍分にはございませんが足輕の內でも調べて見まする」と、それより足輕の組々を調べまするると、落合三郎兵衞といふ人の組下に尾上久藏、中村大助といふ者がございました。早速殿に言上しますと伊「その落合の組下の兩名を庭前に呼べ」と仰せられた、兩名に云ひ聞かすと、兩人は青くなつて終つて大「それだから屹度祟りがあるだらうと思つた、唄を唄つて酒を飮んだ時は好い心持だつたが、宜い後は惡いと、成る程違いねえ、切腹でも仰附けられるか追拂はれるかな」久「俺もさうだらうと思ふ」と兩人恐る恐る殿の御前へ出ます伊「苦るしうない目通り許す」兩人「ヘッ!」と兩人はお手討ちになりはせんかと心配しながら、緣側へ罷り出てますと伊「尾上久藏、中村大助といふは其方共か」兩人「へ、ッ尊命の通りでございます」伊「三年前の九月の末同國松本の城主松平丹波守が參勤の折り柄、碓氷の峠の羽根石といふ處に於いて猪を退治て功を現はしたといふが、どうぢや」功な現はした處も騷ぎちやない、どうしたら宜いかと兩人も之れには困りました伊「功を現はしたならば其と速かに申せ猪を退治致したといふがどうぢや」兩人「ヘエ」猪を退治したと云へば必ず僞りを申したといふので取つて押へやうと云ふ殿の御了簡に違ひない、是は正直に云つた方が宜いだらうと思ひまして大「恐れ乍ら、斯かる山路の關の事で」伊「碓氷峠は關東搦手の關、其に掛る山路の關の戸で猪を退治したといふのか」といふ仰せ故、どうせお暇になるならば猪を退治たと云つた方がよいだらうと思つてゐると伊「何故其方共三年の間其程の功を誰にも話を致さんであつた、併し功名といふものは自慢話にするものだが云はぬといふのは、又一段感服致した、どういふ次第で猪を退治たか、つぶさに其の事を申せ」大「ヘッ、尾上お前は却々辯口が宜いから旨くやつてくれ」久「俺は駄目だ」伊「コレ/\兩名の中何れでも宜い速かに猪退治をしたことを申立てろ」久「左樣ならば、久藏尾上ますが、どうかお湯を一杯頂申します」大「何だ、尾上お湯なんか要るものか、講談じみて」久「マア宜い、エヘン/\」大「然んな、眞似しなさんな」久「碓氷峠の半腹に掛りし折柄一疋の猪飛び出したり、此の時、丹波守殿の御家來衆左右にワーッと亂れ騷ぎあわや猪は丹波守殿に飛び掛らんとする勢ひ故、その時我々兩人立ち現はれ、大音な上げ」大「オイ/\、對手が猪ぢやないか、大音な揚げたいふ奴があるか」久「信州上田の城主松平伊賀守家來、尾上久藏中村大助之れにありと呼ばゝつたり」大「オイ/\猪に向つて呼ばゝつたりといふ奴があるものか」久「此の時猪は我々兩人に向つて飛びかゝらんとせし故、腰に差したる一刀をスラリと拔いて猪の眞向目がけて斬り掛けたり、然るに猪は體を轉じ、左の方に繰出すに南無三打損じたかと思ふ中に再び右の猪は怒つて我等を牙にかけんとした故心得たりと猪の背へ乘り移り」大「オイ/\それは仁田の四郎だ」久「遂に猪を兩名で其處へ退治ましてございました」伊「オ、それは適れな事である、其方共を士分に取立て得させろ」とのお言葉故實に兩人は夢に夢見し心地とは此の事、喜んだの喜ばないのであります、若し淨瑠璃を語つたことが知れては大變ですから頻りに是を隱して居りました其後松平丹波守のお屋敷へ兩名が罷り越してお禮を申上げた時に丹波守の家來が家「何故に淨瑠璃を語つたのに猪を打ち取つたと仰せられました」丹「其はな、碓氷峠の話が出て伊賀殿は宜い家來を持ちなされたと云つた處から問詰められて是非に及ばず、猪を退治たと申したが却て彼等の幸ひとなつて兩人が取立てられたといふが、人間は謹んで口を利くべきもの、心にもなく碓氷峠の彼のことを思ひ出して、宜い家來をお持ちなされたと云つた時に、若し問詰められた儘に、淨瑠璃を語つたと云へば、彼等は大方咎でも受けるであらうと猪を退治たと云つたばかりで、是に附けても却て彼等の幸ひとなつた、口を利くべきものであると家來の者にお話がございましたが、上に立つ人は猶更のこと、何人も口を利くには注意いたすべきことでございます(完)

清史画

奉天都城の面白い變遷史

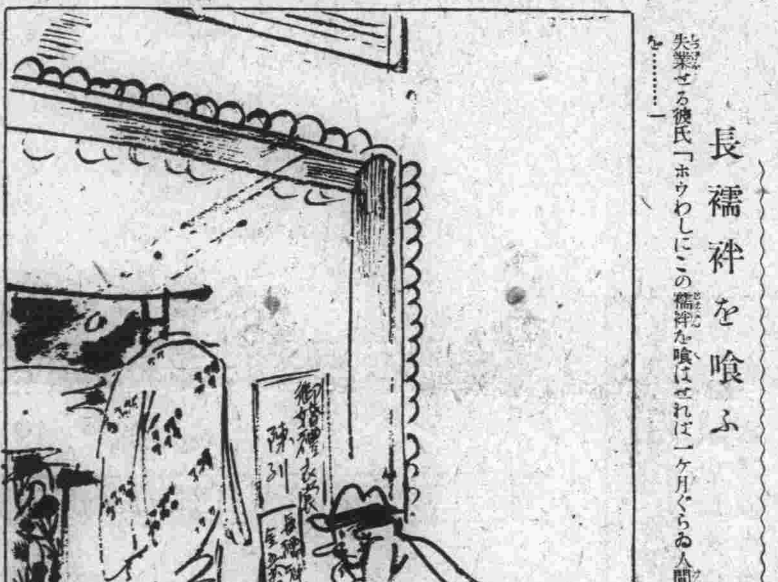
遼代、瀋州の名が現れてから滿洲國の經濟中心地となる迄

奉天を別名瀋陽と呼ぶことは既に皆さんご存じのこと、思ひますがそれではこの瀋陽は何れ程古い歷史を持つてゐるものでせうか、瀋陽縣志及び奉天公署古物一覽表等には「奉天城東門外なる天齊廟には古く武德の古碑を存す……」とありますが、嘘を平氣で記する支那人氣質を考へるとこれは當てになりません、成るほど昔、漢の武帝が朝鮮を滅ぼすためにこの地方に來征したことは有名な史實でありますが、果してこの事が現在の瀋陽城とどれ程の關係を持つか、目下のところ全然不明なのであります、のみならず單に漢代に止まらず三國時代に入つてもこの地方は無慮常なく都會、都城も從つて移動變更してをり瀋陽に對する史的考察は史家によつて區々別々ではつきりしたことはわかつてゐません、奉天邊の地域が始めて**瀋州**の名をもつて世上に現はれたのは遼代に入つてからであります、次の金もまた瀋州の名を用ゐ、元の代に及んでから瀋陽路と呼び次の明代には瀋陽衛と號し瀋陽縣とは最近に入つてからの呼び名であります、このやうな遼代以後はこの地方の名稱が大體において變化してゐませんが從つてその都城地もまた移動せず現在の瀋陽一帶の地域と考へて差しつかへ無からうと思はれますし又現在の位置と考へるに足る文獻も得られます、卽ち城內城隍廟には元代の古碑が現存し明清代に關してはそれ/\築城の明記が殘つてゐます、唯金代だけは城廓に關する記錄が何も殘つてゐません

元代の城廓の規模はまだ明かではありませんが明代の築城が前代の舊基によつたと記錄してありますから殆ど明代と大差なかつたものと思はれます、卽ち明代は瀋陽城、洪武二十一年、閔中指揮して舊に因つて修築す、周圍九里三十步、高さ二丈五尺、池二重なり……城門四つありと書いてあります、次に清代に入りますが清の太祖は天命十年に瀋陽城に入つてゐます、然し當時兵馬の窖にあつたので築城には手をつけず次の太宗の天聰五年に舊城を增修し遂に今日の奉天城の規模となつたもので盛京通志によれば天聰五年舊城に因つて增拓す、其制內外甎石にして、高さ三丈五尺、厚さ一丈八尺、女墻七尺五寸、周圍九里三百三十二步、……舊門を改めて八と爲すとあります

清の太祖が瀋陽城を攻略した戰記は滿洲老檔秘錄に記載されてゐますが、それに依ると、太祖は天命六年三月十日、瀋陽城を陷すべく軍を進めたが、十一日の晩には既に明軍でもこのことを探知して瀋陽城始め前衛部隊の守備を嚴にして激擊すべく備へてゐました、清軍が城東七里の地點に迫つたのが十二日の拂曉で、決死隊を組織して先づ渾河を渡りましたが、明軍は城外に壁壕を築きこゝに第一線を張つて清の決死隊と交戰し、この日は清軍も一時兵を引いて渾河の北岸に宿營しました、翌十三日卯の刻(午前六時)より總攻擊を開始しましたが、明軍の城外の防備は實に完備し、清軍の進擊を妨げる深さ五尺から二丈の堀が幾重となくめぐらされてゐました、決死隊を最前線に立て布陣し、決死隊は破竹の勢ひを以て城に迫りました、當時城內には明兵七萬が大砲數門をもつて守つてゐましたが、辰の刻(午前八時)に至つて遂に清兵が城內になだれ込み、總兵、副將、參將等を始め城內の明兵は全滅してしまひました僅か卯辰の間二三時間にして七萬の明軍は全滅、明軍の不甲斐なさよりも清軍が如何に優勢であつたかを知ることが出來ませう

明清の大戰後、奉天城の大事件として特筆さるべきものは日露の大會戰であります、卽ち明治三十八年三月九日以來の激戰に參加した兩軍の兵數は實に約百五十萬と稱せられてゐます、奉天落城の日は南風砂塵を卷げて天日爲に暗く、皇軍はこの暴風を背に負つて進擊し、敵はこの強風に對して我軍と戰ふので、目を開くことすら出來なかつたといはれてゐます、我の天祐は實に神々が我が正義に與されたるものといへませう、更に下つて昨年九月十八日の日支事變突發ですが、これは既に周知のことで今更申すまでもありません、かくて新國家滿洲國の經濟交通の中心たる奉天は築き上げられて來たのであります



今週の獻立　大槻たつ子

	朝	晝	晩
日	蜆の味噌汁、生卵、香の物	肉丼、ホーレン草ヒタシ物、香の物	オムレツ付合せパセリ、サツマ汁、魚の鹽燒、香の物
月	トーフ味噌汁、燒海苔、香の物	鯵の鹽燒、香の物	鮪のさしみ、蛸のワサビ醤油、牡蠣のフライ付合せパセリ、ジヤガ芋鹽ユデ、香の物
火	若目ミソ汁、生卵、香の物	ホーレン草バタ煮、香の物	豚肉糸切さ野菜の油イタメ、人參スープ(食パン、油揚)香の物
水	大根味噌汁、煮豆、香の物	鮭、香の物	平目フライ付合せ(生キヤベツ)吸物(トリ肉ミツ葉)煮豆、香の物
木	ホーレン草ミソ汁、鹽コンブ、香の物	鱈の潮煮、香の物	ビフテキ合せパセリ、ライスカレー、香の物
金	葱味噌汁、キヤラブキ、香の物	鰈の甘煮、香の物	葱マ鍋、香の物
土	里芋ミソ汁、良京、香の物	マカロニー、トマトソース、香の物	スキ燒、生卵、香の物

長襦袢を喰ふ　京やすを

失業せる彼氏「ホウわしに喰はせれば一ヶ月ぐらゐ人間らしく溫つたまるといふもの……」

一年前

十一月二十七日　昨日來天津日本租界を攻擊中の支那軍は二十七日午前七時に至つて益々猛擊を加へ、重砲、迫擊砲をもつて日本租界に猛射を浴せかけ、六千の居留民は極度の不安に陷つたが、四百の皇軍と三百の義勇軍は暴虐なる支那軍に對し、必死の防戰を續けた▲天津の支那軍は二十七日朝より公然とイタリー租界をも砲擊し、伊軍は激怒してこれと交戰した▲午前九時三十分頃繞陽河附近を警戒中の我裝甲列車は前方より挑進して來た支那裝甲列車より猛射を浴せられ、已むなく應戰したが、この戰ひに於て奉天守備隊袮倉大尉は壯烈な戰死を遂げ、他に我が軍は戰死者二名、負傷者數名を出した

同二十八日　午前二時頃、天津支那軍は海光寺の我が陣地より約百米の地點まで迫り、我が兵營に猛射を浴せかけたが、我が軍は勇猛なる酒井隊長傷つきながら第一線に立つて指揮し、一先づ應戰を中止した▲本日の閣議に於て天津方面の善後措置に關する重要協議の結果、關東軍より步兵一部隊を天津に急派することに決定す▲大孤山襲擊を計畫した千山馬賊天德北一味數百名に對し鞍山警察署は遼陽公安隊と共同作戰をとり完全に包圍し、これを四散せしめた

同二十九日　一時砲擊を中止してゐた、天津支那兵は今曉二時またも我が租界を猛射し來つたが、敵は重砲を備へて目標を定め正確なる砲擊を行ふので我が軍も止むなく應戰し、五時敵を擊退した▲午後八時ごろ張學良便衣隊は突然北平丁番胡同三の我が大日本海軍武官府を襲ひ、爆彈三個を投げ込んだが、幸ひ被害は少く、人命を傷けずに終つた

同三十日　馬占山の態度再び變化し、チチハル方面危急を告げたので待機中の鈴木旅團の主力は三十日夜半、チチハル方面に出動した▲張學良は依然として錦州以東の兵力を增加しつゝあつたが三十日中にも數個列車に兵を滿載して錦州に向はしめたが、兵は何れも列車生活をする設備が整ひ移動性を持つたものである

十二月一日　我が關東軍より天津へ派遣された救援隊は本日天津に到着、午後一時より邦人の怒濤の如き歡聲裡に香椎司令官の閱兵をうけたが、この感激的なシーンには居留外人も共に泣いたといはれてゐる▲遼西方面の形勢に關し我が陸軍省は支那軍撤退せずば錦州に對し所要の行動をとる旨聲明書を發表した

同二日　午前二時ごろ奉天城東憲兵分隊の榎本軍曹は大東分會に向つて連絡巡視中便衣隊に狙擊され腹部に貫通銃創を受け生命危篤に陷つたが、松浦分隊長は自ら進んで血液を提供し輸血し危く一命を取り止めたが、この部下を思ふ隊長の情には、何れも感激せぬ者はなかつた▲萬福麟直系の部下徐寶珍はチチハルを奪回すべく兵三千を率ゐて前進を開始した

同三日　錦州中立地帶問題に關し、我が陸軍並びに外務の意見は、學良軍撤退と共に錦州政府を解消し、同地方の行政は地方廳を置いて統治せしむべしといふに一致し聲明を發した▲山海關方面における對日感情は依然惡化しつゝあつたが、同地の我が守備隊長がこれが抗議に赴く途次南門において支那兵十數名より包圍され、威嚇されたので、直に支那軍旅長に峻烈なる抗議をなした

今週の歷史

十一月二十七日……秀吉播磨上月城を攻む(天正六年)／聖上、京濱震災地へ御內帑金下賜(昭和五年)

同二十八日……親鸞上人寂す(弘長二年)／今年のメーデーの共產黨川崎亂鬪事件發表さる(昭和五年)

同二十九日……幕府三千石以上の者を選拔のうへ英佛留學を許す(慶應二年)／名匠落語家柳家小さん死す(昭和五年)

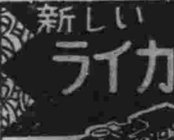
同三十日……海底電信創設者ウエストフィールド生る(一八一九年)

十二月一日……項羽垓下に圍まる(漢高祖五年)／徵兵の制を定む(明治五年)／聖上、淺草觀音改築に一千圓下賜(昭和五年)

同二日……米國モンロー主義を宣言す(一八三二)／巡查制創(明治十五年)

同三日……太陰曆を太陽曆に改め、この日を六年一月一日とす(明治五年)／西班牙首相狙擊さる(昭和五年)

眼科　大連市西通三五(滿蒙館前)　玉井眼科醫院　電話七二二一番



新しいライカカメラD型　說明書進呈　輸入元　大連・嶋津洋行

性病　梅毒淋病　軟性下疳　皮膚病　野中醫院　大連市浪速町二ノ五　電話六二一四

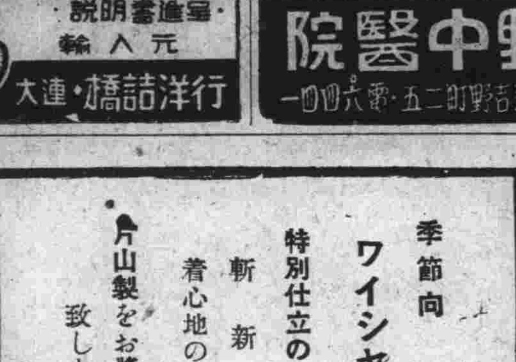
新型眼鏡　フルビユー　オシトン　クリングス　眼科處方眼鏡責任調製　水晶堂眼鏡店

白米變動相場は連鎖街の白米問屋大島屋へ　電話三二〇〇番　品質升目嚴實　配達迅速

一資本金二百萬圓(拂込濟)　大連市西通　株式會社大連商業銀行　一般銀行業務確實に御取扱申候

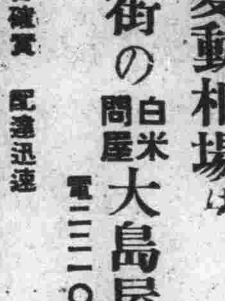
沿線へのおみやげは三色もなか　御高評を頂いて居ります　大連　梅園

時代の進歩に新しい流行　輕快優美　毛編コート　ホームオーバ　外出・お買物・座敷仕事にこのコート　浪速町磐城町角　桔梗屋　電三四三五番



季節向ワイシャツは特別仕立の斬新な着心地の良い片山製をお奨め致します　ワイシャツ王國　片山　大連市紀伊町　電七三二五

名實共に世界第一流　山葉ピアノ　お子樣のために家に一臺　百號五〇〇円より　大連・奉天・長春　山葉洋行



宮內省御用酒　菊正宗　發賣元　大連市監部通　鐵谷商店

滿洲おこし　ダイマル

加工百般　大理石　並ニSSマーブル　滿洲大理石界の開祖　南滿大理石工場　電話九九三〇番

（日刊）満洲日報
十一月廿六日發行
昭和七年十一月二十七日 夕刊 （日曜日） 第九千五百五十六號 （一）
（昭和六年十月二十五日第三種郵便物認可）

日支問題總會移牒に わが代表部請訓

きのふの理事會散會後

【ジユネーヴ二十五日發】日支問題を總會に移さんとする議長の提議に對し松岡代表は政府に請訓するとて二十八日まで附託問題を延期したが、我代表部には既に或程度まで右問題に關する政府の訓令は到着して居り、更めて請訓の要はないが、代表部は今日までの經過に鑑み右訓令をその儘押し通してよいか、否かを確めるため二十五日の會議散會後直に政府に請訓を發する事となつた

總會移牒に同意する

十五條適用の違法は留保

【ジユネーヴ二十五日發】理事會中心主義を標榜せる日本代表が理事會の希望を容れ單に我立場を明かにする演説をなすのみで、總會移牒に反對しない事に態度を決定したのは區々たる議事上の形式に拘泥せず、所信披瀝の便宜さへ得らるれば如何なる會議も差支へなしといふ襟度を示したものとして良好な印象を與へてゐるが、總會が之を十九國委員會へ移す事はまだ確定しない。或は新に十九國委員會より一層日支の實情審議に適當なる委員會を設け審議する事になるかも知れないとされてゐる、然しそこで如何なる名案が生れるかは何人も疑問とする處で或は理事會へ再附託する結果となるかも知れぬ

【ジユネーヴ二十五日發】理事會は今日で審議を打切り臨時總會に移す魂膽らしいが我代表部は政府の訓令に基き左の理由により總會移牒を認めるに決す

一、日本は他の理事國が總會移牒を希望するならば總會で充分討議する方が得策
二、總會で審議したいといふなら總會で説明する事に反對せぬ
三、但し日本の決意は既に確定し居り規約第十五條を滿洲事件に適用は違法だとの留保は依然固持す

總會の最後決定は 明年一月以後

問題の複雜なるため

【ジユネーヴ廿五日發】日支問題の總會移牒問題で廿五日の理事會は果然大論戰が展開され、結局松岡代表は移牒の可否を東京からの回訓到着迄決定せぬこと〻したが聯盟側は左の觀測を爲してゐる

日本政府の回訓が都合よく來れば廿八日の理事會は問題を十九國委員會に廻附し同問題が總會に移牒されても、日本の强硬態度と問題の複雜性に鑑み總會としては恐らくクリスマス休會前には報告書の八章を討論するに過ぎず、最後の解決は一月以降に延期されん、今日の松岡代表の演説は頗る强硬で正面衝突の危機を孕んでゐるが、日支直接交渉の必要を指摘した點は多少妥協の餘地を殘してある、卽ち報告中直接交渉を主張してゐる點である、結局總會は滿洲國不承認決議を爲し然る後決議の日本に對する反響を待つといふのが落ちだらう

總會移牒の魂膽

議事の引延ばし策

【ジユネーヴ二十五日發】聯盟最高權威筋より確聞するに日支問題審議に關する日本以外の常任理事國の間に一致せる意向はデ、ヴァレラ議長の脫線やスペイン代表マダリアガ氏の策動如何に拘らず出來れば本日、遲くも今週中に問題全部を總會又は十九國委員會へ移す方針の由である、理事會の多數が斯くも急いで審議を片づけんとする理由は日本の態度强硬なるを看取した結果リットン報告と日本の意見書と日支代表の理事會演説その他一切の議事錄を擧げて十九國會議又は總會へ移し暫く議事を引延ばしこの間多角的私的會談を重ねて適當な解決方法の端緒を摑み、然る後正式會議を再開せんとの苦肉の策に基くものと諒解される、日本としては故意の引延ばしに非ざる限り例へ十九國委員會がどんなに延びやうと確乎たる決意と悠揚迫らざる態度を以て聯盟に對する方針である

臨時總會は 來月六日

【ジユネーヴ二十五日發】聯盟臨時總會は來月六日と內定してゐる、而して十九國委員會へ移す說も有力であるが、ドラモンド總長は一日總會を開いて直に十九國委員會へ移す意向である

【ジユネーヴ二十五日發】理事會開會以來リットン委員會の權限、田中大將の上奏文問題に引きかゝり審議は依然進捗の模樣がないが、理事會での審議は速かに打切り愈々十二月六日臨時聯盟總會を開き問題を總會に移牒するに決したと傳へられる、右六日の期日決定は未だ確報がないが、總會召集には一週間の豫告期間が必要とする事實に徵し六日の期日は殆ど確實と觀らる

日支直接交渉は 夢想だに出來ぬ

宋子文、公使團に言明

【南京二十五日發】宋子文は本日午後米、佛、伊三國公使及び英代理公使と會見したが、宋子文は日支直接交渉など滿洲が武力支配下に在る間は夢想だに出來ぬ、ボイコットは民衆の自發運動で政府は反日命令等發せぬと白々しく否定した

わが覺書の要旨

調査團權限に關する

【ジユネーヴ二十五日發】調査團の權限に關し二十五日午後理事會に提出した我覺書の要旨左の如し

一、日本は調査團の任務は報告書提出と共に終了せるものと認む
二、報告者の疑義については説明のみに限る
三、意見書に對し調査團は意見を述べる權限なし

報告書總會移牒を チ國代表提議

聯盟理事會第四日

【ジユネーヴ二十五日發】第四日目の聯盟理事會は議長が昨日理事會からリットン報告の討議に入る旨聲明した上、調査團からの追加答申問題につき昨夜支那側と打合せたマダリアガ氏が更に何等かの作戰を試みる形勢あり、會議は極めて緊張し定刻全新聞記者、一般傍聽者は席に溢れるといふ有樣である、脫線議長デ・ヴァレラ氏は本日はドラモンド總長と打合せて出席、松岡代表は例の如く落つき拂つて、入場に先だち記者團に「君達は餘り早くから力を入れるといけませんぞ」と微笑を浮べつゝ、膨大なる書類包を抱いて入場した、斯くて午後三時四十四分（滿洲時間午後十時四十四分）開會、議事日程

一、ボリヴィア、パラグアイ紛爭問題
二、イラク、シリア兩國間の國境に關する紛爭
三、ダンチヒ問題

の審議を終り、午後四時四十七分（滿洲時間二十五日午後十一時四十七分）日支問題の討議に入る、時恰も松岡代表より提出された調査團の權限に關する日本のステートメントを朗讀したる後松岡代表は日本は理事會で調査委員全體としての、或は委員個々の質問に答へ又は報告者につき説明を加へ、或は變更を加ふる事に反對はしない、然し理事各位の爲される質問又は報告書內容の變更は理事會の所說に基くものでない

茲において理事會は松岡代表の聲明を記錄に止め議長はリットン卿を招く、リットン卿自席から立てば欣快とするものである、調査團は報告書が理事會の役に立てば、調査團は協議の結果、報告書に何等追加を爲す意思なき事に決したと言明す、斯くて理事會はリットン調査委員に對し質問を爲さゞるに決した、この時チエッコ代表ベネシユ氏は

余は本事件を直ちに總會に移すを希望す、余は述べたい事は總會に讓る

とて愈々總會へ廻付の提案を爲し議長は報告書を總會に移牒すべき手續を讀み上げたる後

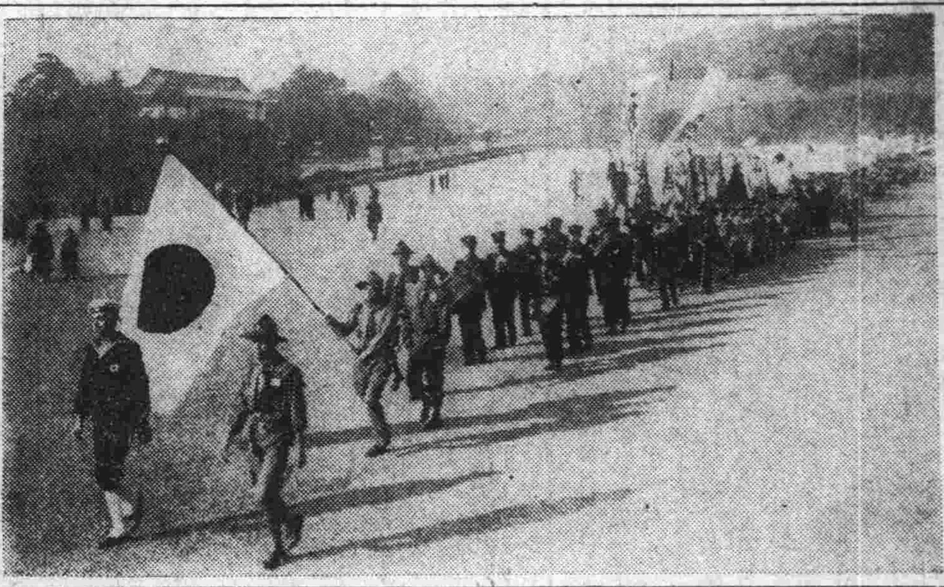
議長 報告書を總會に移す事は理事會を報告書審議の義務より免がれしむる事を意味するに非ず、余自身報告書に關し述べたい意見を有する、而して日支兩國代表より開陳された意見が紛爭解決に關する兩國政府の最後的態度を現はすものでないといふ事を期待したい、余は日本の態度の消極的なるを遺憾とす、余は日支兩國が積極的に理事會を援けられん事を希望す、今後は總會が本問題解決の義務を負ふ事になる、而して理事各位の間には目下直ちに解決方策の審議を開始し得るに充分なる意見の一致を見てゐないのである、理事會は紛爭解決のため平和機關を使用すべき事の義務を世界の輿論に負ふてゐる

次いで議長は松岡代表に發言を欲するや否やを問ふた、松岡代表は先づ顧支那代表に發言させたいといつたが顧が發言を拒絕したので

松岡代表 日本は調査團が報告書中に在る如き視査する（サゼッション）權限ありや否や疑問を抱いてゐる、蓋し支那は不戰條約、九ケ國條約の義務を果すべき立場を採らなかつた事を責めざるを得ない、卽ち支那は終始日本との直接交渉を拒絕して來たのである、余は余一個としても日本の意向は聯盟規約第十條、第十五條三項による總會の調停を受諾するに在つた、我等は平和を欲するものであるが日本の期待する平和は紙片に書かれたものでなく現實に立脚したものなり、極東の平和、惹いては世界の平和は滿洲國を承認せる日本の政策に係り、問題解決は滿洲國の一般的承認を基調としなければならぬ、余は特に支那に國際義務遵守を期待し得ない、何となれば支那は組織なき國家なればなりと述べ、之に對し松岡代表より現實の意味につき説明あつて兩代表の發言を終り、こゝにおいて議長は日本の回訓到着迄理事會開會を待つや否や諮り異議なきを確め五日目の理事會は二十八日午前十一時開會を提議し日支問題を打切り午後六時五分散會、秘密會に入つた

となれば支那は組織なき國家なればなりと述べ、之に對し松岡代表は、我主張を述ぶれば議長は松岡代表に訓令到着まで何日を要する見込かと質問す、松岡代表は遲くも月曜までには回訓を得べしと答へ、次いで顧維鈞代表發言を求め問題の總會附託提議に贊成を表明し

而して總會移牒は東京へ請訓するの餘儀なくせらる、なほ余は議長の聲明に批評を加ふる權利を保留す



愛國心表徵の國旗大行進 新嘗祭の佳日に當り國旗を通じ愛國心を喚起せんと皇國々旗會主催の下に可愛らしき少年團の手によつて日本最初の國旗行進が行はれた、この日參加四百の團員は二十三日午前日比谷公園に集合日の丸の國旗を先頭に隊伍堂々出發二重橋前に到り宮城を遙拜昔約文朗讀の後萬歲三唱再び行進を初め靖國神社參拜後散會した、寫眞は宮城前大行進

滿洲國を擁護して 同胞の生活權を主張

聯盟理事國に宣言決議を打電

けふの在滿鮮人大會

在滿朝鮮人百萬の總意を端的に表明して謬認と錯誤に滿ちたリットン報告を排擊し全生命を託する滿洲國を擁護して百萬同胞の生存權を主張する在滿朝鮮人大會は二十六日午前九時より奉天居留民會において開催、全滿二十二ケ所の鮮人民團代表者が參集して討議の結果、滿場一致を以て次ぎの宣言と決議を可決した

宣言

われ等在滿百萬の鮮人同胞は從來何等の保護もなく、援助もなく、全く獨自の立場によつて滿洲各地に入込み動々孜々として滿蒙の墾拓事業に努め、從來支那人が棄てゝ顧みざりし不毛の沼澤を開墾して豐美なる水田と化し今や年額産米百五十六萬石以上に達し全く無より有を生じたる結果を招來し、産業開發上國家的貢獻とも稱すべき實に偉大なる効果ありたるにも拘はらず、舊東北軍閥は我等に對し苛斂誅求到らざるなく、或は故なくして身柄を追放し、或は財産を沒收し甚しきに至りてはみだりに無辜の我等を逮捕投獄して極刑に處する等殆んど忍ぶべからざる慘酷の重壓を加へられ、滿洲到るところ安住の地なきに至れり、然るに昨年九月十八日事件の突發により舊東北軍閥は驅逐せられたる機會に乘じ多年この重壓に憤慨せる東北三千萬民衆は一齊に奮起して新滿洲國を建設し、王道を以て民衆に臨み健全なる國家の發達を期待して既に日本の承認を得、又全世界に向つてその獨立の承認を求めつゝあり、從つて我等在滿朝鮮人も亦王道政治の惠澤に浴し死より生を得て平和の樂土に安住することを得たるは誠に欣幸に堪へざるところなり、然るに國際聯盟調査團は我等鮮人同胞代表が滿洲各地において親しく調査團に對し屢々鮮人同胞の滿洲における實狀を陳述したるに拘らず、主に支那政府及び舊東北軍閥の情報を賴りにして滿洲問題に對しその先入主を以つて報告書を作成したる結果動もすればわが自衞權の發動を否認し又滿洲國の存在を否定せんとする如き情勢を見るに至り、かくて再び形勢を逆轉し我等の安住を脅威せんとするが如き該調査團の報告書については我等は斷乎として反對す

決議

一、滿洲に於る一切の事情に卽せず徒らに支那政府の情報を基礎として作成したるリットン報告書には絕對に反對す
一、リットン報告書を受け入れ滿洲國の存在を否定して再び形勢を逆轉し我等の安住を脅威せんとするが如き國際聯盟理事會並に總會の一切の行動に反對す

右全滿二十二ケ所の朝鮮人民會聯合會の臨時總會において決議す

以上は直に英文に飜譯し國際聯盟理事國に打電した【奉天電話】

南京政府 我軍を中傷

近く嚴重抗議

【上海二十五日發】今朝の外字紙は日本兵が撫順附近の三村落で二千七百名の老若男女村民を虐殺したとの荒唐無稽な南京ルーター電を掲載したので、わが公使館當局は同社に取消を要求すると共に嚴重抗議した處、同社は右は國民政府の發表したものと釋明した、依つて公使館は國際信用、軍の威信を傷けんとする國民政府の憎むべき行動に對し近く嚴重抗議する事となつた

積極的に 排日運動

支那の抗日隊

【上海二十五日發】聯盟で顧維鈞がボイコットは合法手段なりといつたのに勢ひを得て支那抗日隊は昨夜秘密裡に會合し積極的排日運動を開始することになつた、我陸戰隊は之に對し嚴戒することとなつた

南京の怪放送 中止

【南京二十五日發】日本に對する惡宣傳放送に對し日本の抗議により放送豪は日本婦人のアナウンサーを罷免し、日本が誤解せぬやう切望し來り、又外交部も宣傳放送を中止する旨回答して來た

日支兩代表の 對米放送

【ジユネーヴ二十五日發】松岡代表及顧支那代表は十二月四日アメリカに向け放送演説を行ふ

國際放送講演者

二十八日の在ジユネーヴ各新聞特派員の講演放送は二十九日午前五時二十八分より同五十九分迄次の順序により放送する事に變更された

（日日）今尾（朝日）古垣（時事）長谷川（報知）西村（電通）及川（聯合）加藤

滿洲年鑑編纂へ

滿洲國法制局にては大同元年も一ケ月餘を餘すのみとなつたので滿洲年鑑を編纂する筈である、內容は軍事、財政、司法、外交、實業、社會事業、總務等四十一項に亘る完備したものであると

人事

▲木村正文氏（國防自動車獻納會理事）二十六日午前十時出しすりい丸にて歸國
▲渡邊保氏（同會事務長）同上
▲前川良三氏（大連新聞社重役）同上
▲須々木平次氏（辯護士）同上
▲有馬秀氏（海軍々令部附少佐）同上
▲アンダーソン氏（蘇聯邦領事）同上內地へ
▲ヒルデン氏（同上）同上
▲松平慶範氏（東亞煙草重役）同上

鐵道部新設局の 幹部人選進捗す

來月上旬迄に陣容を決定

滿鐵々道部新設局長に內定の宇佐美奉天事務所長は去る二十二日來連直に八田副總裁、村上理事等と長時間に亘り懇談を遂げたが、その後も引つゞき豫定を變更して滯在を延期し、連日狩田鐵道部次長と人を遠ざけ協議を重ねてゐる、卽ち宇佐美所長今回の來連用務は鐵道部新設局（管理局）の人事の問題にあ

膳立にあ るものと見られ、さきに宇佐美所長の新局長內定に際し宇佐美所長は必然的に新設局の人選に就て相當自分の意中の人物を擁せんことを提議し、今回上京直前の村上理事から根本的諒解を得たので、職制改正と同時に鐵道部長に就任內定の狩田次長と双方の人線について具體的な交渉を進めてゐるものと觀測されてゐる、從つて現在全く不明の狀態となつた滿鐵々道部職制改正による人事異動は宇佐美、狩田兩氏の協議終了によつていよ〳〵最後的決定を見るべく來月上旬には幹部人事の組立てにかゝるものと豫想されてゐる、而して宇佐美所長は既に村上理事には根本的諒解があるため狩田次長との打合せを終ると共に新設局各課長はじめ幹部に內意を傳へ

內意を受 けた幹部はそれ〴〵直に新設局業務開始に必要な準備に取かゝる筈であるが、宇佐美所長は滿鐵協定交渉の急用を控へてゐる關係上廿八、九日ごろ一先づハルビンに引返す筈で、宇佐美氏こゝ數日の動きは鐵道部內各方面から興味を擁はれてゐる

新設局と 人繰り

滿鐵々道部新設局（管理局）の定員は最初は暫定的に決定される筈でその局員の大多數は現鐵道部本社および現場各機關から補充する方針であり、鐵道部では新設局關係の膳立當事者石原參事からの要求によつてその人員を振當てることゝなり、目下鐵道部內の定員制の改正について調査を急いでゐる而してその最後的決定は石原參事の歸連によつて決定される筈であるが、現在社外線に派遣されてゐる驛長主任級以上の派遣員は大體そのまゝ新設局勤務になるもの如くまた鐵道部補充の不足員數は既定の方針通り鐵道省、朝鮮鐵道局から採用の筈で鐵道省からの人線については目下上京中の石原參事が交渉を進める筈である、なほ新設局、鐵道部双方共職制改正當初は相當人員に不足を來すことは止むないとされてゐるがこれが補充については漸增主義を採る筈で大規模な募集は避ける方針である

あめりか丸船客

【門司特電二十六日發】廿八日大連入港豫定のあめりか丸主なる船客諸氏

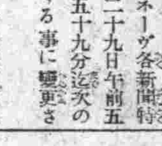
山西滿鐵理事、歸護士吉田敬直、岡龜助、松田直次

蛇角

◇滿洲問題の總會移牒は認識不足と紛糾の擴大、あゝさうかいと濟ましても居られまい。
◇ワイ〳〵連の勝手な放言で議纏まらず、結局委員附託か、ソレとも理事會附託に還元か。
◇正視する松岡代表、上目使ひの顧代表、自信と虛勢。
◇理事會四日間の論戰を見て、日本の外交も遂に此處まで來たかの感切實。
◇決意の前には何ものもなし、と突つ張つただけでも愉快。
◇列車襲擊をかけの目的にした不良支那人がある、匪賊ごつこもうなると危い、危い。
◇またポカ〳〵と小春日和、ジユネーヴの形勢を暗示するような此頃の氣候、天公誠にやるわい。

滿蒙の戰慄 （162）

直木三十五作
淺枝次朗畫



大陸晴る （二ノ二）

（いゝわ、落ちたつて――落ちた方がいゝかも知れない）

麗は、小さいケースだけで――赤い狐の襟卷をして、エンヂンの試驗をしてゐるプロペラの雜音を聞きながら、明るい待合室の中に陽を浴びてゐた。

「幾度云つても同じ事だが――すぐに、歸つてくれ」

「えゝ」

それだけしか、もう二人には云ふ事がなかつた。何かしら、もつと云ひたい事があつたが、何うしても、それが、言葉にはならなかつた。たゞ、頭の中に、闇い燻りのやうなものになつて、沈澱してゐた。

「お待たせしました。出發しま

す」

二人のさうした心に、少しの關知もなく係員が云つてきた。二人は、立上つた。

外には、風がひどかつた。右手の松の群の中には、大きい、黑い鳥が、舞ひ上つたり下つたり――そして、狩田の車は、遙かの丘までつゞいてゐて、風に吹かれてゐた。

いろ〳〵な人々と、乘客との中を、二人は航空機に近づいた。もう一度、別れの握手と、別れのキッスとをしたかつた。麗は、機體へ、一足かけて

（これが、この世の最後になるかもしれない）

と、思つた。そして、勢ひよく中へ入つた。狹い部屋、そして、藤椅子の座席――。

（もう出られない。外は、悲しい風だし――墜落するかも知れないこんな氣持でのつた時に、何んだか、墜落しそうな――）

（でも、西城さんと、もし、結婚できたら、もう少し、樂な生活ができるかもしれないけど――それも、空想かもしれない。結婚つて東京での結婚生活なんて、世帶の苦勞をするだけかもしれない――結婚すると、生活難、しないと、人が食ひ物にしやうとする處世界へでも――）

そう思つた時、エンヂンがかゝつて、プロペラが唸りかけた。機體が、ぶる〳〵ふるへてきて、凄じい音と共に――左右に綱をもつてゐた人が、機體の下から、三角の枕を張つた車輪止めを、引出した。周圍の人々が、手を擧げた。西城が、手を振つた。麗も、手を上げて、叩頭をした。

（これが、お別れよ。永久の――ね）

と、思つた時、機體が動き出した。二三度、輕いバウンドをして――いつ地から離れたか――湖が低くなり、左手の家が、斜になり機體は大きく、傾斜してゐた。

も、笑ひながら、笑をして、その額の何處にも、風に對する危惧の表情はなかつた。

「ついたらすぐにれ」

と、云つて、西城が、扉からのぞき込んだ。

「えゝ」

麗は、もう、かうして乘つてしまつた以上、地上の人からは、何も云はれたくない、と思つた。

（このまゝ、空高く何つかへ行つてしまつたつていゝし――あんまり、社會は、姿を、いぢめすぎるわ。二十四しかならないのに――いぢめられるだけいぢめて――そして、お父さんも――もう姿、このまゝで、東京では、戰つて行く力が無いもの――）

そんなやうな考へと共に

派手ではないが、然し飽きない日記……ライオン齒磨本舖發行
東京市淺草區橘際★大阪市東區博勞町三★名古屋市西區桑名町
（振替東京八三五五番・大阪二番）
ライオン日記
普及版 大好評！ 定價金五拾錢

イカリソース 獨特の葡萄酢を配す 原料は野菜と果實

發行人 … 印刷人 … 編輯人 … 大連市 … 滿洲日報社

黑龍江省軍大擧して黑河平定を決行
徐が上海から軍資金を得てチチハル襲擊を計畫

上海の確實なる筋よりの來電によれば最近上海中國銀行は黑河の徐景德宛〇〇〇元を送金した事實あるが、徐はこの軍資金を得たので蘇炳文と策應し相互聯携行動するため愈々北方よりチチハルを攻擊せんと決心し近く攻勢に出るとの噂があるのでこれを探知した黑龍江省長は江省軍を大動員し張警備司令自らこの大軍を率ゐて訥河、嫩爾根、黑河道、克山、龍門鎭、黑河に到る道爾方面より急進して黑河平定を決行することになり目下内々準備中であるが、既に日本軍の大討伐行動により、拜泉、明水方面の匪賊集團を一掃したる今日黑河平地征定すれば訥河以東地區の不安は一掃せらるゝこととなり蘇炳文の態度漸く硬化するに從ひ先づ側面の憂ひを除くことは刻下の急務である故日本軍は狀況に應じ〇〇〇の兵力を以てこれを援助することの用意を整へてゐる【新京電話】

札蘭屯、博克圖の邦人は海拉爾集中
近く露領に引揚げん

二十四日着のモスクワ情報によれば在留居留民引揚時日は未だ確定せぬも札蘭屯博克圖居留民を一旦海拉爾に集中せしめ最近に避難せしめる用意ある旨王副司令よりスミルノフ領事に聲明したまた滿洲里日本在留民男子、女子、子供三十二名、札來諾爾男女六名は十一月二十一日午後九時二十分滿洲里を退去したが右は露國經由日本に赴かしめるもので數日の後には都合により海拉爾の邦人も退去するに至るであらう【新京電話】

山崎領事が居留民章を交附

二十四日モスクワ情報によれば山崎領事の要求によりソ聯領事館書記生は蘇炳文側司令部の許可を得て司令部員二名と共に十七日山崎領事を訪問したが山崎領事は札來諾爾その他各地男女在留民の引揚げ方に關し至急促進方を希望し同書記生に對し左の居留民章を交附した

一、領事館内に居殘れる女子供八名
二、伊勒克特女三名
三、伊勒克特男三名
四、札蘭屯及び博克圖女八名、同博克圖男十名

山崎領事は日本在留民二名の所在に關して書面を以て小松原交渉員に通知せんことを希望したるも司令部員はこれを許可せずこれにより蘇炳文側が最近態度峻嚴となりたるを知るを得べし、最近山崎領事と外部との通話が許されず又ロシア領事との通話にも手間どつてゐる、山崎領事は在留者の健康良好なるも今後十日間の食糧を餘すのみと傳へた、これによつてソ聯領事館書記生は二十日山崎領事より受とりたる在留民の章を支那側に交附したが、その際支那側は女子の引揚げの遲延せるは海拉爾在住の女子の希望で支那側の責任に非ずと回避して來たが支那側では札來諾爾女子四名、男子三名、滿洲里領事館内男子二十六名、子供四名、女子四名を二十一日に引揚げしむる旨聲明した、その際支那側は滿洲里以東の各地にある日本人は海拉爾に集中しつゝあるが支那側に對し準備整ひたる旨通知すれば引揚げしむる筈で海拉爾在留民の財產は支那側で完全に保管する旨聲明した【新京電話】

大平北川兩氏引揚げを阻止

二十五日モスコー情報によれば四十名の第二避難民一行(女、子供十名を含む)は二十一日よりマツエフスカヤに到着した、滿洲里出發の際協和會より派遣の大平隆、黑龍江省囑託北川某兩名は海拉爾居留民の引揚げの際に爭抗者として支那側に阻止された【新京電話】

日滿少年團の盛大な交驩式

文部省内少年團日本聯盟では少年團の手によつて日滿親善を計らうと滿洲國童子團を招待したが一行二十名は全國少年團、青年團代表約四百名に迎へられ二十三日午前八時半東京驛着晴れの都入りをした一行は午後二時から青山の靑年館日本聯盟旗拜受式に參列、次いで同所で擧行の日滿懇親交驩會に臨んだ【寫眞は日滿記念會館に於て北白川宮殿下の下臺臨の下に行はれた少年團交驩式に於て北白川宮殿下に謁を賜る滿洲國童子團】

白衣の勇士來る
廿八日照國丸で凱旋

北滿各地に轉戰し幾多輝ける偉勳を殘した我等の白衣の勇士は滿鐵沿線各地衞戍病院に於いて療養中歩兵中尉渡部安淸氏以下四十六名は今回内地へ歸還する事となり二十六日午前七時大連驛着列車にて遼陽衞戍病院小出榮郞二等軍醫以下看護班に護られつゝ到着、官民多數の出迎へを受けて大連衞戍病院に收容されたが、全滿婦人聯合會の產業教婦人會藤根八重子女史らは不自由な白衣の勇士を犒つた一行は來る二十八日午後旅順衞戍病院より歸還する戰友傷病兵と共に二十八日午後四時照國丸にて故國に凱旋する筈である

列車覆覆の危險な賭け
不良支那少年三名が石塊を運ぶ所を發見

廿五日午後一時ごろ沙河口管内五里宿舍附近に三人の男が石塊を列車線路に運んでゐるのを附近警戒中であつた保線區の今重工夫が發見一名を取押へて沙河口署に突き出したがこの男は沙河口管内西山會保家溝宮力孫忠德長男孫守條(一九)と言ひ去る十八日午後一時半ごろ同所附近で前日逃走した二人連れと共に城子疃發列車が大連に向け進行中の線路上へ直徑三尺餘の石塊を置きこの石塊で列車が顚覆するかどうかを賭たところ眞二ツに割れて遂に列車が顚覆しなかつたので孫側の敗となつた爲、もう一度と列車顚覆を賭て同三人連れで石塊を運んでゐるところを發見されたもので沙河口署では殘り二名を目下嚴探中

警官遺族の扶養料を合法的に橫取り計畫
戸主權を濫用し迫る

殉職或は病死警官の遺族扶養料をめぐつて遺族の間に爭ひを生ずる例は屢々あつたが、未だ表面化して問題とならず從つて法律的疑念も生じなかつたが、大石橋警察署高等係勤務某氏の病死後

實父
が戸主權を濫用し扶養料年額五百二十圓を橫取りせんとし遂に裁判沙汰に及んだ事件が持ち上り法律の建前と實際問題の間に種々議論が生じ、危險に身を晒して警備の第一線につく警官遺族の生活上重大問題として成行きを注目されてゐる、即ち大石橋警察勤務巡査某氏は昨年夏死亡、殘された妻女と長女(妻の連れ子)は大連市内の妻女の弟の家に身を寄せ遺族扶養料年額五百二十圓を以つて、長女を神明高女に通せ、細々ながら

生活
を立てゝゐるうち、去る二十日頃突然亡夫の實父であり戸主である人から裁判所公文書を以つて十二月五日までに歸國せよとの催告狀に接した即ち民法第七百四十九條によれば「家族は戸主の意に反して其居所を定むる事を得ず」とあり更に「戸主は相當の期間を定めたる場所に居所を轉ずべき旨を催告し應ぜざる時は戸主は離籍することを得」とある故に妻女が亡夫の實父が指定した十二月五日迄に歸國しない場合は離籍され、その結果は恩給法第八十條「その家を去る時は扶養料を受くる權利を失ふ」こととなり今まで受取つてゐた扶養料は恩給法第七十五條によつて

亡夫
の父が受ける結果となつて遺族は忽ち路頭に迷はねばならぬ悲慘事が生ずる譯であり萬一合法的恩給の橫取りが行はれるとしたなれば警官遺族の後顧の憂ひは一層增すものと見られ裁定官廳たる關東廳が如何に取扱ふか注目されてゐる

妻女が歸國せねば恩給は實父の手へ
警官遺族の重大問題

恩給を橫取りされんとしてゐる警官遺族から事件の依賴を受けた長鯖護士は語る

戸主權を濫用して合法的恩給を橫領で自分としては滿洲警察官遺族のため重大な問題と思ひ研究を進めてゐる、今回の事件の如きも法律の條文を直譯すれば妻女が歸國せねば離籍され、恩給を取る權利は實父の手に移る譯であるが、これではお上が扶養料を賜る主旨に反する重大な社會問題である、萬一妻女が戸主の命令通り歸國したとしても恩給を橫取りするが目的であるから妻女にいろいろ文句をつけて離籍するであらう、何れにしても恩給は殘された妻女と子に渡らぬ、自分は法の解釋の仕樣によつて斯る不合理な事が防衛出來るとの確信をもつてゐるのである

兵制實施の記念講演
廿八日に開催

來る二十八日は兵制實施の創設記念日に當るのでこの日をトし大連民政署では市役所、憲兵分隊、在鄕軍人聯合分會、靑年訓練所、各警察署、滿鐵會社等の後援を得、午後六時三十分より常盤小學校講堂に於て記念講演會を開催し兵制の由來を尋ね先人の功績を稱へますく奉公の志を堅くし以て我國兵制の發達を願念する事になつた當日の講演者は永井大連民政署長高柳陸軍中將、美崎工事部隊將校でなほ同時に映畫も上映するが映畫は「體育デー」「□」巻砲煙彈雨」六巻「敢然承認へ」二巻である

明年八月未曾有の海軍大演習を擧行
本州南方太平洋上で

【東京二十六日發】海軍は來年極めて廣範圍の大演習をなす事となり、五百萬圓の經費を要求してゐる、その計畫は大體八月で場所は本州南方太平洋上を選び、參加部隊は十二月一日新たに編成さるゝ聯合艦隊に向、陸奧、榛名、金剛の四主力艦並に始めて大演習に參加する愛宕、鳥海、高雄、摩耶の新銳一萬噸巡洋艦を始め之迄に竣工すればわが海軍最初の巡洋艦航空母艦龍驤を加へた驅逐、潛水艦百數十の艦船を主力とし之に全海軍航空隊を配し海空に新科學の粹を集め一大海戰を展開せしめんといふのであるがその壯觀と實績は非常に期待されてゐる

ラグビー十年祭
十二月四日に擧行

近代スポーツとして非常なる興奮を近代人士に與へて居るラグビーが滿洲に輸入せられてから丁度本年で十年にあたるので全滿のラグビーを統制して居る滿洲ラグビー協會では今シーズンに入るや直に各チームより委員を選び、ラグビー十年祭を擧行すべく計畫されて居たが愈々來る十二月四日本社講堂においてラグビー十年祭展覽會を開催することに決定した同展覽會は各優勝旗優勝盃、各チームユニフオーム、ラグビー史、その他ラグビーに必要なる用具、寫眞等を展覽してラグビー普及に資し又四日午後零時卅分より大連運動場に於て大連倶樂部對南滿工專戰午後二時より州内對州外戰を行ひ大いに氣勢を擧げることゝなつた

滿洲國籠球軍試合日程決る

旣報の如く新設された滿洲國體育協會では過般新京に於いて擧行した建國祝賀球技陸上大會に於ける籠球に優勝した新京師範を中心として編成した全新京籠球チームを大連に派遣し日滿交驩籠球試合を擧行することになつて居たが一行黑田晉八監督以下十一名は來る二日午前七時着列車で着連三日午後七時より對全大連第一回戰四日午後一時より對黑猫戰午後七時より對全大連第二回戰を大連第二中學校體育場に於て滿洲體育協會主催の下に擧行することに決定した

卓球大會の組合せ
けふ主將會議

本社後援滿洲卓球協會主催の今シーズン最初の卓球大會たる大連大會は二十七日午前九時より本社三階講堂に於て擧行するが二十六日正午より本社樓上會議室に於て參加十四チームの主將集合の上主將會議開催抽籤の結果左の如く決定した

▲第一回戰
(1)大連商業對滿洲日報社A組
(2)滿鐵築港倶樂部對鐵道工場
(3)社友會對南滿工專
(4)山本倶樂部對國際運輸
(5)大連商業學堂對天ノ川發電所
(6)滿鐵用度對滿洲日報B組

▲第二回戰
(7)(1)の勝者對中央試驗所
(8)(2)の勝者對(3)の勝者
(9)(4)の勝者對(5)の勝者
(10)(6)の勝者對南滿瓦斯

▲準優勝戰
(7)の勝者對(8)の勝者
(9)の勝者對(10)の勝者

大分市役所全燒
小使の不始末

【大分二十六日發】今曉二時大分市役所より發火忽ち本館木造平屋を全燒し附屬建物も議事堂を殘せるのみにて三時半鎭火したが大分署にて嚴重取調べの結果宿直平井が小使二名と飮酒泥醉のため火の不始末に依ること判明したが、肝腎の宿直小使泥醉熟睡し居り火の廻り早かりしため書類と器具等悉く燒失して了つた目下右三名は引續き取調べ中である

代表 四一三一一番 (長距離)四一三二番 大連浪速町 森洋行

滿鐵々道部の功勞社員審査

滿鐵々道部事變功勞社員の功績審査課長會議は廿四、廿五兩日とも部長室で午前午後に亘り午後七時ごろまで開かれたが廿五日までに佐官および尉官級の審査を終了、廿八日から下士官級以下の審査を續行することゝなつたなほ功績調査は作業の性質上極めて愼重に調査を進めてゐるため豫定は以外に永引き結局鐵道部の手を離れるのは早くとも十二月十日ごろの豫定となつた

簡易保險成績

滿洲内に於ける十月中の簡易保險の成績は養老及び終身保險の新契約千二百八十件この保險金二十二萬二千圓、小兒保險千百八十四件この保險金十六萬一千圓、合計二千四百六十四件、三十八萬三千圓で四月以降の累計は一萬六百二十件保險金百八十四萬二百圓に上つてゐる

因に十月中成人および小兒保險を併せ成績良好な郵便局は大連湖二百七十五件、金州百六十四件、奉天百五十二件、大連六百五十件等であるさ

商船が新京に出張所を開設

大阪商船會社では滿洲國の成立と共に奉天に出張所を設けたが更に全權部の新京移轉に伴ひ更に新京にも出張所を設ける事となり既に新京中央通に事務所を設け準備中であつたが愈々十二月一日より出張所として事務をとる事となつた出張所長としては村井弘光氏が選ばれてゐる

觀光客打合せ

世界的觀光會社トーマスクック社グリーン、ピアソン兩氏は二十六日午前九時滿鐵々道部營業課を訪問山口課長、伊藤聯運課長、小池旅客係主任と種々懇談するところあつたが先づ新任上海支店支配人ピアソン氏の紹介ありグリーン、ピアソン兩氏は今後アメリカから滿洲國への旅行者は相當增加するものと思ふが然る可くよろしくと今後の觀光方法等について種々意見を交すところがあつた

ばいかる丸入港遲る
時化で四時間

廿六日午前八時半大連入港豫定であつたばいかる丸は海上大時化に遭ひ難航を續け豫定より約四時間遲延し漸く午後零時半入港した

彩票で騙る

大連警察管内華鐵甫屯百二十八番地李元錠の長男西小崗子公學堂生徒李成婷(一■)は父の使ひで滿洲國發行の彩票を買ふべく二十五日午後三時三十分ごろ出連、岩代町二十八番地先で通行中の二十歲位の支那人男に「販賣所は何處か」尋ねたところ件の男は「俺が買つて來てやる」と金票二圓を受け取つたまゝ逃走した

救世軍大連小隊長

この程來連就任した新任救世軍大連小隊長救世軍中校富樫金作氏及同氏夫人歡迎のため來る二十七日午後七時半より市内西廣場救世軍々營に於て公開歡迎講演會を開催するとなは新任富樫中校は大正五年救世軍士官學校を卒へ橫濱、京都名古屋等の小隊長を歷任今回大連へ轉任したものである

加越能鄕友會

大連加越能鄕友會は來る二十九日午後五時半から扇芳亭に於て鄕友出身の新任大連民政署長永井四郞氏の歡迎會を開催するので多數會員の出席を希望すると因に出席者は福井組(電話三四七一番)へ申込まれたく會費金五圓當夜持參されたいさ

保科家不幸

滿洲婦人新聞社長保科喜代治氏長男和宏(一歲)君は二十五日午後六時四十分急性腹膜炎にて死去、二十七日午後三時より常安寺で葬儀を執行するさ

天氣豫報

廿七日 南西の風晴一時曇

溫度上昇

滿潮(午前九時十分 午後九時四十五分)
干潮(午前三時十分 午後二時五十五分)

暴風警報解除

廿六日午前八時遼東半島附近の警戒を解く

各地氣溫 廿六日午前十一時

大連	二	奉天	〇
旅順	四	新京	零下二
營口	〇		

けふの小洋相場(正午)

金百圓は一二三圓四〇錢

出帆廣告
優秀快速船 基隆、高雄行
山西丸 十一月廿八日午後四時 大連發
十二月二日朝 基隆着
三日午後 同發
四日午前 高雄着

等級	基隆行	高雄行
一等	六五圓	七五圓
三等	二五圓	二八圓

大連汽船株式會社 電話七一三二一番
切符代賣店 ジャパン・ツーリスト・ビューロー
同 丞和公司 電話七二七五番 五五五四番
荷客取扱店 丸二商會 電話五八八八番

タオル ハンカチ フロシキ ふきん 晒木綿 金巾天竺 加工絹布 羅紗オーバ 木綿羅紗 厚司 ズボン 各種 コール天 別珍 作業服 色々
並に御進物用印入御注文に應じ迅速調進致します
大連市西通八二 大 綾部商店 電二六九二

大森洋行 電代表四一二三一番

新開業相談 冬物荷揃 毛メリヤス 破格品 豐富 綿メリヤス 爲替高見越 早いが晴 近界の機戲相場表附 製造卸 現金問屋 株式會社 大阪東區安土町四丁目 今井商店

岩村 カナ速記
通信講座 革命的創案符號用ズ 短期高速度自在 要本・二錢 京都市淨土寺西田町 岩村式カナ速記學會

少年航空 陸海軍軍人志願
陸海軍人・少年航空兵を志す諸君へ特に志願案内を無代送呈す今!すぐハガキで申込め
東京市神田區一ツ橋二ノ二 教育會出版部

ボッチャン チャウチャン ケフモ グリコ ヲ メシアガレ

新舊連鎖
十一月二十六日より
伊藤浪之助一座
於 大連劇場
年末奉仕 一等席 招待券 本券持參者は金十錢頂きます
年末奉仕 一等席 招待券 本券持參者は金十錢頂きます

廿三日 午前より發賣
既製品 特價均一 發賣
背廣 三ツ揃 スコッチ地 ウーステット地各種 金二十四圓均一
トンビ 黑メルトン 朱子裏付 金二十三圓均一 各五十着
建國記念日滿合同大賣出し參加店
連鎖街 勝又 電六七二一 三二二三

麻雀大會開催
娛樂麻雀倶樂部として大連唯一の誇りを持つ六三元の例會です同好皆樣の御來駕を只管鶴首いたして居ります
一、日時 廿七日(日曜)午後一時
一、會費 壹圓五十錢(夕食附)
一、入賞 十五等迄(三等迄メタル贈呈)
日露町渡速町入口 大三元麻雀倶樂部 電二二〇一九

自動車夜間講習 開始
今般自動車關係各位の御希望によりまして自動車夜間教授を開始致しました、入會御希望の御方は左記へ御申込み下さい、御規則御入用の御方は御申込次第差上げます
入會期日 每月一日
原動機並に自動車に關する一般事務
申込所 大連市明治町五番地 中井工務所 電話三六九六番

TOAKAIKAN DANCE HALL
"LUCKY SPOT DANCE"
◎本日◎ ◎今夜◎
東亞會館

期節向新形御履物 御結婚用各種 流行ダンス草履 新着
磐城町扇芳ビル隣 三福屋履物店 電話四九一七番

滿蒙新天地に活躍せよ
運轉手養成 奧地軍部滿洲國政府へ派遣確實
入學期日 十二月一日
募集人員 五十名
學則送呈 要二錢郵券
滿蒙唯一 公認 滿洲自動車學校
大連市北大山通十四番地 電話 二一〇六一 三四五番

愈々本日開店致しました
開店早々萬事不行屆にも不拘早朝より御來店御用命に預りまして厚く御禮申上げます
和洋酒、煙草、食料品 季節向珍味、各種進物用品 等は豐富に取揃へて居ります
是非一度御立寄り下さいます樣御願ひ申します
尙廿六日より三日間 開店御披露として粗品呈上
和洋酒・煙草・食料品 季節珍味・進物品各種
三笠食料品店 大連伊勢町(吉野町角)・電七三三三番

家庭

日本女性の洋裝絕對反對

○…國際觀光局では紅葉の日本を海外に宣傳することになり、日本全國から代表的な「日本ムスメ」を募集して、これをモデルに名勝の映畫を作る計畫を進めてゐますが、その募集の第一の條件は「絕對和服着用」とあつて、洋裝婦人は完全にノックアウトされてゐます

○…この不公平な裏面には日本人だから和服を着ろといふだけではなく、日本から海外に送り出された風景映畫の中の洋裝日本婦人が、世界到るところで嘲笑と侮蔑を買つてゐるため、義理にも國際觀光局では洋裝婦人を採用することが出來ないのであります

○…それでも、幾分洋裝婦人の肩を持つて、先づ日本婦人の洋裝につき各國關係者から意見を集めてみると、何れも絕對反對で、その理由は、體格が適しない、洋服の調子を整へることを知らない內輪足の醜態などが主なるものでありますが、最も辛辣なのはフランスの意見で、日本人がどんな立派な服を着てゐても、裏服にしか見えない、姿勢を直すと共に氣持を直さねば駄目だと批評してゐました

冬頻發する咽喉と耳の疾病 (2)

關東廳旅順醫院耳鼻咽喉科部長　大藤敏三

急性口蓋扁桃腺炎

口蓋扁桃腺とは俗に言ふ扁桃腺で口を開くと舌の側に前後口蓋弓の間に見える臟器で淋巴濾胞と間質結締織とから成立つて其表面は凹んだ小窩を示してこの中を探ると一寸も二寸も內部へ陷入してゐる事がある。壓迫するとこの穴から黃色の膿汁が飛び出す事がある所謂扁桃腺肥大とは之が口腔內から或は頸部の方へ腫れ出したもので普通素人には口腔內へ腫れ出した場合しか分り難いものである。著るしく肥大してゐると呼吸が不完全で夜分睡眠中には鼾をかく、聲も含み聲で明朗を缺く

日頃は

其他に自覺症候といふものが無いが、風邪を引いて咽頭を病む時は大抵先づ急性扁桃腺炎に罹る人である。扁桃腺小窩內には無數の細菌が潜入してゐる、溶血性連鎖狀球菌以外にもヂフテリヤ菌も棲息し得る所である一朝身體の違和來るや此の暴動を見て高熱、咽頭痛を發し病床に呻吟するに至る、日本の醫家として有名である片倉元周の著書に靜倹室治驗といふのがある、その中に纏喉風の名の下に其症候治療を記載してゐるがこれは肥大症の人が、急性扁桃腺炎を起し膿瘍を形成したもので實に水穀を通ぜざる程の苦痛甚だしいものがある、常日頃扁桃腺肥大を持つてゐる人は屢々この膿瘍を病む者である殊に

滿洲に

於て屢々と實驗したところの者である、周圍膿瘍から進んで頸部、胸部にも淋巴腺化膿や色々難しい名を以て呼ばれる病氣を惹起してくる、急性扁桃腺炎から、關節リウマチ、腎臟炎心臟瓣膜症を起して來る殊に腎臟炎は甚だ多い者である。概して治り易いが致命的な場合もある。雪の降る頃高熱を發して咽頭を病み櫻の咲く頃心臟瓣膜炎に惱んだ友人があつた、兎に角不幸な合併症を防ぐ事を努力するために可及的速かに醫師の手に委れる事である一般豫防策としては日頃の健康に過信して亂暴をせずに衣食住を周圍に順應させると共に口腔の清淨をはからねばならない、これには一杯の含嗽を以て充分であらう、又細菌の巢窟である、肥大した病的扁桃腺は手術して除去しておく事である、その他齒牙も同樣である

羽子板に迎へるお正月

春を彩る羽子板がモウ程なく大連の市場に現はれやうといふものですが、目を眩ます樣な俳優の押繪も去ることながら年々に新考案が加へられて來年度のものは日滿握手の際物、酉に因んだ時計から、何んといつても輝くスポーツ日本を禮讃した三段飛、圓盤、水泳と時好に投ずるものが多いとこれこの通り東京からの寫眞便りです

よごれやすい 冬のおぐし

毎月一回の洗髮で清潔を保てる
フケとり香水の拵へ方

▼…窓をしめ切つて家の中でストーヴをガン／＼焚く頃になると朝晩のお掃除や洗濯にも隨分なやまされますがわけても女は髮のよごれるのが苦になつてまゐります、いよ／＼寒くなると髮を洗ふのも臆劫ですし、かと云つて放つて置いてはギシ／＼して氣持惡く大切なおぐしを傷めてしまひます、昨今洗髮用としてシャムプークリームが一般に用ひられて居り洋髮にお上げになる方は十日にあげずシャムプークリームでザブ／＼お洗ひになるやうですがシャムプークリームは何れも石鹸が主劑ですから再々お使ひになるうちには

▼…髮の色澤が惡くなり質も惡くなります、私の經驗に依りますとあまり屢々髮を洗ふのは好ましいことではなく洗髮料としては昔から使ひ馴れてゐる椿油粕かふのりとうどん粉を混ぜて用ひた方が一番髮のためによく洗ひ上げた後もサラリとしてしかもしなやかでつや／＼と黑さを增すやうです、この洗髮料でよく洗ひ毎日の手入れを怠らなかつたら洋髮の場合でも毎日一回の洗髮で充分清潔に保てますし髮のためにもそれが一番よい樣です、日本人は一般に小さい時から髮を梳る習慣がついて居りますから髮に櫛の齒を入れても髮をいためる所でなく

▼…その刺戟と摩擦によつて毛根の作用も活潑になりフケも出なくなり髮に艶が出て來ます、ですからなるべくなら毎日髮を解いて櫛でフケ落しをした後髮の毛を少しづゝわけ乍らフケトリ香水を脫脂綿か梳毛に含ませて頭の地によくすりこみそのあとを兩手の指先で毛の根を引ばる樣にしながら四五分間マツサーヂを致しますその後を更にやゝ目の荒い梳櫛に梳毛をはめて何回も梳毛をとり替へ乍ら梳き上げますと頭の重いのや痒みがすつかりとれて蘇へたやうにすが／＼しく涼しさを覺えます

▼…この手當を毎日續けて行けば例へ二三ケ月乃至半年も洗髮しないでも髮が臭くなつたりベト／＼したりする事はありません美容院で髮をお上げになつたりお忙しくて毎日髮をおときになれない方もせめて五日に一度は髮をこわし特に入念にフケとり香水で拭き、あとを充分マツサージをなさい、町で賣つてゐるフケとり香水のあるものはほとんどアルコールばかりでこしらへてあり却て毛をいためたり色を赤くしたりするおそれがありますから次に安心して日常お用ひになれるフケとり香水の拵へ方を御紹介致しませう

▼…ご自分でお拵へにならずとも一瓶（一ポンド入）十五錢か二十錢位で藥種屋で調劑してくれませう

アルコール	一〇〇瓦
リスリン	二瓦
レゾルチン	三瓦
サルチルサン	一瓦
ヒマシ油	五瓦

これに少量の薄荷の粉末をお加へになつたら一層すがすがしいでせう（エンセル美粧院松下夏子氏談）

滿洲婦人歌壇

橋口裕子

○傷つきてかへり來ませる人の話かたづをのみて聞きゐたりけり

○塹壕の傍らに立ち兵士一人子供あいてにたはむれてなり

○競馬場の歸りなるらし人ら群れて言かはしつつ過ぎゆきにけり

○冷えびえと眞澄める空に聳えたち白塔の姿あらはにし見ゆ

○濕りたる黑土の上にベコニヤの花一つ落ちて朝は靜けき

家庭顧問

白ソコヒは通院しては治療出來ませんか

【問】私は今より十五年前片方の眼が白內障（白ソコヒ）にかゝり爲に中學も半途退學し種々治療をいたしましたが遂に治らず萬事不自由で爲に就職口等にも大分惡影響を受けました、一昨年內地のある大學病院で某博士に診て頂きましたら手術すれば治るやうに申されましたが未だ今日までそのまゝにしてゐます唯今では勤めの都合上入院出來兼ねますが通院しても出來る治療法はないでせうか（旅順三十一男）

それは不可能です

【答】四十歲頃からあとに發病する白內障は割合にたちがよく手術によつて完全に視力をとり戻す人が多いが、小兒から三十前後までに起る白內障の多くは複雜性白內障と呼び單純な白內障ではなく眼底、視神經、盲膜等に病氣があつて來るもので惡性の場合が多いのです、ですから手術しても視力の恢復は困難ですが、外觀がひどければ美觀的に手術する人もあります、手術の外は適當な治療法もありませんし、手術するとすれば通院は不可能です、何れにしても一度專門醫の診察を求められた上で適當の處置を講ぜられたがよいでせう（三根辰一）

佃煮

おいしくて榮養價が高い
貝や小魚類を材料に
學生や兒童の爲に

現今學生兒童の副食物たる辨當用の日常料理が一般に深く考究されず、それがため健康に多大の影響を及ぼし肉體の抵抗力が衰へ勝となりますが、育英の上に多大の障害を醸致するばかりでなく恐ろしい肺結核等の病魔に襲はれ取返しのつかぬ體になる事が往々あり全國を通じて學生の三割七分は殆ど榮養不良に陷り悲慘な極めつゝあるといふ統計は眞に遺憾な次第です。この發育盛りの學生兒童には魚の骨やその他抵抗力を作るべき礦物質含有（灰物）の多いもの即ち貝類や小魚類小海老類等を常に與へることは極めて必要なことです、その人々によつて嗜好物に相違はありますが、差し支へない限りは成るべく多くこれを與ふれば身體が丈夫になり且抵抗力も增す事になります、それで最も榮養價に富み一般兒童の嗜好にも適するやうな貝類小魚類の佃煮の調法を二三記して見ませう。

沙魚の佃煮

▲材料＝沙魚三百匁、醬油三合、ざらめ三十匁、水飴十匁、生姜十匁

調理法 先づ沙魚の鰓及腸を取去りよく洗ひ水氣をふき取り之を鹽にてよくまぶし一夜重壓をなし漬て置く、後これを又水にてよく洗ひ水氣をふきとり木炭のとろ火にてよくあぶり全く干物の如く燒けたならばこれを大鍋に入れて米の白水一升に大根卸し汁一合位を加へ輕く蓋をして汁のなくなるまでよく煮て又水にて洗ひ笊の上に引上げ置き、別の鍋の中へ醬油砂糖生姜の絞みたるものを加へ火にかけ沸騰したる中へ前の笊の煮たる物をくずれぬ樣に入れとろ火にて又よく煮る、汁が煮詰つた時水飴を入れて又よく煮る、この佃煮は極簡單な煮方であるが特に注意すべき事は

一、鯊は同じ大きさの新らしき物を選ぶ事
二、鯊を煮る時は炭火にて必ず長時間煮る事
三、水飴は極く軟き赤味のある物を選ぶ事

蛤蜊の佃煮

▲材料＝蛤蜊の剝身三百匁、醬油五合、鹽五合、酒一合、生姜十匁、ざらめ十匁

調理法 先づ蛤蜊の身を燒き淺き器に入れて蒸氣に約三時間位蒸し之を熱いうちに深い器に入れ醬油及び生姜の汁を加へて一夜漬け置き、後これを全部鍋に入れてよくかき混ぜて火にかけこれに酒及び砂糖を加へ汁のなくなる迄よく煮詰めて用ひる、なほ注意すべきは蛤蜊を煮る前に水一升の中へ酒石酸十匁を入れてよくまぜこれにつけ置き三十分程してよく洗ひ汁氣をしぼつて煮る。

蝦の佃煮

▲材料＝小蝦三百匁、醬油三合、酒一合、味淋五勺、鹽二合

調理法 先づ小蝦をよく水洗ひし蒸器にて約一時間位蒸し之を鍋に入れ醬油を加へ次に鹽を加へ之を又一夜浸け置き火にかけこの中へ酒味淋を加へて極めて弱い火にて煮詰めて用ひる、注意したいのは水一升の中へ唐がらし十本ばかり揉み入れ此水の中へ小蝦を入れて約二時間浸けてから煮す

ハネフトン修繕
大連市初音町二七九
中川工場
電園二四二一

正隆銀行
頭取 安田善四郎

編輯全員死力を盡し心殘りなく本年を送る！
冬の千夜一夜
踊子の歸路…龍膽寺雄
アパートの裏口…武野藤介
柳橋の女…瀬戸英一
醫局の窓…正木不如丘
巴里の步道…堀口大學
蛇になつた女房…下村千秋
雪しん／＼。肌寒さ爐邊につどひ、妖氣立つ四方山ばなし怪話奇話はの／＼と浮き出づる。これはこれモダンな昔に、趣き深きアラビヤの夜語り！

市川左團次
物に訊く座談會
劇壇今昔、故人語り來り語り去る梨園第一人者。藝と人と人品と氣分か興すもと夢幻境！
質問者 淺利鶴雄 小出英男
里見弴 菊池寛 西村晋一

隨筆
茶器の銘…高橋箒庵
中島商工大臣を中心に…戶川秋骨
顚娃の村（短歌）…釋迢空
未曾有の珍事…島崎久基
名古屋にての偶感…岡村金太郎
ダグの立體寫眞像…松岡讓
國語と法律語…船田享二
舊師…鈴木文史朗
「房」…ささきふさ
議會の野次と論曆…太田正孝
歌舞伎俳優の給金…三宅孤軒
跳ね橋（詩）…百田宗治
「ゴルフ」と禪…濱口直亮
豫感…國富信一
毛人臭は嘆く…矢部謙次郎
鐵砲獵雜談…小坂新夫
初冬雜筆…小川未明
移轉前後…齋藤茂雄
政治センチメンタリズム…奧むめお
茶道風景…上司小劍
議會の公開性について…佐藤恭
彫刻…石井鶴三

★混沌期に於る勞資兩陣營…石濱知行
★非常時下の政治を顧みて…蠟山政道
★世界の統制經濟化の傾向？…土方成美
ラヂオ匿名評を讀んで…矢部謙次郎
一日大騷動と私…額田豊

釣り道樂業
深夜圓タクが拾つた女客、何處までも降りやうとはしない！…高田保
能面談…高野辰之
話の屑籠…菊池寛
華・術・骨董 番のウナル話 グラビー主將談

權藤成卿氏を中心として
刻下愛國運動を語る座談會
國家非常時祭急時、勃然と湧く愛國の熱誠、權藤氏は農村自治を熱叫して立ち岩田富美夫北原龍雄の兩氏愛國團體の正體を批判して餘す所なし

出版物の發賣頒布禁止に就て…草野豹一郎

現代思想實地調査
第一回—サラリーマンはどう考へるか？
（勤勞生活大衆は何を考へつゝあるか何を求めつゝあるか？彼等の胸奧を知る本誌獨自の一大計畫を見よ）

青島脫出記
一九一三年歐州大戰の砲火！中青島上空を飛ぶ一獨逸飛行機上海、長崎、伯林と空の悲劇が……
独大佐 プリューショフ

★上泉信綱と宮本武藏…直木三十五

藤原銀次郎（人の評判）
愚連隊興亡記（これこそは血で書いた文、ギラ／＼光るドスを、ビク／＼動く人間の肉片を！）…陸直次郎
雲井龍雄遺聞…入澤達吉
宇垣出現の暗雲（政界夜話）…城南隱士
新聞紙匿名月評…S・V・C
ラヂオ匿名批判…AKA
財界人物評…柳瀨眞逸
谷崎潤一郎氏の文章…深田久彌
畫家と藝妓…廣津和郎
新大統領ルーズヴェルトと國際聯盟…高田元三郎

創作
母…加藤千代三
空想の蟲…尾崎士郎
曆の神祕性（科學者の眼下に暴された曆、新奇なる卓見！）…藤原咲平

文藝春秋 十二月号
附錄 文壇ユーモア
定價四十錢
東京市麴町區內幸町一ノ三 大阪ビルディング四階
文藝春秋社
振替東京一七六〇三番

大連汽船出帆
●青島上海行 午前十一時 大連丸 十一月廿七日／奉天丸 十二月一日／大連丸 十二月五日
●天津行（天津濟南） 長平丸 十一月廿七日午前九時／天潮丸 十一月廿九日午前十時／長平丸 十二月二日午前十時
●營州龍口行 龍平丸 十一月廿七日正午
●芝罘、青島行（船客搭載） 濟通丸 十一月廿八日正午
●基隆・高雄行（船客搭載） 山西丸 十二月十日後四時
●長崎・基隆・高雄行（船客搭載） 山東丸 十一月十八日後四時
●阪神行 大連由營口出帆 長順丸 月日
●營口・大連・清水・濱松行 遼東丸 老虎丸 月日
大連汽船株式會社 電話代表番號七一二二一番

永和公司 電話七二七五・七八六八
阪神航路荷扱店（大連須磨町）
澤山兄弟商會 電話五二六五・四六八一
臺灣航路荷客取扱店（大連數島町）
丸二商會 電話五八八八、四二六四番
乘船切符發賣所（大連伊勢町）
ジヤパンツーリストビユーロー 大連案內所電話五五五四番

大阪商船出帆
門司、神戶（大阪）行 毎偶數日午前十時出帆
ばいかる丸 十一月廿八日
亞米利加丸 十二月二日
うらる丸 十二月四日
はるびん丸 十二月六日
香港丸 十二月八日
うすりい丸 十二月十日
●上海、福州、基隆高雄行 長沙丸 福建丸 十二月廿七日
●後三時出帆（船客設備なし）
●歐洲行（上海、香港、新嘉坡經由） 盛京丸 十二月五日
●紐育行（神戶、四日市、橫濱經由、船客設備なし） 十二月八日
●畿內丸 十二月十一日
●天津行 貴州丸 十一月廿九日／河南丸 十二月六日／武昌丸 十二月十三日
●今治直行 橫濱行 武昌丸 十一月廿七日／貴州丸 十二月四日／河南丸 十二月十一日
●橫濱行（客室完備） 淺間丸（船客設備なし） 月日
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
御乘船切符發賣所 ジヤパンツーリスト・ビユーロー 大連伊勢町案內所（電四七一三五四）
同 沙河口出張所（電九五〇六）
營口案內所（電一三七六）
撫順案內所（電二五四八）
奉天案內所（電二九一四）
長春案內所（電三三三九）
哈爾濱案內所（電四七八八）
御乘船切符取次所 大連市伊勢町（電三六八二番） 滿洲旅館協會
專屬荷扱所 大連市山縣通 國際運輸株式會社營業課 電話三一五一番
二ホーム荷扱所 當社左記の場所にて荷物發送引受各地各港と連絡引換證發行致します 奉天・營口・公主嶺・鐵嶺・開原・四平街・長春・吉林・哈爾濱其他

阿波共同汽船
●芝罘・威海衞・青島行 第十六共同丸 十一月廿七日午後七時
●芝罘・威海衞・仁川行 第廿六共同丸 十二月廿八日後七時
●芝罘行 第十八共同丸 十一月廿九日午後七時
●鎭南浦行 長山丸 十二月一日
●天津行 長山丸 十一月卅日
●青島行 第廿一共同丸 月日
滿鐵さは貨物連絡取扱致候 大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店
電園六八九一・五〇〇一
切符發賣所（大連伊勢町） ジヤパンツーリスト・ビユーロー 電五五五四、七四三〇番

松浦汽船大連出帆
●芝罘行 福壽丸 十一月廿七日午後八時
●八角行 泰康丸 十二月一日午後四時
●威海衞仁川行（利通號） 十二月二日後六時
●廣島縣愛媛縣岡山縣 命令定期大連瀨戶內海線
門司・宇品・尾道・今治行 照國丸 十一月廿八日午後四時
門司着 十二月一日午前六時
宇品着 十二月二日午前五時
今治尾道着 十二月二日午後五時
宇野着 十二月三日午後五時
宇品より今治へ接續いたします
廣島愛媛岡山三縣人に限り二割引致します
滿鐵さは貨物連絡取扱致候
大連市加賀町三〇 松浦汽船株式會社 電話六一一七・六一一八番

島谷汽船大連出帆
●朝鮮北陸北海道行 鮮海丸 十一月卅日／日本海丸 十二月十二日／朝海丸 十二月廿三日
寄港地 鎭南浦・仁川・群山・木浦・釜山・浦項・境・宮津・舞鶴・新舞鶴・敦賀・伏木・函館・小樽
●伏木、新潟行 明石丸 十一月廿日
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電話四七一一・三四八二
乘船切符發賣所 ジヤパンツーリストビユーロー 伊勢町案內所 電五五五四・四七一三

日本郵船出帆
●歐洲行 豐橋丸 十二月四日／たあばん丸（濱崎、李浦行） 一月八日

近海郵船大連出帆
●橫濱行 一等四六圓 三等一七圓 淡路丸 十一月廿九日
●神戶、大阪、橫濱行 勝浦丸 十二月六日／相模丸 十二月九日／芝武丸 十二月十六日
●天津行 勝浦丸 十一月廿七日／宮浦丸 十二月四日／芝武丸 十二月十一日
●基隆高雄行 神州丸 十一月廿八日／岩手丸 十二月十九日

朝鮮郵船大連出帆
●青島仁川行（會寧丸） 十二月四日
●朝鮮門司多長崎麗水兒島行 櫻島丸 十一月廿二日
朝鮮鐵道各主要驛及本會社寄港地は貨物及證劵行滿鐵との連絡貨物取扱致候
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係に依り變更することも有之候
水路圖誌滿洲圖販賣所 キューナード汽船會社船客業務代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話 三七三九番 六八四六番 六七一二番
專屬客荷取扱所 大連市監部通吾妻橋 丸二商會 電話四二六四・五八八八
乘船切符發賣所 ジヤパンツーリスト・ビユーロー 大連市伊勢町案內所 電五五五四・四七一三

日清汽船大連出帆
●青島行 華山丸 十二月四日／上海行 嵩山丸 十二月九日／唐山丸 十二月十二日
代理店 大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬荷扱所（大連山縣通） 國際運輸株式會社營業課 電話三一五一番

川崎汽船定期船
貨物及船客
各船 重量噸五、一〇〇噸 建造一九二〇年 速力十一哩
名古屋、橫濱、芝浦行
●吳淞丸（大連着 十一月三十日／大連發 十二月三日）
橫濱、芝浦行
●浦鹽丸（大連着 十二月十日／大連發 十二月十三日）
詳細は左記へ御照會被成下度
川崎汽船大連代理店 大連市山縣通一九九
山下汽船株式會社大連支店 電話代表六一一八四

思い切りよく貸す シチヤ 若狹町の博多屋 大連驛裏坂下 電七六七七

整骨專門 レントゲン設置
前田整骨院
（本院）大連市西通九三 電話八五七五五番
（分院）大連市沙河口大正通一 電話九六二番

滿日各地版

全滿鮮人代表 リットン報告反駁

吾等の生命線を切斷するものと 奉天で會合强硬決議

【奉天】リットン報告書は我等百萬の在滿朝鮮人の生命線を公然と切斷したものであると憤激した全滿朝鮮人はその偽らざる總意を世界の代表に認識せしめるため二十六日午前九時から奉天居留民會に全滿朝鮮人代表參集し大會を開催しリットン報告に對する猛烈なる反駁文を打電し國際聯盟の迷夢を醒まさしめる處あつたが出席者は奉天の外安東、遼陽、大石橋、營口、撫順、鐵嶺、開原、公主嶺、四平街、鄭家屯、新京、吉林、ハルビン、チチハル、一面坡、海林、吉敦沿線方面、海龍、通化、西安、盤石等三十餘名であつた

大石橋市民も報告書反駁

青年聯盟支部の決議

【大石橋】元滿洲青年聯盟大石橋支部員は同士を糾合しリットン報告は吾人の絶對に承服し得ざる所なりとして左の決議を爲し在ジュネーヴ國際聯盟に送附大いに反駁すべく其の手續きを取つた

決議文

リットン報告は偏見と認識不足とに終始せり、抑々聯盟調査團たるや「支那とは如何なる地なりや」を明らかにし極東の認識を新むるを使命とし支那の實體把捉を主眼とするものなるに不拘、派生的なる滿洲事變乃至滿洲調査を以て先入觀とし依つて東洋を立證せんとす、唯々局部的事變にのみ終始し支那の實相を窮め得ざる聯盟支那調査團の報告は遂に鮮肩[?]を許するの類にして些の價値無きものなり

一、調査團は嚴正なる職分を沒却したり其の報告書は全文を通じて支那本位に取扱はれたり卽ち支那特有の蘇秦張儀の辯に迷ひ事實無根四離滅裂なる其の特殊性的虚構宣傳に欺瞞され支那本質の是正を缺げり

一、滿洲國は既に日本帝國の承認に依つて嚴乎たる實在を證し如實に進步の途を辿りつゝあり、同時に日本帝國の正義は世界に明確なる筈なり、報告書にして支那の實相と我が同胞の信念に觸知し得ざるものあるに於ては其の蒙や洵に憐むべく我が同胞としては卿等の蒙を啓くは勿論唯正義を規範として眞の建設を辿るべし

一、リットン報告書結論第二章は聯盟調査委員の越權行爲なり、我が同胞は之れに拘束さるゝ義務更になし

蓋平附屬地電燈開通の自祝

二十六日盛大に擧行

【大石橋】當地蓋平城内には大正十二年創設され當時四千燈を有した蓋平明興電氣股份有限公司あり早くより文化の明暉に浴したが近年機械の機能損傷多く充分の光燭を出し得ず滅燈に次ぐに滅燈の有樣にて六〇キロ二千三百ボルトの發動機を有しながら二千六百燈の不振狀態を

繼續 してゐた、然るに昨年十二月中旬早くも大石橋電燈專務愛甲氏は城内支那側各要路と交渉幾多の苦節艱難を排して遂に大石橋電燈株式會社の投資會社として日支合併新會社「蓋平電業株式會社」と銘打ち爾來着々と改善補修に努めたる結果漸次性能は發揮され汽罐の取替へ其他不良箇所附屬物等の改修に依り二千六百ボルトの性能は十二分に發揮され且つ二十五町を離れたる滿鐵附屬地に新規進出を圖り明治三十九年以來ラムプの非文明的薄明りに苦められたる蓋平附屬地も爲めに文化の恩惠に浴し得る事となり茲に日滿共存同榮をモットーに日滿親善の實を舉げ此の惠澤に浴されたる日滿人は共に歡喜しつゝあり斯かる意味に於て二十六日午後四時より附屬地いろはに於て自祝の

西豐縣近況

(二) 經濟と文化の一般

三、文化と教育

教育は現縣長馮廣氏が北平高等師範出身にして奉天省の教育科長であつた關係から縣民の教育に一層眼を有し着任以來鋭意教育の普及と文盲退治に努力して來た結果教育文化の向上著るしいものがある、就中特に注意すべきは普通中等兩教育の外民衆の教育である、卽ち文盲退治五ケ年計畫を樹て今後五ケ年間に文字を解しないもの一人もなからしめる理想の下に縣民教化總動員を斷行し僻村にいたるまで一齊に民衆教育を開始したこの結果事變發生後における民衆學校は三百餘に達し村内各部落の縣民等競つて好學の風を生じ卒業生一萬六千餘名を算するに至つた更に貧兒のため貧兒學校を設立する等教育熱の勃興まことに賞讃に價するものがある、民衆貧兒の兩學校は何れも縣費支辨である

普通中等教育にいたつては著るしき進步を遂げ事變發生後でも匪賊の跳梁激しい僻遠縣境のものを除き依然として授業を繼續してゐる、殊に最近では全縣下に亙つて高等小學生には嚴しく日本語を課する等極めて進步的にして校内の整頓また立派なものである、斷頭嚴寒の候でも午前七時開校、全縣に日本語を聞くやうになつた、全縣の教育概況左の如し

區別	學校數	學生數	休校數
城區	一六	二、四七二	
一區	一八	七七九	二
三區	一五	六八七	三
四區	一六	二四四	一
五區	一七	八七九	二
六區	一七	七八三	二
七區	二三	九四九	二
八區	一七	七二六	二
九區	一二	二九四	七
總計	一五一	七、八〇〇	三一

このほかに縣立男子師範中學校、女子師範中學校、同男子職業學校同女子職業學校各一校、私立女學校七校あり、貧兒學校には百二十六名の生徒を收容してゐる、民衆學校には縣費をもつて貧兒學校放課後約一時間づゝ十五歳より五十歳前後までの無學者に民衆教育を施してをりその生徒數は一定してゐない

四、宗教

縣内の宗教は大部分回教にして天主教、基督教が一部を占めてゐる、回教徒は全縣約七百戸約四十名、天主教徒は佛人宣教師の下に約百五十名あり基督教徒は約六十五名である

五、交通通信網

縣内に通ずる鐵道は開豐線のみである、道路は他縣に比して稍々良い、通信網にいたつては如何なる僻村の部落にも縣設電話のない所なく私設電話も相當數に達してゐる、本縣が匪賊蝟集の隣接諸縣に卓絶して縣内全く賊影を認めないのは行財政の行き屆いてゐるのと文化教育の普及してゐるのと縣民の自治自衛心の旺盛であることにもよるが通信網の完備に負ふところもまた大である

六、衛生

縣民の衛生思想も他縣に比して高く西豐市街の清掃も行き亘り衛生警の設置をみる、無料診療所もある、無料診療所は本市七月一日開所し所長は南滿醫學士李松園氏が當り所長以下醫師三名助手一名看護婦五名産婆一名あり病室六室を有し四十名を收容することが出來る、費用は縣費毎月一千元を支出し入院者は食費のみ自辨さなつてゐる、現在の入院患者十五名施療患者二十餘名に達してゐる

活動寫眞常設館旅順に新設

明年陽春の頃開館

【旅順】豫て出願中であつた活動寫眞常設館は二十四日附を以て許可の指令が下りた、基礎工事の一部は年内に起工明年陽春匆々開館の豫定で建坪二百十八坪工費約一萬圓木下組が請負ふこととなつた竣工の曉は階上特等席の收容人員百五十名(この内約七十名位は疊敷となす)階下普通席は三百五十八名總收容人員約五百名で全部椅子席である、倘本館が出來上るとファン多年の希望であるトーキー映畫の設備もあるから旅順市としても面目が保てる譯である

意味

を持ち蓋平郵便局長驛長警察關係方面地方事務所公學堂地方委員を初め日支方面有力者を多數招じ盛大なる慶祝宴を張つた定刻愛甲專務招待を述ぶれば佐竹驛長客側を代表して挨拶を爲しいろはの新進妙齡紅連若の斡旋裡に祝杯を重ね和氣靄々裡に午後九時散會したが蓋平に於ては近來稀なる盛宴であつた

煙突を爆破

【奉天】奉天地方事務所では二十八日午後二時から鐵西工場の煙突を爆破するので其の時刻には附近通行一切は嚴禁するが危害を豪らぬやう一般に注意されたいと

旅順の滿洲神社近く請願書提出

第一期豫算額廿萬圓

【旅順】滿洲神社奉建會幹事會は二十四日午後二時半から旅順市役所に於て開催の結果第一期の豫算額二十萬圓を以て着手の第一步を踏み出すことゝなり近く關東廳に向つて請願書を提出認可指令と同時に一般の寄附金募集を開始することゝなつた

奉天滿洲神宮改めて審議

地委懇談會

【奉天】奉天地方委員懇談會は二十四日午後一時から奉天事務所會議室に於て開催され

一、滿洲神宮奉建の件

一、奉天の通信網を大連新京と同樣に擴張せられるやう全權府に請願する件

一、奉天における中等學校級增加の件

の諸件につき協議の結果神宮奉建問題は建設に異論はないがまだ確定的具體案の作成を見るに至らないので成案を得た後改めて審議することゝなり中等學校の學級增加の件は明年の中等學校に入學希望者は既に三百廿名に達し之に對し奉中の收容能力は百五十名でその半數以上は收容出來ぬことになつてゐるが之が緩和策として奉中の二學級增設方を滿鐵に請願することゝなつて午後四時散會した

宣撫員の第二工作

【奉天】熱と力とによつて危地に出入し挺身宣撫員としての重任を果してゐる滿洲協和會では第二工作に移る必要を痛感したので各地に派遣した各宣撫員を一先づ奉天に歸し第二の工作案を提げて再び各地に向ふことゝなつた、今回は匪賊の横行により荒廢に歸した部落民を愛撫し餓たる民にパンを與へ燒却された橋梁を修理する等重要任務に就く豫定である

撫順の遭難部落民救濟

【撫順】撫順大東洲部落民救濟のため來城せる奉天省總務課岡村一郎氏は撫順縣公署と種々具體的救濟方法考究中であつたが愈々その方法を得廿六日午前七時公安隊騎馬隊〇〇名に護衛されて出發することゝなつたがその方法として先の撫順栗家溝及千金堡方面の罹災民救濟と殆ど同樣手段に依るもので家屋建設資金、死亡者、生存罹災者、年齡縁邊有無等に至るまで詳細取調の上それぞれ支給される譯であるがその金額に於ても一萬四千元程度にして充分なる見込に同部落民も今日の日を期し喜び迎へてゐる譯である

日滿教育者撫順で懇談

【撫順】日滿教育者の親密を計るため撫順に於ては二十四日午後一時より撫順高女に日滿教育者懇談會を開催し、出席者日本側寺田、植村、槙、辻、杵淵、石原、山本山田各學校長、大佐圖書館長、高久協和會常任幹事等出席、滿洲國側于教育局長、馮督學官ほか數氏の出席ありて和氣靄々裡に第一回の懇談會を終了した、引續き一同は東七條小學校及撫順圖書館を參觀し午後五時散會した

名所古蹟を調査

後世に永く傳ふべく 文教部において決定

【新京】交通部に於ては在來滿洲の多年の歷史にも拘らず滿洲國人一般に名所古蹟の存在を知らぬもの多いに鑑み之等國人の懷舊、從來の東洋的民俗風習を將來に殘す一助にもと各方面に亘り散在してゐる名所舊蹟の調査保護をなし後世に傳へる事になり先般各省關係當局に之が調査方を命ずる所あつたが完成の曉は共に滿洲國人のみならず滿洲見物視察等の爲め渡滿する者又は研究者に取つて多大の便宜を與へる事にもなるので非常に期待されてゐる

需要增加に撫順炭山元繁忙

幾多の新規施設完成

【撫順】銀高及關税の障壁を越えて南北支那への輸出增、船焚料の增加等著るしく撫順炭の需要を增加し鐵道部は貨車の配給になやみ自然輸送上の不足を來してゐるが撫順山元に於ては最近八百廿車卽ち約二萬九千噸を處理し本線への發送は七百車(二萬噸を越える)を發送しつゝある狀況である、しかもこの間塊炭の急激なる需要增は山元に於てこれが對策に幾多の新規施設となり或はメッシュの交換となる等塊炭の增收について選炭係を中心に非常な努力を拂つた結果最近漸く完成をみた

塊炭增收策

【撫順】塊炭の急激なる需要增に對して山元たる撫順にては如何にして需要に應じ得るか卽ち如何にして塊炭を增收し得るかについて種々考究の結果別項の如く最近に至つて漸く完きを保し得るに至つた卽ち東郷坑に於ては選炭場に粉炭のベルトコンベアを新設し貯炭ポツパーより粉炭の貯炭場へ送る新施設をなし廿五日よりこの實作業に着手することゝなつた、之がため東郷坑は二千七百噸の增積をなすことゝなり古城子にては新たに八萬噸の粉炭貯炭場を設け極力塊炭の發送をなし、二千噸餘の粉炭を新設の貯炭場に貯炭することゝなつた、更に幾多の對策が講ぜられつゝあるから茲に塊炭增收の問題は完全に解決せられ山元發送が多きを加へるに至るであらう

鐵橋開閉停止

【安東】朝鮮總督府では鴨緑江鐵橋の開閉を十二月一日から停止する旨發表した

敦圖間一帶の地は邦人移民には好適

拓務技師一行視察談

【奉天】農業移民の適地調査の爲め吉敦沿線一帶を踏破して拓務省技師一行は二十五日午後一時三十分着列車にて奉天に歸來したが大和ホテルにて拓務技師加藤久男氏は左の如く語る

敦圖沿線も調査したが乘物は主に馬で

既設の 部分だけは汽車を利用した、ハルハライから向ふは匪賊の危險があるので飛行機から上空視察をやつた、あの邊は一帶に山が多いので從つて雨量も多く灌漑の便は良いから水田などにはもつてこいのところだ山國に育つた日本人には生活しよいだらうと思ふ、しかし山嶽地帶が多いので大面積の耕作適地は少いかつ集團移民にはどうかと思はれる、水利の便は良いが土壤は北滿に比して惡いやうだ、朝鮮人が多數進出してゐるのには驚いた、主に水田をやつてゐる、將來は益々發展するこさだらうと思ふ、交通の便は

兎に角 良い、拓務省が此の地方を今後の集團移民地と決定するかどうかは歸京後更に協議せなければ判らない

なほ一行は一兩日奉天に滯在の後泰山沿線の適地調査を行ひ今月中旬頃歸京の豫定である

旅順の健康週間全般的に好成績

滿洲人の受診目立つ

【旅順】去る十八日から一週間全滿的に行はれた第二回健康週間中旅順に於ける總受診者は約五百卅餘名に達し中には一家揃つて診斷を受けた向もあり豫期以上の成果を納めた、總受診者中内科として百六十四名、小兒科は百三十九名、咽喉科は五十五名、眼科三十名、產婦人科二十一名、外科五名にて其他は殆ど齒科に赴いてゐる今回の健康週間に於て最も新らしいことは滿洲國人が若干受診したことで一般から見て内科、齒科方面では此診斷に依り大に自覺せるもの生じたとは健康週間實施第一の目的を遂行し得欣快に堪へない事實であつた、倘宮竹藥店から投藥した人員は百七十五名あつた

瓦房店の成績

【瓦房店】滿鐵地方部滿洲日報社主催無料健康診斷は十八日より廿四日迄毎日午後一時より午後四時迄瓦房店醫院に於て小野村院長以下醫師總出で施行したるが地方事務所吉村社會主事の宣傳宜しきを得健康體の者迄進んで診斷を受け保健思想の鼓吹注意力を喚起し二百六十八名の好成績を擧げた

萬家嶺派出所

【瓦房店】瓦房店警察署管内萬家嶺警察官吏派出所は萬家嶺附屬地の北端にありて治安維持の任を效し不適の位置であつたが大内警察署長、小椋警部長、松本自警團長等の斡旋にて多田工務事務所及宿舍を一ケ月六十圓で協定改築し廿五日午後一時より瓦房店神社森社司大内警察署長、田村驛長其他萬家嶺有志參列修祓式が嚴かに午後二時半移轉式を終つたが瓦房店警察署中一番モダンな派出所となつた

日滿結婚媒介所

警察からちよつとお灸

【奉天】日滿兩國の親善は何よりも先づ精神的愛と肉體的愛の結晶たる所謂人間愛の發露により始めて完全なる効果を齎すものであるとなし市内青葉町四番地に日本人と滿洲國人の結婚媒介をなす日滿人相互の結婚媒介所が現はれ日滿人から多大の興味を以て注目されてゐるがその筋でもその成行を監視してゐる折柄某新聞に結婚申込者に關しては完全なる身許の調査をなすといふ廣告が出たので自由營業であるべきものが許可營業の行爲をなす結果となりこれは不都合だといふ處から奉天署では廿五日早速その主人を呼び出し注意した、しかし同人の申し立によればその廣告は新聞社で勝手に書いたので自分は知らなかつたと責任を回避せんとしたが一先づその廣告を訂正することにして引下らしめた

會と催し

▲新京商業演奏會【新京】來る二十七日午後六時半より新京商業學校講堂に於て同校々友會主催の第四回秋季演奏會が開催されるが商業學校生徒は勿論新京洋樂會員並に西廣場小學校等の愛らしい兒童も仲間入りをして催されることになつたが一般にも公開される由である

▲奉天で服部隊長歡迎宴【奉天】東邊道一帶の討匪を決行し武勳を樹てた我服部部隊長は廿四日一先づ奉天に凱旋したが之に對し在奉各機關代表等は大いに感謝し將軍の勞苦を犒ふ意味に於て廿四日午後六時から奉天ヤマトホテルに歡迎會を催し東邊道の救世主義等服部將軍に對し衷心感謝の意を表し交驩三時間に亙り午後九時頃盛況裡に散會した

▲奉天敷島校音樂會【奉天】敷島小學校では二十七日午後一時から同校講堂に於て創立記念音樂會を盛大に開催する

▲營口署長歡迎會【營口】新任寺田署長の歡迎會は來る二十九日午後五時より公會堂に於いて開催の筈にて當日の會費は地方事務所滿新にて會員券に引換られ度いと

▲鞍山の講演會【鞍山】鞍山地方事務所では大連居住の陸軍中將高柳保太郎氏を招聘し來る三十日午後六時から小學校講堂に於て「滿洲國と國際聯盟」と題し講演會を開催するから一般多數の來聽を歡迎するさ

▲鞍山小學校音樂會【鞍山】鞍山小學校では既報の通り二十八日晝夜二回に亘り一大音樂會を開催することゝに決し各學級共熱心に練習中であるが當日晝は午前九時から正午まで幼稚園兒の父兄並に中間通學兒童の父兄姉を招待する夜は軍隊慰安並に一般父兄のため開催するが父兄に取つても子供等にとつても非常な期待と興味を持たれてゐるから定めし盛況を呈するであらう

▲大石橋修養團講演會【大石橋】來る二十八日大石橋地方事務所主催にて修養團講演會開催さる由なれば多數來聽ありたしと

▲十一月二十八日午後一時半より一般婦人の爲め、午後七時より官市民一般の爲め、場所滿鐵社員俱樂部、講師高橋聆道先生、演題未定

▲撫順の滿鐵下附金運用協議【撫順】今度機關の縮少に依る市況不振の救濟のため滿鐵より撫順市民に下附された金一萬圓の受領報告とその運用方法につき二十七日午後三時より商議樓上に銀道振興委員會總會を開催し種々協議を遂げる豫定である

▲保々氏新任披露宴【奉天】協和會理事保々隆矣氏の新任披露宴は廿五日午後五時半からヤマトホテルにおいて開催されたが、約八十名の列席あり、保々氏は協和會の使命について一場の挨拶をなしたが、今後協和會さしては法律相談所を開設し、一般大衆の訴願訴願を處理する考へであると述べ、稻葉博士の來賓一同を代表した謝辭あり八時十分盛會裡に散會した

沿線往來

▲服部旅團長　廿四日來奉京城へ

▲櫻井兵五郎氏(代議士)　廿四日

▲井上好德氏(奉天造兵所會計課長)　來奉廿五日ヤマトホテル投宿

▲掘松氏(關東廳警務局長)　同上

▲笠原春士氏　同上

大阪 優良商工 印刷インキ製造 オフセット版 石版 活版 新聞輪轉平台版 印刷機械 寫眞版 タオル用 其他材料 大阪印刷インキ製造株式會社

電燈照明器具 照明器具は何でも御用命下さい 合名會社 北中製作所 大阪市南區谷町六丁目 電話東八三五、五七七

冬季特賣 裝飾材料 賣出用品 花環徽章 値札紙 大阪市 平野 高 正 堂

ハギレ卸 人絹・朱子 モスリン ナフトル 新規小賣開業者ニハ裁切御指導申上升 大阪市南區 庄 津村合資會社

牛エリ問屋 相場表呈 大阪市南本町三丁目 勝本久商店

昭和八年 新年エハガキ 初田屋商店

冬物品揃 安價品豐富 ケーオー印 手袋靴下卸 大寺商店

セルロイド板各種 セルロイド各種加工品製造 合名會社 成田商店セルロイド部 大阪市西區新町南通三丁目

絶對毛の拔けぬ 敷島歯ブラシ 各種ブラシ、櫛、セルロイド雜貨製造卸 三彌要郎

羽子板と正月物品揃 中佐總本店

手袋 靴下 六新商店

名入萬年筆 信永堂製作所

アサヒ號 大人靴 ハヅヒ 特價

滿日案内 / 電話と金融 / 家政婦 / 仕出し / 名産 / 質 / 犬 / 貨物自動車運輸 / 性病 / 早川齒科 / 淋病 / 會 / 金 / 獺の肝 / 佐々木洋行 / 三浦洋行 / あま酒 / 片岡桃店 / 坂本醫院 / 東亞會館 / 家傳湯 / 鈴木商會 / にんにく葡萄酒 / 得利格諾 / 犬 石井犬病院 / 和田畜犬商會 / 帖 賞 / ハリ灸療院 / 洋服 質 / 質 博多屋本店

滿洲日報
發行人 編輯人 印刷人
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢 一部賣 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

凸版 銅版 圖案 拓大舎工作所 大連西公園町九九 電話三九三二一番

反對の留保を附して總會に出席支障無し
わが代表部に重要回訓

【東京二十六日發】ジユネーヴの我代表より日支紛爭總會移牒問題に對する請訓電報は二十六日早曉外務省に到着した、外務省では直に亞細亞局を中心に、關係局課員參集、早朝より態度考究の結果、政府は日支紛爭全般を**規約第十五條適用の下に總會に移す事には從來通り反對留保を附するも、**愈々聯盟が總會を開く場合には政府の反對留保を明瞭に闡明しつゝ潔く**日本代表は總會に出席するも支障なし**との重要訓電を二十六日正午壽府日本代表部宛て急電した

最後の理事會で わが態度聲明
總會移牒に關して

【ジユネーヴ二十五日發】我代表部は理事會が審議を盡さず日支問題を總會に移牒する理論的立場は喜ばないが、各國の希望によつては積極的に反對せざることゝなり、松岡代表は事務總長ドラモンド氏等の希望を容れ總會出席を承諾した、なほ松岡代表は最後の理事會で左の如く我態度を聲明する

一、理事會にて發言者なく皆總會移牒を希望するに鑑み、日本代表は之を尊重し總會移牒には反對せぬ
一、然し規約第十五條適用についての留保は變りなし
一、理事會が報告書意見書並に日支兩國代表の演說を聽きながら審議を盡さず總會に移すは遺憾である
一、總會が審議不可能となるやうな場合再び理事會へ戻すことは總會と理事會が獨立的機能を有するに鑑み有り得べく望ましいと信ず

總會移牒を輕々に應ずる譯に行かぬ
理事會散會後 松岡代表語る

【ジユネーヴ二十五日發】理事會終了後松岡代表は例の通り朗かな調子で左の如く語る

總會移牒は少しも恐れぬ、言ひたい事が徹底的にいへる限り總會でも理事會でも可いのだ、總會への移し方如何ですら〳〵と應じ得るのであるが、今日の事情ではさういふ譯に行かなくなつた譯だ、デ・ヴアレラ議長は成るべく早く片つけたいためか二十八日迄に日本政府の回訓が到着するやう希望する旨繰返し述べてゐたが、この形勢では日本においてはさう輕々に定められぬ、顧維鈞は「現實に即して」といつたが現實に即するは結構だが、之は現實に在る世界中の凡ゆるものを、即ち聯盟でも滿洲國でも凡ゆるものを正當に見る事を意味するものだと思ふ、この點は特に念を押して置いて東京よりの回訓を待ちまだぼつ〳〵始める譯だ、今日の演說は短い演說の型を示したやうなものだ

佛大統領各國使臣を狩獵に招待

【パリ發】軍縮、日支問題を始め末期的社會に特有な解決不能の問題討議について寧日なき駐佛各國使臣を慰勞と親善の爲に過日フランス大統領ルブラン氏はランルイーレの狩獵に招待した、寫眞は狩獵に招待されたわが駐佛長岡大使、よき獲物もがなと二連銃片手に待機の姿勢

意見を附して請訓

【ジユネーヴ二十五日發】松岡代表は午後九時から十時半迄代表會議を召集協議の結果外務省に對し本日の理事會經過を具申し總會移牒の可否につき長岡、佐藤兩代表の意見をも附して請訓した

わが代表部 書面提出
調査團權限問題

【ジユネーヴ二十五日發】我が代表部は調査團の答申範圍を明確に限定せんとする松岡代表演說趣旨を書面とし理事會に提出することを約したので二十四日後伊藤情報部長を中心に立案したが要點左の如く二十五日に事務局へ提出の豫定である

一、理事會が調査團の任務を規定し現地にて調査し報告書を作る事のみ確言せるは任務終了と共に調査團が消滅する事を定めたもので調査團が報告書中に記せる如く彼等の仕事は濟んだ筈
一、一九二五年ギリシヤ、ブルガリア紛爭に任命された聯盟調査員が理事會で發言せることもあるもそれは具體的事情に於て今回と性質異なり先例となし得ぬ
一、調査團の最終報告完了しわが意見書提出となり理事會が開かれた審議主體は理事會に限らるべく然らざれば我が意見書を侮辱し報告書を基礎とする今迄の諸手續を無駄にすべし
一、從つて調査團の發言範圍は報告書の說明補足に限らるべし

私的會談は餘り期待し得ず
米代表も消極的態度

【ジユネーヴ二十五日發】理事會が二十八日迄休むことは各國代表間に私的會談發展の可能性を豫想されるが、代表部の立役者英外相サイモン氏は今夜歸國し、佛代表ボンタール氏も亦パリへ歸るので大した期待はかけられない、假りに兩氏が歸らなくとも特に斡旋すべしとも思へず、米上院議員デヴイス氏と松岡代表の第三次會見がかなり注目されてゐるが、これ亦アメリカが內政關係から積極的に行動を避ける傾向顯著にて暗默の理解は兎も角表面上理事會の形勢を左右するとは思へぬ

支那の意見書は
聯盟總會に提出せん

【ジユネーヴ二十五日發】支那は文書の意見書を提出するといはれながら本日まで提出しないが、支那代表部では最近準備中の模樣で之を總會に提出する肚らしい

顏を首席に
日本側に對抗

【南京二十五日發】支那側では日支紛爭を總會に移牒するに日本が反對し居るを重視し成行を注視してゐるが結局日本の法理的反對により全會一致可決は困難と見て法理論を以て對抗するには顧維鈞では太刀打困難と見て外交部は法理に明るく論調眞面目なる顏惠慶を首席代表として發言せしめ日本に對抗するに決した

松岡代表の非凡の辯力
ホテルへ引揚げて 和服姿で鯛の刺身に舌鼓

【ジユネーヴ廿四日發】本日の理事會は開會以來の感激的大場面を展開し松岡代表は一流の押しの論理と非凡の辯舌を以て議場を壓した而して今日の勝利は日本にやましいところなしとの信念と日本六十餘州の血が燃えてゐるといふ自覺あるためである、語學や駈引では顧維鈞に步があるかも知れぬが松岡代表がその一流の快辯「演直に自分に向つて物をいへ」と一矢報いた時顧の後に控へた顏惠慶が仇敵が●●●やつつけられた樣に相好を崩したのは支那代表部の內部的軋轢の現れで心あるものゝ嘲笑を買つた、今日の理事會で松岡代表が聯盟が東洋と日本を破壞せぬ限り日本は飽迄聯盟に忠實だらうと公式に決意を表明し滿場にショックを與へ外人記者も「これではほんとに松岡が判つた」と度膽を拔かれた形、この空氣の內で獨代表ノイラート男、クローデルの二人が微笑をたゝへつゝ松岡代表の發言にうなづいてゐたのが人目を引いた、かくてホテルに引揚げた松岡代表は和服に着替へ「戰ひはこれからだ」と若い記者を戒めながら鯛の刺身に舌鼓を打ち側近の連中と釣りの話し等して綽々たる餘裕を見せた

松岡代表語る

【ジユネーヴ二十四日發】松岡代表語る

今日の應酬は面白かつた、大學生に返つた氣持だつた大分こみ入つたが國民に知つて欲しいのは報告書中の不充分な說明補足するならいゝが最終報告を作り我等の任務終れりと明記しながら內容を變へたり理事會の討論に加はるは不穩當だといふのだ開く所に依ればリットン卿等は報告書變更の要なしと決めたさうだがその事自身越權だ、面白かつたことはドラモンド總長が引用した二先例が恰かも余のいはんとするところをいつてくれたことだこの點につきサイモン英外相とはつきりしてゐなかつたが散會して余の說明を聞きはゝあさうかと判つたやうだつた

總會移牒と帝國態度
聯盟筋で樂觀

【ジユネーヴ二十五日發】聯盟筋では日本が總會移牒を拒絕すれば理事會は又も十三對一を繰返し日本脫退の危險が高まるとして憂慮してゐるが、松岡代表が理事會、總會を通じて存分發言し得て日本の立場を徹底出來れば反對理由には目をつぶり大局から政治的に進まんと解し大體樂觀してゐる

デ・ヴアレラ氏の無軌道議長振り
ド事務總長を怒らす

【ジユネーヴ二十四日發】理事會議長デ・ヴアレラ氏とドラモンド事務總長の間に開會以來屢々手違ひを生じ之を以て本國に於ける英とアイルランドの紛爭を反映せるものに非ずやと見らるゝに至つた、卽ちドラモンド氏は調査團をしてリットン報告の內容變更必要なき旨を答申せしめ理事會の責任を調査團に轉嫁之を總會に移牒する手筈なりしもデ・ヴアレラ議長は本日の會議で又もドラモンド總長の定石を狂はせ散會に際しリットン報告の審議に入るべき旨を宣した斯くて理事會議長は事務總長の筋書を狂はせ理事會を無軌道ならしめドラモンド總長は憤慨してゐる

理事會日程

【ジユネーヴ二十五日發】二十五日午後三時三十分開會の理事會第四日の公開會議では先づグランチヤコ境域に關するボリビヤ、パラグアイの紛爭次にイラク、シリア國境問題に關する報告書を審議したる後初めて日支紛爭問題に入る事となつた

丁士源使節
トーキー撮影

【ジユネーヴ二十五日發】丁士源氏は本日午後四時半ホテルボリヴアージユ內に在る佛トーキートラスト會社撮影所內で五分間の英語演說を爲し、次いで赤十字社の山內代表が佛語に翻譯したが上々の出來であつた之は軈て世界各國に送られる筈なほ演說後丁氏は語る

トーキーでは一度に何億の人にも訴へ得るから愉快だ、早く執政に見て頂きたいと思つてゐる

小磯參謀長招待
中央滿蒙協會

【東京特電二十五日發】中央滿蒙協會においては目下上京中の小磯關東軍參謀長を主賓とし丸の內日本倶樂部にテイ・パーテイを開催、兒玉伯、阪本、菊池兩男爵芳澤前外相、田中大使、高山東拓總裁、加藤鮮銀總裁その他數十名出席、小磯參謀長より最近における滿洲の實情につき有益なる講話を聽取し懇談一時間半にわたり午後四時半散會した

河川港灣豫算
大藏省議で承認

【東京二十五日發】內務省は問題の時局匡救土木豫算の改訂に關して二十三日省議において新規河川港灣繼續費を閣議決定通り八、九兩年度限りに短縮することに決定し、二十四日朝來改訂案を大藏省に提示して交涉を重ねたが大藏省では省議の結果內務省案を承認し首相、藏相等の諒解も得たので二十五日の定例閣議に右豫算案を附議し八年度歲入歲出總豫算案と共に正式に決定することゝなつた

國債二億圓の發行要項

【東京二十五日發】大藏省發表＝政府は滿洲事件費、鐵道事業費及び朝鮮事業費に充てるため日銀引受で公債二億圓を發行することゝなつたが一般市場金利低下、公債價格の騰貴の趨勢より見てその利率は四分半とした、發行要項左の如し

一、國債名稱　四分半利國庫債券「い號」
一、發行額、額面二億圓　內滿洲事件費分一億五千六百四十萬五千八百圓、鐵道事業費分三千萬圓、朝鮮事業費分千三百五十九萬四千二百圓
一、發行價格　九十六圓五十錢
一、償還期限　昭和十九年六月一日まで
一、利率　年四分五厘
一、利廻步合　複利四分九厘、單利四分九厘七毛

堀切、有田兩氏
二上翰長を訪問

【東京二十六日發】堀切法制局長官、有田外務次官は二十六日午前十時二上樞府書記官長を訪ひ外務省考查部案に關する樞府修正案につき回答した、政府は外交刷新及び現行外務省官制の缺陷補充上新機關を必要とし現在諮詢案は一應撤回するとも今後樞府との間に折衝を重ね案の趣旨貫徹を期してる

米穀統調會

【東京二十五日發】米穀統制調査會は廿四日午後一時再開、新制の根本趣旨につき質疑應答あり午後四時散會した

臺灣茶を滿洲へ輸出
楊鷹託來滿用件

臺灣總督府囑託楊松氏廿六日午後「はと」で大連へ向つたが、楊松氏は臺灣と滿洲國の貿易につき謝介石氏と會見し、將來の提携に關し援助を得ることを依賴し新京に約十二日間滯在してゐたが、滿洲には營口海關を經て支那の安徽、復州、浙江から一ケ年約五百萬圓の超過輸入されてゐるので臺灣茶がウーロン茶と少しも變らず勝ろ優秀品なるにつき右に代つて輸入せんとするにあり、臺灣では果物砂糖、茶等は一ケ年約一億圓の產額あり、滿洲國人三千萬人中茶を飮むもの二千五百萬人として一ケ年二十錢とすれば五百萬圓、これに砂糖、果物を食用し平均五十錢としても一ケ年一千二百五十萬の消費量あり、直接臺灣から輸入するため調査に來たと【奉天電話】

滿洲國の司法權 名實ともに獨立
馮司法部總長語る

【京城特電二十五日發】滿洲國司法總長馮涵清氏は秘書木村辰雄氏法令審議委員會副委員長王允卿氏總務司事務官程義明氏、民事第一科長姜金壽氏等一行七名を隨へ二十四日午前九時四十分京城驛着直に朝鮮ホテルに入つたが、往訪の記者に語る

渡日の目的は滿洲國の司法制度を改善のため日本の司法制度視察研究であつて、約一ケ月の豫定で東京、大阪、名古屋、廣島長崎等控訴院の所在地を主として視察することになつてゐる

治外法權 撤廢問題に關し日本の援助を乞ふのであるが、この交涉は外交部並に全權部から日本政府との間に交涉が行はれる事になつてをり、自分は直接關係はないが希望と援助を日本政府に述べる考へである、滿洲國の司法制度は中華民國時代の四級三審制度を其儘踏襲し目下これを改正すべく法院構成法を立法中であるが、從來司法權が各省に分離獨立して各省長がその實權を握つてゐた所が、舊軍閥は沒落し新國家が建設せられて以來司法權の獨立をはかり現在では

司法部を 設置して司法の運用をしてゐる、又經費にあつても獨立して司法官の身分保障もされ漸く國家としての司法權は名實共に獨立したことは實に慶ぶべきことである、現在滿洲國には一千二百六十名の司法官がゐるが、今回司法權の獨立と共に法の神聖確立、公平を期するために司法部は一大英斷を以て約百萬圓の經費を計上し一律に增俸優遇するに至つた、法院組織については二審制度とするか三審制度にするかは渡日して日本の制度を詳細に視察して見ればわからぬ

なほ二十四日午前十一時總督府を訪問の後、京城西大門の兩刑務所を視察して一泊二十五日午前十時京城驛發にて東上した

張景惠氏一行
けふ歸國の途に

【東京二十六日發】張景惠氏一行は二十七日午前九時東京驛發歸國の途に就くことになつたが、二十六日は午前中閑院宮御殿に御暇乞ひを申し上げ、各方面に挨拶、正午外務大臣の招宴に出席した、尙一行は離京後は別府及び京城に立寄る豫定である

八田副總裁の上京遲る

八田副總裁の上京期は十一月下旬と見られてゐたが在京重役の歸任がおくれたので來月上旬となるべく、同副總裁は左のごとく語つた

早く行きたいと思つてゐたが伍堂、十河、村上の三理事が上京して居り、近く豫算を携へて竹中理事が行くことになつて居るのでこの上私が上京すれば、こちらの重役數が少くなるので右三理事が歸任した後上京したいと思つてゐる、在京期間は未定だが要用すみ次第歸連するつもりで勿論今年內には歸る

滿洲の會議所法
附屬地外の者は任意加入 近く勅令として發布

新京大連、奉天、營口日下、大連石田の四商議書記長は二十六日午前相伴ふて赴旅、關東廳日下內務局長、山中商工課長と會見、會議所法施行方について陳情したが、該案については關東廳より既に勅令案が拓務省に送達されてあるが、右勅令案について附屬地外に居住する商工業者の强制加入或は隨意加入とするかの點において決せず、行惱みの狀態にあるがため目下內務局長より全員席上右問題に對し會議所側の意向を求められた、これに對して四書記長は會議所側の意向として附屬地外商工業者は隨意加入にて可なる旨回答したのでこの旨を直に關東廳より拓務省宛打電することに決した、この結果附屬地外商業者は任意加入の條件にて滿洲の會議所法施行も近く勅令として發布されるものとみらる

首相內府訪問

【東京二十五日發】齋藤首相は本日午後三時內府官邸に牧野內府を訪ひ要談した、宮相、內府更迭に關するものと察せらる

昭和八年度一般會計豫算案閣議決定
公債總額八億九千萬圓

【東京二十五日發】內務省土木事業費に關する三土、山本兩相の紛議も收まり內相病氣のため唐澤土木局長は閣議に先だち高橋藏相と會見し內務省の確定豫算案を提示したので閣議は二十五日午前十時開會、高橋藏相よりこれが報告承認を得、來年度一般會計豫算の確定を見た、次いで高橋藏相は來年度總豫算はいはゆる非常時豫算なるため成るべく後年度に亘る國庫負擔を避けたが全體として見るに多少後年度に亘るものあるもこれ已むを得ぬ、公債發行限度を變更したといふ說あるも最初から軍部關係を除き八億以內に止めんとしたのでその變更はなかつた、財政の將來は心配を要せぬ、卽ち時局匡救費軍事費は後年度には減少し歲入は財界回復につれ增加する旣に軍需工業及び農村景氣に回復の徵があり、將來の財政は悲觀を要せぬ

と述べ零時散會した

內譯

【東京二十五日發】明年度一般會計豫算內譯左の如し（單位千圓）

經常部	一、二八八、三二一
臨時部	九五一、〇一四
普通歲入	五四、六一一
公債金	八九六、四〇三
計	二、二三九、三二五

卽ちこれによれば公債總額は八億九千六百四十餘萬圓であるがその內譯左の如し

電話事業公債	一六、六七六
電信事業公債	七〇〇
歲入補塡公債	六六〇、六五〇
滿洲事件公債	一八六、三一二

各省別

【東京二十五日發】昭和八年度一般會計豫算は二十五日の閣議で左の如く正式決定した（單位圓）

經常部	一、三五七、三九六、七八七
臨時部	八八一、九二八、九四〇
計	二、二三九、三二五、七二八

各省別內譯

	經常部	臨時部	計
皇室費	四、五〇〇、〇〇〇	―	四、五〇〇、〇〇〇
外務省	一五、九九五、三五六	一〇、三九五、四六二	二六、三九〇、八一八
內務省	四九、五六七、四九四	一六八、八四一、六〇〇	二一八、四〇九、〇九四
大藏省	四三三、一三六、九二六	四〇、八七七、六三五	四七四、〇一四、五六一
陸軍省	一七二、〇一三、一〇九	二七五、八七〇、一四三	四四七、八八三、二五二
海軍省	一七八、八二二、四一一	一九三、七八三、九二七	三七二、六〇六、三三八
司法省	三二、八二六、六九〇	一、六六三、五九九	三四、四九〇、二八九
文部省	一二九、二八〇、九七三	二二、五四六、一六八	一五一、八二七、一四一
農林省	二八、八八〇、九四七	八八、七七五、七一四	一一七、六五六、六六一
商工省	五、二七四、五四九	八、五〇三、四八八	一三、七七八、〇三七
遞信省	三〇五、一四四、二二七	四四、七九〇、八五二	三四九、九三五、〇七九
拓務省	一、九五四、一〇六	二五、八八〇、三五二	二七、八三四、四五八
合計	一、三五七、三九六、七八八	八八一、九二八、九四〇	二、二三九、三二五、七二八

宇垣總督動靜

【京城二十五日發】宇垣總督は二十四日午後一時東京を出發二十五日夜釜山上陸直に海雲臺溫泉に投宿し二泊するが其間釜山沿線水產試驗場等を視察の上二十八日歸任の筈

穗積技師着京

【東京特電二十五日發】滿鐵本社鐵道部の穗積技師、石原參事の兩氏は交通問題に關し拓務省と打合せのため今日上京、丸ビル支社において先づ大淵理事と會見主務省に對する報告に關し打合をしたが一週間滯在の豫

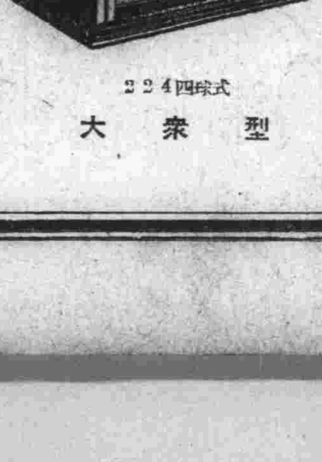
滿蒙の文化はラヂオから
聯盟ニュースはラヂオから

優秀ラヂオ提供
△この驚くべき能力
△この優美な外觀
△この格安な値段
△この有利な特典

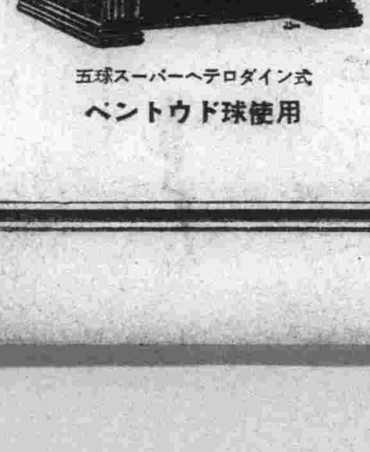
果然！ 好評嘖々！
△第一回 五百臺賣切
△第二回 大量入荷
至急御申込を乞ふ

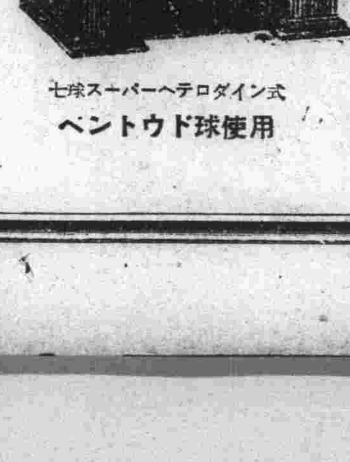
大特典
一、一ヶ年間自然的故障は修繕無料
二、一ヶ年間指導調製其他のサービス無料
三、取付後卅日以內に生じたる眞空管の自然故障は無料交換
四、月賦販賣（特に現金は五分引）

滿電特選 交流ラヂオ受信機 1933年型

ハドソン62型 （滿川電氣製）

224四球式 大衆型

大阪朝日懸賞一等當選品

ジヤクソンベル25型 ダイナミツクスピーカー付

五球スーパーヘテロダイン式 ペントウド球使用

ジヤクソンベル27型 ダイナミツクスピーカー付

七球スーパーヘテロダイン式 ペントウド球使用

一、豫定數に達しました場合には勝手乍ら御申込を謝絕するかも知れませんから豫め御了承願ひます
二、現品は御申込順に配達いたします
三、アンテナ並にラヂオ專用挿込口を御取付の場合は工事が混み合ひますからお早目に御申込を願ひます

販賣所 大連滿電本店、沙河口營業所 奉天、長春、安東、鞍山各支店 全滿各地特約電氣會社

滿洲總發賣元 南滿洲電氣株式會社

社説

武藤大使の滿洲國駐劄

武藤大將は目下特命全權大使として滿洲に在任してゐるが、今度改めて滿洲國駐劄仰附けらるることに閣議の決定を見た。これによりて、日滿兩國の國交が定式の國際關係になるのである。惟ふに日本が滿洲國を承認した以上は使臣交換を見るは當然で、只自然の成行を逐ふに過ぎない。但し目下リットン報告書がジュネーヴにて討議せられ報告書が滿洲國否認を主張する以上、我國としては、いやが上にも滿洲國承認が東洋和平の爲に必要なる所以を强調せねばならぬ。而して日滿兩國の國交形式を普通の國際間同樣に整へておくことは、以上の我主張を事實において示すもので、一は我國の意思の堅きを諸外國に示し一は滿洲國をして益々我を信頼せしめるに足るものである。

最近移民計畫と其特長

滿洲事變後の新現象として、特に一般の注意を喚起した喜ぶべき事項は、農業を中心とする移植民熱であるが、それを如何の方法に依つて具體化すべきかに就て、甲論乙駁、容易にその端緒を見出し得なかつた。併し最近の模樣ではこれも漸次合理的調査が進められ、拓務省並に滿鐵が相協戮して新案を策定し既に各種の試驗を了へた南部滿洲は勿論、吉敦沿線や三姓地方への移民送遣を、比較的小規模な而も成るべく堅實な方法に依つて實行することになつたといふ。非常に好い傾向である。

◇

勿論これとて愈々着手して見ないと判らぬが、從來のやうに唯地圖を擴げて、ヤレ東邊道だ、ヤレ蒙古だ、と抽象説に沒頭して居た狀態と考へ合はすと、段々着實なまた專門的基調に重きを置いて來た處に、著しい進歩の跡が發見される。就中今年度を以て調査を終了すべく傳へられる豫定地中、安奉沿線の第一區及び第二區並びに公主嶺南方の大楡樹附近などは、何れも十數年來の經驗者が在住することとて、指導者も入植者も容易に新方針を立て得やう。切言すればこれ等の地方は新しく發見された適地でなく、適地としての認識が深められたので、さうした認識を與へるまでの根據は夙に個人の奮鬪力に依つて築かれて居たのだが、今後の要諦はこの先蹤を取捨して其長所に就くにある。

◇

言ふ迄もなく移植民事業は年月を要する問題だ。從つて成否の斷を下すまでには假すに相當の日子を以てせねばならぬ。それを從來動もすれば輕々しく着手して輕々しく冷遇する氣味があつた。それは畢竟事業の本質が入植者に自覺されなかつた爲でもあるが、亦指導者が功名を一時の外觀に求め、若くは移民の爲の考案でなく、さうした看板に依つて一部のブローカー式人氣を昂めやうと考へ易かつた餘弊でもある。

◇

移民事業に必要なのは成績の完成であつて、如何に小規模の者であつても、それが示す模範が及ぼす感化力は、宣傳を俟たずして無言の裡に伸長し擴大する。それを世間は宣傳を重視して實行を輕視する。幾度試みられても完璧の稱を博し難いのも當然だ。現に前顯南滿既存の諸業蹟に徴しても、或は米作、或は葉煙草、若くは野菜作、若くは畜產作の各項に至るまで、漸にその根柢を深く常識化させるならば、戸時人喩せずして擴まり行くべき環境が、殆んど無限に近く展開して居る。例へば鳳凰縣の葉煙草栽培の如き、鴨河流域は局限された小溪谷のやうだが、寛甸、桓仁、通化の諸域を通覽すれば、多年煙草產地として知られた地域であり、外來知識が鳳城縣の產品を改善し、先住者の土地收入を增進して、內外共榮の實蹟を平和裡に擧げ得た同じ筋途を、漸を逐うて擴張することも決して至難でない。少くともそうした實際問題を中心として考ふべきであるが、有意か、無意か、最近の移植民方針がこの現狀に即して來たのは喜ばしい。

◇

右の筆法から見て同じ好傾向は大連農事會社の改正案だ。同社が過去數年間に示した業蹟、並びに移民地一般の空氣に就ては、如何に贔屓目に見ても讃辭を呈し難いものであつた。極端な論者は寧ろそれを放棄して、他の適地に事業の立直しをせよとさへ主張して居た。併しかゝる議論の採るに足らぬことは言ふ迄もなく、不斷の非難裡にあつて同社所管の後住地域が、色々の貴重な實驗を積んだことは確かだ。問題はその弊所を棄てて長所を助成するにあつた。其處に創業よりも守成の難點があり亦面白味もある。殊にこの政治的に、社會的に安全な地域を鄕土としながら、他力本願の支援をこれ喋々として居た州內一部の農業者の如きは、海外植民の本務を忘却してゐたと云ひ得る。指導の局に當る者が保護の方針に就て過失なきを期するは必要だが、入植者がその保護を活かすべき努力を傾倒せねばならぬことも肝腎だ。換言すれば兩者共に合理化されて始めて移民地は發展する。かくて一たび平平たる基礎を扶植せんか、それから分派して個人的に、協同的に伸張すべき平和の進路は幾許もある。この意味は關東州內でも漸次常識化されて來たが、かく總體的に移植民觀念が實際に改善されんとする兆候を、吾人は斯業の爲に深く慶賀する者である。

滿鐵硫安工場地 甘井子に內定
資本千五百萬圓・年產九萬噸 關東長官の內認可濟

滿鐵硫安工場は資本金一千五百萬圓、年產九萬噸として甘井子に建設されることゝなつたことは屢報のごとくであるが同案は斯波顧問が新京に赴き關東長官に說明諒解を求めた結果、いよ〱最終的決定を見、二三日中に拓務省に認可申請を行ふことゝなつた

滿洲の各種事業に 內地資本協力歡迎
今後滿鐵が一層强調

滿鐵は從來關係事業の門戶を開放し資金と人の協力を廣く社外に求むる方針を取つて來たが滿洲の事業は收益率少かりしため自然參加者なく結局滿鐵の手にて殆ど全部の事業を營むごとき結果となり、事情を知らざる局外者より恰も滿鐵が滿洲における事業を獨占するごとき非難を受くるに至つた、しかるに事變後日滿經濟統制の輿論が起るに及び日本內地資本家の滿洲進出の希望が濃厚となり且つ滿洲においても各種の新事業が計畫され大資本を要する際なので滿鐵では從來の方針を一層强調して內地資本の協力を歡迎する方針をとつて居り、近く八田副總裁が上京して各方面と交涉することになつてゐる、しかして具體的問題としては次の四つの場合が考慮されてゐる

一、增資及び社債募集
これは既報のごとく明年度は發行餘力全部を起債した後、明後年度より增資を斷行せんとしてゐる

二、新設工業に對する內地資本の直接參加
近く事業着手の豫定のものは硫安工場および昭和製鋼所で、いづれも有利な條件に惠まれ將來の發達確實なので、內地同業者の競爭を緩和する意味で內地同業者の投資を希望して居り、結局全資本金の半分若しくはそれ以上は滿鐵が持ち他は內地資本を參加せしむる方針である

三、既設工業に對する內地同業者の參加
滿鐵の現在の傍系會社中、滿洲紡績、昌光硝子、日本毛織、大連油脂工業等、內地同業者の參加したものが少くないが、これらは最近の好況により將來有望視されてゐるので他の內地同業者中滿鐵持株の分讓を申込んでゐる者もあり、滿鐵も既に獨立の出來る事業を永く滿鐵が面倒を見る必要なしとの見地から目下具體的方法を考究中である

四、既設事業に對する內地資本家の採算的投資

目前の配當目當の投資は現在は適當のものなく、一時繁榮して好調の投資株とされた沿線取引所も最近は不振で當分は問題とならぬ、たゞ南滿瓦斯は今期四分、南滿電氣は同八分の配當をなす筈で、投資株の性質を帶びて來てゐるが、この兩社は地方的性質を有し大連市が優先的に株主たらんとしてゐるので一般に滿鐵株を賣出すまでには多少時日があるものと見られてゐる

滿鐵當面の問題
八田副總裁の意見

二十六日記者との會見において八田滿鐵副總裁は左の如く語つた

◇…傍系會社の滿鐵持株の分散問題については餘程以前の重役會議において決定したところである、今日滿鐵が必ずしも全株持つ必要なく手放した資金を他の方面に廻すことによつてより有効に使用できるからである、事業によつては滿鐵株を全部手放しても差支へなく、又ある事業は半數以上は殘したいものもあるこの滿鐵持株の比率などの程度とするかはその事業と滿鐵との親疎の度によつて決するわけである、新設工業においても同樣で廣く內地資本にも參加を勸誘してゐる

◇…外國資本で滿洲へ投下を希望してゐるものがあると聞くが、滿鐵には直接話がなく、あつても目下內地市場に資金があるから滿鐵としては必要がない、南支方面の支那人で滿洲に投資したいといふ希望を持つ者があることは聞いたが、これらの人の中には色々の思惑を持つ者があるやうだ

◇…增資問題は政府との關係があるから何ともいへぬ、しかし政府の持分は公債でも支辨出來るから必ずしも議會にかける要はないと思ふ

◇…硫安工場は滿鐵の社議を決し關東廳を經て拓務省に認可の手續をした、資本金は一千五百萬圓で年產額九萬噸である、成るべく早く工場建設にかゝりたいと思つてゐるがいづれ來年一月ごろにならう

◇…昭和製鋼所も順調に進んでゐるが、これは議會を經ねばならぬ、しかし議會を通過することが確實と見たら今年度內においても工場建設にかゝりたいと思ふ

◇…內地では最近製鐵合同が大分進行してゐるが、昭和製鋼所はこれとは關係ない、今後は色々の事業が大體この調子で、內地側で合同しそれと滿鐵の關係事業が協力するといふ仕方で行くことゝならう、大連汽船の內地航路割込み？滿鐵には何ともいつて來てない、航路改善は結構なことだが却々デリケートな問題だ

◇…職制改正の發表期は山西理事が歸任して見ないと何ともいへぬ、鐵道部の改制發表と同時にするかどうかは目下の處何ともいへぬ

◇…理事の擔當箇所は現在のところは舊の通りだ、たゞ東京支社長には大淵理事が新京駐在には河本理事が擔任することは發令した、山崎理事の總務部長事務取扱は山西理事が歸れば解かれるわけで、竹中理事は經理部の仕事を見て貰つてゐるわけである、正式の擔當箇所は新職制發表の際に同時に發表する

人類愛に基く植民的活動（下）
拓務大臣 永井柳太郎

◇…然るに頑迷固陋なる東北舊政權は滿洲に對する日本國民の眞意を曲解し、排外思想に囚はれて自ら墓穴を掘るの愚を敢てしたのでありますが、昨秋の事件を轉機として事態全く正常に復し、王道政治、諸族協和を國是とする滿洲新國家が成立し、我國民の眞意初めて玆に酬ゐらるゝ時機が到來したる事は、洵に御同慶に堪へざる處であります。と共に、日滿間の錯綜せる過去の歷史を回想し、無限の感慨に打たるゝのであります

◇…滿洲新國家建設の政治的意義は姑く措いて問はず、その文化的意義において極めて深遠なるもののある事は、私の特に高調せんと欲する處であります。而して玆にいふ文化的意義がその全貌を展開し實現し、これにより滿洲國の前途に光明を放つ時、初めて滿洲國の創立過程及び建國の根本目的に對する世界の誤れる認識も是正せられ、所謂王道政治の大義、民族協和の眞諦も、誤りなく全世界によりて理解せられるであらうことを信ずるのである。

◇…而してこの文化的意義を確立するが爲に、我國民はその建國に同情したるが如く、又滿蒙の同情を以て協力すべきであります。惟ふに、世界における土地と富源との分配を公平ならしめ、これによりて人類全體の生活を保證し、その幸福を增進せしめてこそ、初めて世界永久の平和は確保せらるゝのであります。歐米列國は抵抗力薄弱なりと認むる東洋諸國に向つては門戶開放を要求し、一方自らは殆ど鎖國に等しき政策を採り、未開發の大領域と大富源とを包容するに拘らず東洋諸民族の移住を拒み、他國人の手による富源の開發を喜ばず、更に關稅の高壁を廻らして外國商品の入國を妨げ之が爲め人と資源と、商品との圓滑なる移動は阻止せられ、世界は經濟的武裝の下に群邦割據の狀態に在るのであります。

◇…斯くの如き事實は、根本的の變改の加へられざる限り世界平和の基礎を動搖せしむる虞あり、禍亂の胚胎するは免れざる處であります。各國互にその人と、資源と、商品とを有無相通じ、過不足相補ふて、一方に獨占と壟斷なく、他方に缺乏と貧困なき、眞の國際的公平と國際的正義とが實現するとき世界は初めて渾然たる一大平和境と化し、人類相愛の理想を如實ならしむる事が出來るのであります。

◇…日本の滿洲國に對する態度はこの意味において世界に生きたる教訓を與ふるものであります、而して列國に率先してわが國が滿洲國を承認したることにより、將來兩國の親善期して待つべく、東亞における二大姉妹邦として一億兩國民衆は、相提携して、共存共榮の實を擧げ滿洲國はわが生命を培ふ母、我國は滿洲國を助長せしむる父として、東洋文化の柱石たるべき共通の責務を遂行したいと思ふのであります。

◇…滿蒙資源館の開設は、この意味において實に適切、且有意義なる施設であつて、これにより滿蒙に關する世人の知識を啓發し、日滿兩國民の經濟的及び文化的提攜に寄與する處甚大なるものある事を疑ひませぬ。この種施設は夙に東京に設けらるべくして實現せず、玆に世人の待望裡に內容の充實と位置の利便とを兼ね有する本館の開設を見たる事は、同慶に堪へざる處であつて、私は玆に陸軍省始め主宰者側の勞を深く多とすると同時に世人が極力之を利用し、滿蒙の我國に對する生命線たる所以を徹底し以て日滿兩國の緊密なる相互依存の關係につき正確なる認識を得るに至らん事を希望してやまないものであります。

「本篇は過日、東京日比谷公園市政會館內滿蒙資源館開館式當日永井拓相が爲したる演說要旨である」

滿鐵定例重役會議
硫安工場報告

滿鐵定例重役會議は廿五日午後二時半より開會、林、八田正副總裁、竹中、河本、山崎各在連理事および斯波顧問出席、斯波顧問より新京において硫安工場問題について諒解を求めた經過に關し報告しついでシカゴ萬國博覽會に關する件等につき審議し午後四時五十五分散會した

河本理事 新京大連往復

河本滿鐵理事は二十五日夜行で新京に赴いたが、二十九日朝歸連の筈、なほ同理事の擔任箇所は他理事同樣發表に至らぬが既に新京駐在理事としての事務を執つて居り毎週金曜日に定例重役會議に參列した後、夜行にて新京に赴き土、日、月の三日を新京で送り、翌週火曜日朝來連、同日の定例重役會議に參列した後、金曜日まで滯連することゝなつた、なほ新京支社詰社員も大體詮衡を終つて居り近く發表を見る筈であるが、員數は極めて少數であると

就任披露宴
石村誠一

◇もし、間違つてゐたら即時取消すと言ふ約束の下に僕は下の事をわが賢明なる市民諸君に聞ひたい。

◇從來、官公吏主席が更迭就任すると、型の如くまづ盛宴を張り豪奢振りを發揮することになつてゐる、飲み放題吸ひ放題、心にもなき拍手喝采、齒の浮くやうな蔭辭のかず〱、悄氣滿々八時散會、たゞ殘るものは煙草の吸ひガラと殘茶の二三杯、花のやうに始まり煙の樣に消えて行く、たゞそれだけのことなのに驚くべき巨費を投ずる。

◇そこで、一體この費用はどこから出るのか公費か私費か、幸に主人自身のポケットから出るのならば誠に結構、相互意思疏通の意味においてこれほど有意義のことはない、だが、諸君考へて見給へ、今日は如何なる時で有るかを、古今未曾有の國難に直面してゐるわれわれ日本國民は、一錢でも節約せねばならぬのに、よし、主人自身のポケットから出でたとするも、細かく內外形勢の重大なるを、且つ國民思想の變轉に顧み、ある程度の遠慮有つて然るべきで有るまいか、いはんや之が國費の乃至は市費の內からだされれば尙更のこと、斯かる盛宴の張れる筋合のものでない。

◇他人の褌で相撲を取りたがるのは人間の常、今更何とも致し方がない、しかし不必要に公費を使ひ、之に依つて有りもせぬ威勢を張られればならぬ必要はドコに有るか、笑ふべき官僚意識の潛在で無くて何であらう、それにつけても可笑いのは市民側でもイザ招宴となると無條件に飛んで行きたがることだ、市民の中には食ふや食はずの氣の毒なものが有るのに、白晝堂々藝者を繰り出し飲めや食へやのお祭騷ぎを遣つたといはるゝ、あの市場開場祝賀の有樣を、諸君は何と見るか、たわけるにも程が有るぞといひたくなるのは、恐らく僕等のみでは有るまい、これで市政が淸く明るくなるとは聞いて呆れる、考へて貰ひたい

◇といふて、僕等＝といひたい＝何も宴會を惡いとはいふのではない、遣るのなら私費か然らずんば會費持參で、廣く廉く民衆的に遣つて貰ひたいのだ、一言居士も相當に多い大連だ、一人位チヤ〱を容れるものが有つても邪魔にはなるまい、のにその聲のないのはどういふものか公費と私費、この間の區別を明正にする所に、凡ての廓淸が起り紳士道も榮える、更に大に考へて貰ひたい

憂鬱、撫順炭 未曾有の貨車飢饉
漸く順調の入電あり
曇後晴れの豫報ではあれど

撫順炭輸送に關する貨車配給狀況は鐵道部の努力にも拘らず社外線よりの返車が少いのと特產出廻りに入つた事等より依然として十分ならず、二十二日に七百四十五車といふ最近の記錄を出したが翌日より再び惡化し最近十日間の記錄左のごとき數字を示してゐる

十五日	五九四車
十六日	六六九
十七日	七〇五
十八日	六六五
十九日	六四八
二十日	六二五
二十一日	六九六
二十二日	六四五
二十三日	六八一
二十四日	六五四

[illegible]部では地價は如何にして必要な炭種を供給するにせよ內地および海外は品がすれとなり永年の販路を失ふ虞ありとして焦慮の色を見せ、林撫順炭販賣會社專務は引續き滯連、送炭回復を待つてゐる有樣である、たゞ二十五日は各地よりの電報は順調に出車しつゝあるを報じほゞ七百車に達すべく二十六日も大體七百車は出る豫定だからこの調子では漸く順調となるに非ずやと見られてゐる

撫順炭排斥の聲
筑豐から改めて揚る

【門司特電二十五日發】撫順炭の明年度內地輸入高については目下石炭礦業聯合會と滿鐵當事者間に交涉中であるが滿鐵は二百萬噸輸入を要求してゐるとの情報に接した筑豐石炭互助會では炭界救濟のため明年度も本年同樣筑豐出炭高を制限してゐるに拘らず滿鐵が二百萬噸を內地に輸入するにおいては內地炭界を攪亂するものであると石炭鑛業聯合會並に十河滿鐵理事宛に反對電報を發したが滿鐵が讓步せざる場合は撫順炭排斥の猛運動を起すといきまいてゐる

下馬評に上る四人市長
「旅順政界」の第二波動

旅順正副議長及參事會員等の役員選擧を終へ小康狀態を呈してゐる旅順市會は愈々迫る後任市長問題で又も賑はひを示し來つた、目下後任市長として呼聲高きは津田、隆山、藤原、東畑の四氏であるが最近最も有力に噂傳さるゝは前旅順民政署長藤原鐵太郎氏である、然し消息通の洩らすところによれば右は在旅の某氏に前大連市長田中千吉氏が藤原氏現下の境遇を說き本人も亦請はるれば動く氣配ありとて其推薦方を依賴し來つたに原因するが監督官廳側賛意を表し居らざる爲め今のところ第三者の希望に止まつてゐるといふ、サテ又隆山、東畑二氏說も役員選擧後少し下火となりさ程でなかつた津田說が斷然有力となつて來た、この爲め昨今所々に市議連の小會合が繰返されつゝあり又潰行的に官邊の奧なかぎに來る者もあり大勢をリードせんと動きかける向も出て來た、右に對し有力筋では旅順市の現勢から觀て輸入候補は最後の案で出來得べくんば地もと適任者を推擧せんことを望み居りそこに磯田信之助氏說なども生れ出で市中全般の顔をひいて見ん形勢あり、一部では早くも「それも一案だ」と擔ぎ出しものでもしたものゝ如く雙手を擧げて歡迎してゐる、然しそれもこれも市間一部の現象で大勢は近く開催の議員茶話會で決するものと看做されてゐる

大連農事會社 重役會議開く

大連農事會社では從來失敗の歷史を殘した移民方法を根本的に改革し、更に事變後の新狀勢に適應する今後の移民方法を確立せんため會社經營方針の根本的改善案を作成中であつたが最近漸くその具體案の作成を見たので廿五日午後一時から社員俱樂部二階集會室に小倉專務以下各重役（滿鐵側より粟屋地方課長、香村農務課長出席）參集本案審議の第一回重役會議を開いた、先づ小倉專務から計劃案を提示し直に審議に入つたが遂に廿五日中には決定を見ず、更に廿八日午後一時から續開に決定午後五時一先づ散會した

小松中佐着任

熊本師團より新たに工大配屬教官に任ぜられた小松千秋步兵中佐は家族同伴廿六日入港ばいかる丸で着任したが語る

滿洲は全く初めてです、日露戰爭當時は朝鮮だつたし、この前の濟南出兵には動員されたが先輩戰友多數の血によつて確保された滿洲は今日まで憬れて居た土地だ、今日まづ旅順へ向ひ落ちついてから新京に行き軍司令部に新任挨拶する

松山社長細野局長 新京各方面訪問

本社松山社長、細野編輯局長は二十五日午前十時三十分國務院に鄭國務總理及び阪谷總務廳長代理を訪問挨拶をなし、二十六日は午前十時三十分より執政府に溥儀執政を訪問したが社長は午後四時半新京發列車で歸連の途についた、なほ細野編輯局長は一兩日各方面を歷訪の上歸連の豫定である【新京電話】

人事

▲チヤリーナ氏（プラナモンド上海支店長次席）廿五日上海より來連ヤマトホテルに投宿
▲メイ氏（實業家）同上
▲古川達四郎氏（奉天鐵道課長）二十五日午後九時半發列車にて奉天へ
▲鈴木格三郎氏（前青島商工會議所會頭）廿五日入港大連丸にて來連
▲荒木利藤氏（本溪湖煤鐵公司員）同上
▲川畑源一郎氏（關東廳法院判官）二十六日午後一時入港ばいかる丸にて着連
▲小出清氏（一等軍醫）同上
▲小松千秋氏（步兵中佐）同上
▲上田森治氏（日露貿易通信社長）滿洲視察の途次廿六日來連
▲木滑茂氏（同上營業部長）同上
▲小川順之助氏（大連市長）同日午前九時大連驛發北行
▲中川增藏氏（洮昂線特派員）同上
▲羽賀千代太氏（鐵道部車務課技師）同上

大觀小觀

大國小國、寄つてたかつて我が松岡代表の舌を封ぜんとす、但し此舌容易に縛されず、順繰りリットン、デ・ヴアレラ相次いで此の舌鋒に刺された▲調查團は報告書訂正の必要なしと決議した、愈々橫車を押す積り▲イタリヤの新聞、支那の背後に米國がゐるから片付かぬ、松岡代表の相手は顧維鈞の徒でなく、米國代表デヴィス氏だと、之れは又無遠慮至極▲馬占山の國際聯盟調查團に提出せんとして果さなかつた物證、我憲兵隊に押收され、遊就館に陳列される▲滿洲事件の興味ある資料が永久に殘るわけ▲糧秣廠で苦心發明した戰陣食料品がチチハル駐屯軍に來た▲多量の滋養分を小さく壓搾した携帶口糧で、蓋し軍の能率を增大することが非常なるは云ふまでもない▲雜草から、又海草や藁から、重油を採取する發明があつた、之れが經濟的に出來るものなら、世界的大發明に相違ない▲滿洲里から引揚げた婦女子百十三名、愈々敦賀に着いた、日本の地を踏んで更に嬉し淚はさもこそ〱。

市況（廿六日）

株式
東新引高 當市昂騰

東新引急騰を入れて當市の五品[illegible]期一揃高延は九十錢高、新豆六十錢高、新京二圓三十錢高と昂騰

後場
◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
新豆	寄	二五二	二五一
	引	二五一	二五五
五品	寄	[illegible]	[illegible]
	引中	二五四	二五七

◇延取引（銘柄 寄値 高値 安値 大引）：五品、新豆、東新 [illegible]

特產
買氣薄で大豆軟調

後場の定期は大豆は買氣薄に軟調を辿り豆粕も伴れて弱保合、豆油は添はず閑散弱含を示し高粱は[illegible]申閑散裡に大引した

◇定期後場（錢建）：大豆（軟調）單位厘、豆粕（弱保合）單位厘、豆油（弱含）單位錢 [illegible]
◇現物後場（錢建）：混保大豆（袋込）五〇七〇 五〇八〇；普通大豆（出來不申）；高粱（出來不申）；包米（出來不申）

錢鈔
材料薄に鈔票保合

錢鈔後場は爲替半休にて材料薄に當市は保合に引けた [illegible]

商品
綿糸小戾

大阪三品後場小戾しを報じ當市小口の手合せがあつた [illegible]
麻袋蛙り

奧地市況
現物 ▲奉天票 五、八〇〇；▲奉天大洋 一〇二、一〇；▲開原大洋 一〇二、七〇；▲新京大洋 一〇二、四五；▲哈爾濱大洋 八三、六五；▲安東鎭平銀 一、四一五；▲哈爾濱大豆 [illegible]

國際聯盟規約論
法學博士 立作太郎著
公法學界の世界的權威
定價四圓

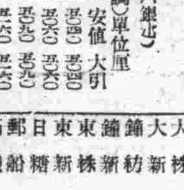
リットン報告書
「英語原文」「邦語」「並製」「上製」「英語版」

日支時局と國際聯盟
法學博士 山川端夫著

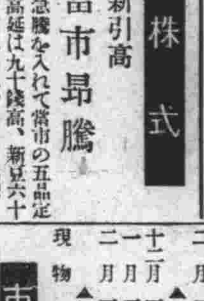
支那國際關係概觀
最近支那國際關係
齋藤良衛著

發行所 國際聯盟協會
取次販賣所 大阪屋號書店

TOAKAIKAN DANCE HALL
"LUCKY SPOT DANCE"
◎本日◎今夜◎
東亞會館

藤澤臟器製強力止血劑
トロムボゲン
出血
徒らに血液を失ふこと勿れ二リットル以上は生命危し

株式會社 藤澤友吉商店 大阪道修町

福牌軍手
卸賣 山本洋行
大連市


子供百日咳感冒に特効藥
ビックス
大連 日本賣藥會社

五十六銀行神戸支店 ギャングに襲撃さる

拳銃空彈を放ち二千圓を强奪 逃亡後直ちに捕はる

【神戸廿六日發】廿六日午後零時五分頃神戸市林田區大橋町五丁目一、第五十六銀行駒林支店裏門より出入客に交り黑詰襟の二十五六歳の怪漢侵入帳簿整理の出納係り堀行員の背後よりモーゼル拳銃を突つけ空砲二發の後震え上る行員のすきに机上の百圓、二十圓札取交ぜ二千圓を鷲掴みに裏門より逃走した笠井支店長は直に林田署に急報すると共に小林、赤井兩行員及支店長令息の三名之を追跡驅けつけた林田署員と共に二葉町附双葉小學校前で逮捕取調べ中

生活難から兇行

【神戸二十六日發】銀行ギャング犯人は所轄署で取調中だが原籍鹿兒島縣川邊郡枕崎町大久保吉之助(二五)と云ひ十八歳の時布哇に渡り百貨店に務め昭和二年内地に歸り昨年來神、神戸某會社の外交員をしてゐたが俸給尠く妻と四人の子供を食はせ得ないのでこの兇行に及んだもので思想關係を取調中

樸炳珊の寢返りは不良部下の煽動だ

金立憲氏哈市で語る

【ハルビン特電廿五日發】江省軍旅長樸炳珊の寢返り以來皇軍の北滿匪賊討伐と併行して北滿の統一及び政治工作に全力を注ぎ一方蘇炳文との交渉にも當つてゐるチチハル市長金立憲氏は樸井少佐と同行廿四日來哈廿五日新京に向つた氏の新京行は時節柄重大視されてゐる氏は目下進行中の對蘇炳文交渉にはふれず左の如く語つた

北滿における叛軍は最近漸くその非をさとり滿洲國に關する認識を深めた結果續々歸順し今後滿鄕委員會の積極的工作により完全な統一も遠くはあるまい、樸旅長の寢返りは遺憾だが調査したところによると彼は全く二三の不良な部下から煽動されたもので各團長以下當時不同意であつた事が明かとなつた、これがため訥河の戰鬪では一部の部下は交戰を斷念して離散、しかも軍のならざるを知つて逃亡し目下北安南附近にゐるが頻りに前非を悔いて謝罪してゐる

永田部隊活躍

二十一日來東支東部線を掃蕩中の永田少佐の指揮する討伐隊は二十三日樣道河子東端にて西方に退却中の約三百の敵を攻撃しその二十六名を殪し八十を傷け潰走せしめた【新京電話】

敗殘樸軍撃退

【チチハル二十六日發】黑龍江省軍第三梯隊は二十三日明水附近にて樸炳珊軍の一部と衝突し迫撃砲三門小銃百二十を分捕二十四日更に明水、拜泉間の地區にて敗殘の樸軍と衝突し敵約二百を殪し野砲二門小銃六十を鹵獲した

鄧文行方不明

敗殘兵吉林へ移動中

【ハルビン特電廿六日發】拜泉方面で皇軍に蹴散らされた叛軍の一部は東北方に逃げたが主力は再び南下し西部線を越えて肇東、肇州方面に逃走しつゝあるが、彼等は同方面を經て南部線を越え吉林方面に移動する模樣、なほ鄧文はこの戰鬪で行方不明となり李海青は逸早く肇東に逃れてゐる

周部隊殊勳

多數の鹵獲品

【ハルビン特電二十五日發】江省軍第三隊周作霖部隊は廿三日以來各地に轉戰最も勇敢に戰ひ野砲二小銃二百、迫撃砲三を鹵獲して敵の戰死二百餘の損害を與へた

滿洲擾亂の 僞勇軍改編

【東京二十五日發】二十五日信ずべき筋から陸軍省に達した電報に依ると過般學良が蔣介石と會見の結果大體左の要領で滿洲國擾亂僞勇軍援助を命令したこと判明した

一、僞勇軍を五司令の下に改編補充す

一、中央軍政府及び北平軍事分會は兵器彈藥補充を擔任す

一、北平に僞勇軍後援會を組織す

著しく進步した 內地の裁判

金錢債務調停法會議出席から 川畑判官が歸任談

去る七日より四日間司法省に於いて開かれた金錢債務臨時調停法施行に關する司法監督官吏の打合せ會議に列席中であつた關東廳法院判官川畑源一郎氏は二十六日午後一時入港ばいかる丸にて歸連したが氏は語る

金錢債務臨時調停法は去る十一月一日より內地に施行されたがこの法律は關東州にはまだ施行されない、然し該法律は從來の訴訟法とは違つてゐて、從來の法律はローマ法の流れを汲み佛國革命後の影響で自由と民權を强調してゐるが平等、相助けると云ふ點がかけてゐた、從來は相搏つもので負けるか勝つかであつたが近來思想の關係もあるが自由と民權のみでは承知しない相助けると云ふ思想が各國共に旺んになり此主旨を汲んで調停法が出來たまた從來裁判官も種々法律的に制限を受けてゐたがこの調停法では徒らに法律のみに拘泥せず所謂大岡式裁判をやつてもよい事になつた、然しこれは若し過てば司法の威信を失墜し裁判の犯かし難い森嚴さを失ふので優秀なる裁判官を集めて疑問の點を討議したのである、今後の法律はこの式で行くべきであると痛感したが各自熱心に研究してゐた、要するに將來法律も大改革を見、平等且つ相助ける點を强調したものが出來るであらう、內地では既に小作、借地借家各調停法等が施行されてゐるが、關東州にもこれが準用を希望して來た、また思想方面も大町書記官、泉二博士平田檢事及び三・一五事件の宮城裁判長等にも逢つて會談したが從來の法律は個人的な立脚點から出てゐるが思想犯罪は大衆的團體的犯罪で個人的に立脚した法律の解釋に無理があり、これが解釋を擴張しなければ正鵠を保ち得ない疑問を抱いてゐたがこれも種々の點で諒解される樣になつた、思想犯は最近左黨より右黨が盛んであるが何れもマルクス說が根元でその是非は別としてレーニニズム、ファシズム等何れも否定して嚴重取締る主旨である、その他細かな疑問の點もあつたがこれは今發表出來ない、何れにしても最近法律も漸次改革され民事訴訟等は將來大岡式裁判の施行を見るに至るであらう、兎も角內地裁判の進步は著るしく關東州からも毎年二人位は內地の空氣を吸ひに行つて來たいものだと思ふ

燐寸に「中華」の文字嚴禁

奉天火柴公賣總事處は火柴總處の命により滿洲國內における各燐寸工場の製品に依然「中華」の二字を使用してゐるものがあるので右商標中より中華の二字を「滿洲國」に改むやう各工場に命令を發したが燐寸のみならず他の商品にも同樣中華の文字を嚴禁するやう命令を發する模樣である【奉天電話】

罪の女？否？ 深夜・ホテルの怪

變名變裝の美人エックス 通り魔のやうに出沒

奉天驛の前面へ三方に走る大幹線道路の右端平安通りを約五丁ばかり行くと更に右に折れた彌生町八番地の角に堂々三階建の洋館萬國旅舍といふモダンな支那ホテルがある、十名ばかりのボーイが慌ただしく立廻つてゐるが

艶しい 佚姿の女が四五人ゐる、別だん給仕女とは見えない、何時もぶら〳〵と脂粉に身をやつしてゐる、客は大部分滿洲人であるが日本人もその間僅に泊つてゐる、この旅舍の前には屢々豪華な自動車がピタリとゝまつては妙齡の美人や紳士が車中から現はれ又車中へ呑まれる、日本人か、滿洲人か、さては男か、女か、妙齡か、年增か、夕闇せまる頃より深夜にかけひやう然と、然りひやう然と通り魔のやうに現はれては又朝靄のまだ消えやらぬ間にスツといづれへか去つて行く、旅の泊り客とはどうしても見えない、あのあたりといふ窓には

電燈の 明り終夜明滅してゐる、不思議な旅舍として人々の獵奇な眼は投げかけられる、とこのホテルに最近またも一人の怪美人が現はれた、三階三十一號室、これが彼女の部屋だ、名は田中綾子といふ、彼女は日本娘の出不精には似もやらず毎日活潑に出歩いて居る、時に支那服で出かけると思ふと又颯然洋裝で出かける、或は斷髮に錦紗の御召を纏ふて楚々として行く、この女果して何者だらう？街の人達はこの旅舍に新たな

興味が そゝられた、この七月〇〇〇の嫌疑を受け〇〇〇の取調べを受けてゐたが諭旨退去となつて既に滿洲にはゐない筈の女、彼女である、その彼女が處もあらうに奉天の附屬地にあつて怪奇な生活を送つてゐやうとは？記者は廿四日午後八時萬國旅舍に彼女を訪れた、ボーイに取次を求めると「あの人はゐるだ、外の姑娘ではどうか」といふ「田中さんでなければ駄目だ」といへば「外の姑娘でも良いだらう」と云つてきかない、やむなく三階にかけ上つて三十一號室をノックすると返事がある、扉を開けると

彼女は びつくりして記者を迎へた

どうして妾の此處にゐるのがわかりましたか、私は今とても忙しい仕事をしてゐるの、滿洲國の〇〇〇さんなども見えるわ、今どんな仕事をしてゐるかそのうちにおわかりになるでせう、それよりか良いパトロンでもみつけて下さらない？お金のある人なら誰でもよくつてよ

記者が訪れた翌日彼女は既に萬國旅舍から姿を消してゐた、皆て

罪の女 そして謳はれた彼女、今こそ全くそれと對立的な立場に立つて彼女の持つウイットとそれからある生命的な武器とを以て彼女田中綾子はかくの如く盛んに活躍してゐるのだ【奉天電話】

皇軍第一線への 御下賜品が届く

清酒と煙草と御菓子

畏きあたりより奧地に働く我が忠勇な軍隊に御懇詔の大御心より御下賜になつた淸酒四斗樽一樽、煙草三十九函、御菓子二十箱は神戸より同地陸軍運輸部員の手で定期船ばいかる丸に積まれ滿洲に送られたが途中時化のため廿六日午前の入港豫定が遲れたので午前十時列車に積込む事不可能でやむなく着埠と共に兵站部員憲兵隊、水上署員等の手にまつてわざ〳〵第二埠頭に運び入された貨車に積込んだが、同日午後十時列車に連結して新京に向ふ事となつた(寫眞は埠頭の御搦げ)

南京の怪放送に わが公使館抗議

張學良最後の悲鳴か

【南京二十五日發】張學良は滿洲問題に關し日本の輿論を攪亂せんと大それた計畫を立て去る十二日午後南京中央黨部放送無電臺から日本語で宣傳放送を開始したこの放送は滿洲問題を中心に松岡代表の演說意見書等に就き聲を放ち

昨夜など

財政破綻に瀕する日本國民などは早く迷夢から醒め北滿遠征に反對せよ

等と怪しからぬ放送振りだつたが公使館當局は嚴重抗議の豫定である

退職金を支拂へと 東支淘汰社員騷ぐ

理事會の玄關に殺到

【ハルビン特電二十六日發】本年七月以來東支理事會との間に紛擾を重ねて來た被淘汰社員の退職金要求は行政長官が中に入り本年分支拂額を各自に二百ルーブルづゝ增額することゝなり一時平穩となつたが理事會はこれを實行せず、今後理事會を包圍する如き不穩の行動を執らぬとの誓約書を各自一札入れろと條件を附したので被淘首組は又騷ぎ立ち約二百名は二十五、六兩日理事會の玄關前に立ち塞がり「我々の金を返せ」と理事を殺せ」停車場を襲擊すべしなど口々に叫び不穩の氣勢を示したので特區警察から警官二百名を繰出して警戒し日本軍隊も萬一に備へ滿鐵事務所、停車場等の守備についたので二十六日午後二時有耶無耶の裡に解散した、この事件で李督辦やクズネツォフ副理事長は二日間姿を隱して理事會に出席しなかつた

警務局偵察機 周水子着荷

航空警察隊具體化

關東廳警務局に於て豫て計畫中なりし航空警察隊は去る十五日偵察機タイガー、モス機の周水子着荷と共に具體化され目下同隊の編成を急いでゐるが八闢するに一、飛行機の保管を日本航空會社に委託するの原案を改めて航空警察隊自ら之をなすことゝ二、右により約三千圓の豫算を以てバラック式格納庫を周水子飛行場に新設すべく軍部と折衝することゝ三、操縱手、機關手、射撃手等飛行班員二十名の養成を急ぐことの三項は決定濟で細目は不日公表の筈、右は經費の節約と應急の必要から最近、一切を航空警察隊でやることになつたため多少組織の改編立直しを要するが故で來年一月のフォッカー・モス機(七萬圓)警備發動機二臺(三萬圓)來着までに一切を完備、愈々活動開始、日滿獻金者各位の期待に副ひ得る豫定だと

兒童讀物研究 委員會設置

滿洲國兒童の讀物をいかに選定するかは將來の大問題であるところから協和會では滿洲國教育に關係ある教育家を委員とした兒童の讀物研究委員會を設けることに決定した【奉天電話】

渡邊氏の遺骨

【奉天】安達において李海青匪軍のため殉職した滿洲協和會員撫員渡邊充男氏の遺骨は二十六日午後三時二十五分朝鮮經由田鄕里福島へ歸ることになつた

長襦袢を失敬

廿五日午後零時三十分頃埠頭八番バース繫留中の照國丸乘組員古川伊勢松なる訪れ三十餘歲の紺がすりの日本人が來り同人の留守を待つ如く裝ひひそかに同人所有の長襦袢を盜み何れにか姿をくらましたが古川が歸船してそれと知り早速水上署に屆出た

鮮人少女世話

「國に歸して下さい」と水上署保安係りに泣きの淚で賴み込んだ朝鮮少女金キミ子(一六)は市內近江町十八ハルピン號高木初次郞方に雇はれた

家出仲居保護

原籍兵庫縣赤穗郡赤穗町加藤靜江(二一)は大阪市港區市岡濱通二丁目料理屋國丁家に仲居奉公中自稱新京長春製材所片岡豐三方宮地淸三郞の紹介にて新京料理店に勤めるべく宮地より支度金百五十圓を受け取り二十六日午後一時入港ばいかる丸にて前記宮地と共に無斷家出し來連せる處を神戸水上署よりの手配に依り大連水上署員に發見され目下同署に保護留置し鄕里に電報照會中である

奉天土建協會設立

奉天の日滿土木、建築業者は最近ヤマトホテルに會し土建協會の成立を討議した、滿洲國側においてもこれが創立について贊意を表し具體化す模樣である、なほ新京にも亦土建協會は設立される由【奉天電話】

朝撫支線着工

建設材料買入

瀋海鐵路新撫支線(新[illegible]より撫[illegible]

獨立守備隊 入營兵

三十日に上陸

輸送船宇品丸に乘船せる獨立守備隊入營兵は來る十一月三十日午前八時三十分來連の豫定で當日は第九番バースより上陸し十二月一日午前七時――午前十時三十分午後十時の三回に亘り大連驛發列車にて任地に向け出發する

安樂椅子

さる日といつてもツイ最近のことだが毎月の恒例によつて奉天から新京へと旅行した村岡樂童老、旅の恥は何んとやらで某カフェーの一角に陣取り盛んにメートルをあげて居たが興趣湧くまゝに蹣跚跟たる足取りも怪しく狹いホールを泳ぎ廻り誰彼の差別なく例の愛嬌を振り撒き、果ては逃げ廻る女給さんを相手にフラ〳〵ダンスの稽古。

……◇……

そこまではまあ無事だつたが隣の華、滿、女の雰圍氣に陶然となつた樂童老、ついメートルたあげ過ぎたか偶々居合せた或るいかめしい服裝の人に近づいて例の惠比須顏「ヨウ君！」と肩を叩いたものだ、その刹那バン！と鋭い音、ヒヤツ！と奇聲をあげたのが樂童老で次の瞬間には二三間も跳退つて顏色蒼白、後でこれは一ぱい機嫌の〇〇さんが氣つけ藥！に床へ一發ブツ放したと判つたが「その時の樂童老の驚きやうといつたらなかつたね」とこれはその場に居合せた人から傳はつた話。

……◇……

所で歸途の途中、漸く人心地のついた樂童老「滿洲で樂童といやあ大抵通るんだが〇〇ばかりには通じねえ」と相變らず口が減らない。

行洋江近口宮 指環と時計 價廉・實確 浪速町三・大連百貨店隣 電話六六七三番

小兒科專門 金子醫院 醫學博士 金子甚藏 大連西通七八九 電七六六一 トキワ橋西廣場電車通中間

銘酒 白龍正宗 白龍酒造場 旦房店昌隆街 電話一一一番

改造社長 山本實彥著 滿・鮮

識者の批判に見よ!!

久米正雄　山本實彥の全面容を見るやうで、興味が益々深いのを覺える。殊に朝鮮を語つた卷初の數章の如き、山本式の詩味さへ漂ひ、又卷尾を飾る「人間馬占山」を初め「李將軍中佐」其他人物を主とした記述には、彼の人間味を添して、餘韻無盡きものがある。全體にわたて、彼の觀察は堂々たる一家の風があり、時代意識に敏感に、民族意識に公明で、軍部の走狗でもなければ、共產主義の手先ともならず、さればと言つて文藝者流の放縱さも無く、實に吾が進步的インテリの指導的精神を、立派に顯現して居るものと思つた。――事實、私は此の書に依つて、山本實彥を見直した。文章が、一種の格文なのも、却つて山本式ともいふべき、一種重厚な風格を與へて居る。

多門將軍　內容の豐、行文の闊、加之平易懇切の誤解に依り近來の名著と三嘆仕り候、不取敢御禮仕り候處、帷幄部に至りて候詞散て留らず窃かに悅恍たるものあり、汗顏の至りに存じ候。

末弘嚴太郞　山本君は珍しい程良い物を見る眼をもつてゐる。鋭い直觀力をもつてゐる。見且感じた所をそのまゝ活々と書き記す力をもつてゐる。滿洲に關する正しい知識を求める

永井柳太郞　貴著「滿鮮」御惠送下され每々の御厚情誠に感謝に堪へません、多忙のため未だ全部を通讀する機會はありませんが、そこゝを摘讀してさすがは大兄ならではと感服致し居ります、吾力を見て其努勞の貴い當さに脱帽し、教化の宿に無名の國士の努力を思うて感激するが如きは如何にも大兄らしく私は滿鮮が如斯き人間的社會的且國士的の見地より批評せらるゝことにより未だ從來の日本人が知らざりし眞價と眞面目とを發揮することをうれしく思ふ。

人の多い今日、此書が世の中に出ることは非常に有意義である。

齋藤茂吉　改造社長山本氏は經歷から言つてもこれまで成就して來た實行力から言つても複雜で規模が宏大であるから、このたび一卷を齎した滿鮮の風光都市人物の記述が廣く山本氏の地盤を背景として妙いふべからざるものがある。

長谷川如是閑　山本君の報事に出て來る今村鳥宿といふ人物を大變面白く思つた。やつてゐることは日露戰役當時の「浪人」の活躍のやうなもので、あの時分の傑作を耳にしてゐるものを驚かすに足りないだらうが、山本君の書いてゐる挿話に獨自の面白がある。

好評嘖々 重版又重版 (四六判・上製・寫眞版其他二百數十葉挿入・平版百餘頁版) 定價壹圓五十錢 送料十四錢

發行所 東京市芝區新橋七丁目 振替東京八四〇二番 電話芝(43)二一一一〜二一一四番 圖書目錄進呈 改造社

お布團用 ふくふく綿 イワキ印 西川ふとん店 電長三七六〇番

日本一の頁補底 賣つて驚く その好評 特約店募集 (全國洋品店、足袋店に販賣) 見本郵券二十錢 メリヤス毛足袋 (實用新案) 服裝問屋 大谷義商店 大阪淡路町一

一品料理 御宴會は……十人樣以上六百人樣迄の大宴會場があります テーブルは……出前も致します 遼東ホテル六階 遼東飯莊 電話三一七一番 ●御料理代は御支拂の時金票も當日の小洋相場で御勘定を頂きます

自轉車 急告！ 豐富在品 信用 高級フリー 賣金讓分 直賣 [illegible] 東京市日本橋區 [illegible] 製造直賣 自轉車 電話日本橋三七〇二番 進呈

大連市三河町二番地 早下歯科醫院 電話三三六七番

社員招聘 市內及び沿線駐在の外務社員增員採用 希望者は履歷書送附の事 面談日通知す 日清生命滿洲出張所 大連市伊勢町一一六(西廣場) 電話三二八八番

淸酒澤之鶴 日本各地名產・珍物・世界各國酒類・食料品 英國皇室御用 英國陸軍御用 スマートな スコッチウヰスキー レッドハックル(軍人牌酒) 四、五〇 化粧函入ポケット大 二、六五 同 小 一、四〇 大山通 宅の店 電話代表 五一九九

ホルモン灸 これまで永年病苦せられて自他共に不治と信じて居る御方々は最後の治療として新ホルモン灸によつて健康增進を計り一家の幸福と圓滿とを計られたし――詳細は本紙十月九日附記事參照せられたし(七・十七・廿七日午後休み) 每日午前八時より午後四時まで 大連市但馬町一六 小野醫院裏十橫入る ホルモン學會大連支部 會長 篠塚正秋

正誤　二十二日附朝刊一面揭載第一回水災救濟彩票當選發表中誤植あり左記の通り訂正す(係)

正 [illegible]

誤 [illegible]

以上

移轉廣告

昭和七年十一月二十八日左記へ移轉致候に付此段謹告仕候

大連市山縣通百四十二番地(山縣通市場電車停留場前)

株式會社 鴻業公司

電話七三九五・四三八三・三六二九

土地建物 賃貸分讓

代表取締役 中澤正治

支配人 池田操

弊社儀

けふの放送

大連 JQAK

十一月二十七日

▲午前七時 ラヂオ體操
▲午後零時十分 ニユース
▲午後三時三十分 ニユース
▲午後七時 ニユース
▲映畫物語「明暗旅合羽」中央映畫館辯愛幸、撰曲瀧口良二
▲ハーモニカ(一)思ひ出のジャズ曲(イ)青空(ロ)バルセロナ(ハ)バレンシア(二)小さき支那人(三)アメリカンパトロール(四)丘を越えて、朝顔の歌(古賀作曲)杉野孝
▲箏曲「初鶯」箏福森幻當、尺八名和榮次郎
▲小唄(一)雪に待ち(二)いつしかに(三)逢ふて別れて(四)やくの(五)涙かくして、唄大檢金吾、三味線田村てる枝(イ)あごで知らせて(ロ)年に一度、唄田村てる枝、三味線大檢金吾
▲ニユース
▲氣象通報

東京 JOAK

十一月二十七日

▲漫談(六時三十分)「すゝ拂ひ」悟道軒圓玉 ▲獨唱と管絃樂(七時)(新交響樂團練習所より)(一)管絃樂「歌劇マダマの射手序曲」(ヴエーバー作)(二)獨唱(イ)マダマの射手アガー詠唱(ウエーバー作)(ロ)歌劇「フイガロの結婚スザンナの詠唱」(モッアルト作)(ハ)喜歌劇「子守アデレの詠唱」(ヨハンシユトラウス作)(三)管絃樂歌劇「カルメン間奏曲第四番」(ビゼー作)獨唱マリア●トル、日本放送交響樂團、指揮ニコライシフエルブラット▲長唄(七時三十分)「横笛」唄坂田仙八、同仙十郎、三味線杵屋勝一郎、同勝宗次▲放送舞臺劇(七時五十五分)「父歸る」菊池寛作(場景)賢一郎の家の場、長男賢一郎(市川猿之助)父宗太郎(市川左升)次男新二郎(市川段四郎)娘おたね(高岡千代鶯)母親おたか(坂東秀調)

新刊紹介

▲露亞時報(第百五十六號) 一九三一年ソ聯邦對外貿易(一)北滿の阿片(三) 滿洲國暫行阿片收買法並阿片專賣籌備委員會官制、昭和七年度北滿農作物收穫豫想並被害高、日滿議定書と滿洲國の支那に對する輸出入品の課稅制度改正に關する聲明、哈爾濱に於ける各種紐釦類、哈爾濱に於ける萬年筆、哈爾濱商況(八月中)北滿重要都市商況(八月中)――齊々哈爾、海拉爾、海倫、哈爾濱小賣物價表、經濟雜件(ボグラ海關の代行に、滿洲國輸入品經路を變更、滿洲國の新輸入課稅で煙草も昂騰、滿洲國の商品に對する新課稅率、北滿に日本綿糸布の活躍期近し、終航期間近き松花江航運界、時局と北滿輸入雜貨、ロシヤの紙飢饉、日本の技術に追付き追越せ、ソ聯邦の造船新計畫、滿洲國で公布した滿洲國領事館設置に關する聲明(定價五十錢、發行所北滿洲哈爾濱道裡東經緯街四號哈爾濱商品陳列館)

▲東亞(十一月號) リツトン報告と日本モンロー主義(松原一雄)リツトン報告と聯盟の死活(大西齊)と兩氏の重要なる批判が現はれ、時報欄には特にその第八章に對する檢討が「滿洲における經濟的利益の檢討」として論ぜられてゐる、岸田英治氏の「滿洲國と法權撤廢問題」野滿四郎氏の「滿洲國と王道主義」は何れも滿洲國建設過程に於ける重要問題を論じたものである、松井等氏の「滿洲史要領」は本月號を以て終稿してゐる、滿洲史の把握に是非一讀を要する、山名正孝氏の「アジア的生產方法の根本問題」は本誌に始めて現はれたもので、この問題は日本に於てこれからやかましくなるものである、有馬成甫氏の「支那女性缺乏と社會問題」は今まで閑却されてゐた重大な問題の提起である、その他我對支經濟の行詰と前途(長野勲)西藏問題の重大化(川崎長幸)フイリツピン群島に於ける階級鬪爭(山崎辰雄)等がある(定價五十錢發行所東京市麴町區内山下町一丁目一番地東亞經濟調査局)

▲少年倶樂部(十二月號) 大東の鐵人(山中峯太郎)青空に歌ふ(野村愛正)エミリアンの旅(豐島與志雄)わんぱく時代(佐々木邦)山を守る兄弟(大佛次郎)吼える密林(南洋一郎)萬歳栗毛(土師清二)地獄の都(野村胡堂)の連載物や救の翼(黒木說郎)尊き記念(加藤武雄)我が陸軍の大威力(平田晋策)名馬千石鹿毛(森鳳郎)火に包まれて飛ぶ(小林淑人)空の勇士(福永泰助)花澤友男少佐(白木恒)大洋上空の離れ業(佐藤喜一郎)殊勳の爆撃(中正夫)燃える飛行機(軍木說郎)空の快男子を謳ふ(西條八十)のらくら上等兵(田河水泡)の外「世界珍風俗畫集」「世界飛行グラフ」「漫畫愉快文庫」「少年おもしろ世界」「愛讀者漫畫大會」あり、附錄には素晴らしい「動く高射砲セツト」があつて斷然精彩を放つてゐる(定價五十錢、東京市大日本雄辯會講談社)

▲少女倶樂部(十二月號) 母をたづねて(金子光晴)おひるの子(吉地あそ子)孝行馬子唄(大河内翠山)二人サンタクロース(北村壽夫)愛の畫家ミレー(中村正利)さはらぬ瓶(都伽櫻)鐘が鳴る(吉田絃二郎)大石主税(武者小路實篤)愛犬エリ(川端康成)おはじき艦隊(佐奥速男)陸奥の嵐(千葉省三)麗はしき母(佐藤紅綠)靜御前(香川晨一)萬國の王城(山中峯太郎)少女百面相(佐々木邦)むらさき草紙(三上於菟吉)等の讀物の外に少女グラフ(グラビヤ口繪)鬼子母解脫(寶塚少女歌劇演出)先生方をおたづねして(本社寫眞部撮影)童謠樂譜「早く來い〳〵お正月」(玉置光二作歌、平岡均之作曲)面白グラフ、私は嫌ひな學科がかうして好きになりました(募集原稿)特別附錄には「筆立セツト」がある(定價五十錢、發行所同上)

▲幼年倶樂部(十二月號) タンク(北原白秋)もちつき(西條八十)ダイヤの行方(大下宇陀兒)(□さん(ミヤテ●シゲチ)マラソン(大關五郎)猿と熊と牛(豐島與志雄)ススハキ(八波則吉)幼年諸君へ(本庄繁)俵星玄番と杉野十平次(坂東太郎)オケバ(キタカハ●チヨ)ちろ伊豆のすけりだ(久米元一)拳骨和尚(大河内翠山)タマヅルヒメ(中西芳朗)ナポレオン(小島政二郎)寺内元帥の親孝行(堀内信水)四つの紙くづ箱(岩田利三)馬が馬賊をつかまへた話(稲村一作)おそろしい火事(金子保太郎)ピノツチヨ(北川武夫)定價四十錢、發行所同上

第一生命の決算

今期も亦頗る良好

第一生命は先づ新契約は當期中に一億八千四百萬圓を獲得した。失效解約の方は、期末現在高の八分位に當る低率で前期に比して僅に九厘の增加に過ぎない。死亡の狀況は豫定の七割四分に當る七百八十萬圓を出してゐる。期末現在高は十億七百十九萬圓に達し次ぎに收支計算の中で收支保險料は三千六百六十萬圓の前年度に比して三百七十萬圓の增加、利息收入は八百四十萬圓で平均資產に對し六分三厘の利廻りに當つてゐる。責任準備金の積立は合して一億二千二百餘萬圓となり結局收入合計四千五百六萬圓に對し支出合計千六百三十四萬圓で差引殘高金二千八百七十二萬圓となり、之から責任準備金支拂備金の增加一千八百五萬圓を控除すれば所謂事業上の利剩は一千六十七萬圓となるが、此剩餘金の中から、保險契約者配當準備金として七百十餘萬圓を積立て配當準備金の現在總額は二千四十餘萬圓に達した、來期の契約者配當率も從來通り四分五厘と決議された、要するに此社は、新契約の優績持續と失效解約高の低率とによつて保有契約の伸力が毫も停頓を來すことがなく、事業費と死亡の狀態は豫定よりも頗る低く、資產の利廻りも亦良好で、社礎は愈々堅實を加へ向上の一路を邁りつゝある

ライオン當用日記 1.50

昭和八年度の日記も、それぞれ新裝して店頭に出た。ライオン齒磨本舗發行のライオン日記は其出來榮へ一段と目立つてゐる。紙質、印刷など申分なく、殊に其附錄は最も誇とするところで、內容は改良され、新時代にとつての必要事項は、悉く收めてある。定價は大衆向の普及版(四六版)及婦人向の小形(菊半截)が五十錢、高級向な(四六版)が八十錢である

婦人倶樂部(十二月號)

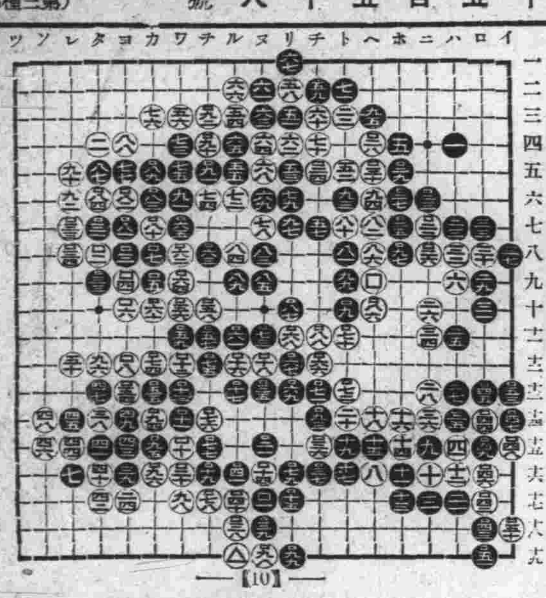
◆附錄の「子供の病氣一切の豫防手當法」は內容豐富「日常家庭料理講習」は簡易な材料と方法で出來る。
◆記事は『家庭經濟特輯』で貯金の秘訣「編もの裁縫特輯」も十五六種
◆「年頃の娘さんに聞かせたいこゝの座談會」「男子に油斷して思はぬ失敗をした婦人の告白」『昭和美人物語』「しんから肌を美しくする美顏料」「美味しくて經濟な煮込もの七種の作り方」等

婦人公論十二月號

卷頭にある土田杏村氏の「新しき妻」山川菊榮氏の「内外時評」本誌獨得の「陳情の會」共產黨員縮本和夫の前夫人の毒藥自殺事件、故有島武郎氏の遺兒との戀愛關係へ抗議した西村伊作氏令嬢アヤ子氏の新しい男女交際論、故島村抱月氏令嬢の父抱月の思ひ出、ムツソリニーを縱横に語つてゐるエダ●ムツソリニーの手記「妻の非處女に依つて起る夫の不貞」と「養子を追ひ出した家付娘の手記」一讀きもの、「天勝戀ざんげ」本號の特輯「若き妻の神秘」本誌の實用記事には見る可きものが多い

第十二回 滿日特選碁戰

先相先先番 三段 渡邊英夫氏
四段 長谷川章氏



【10】

●一八一ヨ七 ○一八二ヨ六 ●一八三カ六 ○一八四タ六 ●一八五カ七 ○一八六ヘ十 ●一八七リ十 ○一八八チ十一 ●一八九カ五 ○一九〇テ四 ●一九一テ五 ○一九二テ三
●一九三チ十四 ○一九四カ十四 ●一九五カ十五 ○一九六カ十六 ●一九七ホ八 ○一九八ヌ十九 ●一九九リ十九 ○二〇〇ル十九

二百手終り白四目勝

齒科診療
大連市若狹町一二番地
(岩男医院前)
藤森齒科醫院
電話三五〇九番

クラブ齒磨

品質・効力・第一
齒磨界のナンバー・ワン

平和な家庭
彌榮の家庭
朝晩そろつて
クラブ齒磨で
齒を磨く
健康と幸福の家庭

殿臣の部下約一千 歸順式を擧行
殿自身も近く歸順か

【吉林】吉海線煙筒山附近に蟠居中の殿臣の部下劉東海は一味約一千名を引き連れて歸順する事となり二十一日五百名二十二日五百名の兩日に分け歸順式を行つたが右一千名の内百名を選拔し今後同地の自警團にする事となり目下選擇中で有る、その他の殿臣一味も今回我が皇軍の威力と自己の非を覺りて再度歸順申込みをして來た事は既報の如くなるも未だ具體的な解決も付かず來る二十四日之れが歸順問題に對し各方面首腦關係者參加の上論議さるゝ事となり殿臣も今度は愈々正道に立ち歸るべく近く圓滿な解決が着くものと見られて居る

東豐一帶の治安全く確立す
盛大な安民大會擧行

【鐵嶺】東豐縣城大肚川を首め縣下各地は過般來匪賊の跳梁激烈を極め通信機關は杜絕狀態に陷り治安紊亂、經濟界は衰微の極に達し正に暗黑街の觀を呈してゐたが皇軍一度び同方面に出動し縣下の討匪に奮戰した結果今や治安確立し商取引は漸く圓滑となり通信機關も整備し列車亦開通、縣政の改革成り活氣滿ち平和と新興の氣運は各地に漲り王道政治を謳歌し皇軍歡迎の聲は各街々村落に擧がり繁盛の光り縣內に輝くに至つた、殊に去る廿日城內に開かれた安民大會當日は縣民喜々として相集まり日滿國旗を打振りつゝ旗行列をなした

通江口で交戰

【鐵嶺】二十三日午前一時半鐵嶺守備隊小松部隊及び鐵嶺保安隊二百名は深夜に乘じ山頭堡村を經て昌圖縣通江口方面に出動し同日午後一時頃我が中島部隊の猛擊を受け開原縣双樓臺より敗退し來つた匪首金山好、新天下の合流賊團六百名と通江口にて遭遇し遼河を挾み猛烈な交戰を演じたが我が軍の猛射に賊は多大の損害を蒙り西方に潰走した、我が討伐隊には一名の死傷もなかつた、右日滿軍警は廿四、廿五の兩日に亘り凱旋歸鐵した

磐石附近一帶の政治工作進捗す
慘澹たる匪害の跡

【吉林】吉海線磐石附近一帶は匪賊に依り被害甚大にして同地住民の困窮言語に絕するものあり同地に派遣中の政治工作員一行も專念活動中であるが何分土地の資産家及び有力者は各所に避難して居るため折角の活動も報いるべき筋なく尙又商人の悉くは掠奪に遭つた爲め資本及び商品なき處より同地には賣店の如きものなく一部住民は極度の

不便

を感じて居る、故に同地の現在商賣をして居る樣なものは一日の賣上金で品物を買ひ入れ其の品を賣つて又贓品を買入れると言ふ樣な有樣にて工作員一行は同地の恢復を計るためあらゆる方法を講じて宣傳又は施療に從事し各所に避難中の有力者及び資産家の諭勸を說勵して居る狀態である、之れが爲現在政治工作班中日々成績を擧げて居るものは施療班にて附近貧民は病身でも金なきがため治療出來ず幸ひ施療班の無料診斷及び投藥に感謝し老若男女を問はず歸さなこらへても治療を乞ふと言ふ現況を示して居る、然るに匪賊本來の暴行として襲擊あらば婦女子に手をかけるため現在十八歲位より以上の婦女子は各地に避難して皆無の如く只現在居るのは貧民の婦女子に過ぎずして男子のみ殘つて居るけれ共現在

酷寒

の期に入つて食ふものもなく困窮の現情を示して居るので之等救濟のため米一千石の發送方請求有り追々と治安も確定されて過般來より二百四十名の治安局員を殘置しこの費用四千圓及び電話復舊費二千圓の費用をかけて同地の治安に當る事になつたが最近至極平穩となり磐石治安局長經明なるものも誠に努力して其の成績良好なる由並に二十二日煙筒山より政治工作費として二千五百圓の要求あり各々首腦部の決裁を得て近く發送する筈である

金山好の部下

【鐵嶺】二十三日午後四時頃平頂堡の西北二十五支里なる前施家堡子村落に金山好の部下十七名の一團が移動し來つたが同夜十一時頃何等掠奪もせず興隆臺に引揚げたがまた同夜同樣金山好の部下四十名が施家堡子に現れ間もなく小高力屯に移動し去つた

六百の匪賊團と保衞團と交戰

【吉林】二十二日午前五時頃匪首老六および登山好の率ゐる部下約六百名は雙河鎭東南方三道河附近を襲擊し掠奪を逞しふせんとしたが第七區保衞團の應戰に依り約一時間交戰後六時頃南方に向け遁走した双方の死傷未だ判明せぬが其の後の治安稍恢復し現今〇〇軍の駐在に依り住民も安定しつゝある

新京に建物會社 五百萬圓で設立
市民から期待さる

【新京】南滿鐵道を終點とし東支鐵道との連絡地點として僅かの特產物の集散、滿鐵人の僅少な居住地として露命をつないでゐた長春は滿洲國の成立に依り俄然活況を呈し、名も新京と改められ驚くばかりの人口の激增を來したがこれが爲め住宅難は目下の新京のガンとも稱せられ各方面の建築物の增加にもかゝはらず人口の增加は加速度的な數字を見せ兩三年間は到底現在の住宅難からのがれる見込もつかない有樣であるので市內有志寄り々々之が打開策研究中であつたがその結果資本金五百萬圓の建物會社を設立するの案成り具體案出來次第滿鐵其の他關係官廳の諒解許可を得て株の募集にかゝる事になつてゐるので一般住民に非常に期待されてゐるが何分多額の資本金であるがため新京といふ局部的な地方であるためはたして成功するか否やは危ぶまれながらかゝる企圖の新京に生じた事について喜ばられてゐる

方法

凱旋の馬車馬狂奔 歡迎の少女轢かる
鐵嶺軍隊歡迎中の椿事

【鐵嶺】交通事故の極めて少い鐵嶺の靜かな街にこれはまた悲慘な交通椿事を惹き起した二十四日午後二時二十分開原縣の匪賊討伐を完了した某部隊は約二ケ月振りで鐵嶺附屬地鐵道西の兵營に凱旋することゝなり、開原馬家寨を進發し行軍をなし將兵を先頭に數十臺の軍需品を滿載せる荷馬車を

後方

に連れ鐵嶺市街に入つたがこの日歡迎市民の集合地と定められた附屬地松島町と北五條通りの交叉十字街路一帶には歡迎の人山を築き人垣は步道から車道に溢れ出る有樣であつた、石松履物店の店先の人垣最前線にあつた鐵嶺地方事務所工事係勤務齋藤太郞二氏の息女信子（九）さんが夢中になつて荷馬車の長列に見入つてゐた時狂奔した馬四頭立ての軍用馬車のためかつさらはれアワヤと云ふ間もなく其の場に轢倒されにも馬蹄にかけられある大きな支那馬車の車輪が胴體を轢きメリメリと音をたてる樣にして轢がり進んだのだつた、多數集まつてゐた歡迎の人達は餘りにも瞬間的な出來事に施す術もなく馬車の通過した後に人事不省に

陷り

倒れた信子さんを發見してはじめて驚き其處から一丁と離れてゐない滿鐵病院に擔ぎ込んで應急手當を加へたが其の後數時間を經過しても意識不明のまゝ重態に陷つて居り胸部腹部その他重傷なので生命を取止めるかは覺束ない模樣で憂慮されてゐる

信子さん 遂に絕命

【鐵嶺】既報去る廿四日午後二時頃匪賊討伐から凱旋歸鐵した我が某部隊を歡迎中、軍用荷馬車狂奔しこれに轢かれた鐵嶺地方事務所工事係齋藤太郞二氏の長女信子（九）さんは瀕死の重傷を負ひ當地滿鐵病院に入院手當を加へたが兩親の懸命の看護も効なく遂にその日廿四日午後六時四十分絕命した葬儀は廿五日午後三時西本願寺にて同級の二年女生徒や部隊長等其の他各方面の同情集まり多數の參列者があつた

新京警察署 改築に決定

【新京】加速度的に增加する人間と田舍の域を脫し稍々と都會化する新京はそれに伴つて自然各種犯罪取締事項も多くなり、新京警察署では從來の官廳では到底今後の事務に種々不便を感じるので、これが改築を計畫し既に具體案もなり本廳の許可あり次第直に着手する段取となつてゐたが先般高橋警務主任の赴旅に依り之が決定を見七萬圓の豫算を計上し明春解氷を待ち本署に隣接して擴張工事に着手する事になつた、尙之が出來上り次第現在の事務所を一應新廳舍に移し更に別個な豫算を以て現在の廳舍に大改築をほどこし擴張を圖るに決定したが警察事務も自然圓滑自由に運ぶに至るであらうと非常に期待されてゐる

新義州の炭價を五十錢高に改正
滿鐵の石炭價値下げ

【安東】滿鐵石炭炭價は二十四日全滿一齊に値下げを斷行したが、その結果安東販賣所直接の影響は約八萬圓の減收となるものと見られてゐる、然して安東、鷄冠山間に於ける現行値段よりの減額は左の通りである

切込	十二圓五十錢	七十錢引
塊炭	十四圓	五十錢引
中塊	十三圓八十錢	五十錢引
特別粉炭		一圓引
並粉炭		九十錢引
煉瓦炭	十四圓五十錢	五十錢引

なほ今回の値下げは工業用炭たる粉炭類の値下げを中心にしたものであるが、茲に注目すべきは從來の新義州炭價の七十錢高査定（安東炭價に比較して）が今回より合理的に右の如く每噸五十錢高とされた結果安東地方の値下げ率より總體に二十錢宛增値下げされたことである

切込	九十錢引
塊炭	七十錢引
中塊	七十錢引
特別粉炭	一圓廿錢引
並粉炭	一圓十錢引
煉瓦炭	七十錢引

安東縣農會秋季例會

【安東】安東縣農會秋季例會は二十七日午前十時より縣前街縣農會々場に於て開催されたが、召集された縣下六十八ケ村の村長をはじめ縣長代理、高岡參事官、警務局長代理立山指導官等出席、十數項に亙り協議を重ねたが主なる事項は次の各項である

一、各管轄區域內の道路修理は勵行すること
一、山野の荒地には柞木を播種又は植付ること
一、安東地方に需要多き棉花生產に努力すること
一、養蠶の獎勵
一、地方財政收支相償はざるに依り未納者に至急納入せしむること
一、接恤をうけたる高粱千石を地方貧民に給與すること
一、村丁死傷の場合之に對する賠償方法
イ、戰死者に五百元
ロ、重傷者に三百元以下
一、軍用に供せし馬車の損害賠償

鐵嶺保安隊を整理

【鐵嶺】去る廿二日鐵嶺縣公署に於て警務局長は治安維持の協議會を開催し縣下匪賊漸く影を潛するに至つたので財政整理必要上保安隊員のうち百名を淘汰整理し目下城內福壽醫院內に開設せる公立醫院を縣政府にて買收縣民の救濟を積極的に行ふことに決定した

服部部隊凱旋

【四平街】二十三日當市に一泊した、服部部隊の龍驤高野尾部隊並に〇兵隊、△兵隊〇〇〇名は中央地區の掃匪も一段落ついたので二十四日夕、七時十五分發と八時發の二箇列車に分乘、奉天に向つたがプラツトホームには山岸地方事務所長を首め市內各團體代表、守備隊司令部代表、婦人會員外多數の有志が出發三十分前より雲集し折柄の氣溫の低きをものともせず、將兵達の接待や慰問に努めてゐた定刻發車の合圖と共に列車が靜かにホームを滑り出すや、老も若きも女も一樣に帽子を取り、提灯を振つて怒濤の如き萬歲の聲を浴せ、久方ぶりに華しい歡送風景を描出した

鴨綠江鐵橋通行路改修

【安東】安義に跨る鴨綠江鐵橋の兩側通行路の敷板は腐朽甚だしく最近に於ては通行に危險を感ずる樣になつたので二十五日より向ふ十日間改修することゝなり既に着手したが、同改修期間中は自動車、サイドカー等は絕對通行を禁止することゝなつた、尙人力車、オートバイ、自轉車の通行には支障なく二十五日より五日間安東側後の五日間は新義州側の改修を行ふと

安達軍醫に博士號

【鐵嶺】鐵嶺衞戍病院附陸軍一等軍醫安達安氏は昨年博士論文を阪大醫學部に提出中であつたが今度見事パスして醫學博士の學位を授與されたが研究論文は「觸接免疫知見補遺」（前編）觸接抗原、濃度ト其ノ容積トニ就イテ（後編）抗原度內注射切除ノ意義といふのである

同氏の略歷は茨城縣稻敷郡長竿村大字長竿二六八生れ今年三十八歲で大正十四年現阪大の前身たる大阪醫大卒業同年六月陸軍二等軍醫に任ぜられ昭和四年三月一等軍醫に昇進今年八月鐵嶺衞戍病院附となり同病院外科診療主任に任命され目下チチハル方面にて關東軍野戰病院長として第一線に活躍中で稀に見る篤學の士である

阿片專賣監督官安東に派遣

【安東】滿洲國中央財政部では今般阿片專賣監督官を近く安東縣に派遣し東邊道、安奉線一帶を管掌せしめることゝなつたが、目下のところ安東支廳辨公處は二道橋附近に設置する筈であると

旅順振興研究會總會延期

【旅順】旅順市長改選問題をめぐり旅順振興研究會では二十七日第一次總會を開催する筈であつたが更に會員の增加を行つた上來る十二月四日開催することに延期された

紙幣僞造犯人 安東で取調べ

【安東】安東憲兵分隊では二十二日夜以來安東在住の鮮人某洪某を引致取調中であるが右は昨秋十月頃より新義州方面に於て遂業銀行大洋票五元及び十元紙幣約一萬元を僞造行使した嫌疑あるので二十三日更に新義州より連累者某を檢擧し犯行事實につき嚴重取調べを行つてゐる模樣

愛國號の歡迎

【奉天】愛國滿洲號の命名式は廿七日新京に於て盛大に擧行されるが奉天には廿八日謝恩飛行として飛來するので奉天關係者は廿五日午後三時半奉天事務所會議室に參集し之が歡迎準備の打合會を開催し四時頃散會した

避難鮮人慰問

【撫順】全滿朝鮮人民會聯合會では會長野口多內氏の名を以て在撫避難鮮人慰問の爲め衣類六百點を民會宛に送附して來た、民會にては之れを避難者及貧困者に適當なる配布をなす事となつた

兵制發布記念

【瓦房店】本年十一月廿八日は兵制發布六十周年に相當するを以て是れが記念事業として兵役上所在不明召集令狀點呼令狀送達不能無屆異動滿二十年を過ぎて徵兵檢査を受けざる者其他正當の手續をせざる者等合計徵兵令違反者全國に於て二萬三千五百餘人に達してゐるが是れ等の違反者にして昭和八年七月三十一日迄に警察署又は憲兵隊に申出たるものは兵制發布六十周年記念として特別の恩典を受ける事の宣傳ポスター印刷物を軍瓦房店分會に於て廿五日管內全戶に配布した

旅順放送

▲旅順商工協會では來る十二月一日通常總會を開き低利資金融通方法に關する件、商工座談會開催の件、商工青年會設立の件等に就き協議を行ふ由
▲旅順管內に於ける十月中の採鹽高中邦人は五、〇六八石三斗、滿洲人は一、一八七石であつた
▲千歲町二四伊藤義正氏方では今回長男義雄君が出生
▲明治町三〇渡邊重男氏方では二十日長女みどり孃が出生

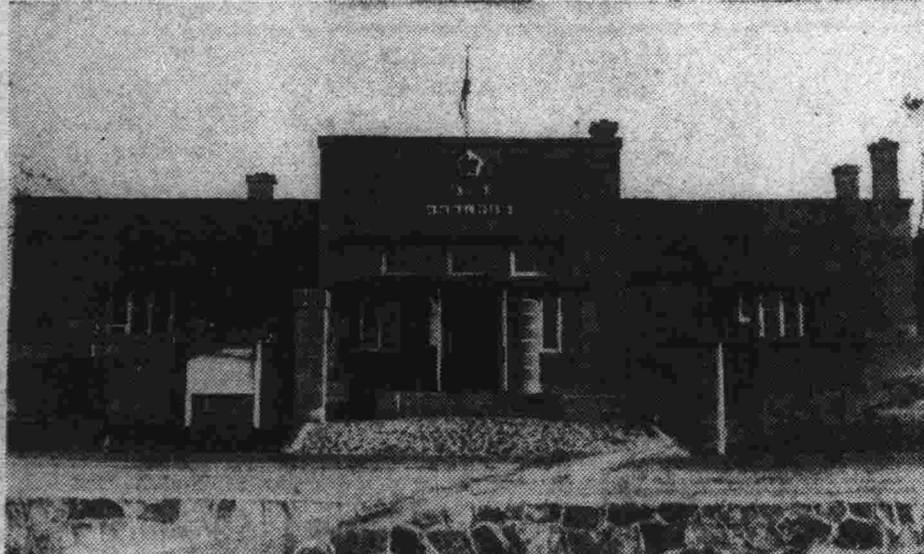
各地片々

◇吉林　事變以來各所に於て匪賊の暴害を受け衣食に窮するもの數多く現今酷寒に迫りて住む家も無く尙又其の日其の日の生活に困難を來して居る現狀にあるので之れ等貧民を救護するため吉林廣濟慈善會では省會公安局の認可を受け施粥を施行する事になり近く實行する事となつた

◇營口　營縣下の縣團保安隊自警團は事變後相當の實績をあげ居たるも往々不完全なる統制の爲め過ちを惹起せるに鑑み今回縣公署は之が嚴正整理の爲め地方警務局に命じ實地調査を行はしめ着々實現を見つゝある

◇鞍山　安奉線草河口居住の醫師稻葉彌太郞氏は滿洲の藥草研究に趣味を持ち浸頭研究し遂に大成功をなし各種良藥を製造するに至つたが二十五日來鞍を機とし地方事務所社會係主催のもとに二十六日午後七時から社員俱樂部に於て「お金のかゝらぬ藥草のお話」有益なる家庭醫藥の講話を行つたが頗る有意義であつた

◇安東　大和橋派出所管內の滿洲人商人百四十五名のうち劉海山、和順義、鴨江泉、趙永升は過般來より自ら發起となり關東廳飛行機建造資金を募集中であつたが二十三日取まとめ金百八十九圓二十六錢を安東署に持參寄附した



鹽廠派出所竣工　旅順管內鹽廠派出所は今回王家店會の寄附した三千九百圓をもつて新築成つた、總建坪四十六坪七合一勺、これで旅大南道路に面した各派出所は全部立派に近代化されることになつた（寫眞は新派出所）

宮內省御用達　味の素本舗　鈴木商店

もう直ぐ暮は目前

御贈答に
化粧函入
味の素

函代無料
小瓶　二個入・三個入
特小罐　二個入・三個入
小罐　二個入・三個入
中罐　二個入

澤山出荷して御註文をお待ちして居ます

月刊雜誌「味」
定價一部五錢、年五十錢、送料當方負擔
味に關する、面白いトピツク・ニユース、研究資料を滿載。本號に懸賞募集があります。
發行所「味」編輯所　東京市京橋區寶町一丁目七番地 鈴木ビルデイング內　振替口東京七七〇番

11-1

先づ！一杯に始めよ

赤玉の一杯は小さし　されど　一杯また一杯！一日また一日！　日に重ね　夜に繼げば　一段また一段！一層また一層！貴下の骨格は……貴下の筋肉は……貴下の氣力は……貴下の躰力は　つひに堂々衆を凌ぎ　他を壓して　輝くであらう　即ち云ふ「先づ一杯に始めよ！」と

補血・強壯
甘味葡萄酒

赤玉ポートワイン

CURIOUS SHOP

國難日本刀（166）

高桑義生作　京極佳夕畫

嵐の花（二）

「さあ、さうではないが……」

エリオットは當惑の眉をしかめた。

「かくすの、あなた……」

「しかし……」

「なぜ?秘密?あたしにいへない事?」

「さうでもありません」

「何なのよう」

お梅は彼の膝で蝶のやうにはづんだ。だゝをこねた。

「いゝわ。ずゐぶん水くさいのね」

「怒つてはいけない。わたしがいはなくても、もうまもなくわかるのですから、氣を惡くしないで……お梅さん」

「いひわけなんかよくつてよ」

「それに、わたしのいふのは若しもの事で、順調に行けば、心配ないのですから、どうかうまく行つてくれるやう、圓滿に運んでくれるやう、わたしは、わたしたちのために、日本のために祈つてゐる」

「何なのさあ。あゝさうか、幕府との談判の事ね」

エリオットは、碧眼をみはつてくるくると動かした。お梅はそれ見ろ――といふ顔で

「その位の事、あたしだつて知つてるわな。まかり間違ふと、戰になるつて、支那少年から聞いたわよ」

エリオットはかの女の顔をまじまじとながめてゐたが

「あなた、それで御國をどう思ふ?」

「どう思ふッて?」

「もしも戰になつたら?」

「たつて、そんな事、あたしの知つた事ぢやない」

「日本はどうなるでせう」

「どうなつたつて、あたしの知つた事ぢやない」

エリオットは無智な女の、しかもさかしげな明眸をあはれんだ。そして、花のやうな顔を、やはらかな頬を愛憐した。

（今日にも……これかぎり別れなくてはならないかも知れない）

「不幸にして、もしも戰になれば、わたしは歸らなければならないのです」

とエリオットはいつた。

「嫌、あたし別れるの嫌よ」

「しかし……」

「あたしも連れて行つて下さい」

「ほう」

エリオットは驚いて

「そんな事、出來ない。戰になれば、敵と味方です」

「でも、あたしたちは」

「あなたは、御國がどうなると思つてゐるのか?」

「?……」

かの女は、多分國といふものがわからないのであらう?日本の民族の一人として、國家の大事がわからないのであらう?エリオットは不思議な氣がした。

「困つた事です。だから、どうかして圓滿に運んでくれゝばいゝ。わたしは祈つてゐる。その不幸事さへ起らなければ、わたしはこのまゝ御國にゐられるし、歸る時はあなたもいつしよに連れて、歸ることが出來る」

「どうすればいゝの?どうすればうまく行くの?」

「それは……日本がイギリスの要求を容れる事です。しかし、日本はなかなかいふ事をきいてくれない。だから……」

「どうして?なぜ聞かないのでせう」

「それは大變な事だから」

「無理なのね。さうよ、きつと……」

「さあ……」

その時だつた。澱んだ空氣をどよもして大音響が起つた。硝子戸がびりびりッと鳴つた。家屋が搖れた。

「あッ」

お梅はエリオットにしがみついた。

◇ロオマンス◇　グレタ・ガルボ主演のメトロ超特作でシドニー・フランクリン監督のもとにガルボの相手役はゲヴィン・ゴードン、原作はエドワード・シェルドンの舞臺劇「ロマンス」より翻案された作品であるが日本封切が遲れ今夏六月の映畫陣を飾つた作品である【常盤座上映中】

梅若聯合大會

梅若流滿洲支部では來る廿七日午前九時から市内浪速町「ほてい」で秋季聯合謠曲大會を催すが番組左の如し

▲素謠　三輪、八島、千手、俊寛、草紙洗、藤戸、三井寺、大原御幸、船辨慶、猩々、鉢上▲仕舞　小鍛冶、小袖曾我、櫻川、羽衣、熊野、紅葉狩、經政、玉葛、土蜘蛛、鵜飼、羽衣、融、蟬丸、高砂、鐵輪、龍太鼓、松風、田村、竹生島、玉之段、笠之段、殺生石、富士太鼓、松虫▲囃子　小督、葛城、熊坂

新舊連鎖劇

今夜から大劇

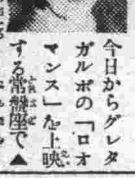
時代劇新派劇時局劇の連鎖劇で沿線各地を巡演好評を博してゐた伊藤浪之助一座が二十六日朝來連し今夜五時から大連劇場で開演するが川添巡査夫人の悲壯な戰死等奧地警備の時局劇を連鎖劇として上演すると

日野齒科醫院　大連市信濃町木村屋本店上階　市場正門前

外科　大森医院　大連市東郷町七三　電六二二〇

滿洲映畫人協會第一回總會

滿洲映畫人協會では廿七日午後一時から大連ヤマトホテルにて第一回總會を開催、會則を發表、會員紹介をなすが、目下來連中の映畫人濱明子、浦路耀子、那智惠美子、高木十九子らが出席する筈である



今日からグレタ・ガルボの「ロオマンス」を上映する常盤座で▲マネキンの浦路耀子と那智惠美子が荒川清子嬢の振付で新舞踊「水の京都」を踊る▲又寶館では浦路耀子が出演してゐるマキノの「明治五人女」を近く上映する▲今夜若草音樂會に出演するテナー阿部幸次氏が珍しくロシア民謡「蚤の歌」を唄ふのが興味の一つ▲また十二月一日には奉天から全國中繼で本社懸賞募集當選歌「滿蒙維新の歌」を放送する▲日活館ニュース第二號が出たが、この調子のニュースを續けて欲しい▲それから豫告のページは大體上映順を追つて發表して欲しい▲イミなく大作品をヅラリ並べるのはもうハヤランデス（カットは浦路耀子）

ペーブメント

女の子のコートの華やかなのが眼につく、冬のペーブメントに花のやうに咲き誇つてゐるが、今年はまだ寒いから花も萎まず綺麗なのである、女の子の雜誌の口繪と同じコートを滿洲で着てゐる勇敢さである、嚴寒に入つたらどうする氣なのか、伊達の薄着で押し通す固い決心もペシヤンコになりだら最後、また見榮も外聞もなく、古い吊鐘式の防寒コートを持ち出すのである、これでは智慧がなさ過ぎる、内地の女の子と同じコートを作るなんてペチカをたいて暮すことを忘れた話である、零下幾十度の寒さが來ても萎まぬ花の防寒コートをお作りなさい

本社特選　新棋戰（其六）

先　四段△塚田正夫
手　四段▲市川一郎

【圖は四六飛迄の局面】　塚田氏　持駒角銀歩四ツ

塚田氏　市川氏
△四七飛　▲同飛成
△同金　▲八五香
△四一飛　▲四九飛
△六九銀　▲八七香成
△同玉　▲八六銀
△七八玉　▲八五香
△八三歩　▲同金

累計八十八手

【土居八段講評】　市川君は八五香と打つて表裏より攻撃の意味に玉頭を狙ふたのは好い策である、その時塚田君が四一飛と打つて金を保護したのは攻防兩用の意味なるも敵に四九飛と打ち込まるゝと大事な銀を六九へ打たなくてはならないから一利一害である五八銀と退却し玉の範圍を廣めておけば安心して攻勢が採ることを得る。

【萩原六段解説】　塚田氏の四七飛は四七歩では一六飛と廻られて惡く決戰にならないので斯く交換を挑んだのである、市川氏の八五香は四九飛では五八銀と引かれて面白くないので次に四九飛と打たんとする意味である、塚田氏の四一飛は五八銀と引く方が安全であつた、六九銀と打つ様では攻撃力薄弱となつて面白くないから四一飛の手で五八銀と引く處であつた、市川氏の八七香成以下八六銀の攻は敵同玉なら八五香、七七玉、四七龍でよく故に塚田君は七八玉と逃げたのである、塚田氏の八三歩は手筋であつて市川君の同金も至當な手である。

青年の運命を破滅する手〇の害

包莖、發育不全、弱小

肉體＝血色衰へて瘦せ

頭腦＝ボンヤリ馬鹿になる

小學校に通ふ頃は、怜悧な子だと人に賞められ兩親は一人可愛がり、夢の如き幸福の中に育つたが十四五の時から、惡友のため不自然行爲の惡癖に陷り、中學時代には朗らかな元氣は何處へやら、何となく陰鬱になり、顏色も蒼白く視力弱く肉體は榮養不良の如く疲弊し、神經衰弱となり、苦しんで勉強する程ますます成績が惡く、漸く卒業して後、上級學校の入學試驗に落第しブラブラするうち花柳界に足を入れる樣になつた頃は、彼の生殖器は發育不全、機能障害で男性一人前の資格を缺いで居たが、それでも人におだてられて無益な金を使ふので、兩親も深き心配の中にアノ世の人となり、其後頭腦がますます腑拔けになつた彼は、人にだまされて粒々辛苦の親の遺産を濫費し一度連添つた妻にも逃げられ、遂に寄るべなき零落の身となり雨露を凌ぐところさへなくなつたが、誰も是れは人事でないウカウカして今日他人の身の上が、

明日吾身の上　とならぬ樣に人に云はれなくとも早く自覺して、斷然背倫不自然行爲を愼み、男子の元氣、腦力、奮鬪力の根であるところの生殖器の弱小を強健發育せしめ、前途幸福成功の基を造ることが急務であるが、それには專賣特許ホリツク眞空水治器を、自分で秘密簡單に直接局部へ使用して物理療法を行ふと、本器の驚嘆すべき眞空吸引力により數學的に發育著るしく同時に神秘極まりなきユンツンデユング作用により、性神經を復活し、手淫、過房の害、遺精、夢精、早漏、陰萎、勃起力減退、局部彎曲を回復し、ますます機能を健全にし僅に五圓内の經費で短日内に弱小を強健發育せしめ、腦力記憶力をも增進し日常の氣分まで朗らかになつて、誰云ふとなく感激的好評湧くが如し早速進んで御實驗を。

醫學博士　六十餘名　實驗證明推奬

專賣特許　ホリツク眞空水治器　金四圓五十錢（送料廿錢植民地五十錢代金引換十五錢增）です。又

◇包莖　が切らずに立派に治る　專賣特許　ホリツク包莖安全器　金三圓八十錢（送料内地十五錢）

非賣品　無代圖入說明書　性的新知識滿載、多數實驗者の赤裸々なる眞劍的告白文付　◎ハガキで御申込あれ無料密送

東京市芝區神谷町仙石山　電話芝三三一　振替東京七七三九一　東京　新療法研究所

大阪市北區堂ビル三階　電話北八一六八　振替大阪五九九九　大阪支部　新療法研究所

篠原劑

外用諸病傷の卓効藥　あらゆる服藥や其他の療法も何等效なき方は是非一度本劑をお試し下さい

塗擦に肺病ロクマク神經痛リユーマチスの方へ（滿洲專賣店大連市聖德街四丁目電話九八七四）大黑屋藥店

タオル　晒木綿
ハンカチ　金巾天竺
フロシキ　加工綿布
ふきん　木綿羅紗厚司

並に御進物用印入御注文に應じ迅速調進致します

大連市西通八二　綾部商店　電話二一九六一番

公認　ソシヤルダンス

教師　佐藤和子　大連市大黑町27　午前8時より午後10時迄　

ダンス教授（團體個人出張教授）

聖德街三丁目七七　榮太郎書店隣

公認教師　高等音樂學院教師　陸軍二等軍樂手　尾崎豐三

ダンス教授　出張速成　需公認教授

滿洲舞踏教師協會常務理事　市内榮町二　榮町ビル　小田壽

公認　社交ダンス教授　保村舞踏研究所

敷島町六八元歌舞伎座前　電話八二四〇番

自午前拾時至午後九時　モダンタンゴ◇◇一科目宛特別教　モダンワルツ◇◇授も致します

月経

醫學博士　八木先生　紹介　大阪病院長　緒方先生　有効御證明

最新強力流經劑　サンガー

月やく滯り　御心配の御婦人方よ！

本劑は効果確實なる内服錠劑にして斯界の權威者たる上記の兩先生が非常に良く流經劑と御證明に成つたもので、如何なる體質の御方にも何の障りもなく最も安全で迅速に流下せしめる最新強力な促進の靈藥であります

滯りで御煩悶の御婦人方よ他の無効藥に迷はずサンガーに依てのみ御滿足と御安心を得られよ

御心配で色々と御惱みの御方は直に容態御知せ下さい別名で詳しく御返事致します。御急ぎの方は容態書と送料切手三十錢送れば閉止月數に依り代金引換で適藥を別名で急送致します

本舗　京都市山の内四十三番地　眞生園　電話本局三〇六・五一〇一番

支店　東京・横濱・名古屋・大阪・伏見・廣島・福岡・別府・京城・上海

本劑は責任藥なれば本舗支店特約店以外には販賣せず

梶田小兒科醫院

越後町若狹町角　電六七五〇

婦人藥の權威

中將湯

陰鬱の時
何も彼もが■■■■■、
そして腹立たしさを重ね
圓滿を缺き……すぐ地獄……

朗かな時
何も彼もが〇〇〇〇〇、
そして嬉しさを重ね
自他共に樂しくなり……すぐ極樂……

陰鬱を感じた時
すぐ中將湯を召上れ
すぐ地獄がひつくり返つて極樂に……

定價
試用分　二十錢
三日分　五十錢
七日分　一圓
十五日分　二圓
二十三日分　三圓
四十日分　五圓
八十五日分　十圓

7—11A

本舗　津村順天堂　東京・大阪

＝主効＝
子宮病　血の道
ヒステリー　こしけ
產前產後　月經不順
下腹痛み　神經衰弱
頭痛眩暈　腰足冷え
血　脚氣　痔

熱と痛に　ネオホリミン

醫學博士　津田博通氏　御推奬
醫學博士　青木勉氏　御推奬
醫學博士　鈴木憲二氏　御推奬
外十大博士の御執筆になる家庭醫典に推奬されたる優秀藥!!

醫學博士　堀江憲治氏創見

驚異的特効藥として多數の諸大家擧つて御推奬賜ると共に

神經痛　ロイマチス　關節炎　肋膜炎　腹膜炎　腎臟炎

打撲　捻挫　腰痛　感冒、肺炎、盲腸炎、腹水、火傷　乳房炎、外一切の炎症

塗布後の快味・驚くべき即効作用！是非一度の御使用以つて其眞價を知られよ！

ネオホリミンの特徴

本劑は滲透作用を營むが故に使用と同時に鎮痛、解熱の作用顯しく共に消炎の作用顯著なり

本劑は濕性肋膜炎、腹膜炎、腎臟炎等の浮腫、腹水等未だ膿化せざるものは數十時にして消失する特徴を有す

本劑は濕布劑の如く溫める等の手數を要せず

一回一日有効

奉仕的廉價

五〇瓦	三〇
一〇〇瓦	五〇
三〇〇瓦	一、二〇
五〇〇瓦	一、八〇
一瓩	三、二〇
二瓩	六、〇〇

本劑五〇瓦の量は一般濕布劑の百瓦程に相當す

賣發元　日本賣藥株式會社大連支店　大連市浪速町一ノ四七　電話六一三九・六一三〇・二一〇四九

御好評につき　滿蒙毛織の大安賣日延

廿七日（日曜日）一日限り

滿蒙毛織　大連直賣所　大連市信濃町（浪速町電停前）

今日は土曜「明日は日曜」

お買物は只今「浪華洋行」

『冬の大安賣』

諸物價は昂騰に昂騰を續けて居ります　いよいよ『金を物に換へる時代』が參りました

嚴冬の御仕度に或は間近に迫りました御歲暮の御用意に　好機は今　たつた只今です！

開催中　廿八日迄

浪速町の　浪華洋行

北鮮終端港に對策 改訂運賃率を研究
大連の當業者間で開始

北鮮終端港活躍後に於ける北滿貨物の北鮮への搬出は容易に豫測し得べきところであり、殊に技術的に見て三百萬噸の貨物輸送能力ありと言はれ、このうち吉林材百五十萬噸を除外するも、尚北滿貨物百五十萬噸が同經路へ流出する可能性があることは大連に於ける當業者中に深甚の考慮を拂はしめてゐるが、若し終端港完成後に於て大連發着運賃が現行率の儘に放置さるゝとせば、北滿貨物の大半は同線を經由すべきは明かであり大連に對する一大脅威となるは言ふ迄もない、これがため特産物の輸出團體たる滿洲重要物産組合では同線開通後に於ては當然各開港發着運賃の均衡を圖るべきであると し、更にその均衡を得るには日本內地の沖渡値段を基準として改定すべきものであるとの意見の下に着々これが研究を進めてゐる

不許可に決定の 機船底曳網
過去の苦い經驗に鑑み

關東州の機船底曳網漁業は最近銀價の回復、奧地方面の荷捌良好に益々好調近海總出動の情勢に至り出漁數現在七十餘隻に達し新規建造出願も五十餘隻に及んでゐるが關東廳水產當局ではこれら新規建造出願に對して慎重な協議の結果從來の方針を一變十一月十七日以降一ケ年間これら新造は絶對に認めざるに決し近く關係各方面に通牒することゝなつた、これが理由は現在に於てこそ水產界は非常な好況に在りとはいへ今後の變化は豫知すべからず一兩年前極度の不況に呻吟しその整理に苦惱した辛き經驗を有するに鑑み、徒らにこれを許可するに於ては近き將來に於て再び前轍を踏むの窮狀に陷ることなきを保し難い、また一面總花的に許可するに於ては現在操業中の當業者の利益を侵害するとの見地より出でたるもの、如くである、然し乍ら新規建造を絶對許可せずとせば州內の底曳網機船の船質を著るしく低下せしむる恐れあり、これを防止すると共にその向上を期するため古船解體代船建造に對しては除外例を設け、代船建造はごしく認可する筈である

大洋流入の 原因と其の方法
現送はまだ續かう

最近大洋がどうして上海から大連に續々現送されるか？それは第一に滿洲において特產出廻りその他の事情により現銀が平常より多く需要されるためである、次には大連や奧地における大洋が上海より百圓につき一圓內外、上鞘打つてゐるために商內のため引かれるのも少くない、而してその方法としては上海から直接、現送すればよいわけだが、こちらから金を直接送れぬので、大連錢鈔市場で滙申を買つて上海の兩を大洋に換へて當方面に送るといふ段取になる、またさしたる資本なしで利鞘を稼がうと思へば錢鈔市場の定期で買つて更に滙申を買ひ、一方上海で兩賣りの大洋買ひをやつてはづせばよい、こんなわけで最近しきりに滙申が利用されるので最近滙申は下る一方今朝の如きは七十三兩臺に落ちてしまつた、そしてこの位儲かるかと云へば、その時々によつて違ふが、大體一萬圓につき百圓は下るまい、從つていゝ商賣になるので滿洲奧地筋の商內も少くない、また上海では現銀を積出しにくいのだが、そこは有力な支那商人のことゝて宜しくやつてゐるわけで、この流入は目下の狀勢ではまだ〳〵續くものと見られてゐる

共同販賣斡旋 けふから開始

大連農會では中央卸賣市場の改組に伴ひ二十六日より同市場內で地場物の共同販賣斡旋を開始した、卽ち大連市では蔬菜果實等の卸賣を統一する爲市直營の中央卸賣市場を開設したがこれが地場物の市場上場又は立賣に就いては從來の慣習上なほ相當の指導斡旋を爲す必要ありと云はれてゐた、州內生產者殊に小生產者の販賣方法を向上改善せしむると共に市營市場の機能を完全ならしむるものにして其の斡旋事業は市場の性質上生產者の團體卽ち各農會、果樹組合業相聯合して其の衝に當るべきものであるが、地理的事情その他の關係より大連農會に於て各方面の諒解を得て之れが事業を開始したものである

爲替稍々見直
神戸廿六日前場

【神戸二十六日發】昨日より半弗方昂騰し二十一弗に寄附いた市場は買手高値見送りに期待された【神戸二十六日發】上海激動をなため一時弱含みを呈したが十一月物二十一弗八分の一十二月物一志三片七分の八で小額の出合ひ後は稍見直し氣味となり氣配強氣ながら輸出ビル出廻り薄く閑散に引けた

で滿電本社よりも一、二名の新重役を出すこととなる模樣である

模樣で、臨時總會に於て正式決定の上は直に關東廳に認可申請手續をとる筈である、なほ新會社の重役の顏觸れは未定であるが現在の重役はその儘新會社に居据はる筈

四平街、公主嶺 兩電燈會社合併
卅日の臨時總會で決定

四平街電燈並に公主嶺電燈の兩社は共に滿電が過半數の株式を有し滿電新京支店よりの買電に依つて經營し業績も順調に進展しつゝあるが、最近兩社間に經營の合理化冗費節約の見地より合併の機運熟し兩者首腦者並に滿電首腦者間に極秘裡に交渉が進められてゐたがこの程兩社の意見一致を見たので四平街電燈では去る十四日、公主嶺電燈では十五日それ〴〵重役會を開催合併案を附議可決し十五日兩社合併につき假調印を了し來る三十日を期し公主嶺は午前、四平街は午後共に臨時株主總會を開き合併を決議することとなつた

而して四平街電燈會社は公稱資本金三十五萬圓、拂込十二萬五千圓、最近の配當は年一割二分公主嶺電燈會社は公稱資本金二十五萬圓、拂込十萬圓、最近の配當年八分で何れも好成績を擧げてゐるが、その合併條件は四平街電燈一・五株對公主嶺電燈一株、重役は現狀維持を條件としてゐる

而して右兩社合併後は名稱を大同電燈株式會社とし公稱資本金を八十五萬圓に增資、拂込二十八萬七千五百圓とし兩社の拂込濟資本金との差額は兩社の積立金を以て充當、現金による拂込は行はれない

逐年頽勢を示す イタリー綿業界
對印貿易策に懊惱

イタリー綿業の地位は世界で八、九位に過ぎないが、東洋市場特にインドとは相當關係が深い近狀を左記に掲げる

◇

イタリーの棉花生產は年額僅かに七千キンタル（一キンタルは二百二十封度）に過ぎないから、紡織用原棉は殆ど輸入に仰ぎ、その年額は二百乃至二百五十萬キンタルに上つてゐる、近年の輸入割合は大體米棉四分の三、印棉五分の一エヂプト棉十分の一であつたが、昨年度はエヂプト棉が總額の八分の一に增加し、反對に米棉は總額の五分の三、印棉は五分の一に大々減退を示してゐる、總額に於ても一九二六—二九年平均の二百三十萬キンタルから昨年度は百七十萬キンタルと二割五分の減少となつてゐるが、これは世界不況の影響と一方に上等品製造が多くなつた爲めエヂプト棉の使用が多くなつたことに基因してゐるのである

（單位千キンタル）

	一九二六—二九年平均	一九三一年	一九三二年一—四月
アメリカ	一、六六六	一、〇四七	四〇〇
インド	四〇二	三七五	八六
エヂプト	一九五	二三六	一〇三
其他	四八	七六	四〇
合計	二、三一四	一、七〇六	七二九

次にイタリーの綿業狀態を一瞥するに據付紡機及織機數は左の如く增加してゐる

	紡機（千錘）	織機（千臺）
一九二二年	四、五八二	一一五
二一年	四、五一四	一二三
三二年（三月末）	五、五二五	一五一

しかし據付數に對する運轉率は近年減少して來た

	紡機	織機
一九二九年	九五％一	九〇％二
三〇年	七五・四	七三・八
三一年	六八・二	六四・七

この爲に從業員（一九二七年の國勢調査では廿五萬七千七百四十七人）の雇傭率は低下を來し、昨年度は一九二六年に比し三割二分減となつてゐる、一方原棉の値下りと在荷增の爲め、勢ひ製品の暴落を來した、卽ち米棉使用の一等綿糸は一九二八年一キロに付二二・五四リラであつたが、本年六月には半値以下の五・六リラとなり、マダポラム綿布は一メートルに付同じく二・八二リラから一・七〇リラに下落してゐる、他の製品も凡て同樣の値下りを見たのである、紡績業會社はこの爲に非常な打擊をうけてゐるので、昨年度十七の新設會社及び四十の既存會社の增資發行は一億六百萬リラに過ぎなかつたが、反對に廿五の會社（資本金二億四千百萬リラ）が解散した爲に、差引一億三千五百萬リラの資本減少となつた

◇

イタリー綿製品の重要輸出先はアルゼンチン、エヂプト、トルコ、伊領アフリカ、インドの順序である、昨年度に於けるインドのイタリー綿製品輸入には綿布二千七百萬リラ綿糸百五十四萬リラで、過去數ケ年に比べて著るしい減少となつてゐる、卽ち（單位數量千キンタル價格千リラ）

△綿布

	數量	價格
一九二八年	四二、一六六	九八、〇六八
二九年	三一、三三一	七四、六九一
三〇年	一七、九九九	三九、六二三
三一年	一五、〇〇〇	二七、〇〇〇

△綿糸

	數量	價格
一九二八年	三、四六八	四、四三三
二九年	七、三二五	三、九六四
三〇年	七六	一、六三七
三一年	一、〇三三	一、五四四

此の減少はインドの購買力低下外國品の壓迫等による事は明かであるが、價格下落による事も亦大なるものがある、卽ち一キンタル當りの輸出價格は綿糸は一九二八年の千七百九十四リラから昨年は千百八十五リラに、同じく綿布は二千三百八十リラから千七百九十三リラに暴落してゐる、本年は一層輸出減の傾向にあり第一四半期（一—三月）の綿布輸出は九百三十キンタル（四百萬リラ以下）に過ぎなかつた、かくインド對イタリーの綿業關係は昨年度に就いて見るも印棉のイタリー向輸出一億二千三百萬リラに對し、イタリー綿製品の對印輸出は僅かに二千八百萬リラに過ぎず、實に九千四百萬リラの對印支拂超過となつてゐる

歐洲仕向け大豆 買氣一服の態
相場も目先軟弱豫想

歐洲筋の滿洲大豆に對する買氣は今春來磅爲替の好轉に伴ひ逐月旺盛を示し殊に十月に於ては既報の如く大連輸出十五萬噸を突破して過ぐる昭和四年十二月露支關係によつて招來された活況以來の新記錄を呈した、然るに十一月に入つてより米棉を始め小麥、スチール株、英米クロス等々世界的に諸材料の軟化を示現したのでさしもに買氣旺盛であつた歐洲筋も茲許買氣一服の姿にあり、これがため輸出商としても靜觀の態度を持し一般に買見送りつゝあるから目先の

事業刷新
定款不備改正
鴻業公司の近狀

鴻業公司は堀前社長辭任後中澤東拓支店長が代理し東拓の方針に卽して滿洲建國後の新情勢に善處すべくその事業方面に於ても種々具體案の研究、立案を進めつゝあるが、現行定款の規定はかゝる事業遂行に多くの疑點を有するので先づそれが改正を行ひ、事業の運行にゆとりをおくことにり、去る二十三日の定時總會に諮つた結果、會社の目的を
一、不動產並に不動產を擔保とする債權の取得、管理、經營及處分其他これに關する一切の行爲
二、委託による前號事項
三、滿洲に於ける住宅資金の供給と改正し現在鴻業公司の有する各不動產の利用價値增大を圖ることに決定引續き各地より情報を蒐集具體案を練りつゝあるが具體化する迄には相當の時日を要する模樣である、尚事務所もこれに伴ひ來る二十八日を期して大倉ビルより山縣通舊滿洲報社跡に移轉することゝなつた

相場はヂリ安を辿るものと觀られてゐる、但し一方に於ては爲替、銀價の騰落が特產物に及ぼす影響も無視し得ないから多少の波瀾を示すことは當然豫想すべきであるが大體から觀察して目先は軟弱とみるを至當としてゐる

本溪湖木炭 販路回復
吉林木炭杜絶で

本溪湖附近の木炭は炭質優良で安奉線沿線に於ける第一位を占めてゐたが財界の不況と吉林木炭の進出に壓迫され殆ど自滅の狀態となつてゐた處、事變以來吉林木炭の杜絶に依り近來南滿一帶は勿論遠く東支線方面に迄販路を擴張、發送數量の如きは昨年四月より九月迄の百八十キロ九に對し本年同期は二百四十五キロ四と增加し價格も六割方騰貴してゐる

銀市場續落 目先觀測は區々
廿六日前場の大連市場

爲替賣買の屆出命令發せられ市場急落、何れも成行を注目されてゐる折柄、今朝日米爲替は第一回に二分の一暴騰の二十一弗丁度を入れたまゝ午前中變らず、米日も亦二十五仙急騰の二十一弗丁度を入れた、なほ銀塊は倫敦近物十六分の一高、同先物同事、紐育八分の三高なれど、米國が戰債問題に對する態度強硬のため米英クロス四仙十六分十一方急落したのも當市買屋の嫌氣を誘つて近期二圓六十錢安の百一圓九十錢、遠期二圓三十五錢安の百二圓六十錢と暴落して寄付きたるのち、先般來持ちこたへた買玉も支へきれず投げ續出して近期百一圓四十五錢、遠期百一圓九十五錢まで崩れた、然し安値には流石に買氣根強く潜在して買氣はれ、後半押目買ひ人氣に一轉して近期百二圓八十五錢、遠期百三圓五十錢まで反撥して高値に止めた、目先は聯盟の雲行き險惡を見込む强氣と、日本爲替政策を重視する弱氣と錯綜して觀測區々に氣迷ひ濃厚である

會議所令施行方 猛運動開始

去る二十二日新京において開催せる全滿商議書記長會議において決議せる全滿商工會議所法施行促進について二十六日新京商議大垣書記長、奉天野添書記長、營口日下書記長、來連集合し大連商議石田相談部長と共に午前九時四氏を伴ふて赴旅關東廳日下內務局長と會見會議所法施行について陳情したなほ一方東上中の大連商議高田會頭に打電し全滿商議の決議として會議所法施行促進につき拓務省商工省に對し猛運動を開始した

綿糸急落
米棉安爲替高で

二十六日前場大阪三品市場における綿糸市況は米棉情報現物十五ポイント安の六仙臺割れ、米日爲替二十一弗二十五仙と五十仙方の急騰を入れ米棉安爲替高の二重壓迫から期近物は前日に比し十一圓五十錢方の急落、中物は六八圓安先物は四圓安と暴落し大連商品市場の綿糸も折柄の銀安の嫌氣もあり急落をみたが一般氣迷ひ取引は閑散であつた

全滿輸入組合 十月中成績

十月中における全滿輸入組合業績は貸付總額百四十九萬五千二百三十九圓、回收百四十四萬五千五百九十六圓月末現在殘額三百十六萬千九百三十圓にして前月末殘額に比べ信用貸六萬三千五百六圓を增したが擔保貸は一萬三千九百六十二圓を減じた各組合別の貸附回收成績左の如し（單位圓）

組合	貸付	回收
大連	四四三、二八	四九〇、七二三
旅順	三六、四二四	三六、〇八四
大石橋	一〇、一〇〇	一五、六九七
營口	四一、三二一	四一、一〇三
鞍山	三〇、九三五	一六、一一〇
遼陽	一〇一、七〇四	九、三三九
奉天	一八一、一四九	二三〇、一八四
撫順	八八、九九九	六〇、七〇四
本溪湖	三三、七七三	三三、八三八
安東	一三三、七九九	一三八、九八六

立毛品評會 褒賞授與式擧行

大連農會では二十六日午前十時から大連市會議場に於て第一回農作物立毛品評會褒賞授與式を擧行した、列席者約六十名、先づ中澤農會理事開會の辭を述べ次いで三浦技師の審査報告あり、永井會長より受賞者五十六名に褒賞を授與し更に式辭を朗讀、田中關東廳農林課長の內務局長告辭代讀あつて後王周氷子會長出品人總代として答辭を述べ同十一時閉會したが初めての試みとしては相當の成功であつた

鐵嶺	六七、三九三	八八、一三五
開原	二三五、二六四	二三一、一九九
四平街	六九六、五五九	六四四、八〇一
公主嶺	一四、三二〇	一六、一三三
新京	四二七、〇八三	二九五、四四三
吉林	六一、八二一	六一、〇八三
哈爾濱	一〇三、九四四	八一、六〇四

黄塵

◇…最近公債類がヂリ高に上つて來る、畢竟喚起の結果に過ぎないが原因は郵貯の利下げをやつたのが第一、次に日銀の第四利下げ說などがあつて金融界の低利時代を氣構へてのものらしい。

◇…公債の利廻りが銀行預金より割高なことは、ツマリは資金の偏在を物語るもので、從つて事業投資の警戒を示すものだが、こうした現象は一般財界から見て芳しくはあるまい、公債の賣買で小さな利鞘稼ぎなどするのもこれ又近頃の財界一斷面であらう。

◇…四平街と公主嶺の電燈會社が合併する、兩社共相當の業績を擧げてるこの上合併して冗費を省き經營の合理化を圖ることは頗る結構な話、重役がルンペンになる位何の差支もなし

市況（廿六日）

特產

大豆強調
銀價の暴落で

今朝の定期は大豆は銀價の暴落を眺めて強調を辿り豆粕は邦商の買で堅調を示し豆油も買氣ありて強調高粱は仕手薄に區々保合を入れた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（強調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]			
十二月末	[illegible]			
一月末	[illegible]			
二月末	[illegible]			
三月末	[illegible]			

出來高 二百二十二車

▲普通大豆（出來不申）
▲豆粕（堅調）單位厘 出來高 十六萬六千枚
▲豆油（強調）單位錢
▲高粱（區々保合）單位 出來高 八千箱
▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	五〇七〇	五〇八〇
普通大豆（裸物）	五〇五〇	五〇六〇
豆粕	一六二五	一六三〇
豆油	一四一〇	一四一〇

出來高 二十車、百三十車、五萬枚

豆

今朝銀價の暴落で大豆は邦商の買もあり豆粕も亦三井三菱等邦商の買で堅調を呈して強調を辿り▲豆油も南支筋及邦商の買物で緊り高粱は手仕舞もの及乘替物の外は仕手薄で區々保合を入れた▲けさ豆粕は十六萬六千枚現粕また五萬枚の手合があり珍らしく豆粕の取引に活氣を見出してゐる▲世界的に材料添はざるため歐洲筋も買氣一服の態だから目先はヂリ安商狀を呈するのではないかと見られてゐる

定期喰合高（廿五日帳入）

		前日對比
大豆	五四五一車	六七車
高粱	八七一車	△一二車
出來高	一千八百箱	
高粱	二四五〇	二四五〇
出來高	三車	
包米	二九〇〇	二九〇〇
出來高	五車	

銀

資本逃避防止法に基く件十三條の實施が流石に利いたと見え▲日米第一回二分の一暴騰を入れたまゝ緩まなかつたので▲當市暴落しマバラは再度マゴついた大藏省では右を以て爲替管理の第一歩ではないと稱してゐるもの丶▲それが資本逃避防止上、適確に利くことに變りはない▲また聯盟の雲行懸き折柄、イザといふ場合には▲當局でもチャント方法を講すべきは當然であり、その腹立丈は既に出來てゐるであらう▲この意味において十三條適用も聯盟の成行に備ふる爲の政策と見てよからう

◇定期前場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	一〇一八〇	一〇一四五	一〇一九五	[illegible]
遠期	一〇二三〇	一〇一九五	一〇二五〇	[illegible]

出來高 （期近）五百四十七萬圓（遠期）二千五百十七萬圓

高の二十一弗と暴騰を入れしため當市暴落したが後半押目買人氣にてやゝ反撥す、銀塊は紐育八分の三高なれど倫敦は米英クロス暴落のため近物十六分の一高、先物同事にて標金も米英クロス安のため急騰す、滙申七十三兩九〇、滙價七十一兩七七五、大洋九十八圓二十五錢

◇現物前場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一〇二八〇	一三三八〇	一三二五五
十時	一〇一二五	一三三一〇	一三三〇〇
十一時	一〇一六〇	一三三八〇	一三三〇〇
十二時	一〇一七〇	一三三七〇	一三三〇〇

出來高（銀對金）二十八萬二千圓（銀對洋）三萬九千圓

株

保合であつたが東新は六圓臺と不冴えを入れ▲五品は五六十錢と軟調を辿り他株も軟弱であつた▲內地市場も受渡を控へ玉もたれから頭重くまでは警戒裡に低保合であらう▲五品代行は當期成績ます〳〵良好で二分配當となるらしいが聯盟が何うにないが大した崩れもない狀にある

北濱定期も諸株共強保合であつたが東新は六圓臺と不冴えを入れ

株式

當市も弱軟
東新弱保合

北濱市場昨日の後場臨時休業本日の前場引は大株十錢高大新十錢高鐘紡八十錢高鐘新十錢高と强保合東京短期の東新は百七十六圓臺へ引緩み地場株もこれにつれて五品定期延共五、六十錢安を初め諸株弱保合に引け東新は三十錢安に引けた

◇定期前場

銘柄	當限	先限
新豆 寄	二四二	二五〇
新豆 引	二四四	二四七
五品 寄	二四二	二四八
五品 中	二四四	二四八
五品 引	二四四	二四八

滿鐵株（保合）
▲東短前場
滿鐵新株 四十一圓四十錢
▲大阪現物
滿鐵舊株 五十七圓三十錢

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]			
新豆	[illegible]			
錢鈔	[illegible]			
東新	[illegible]			
鐘新	[illegible]			

◇雜取引
滿代行 二五三 / 興 二四一

▲爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代引	日步
五品	[illegible]			
新豆	[illegible]			
錢鈔	[illegible]			
氷新	[illegible]			
大新	[illegible]			
東新	[illegible]			
鐘新	[illegible]			
滿鐵新	[illegible]			

株式出來高（廿五日）

定期	八七〇枚
延取引	九一〇枚
羅合計	一六〇枚
早受	一一〇枚
金額	一、九四〇枚
早渡	二、八二五圓
金額	二、四四〇枚
	五七、二二〇圓

錢鈔
日米暴騰 當市急落

米棉情報は株安のため買ひ方の手仕舞ひもあり▲五ポイント安先十二三日米日爲替は五十ポイント急騰し▲大阪三品は二重壓迫から期近一圓方中物六八圓先四圓と急騰▲銀安の嫌氣と滿洲地場約票安を眺め氣配の折柄輸入商筋の突込み賣に各限一錢痛み安と續落歩調であつた▲麻袋は產地市況不冴の商談中にて米棉筋が前日に至り目下商賣の方面に有望視せられる

商品
綿糸急落
麻袋續落

麻袋　產地情報麴四分の一安

爲替相場
鮮銀

倫敦向電賣（一圓）	一志三片十六分七
紐育向電賣（金百圓）	二十弗八分三
上海向電賣（同）	七十三兩五
同 賣（銀百圓）	七十三兩五〇
日本向電賣（同）	一〇一圓〇〇
同一覽拂買（同）	一〇一圓〇〇

奧地市況

錢鈔

奉天 現物	奉票	一〇一七〇
奉天 先物	大洋票	一〇一七〇
開原 現物	大洋	一〇一二〇
開原 先物	當限	九七〇〇
安東 現物	鎭平銀	一〇〇〇
哈爾濱 現物	大洋	八〇、八〇

特產

▲大豆

	寄値	大引
哈爾濱 十二月限	九七三〇	九七五〇
哈爾濱 一月限	九八〇〇	一〇〇〇〇
哈爾濱 二月限	[illegible]	[illegible]

▲小麥

	寄値	大引
哈爾濱 十二月限	一四二〇〇	一四二〇〇
哈爾濱 一月限	一四三〇〇	一四三〇〇
哈爾濱 二月限	一四五〇〇	一四五〇〇

各地特產發送高

▲開原	大豆	五車
	高粱	三車
▲公主嶺	大豆	五車
	高粱	一車
▲四平街	大豆	四七車
	高粱	六車
	豆粕	二五車
	雜穀	二五車
▲新京	大豆	一八二車
	高粱	七車
	豆粕	五車
	雜穀	二九車

大連埠頭到着高

大豆	二二二車
高粱	八車
豆粕	二二車
雜穀	五〇車

市場電報（廿六日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片八分一
同 先物	一八片四分一
紐育銀塊	二六仙四分一
孟買銀塊	五〇留比八分七
スチール	三〇弗四分一
アナコンダ	八弗八分三
英米爲替	三弗二〇仙八分五
米日爲替	二一弗〇〇仙
米支爲替	一九弗四分一

神戸日米

第一回	二一弗〇分〇
第二回	二一弗〇分〇
第三回	二一弗〇分〇

棉花 ●米棉

現物	五仙九〇
十二月	五仙七四
一月	五仙八〇
三月	五仙九四
五月	六仙〇三
七月	六仙一三
十月	六仙二四

●印棉

ベンゴール	一八五留比
ブローチ	一〇三留比
オームラ	一六九留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪期米 / 神戸期米 / 大阪期米 / 大阪綿糸 / 橫濱生糸 / 大阪棉花 / 印度麻袋

[illegible]

小兒虫切
乳部マッサージ
鍼灸一般
大連正隆銀行橫
上野鍼灸療院
電話五二六九番

有價證券銀賣買

五品取引人
錢鈔取引人

大勢依然樂觀

國際聯盟紛糾案じと大取組懸念に玉整理の反動安を來たした。かくあるべきは夙に豫想せられた事乍ら惡目には惡材料の出るものでかゝる際には甚しく去就に迷はされるものである。然し乍ら大勢樂觀に依然變りはない。未曾有の財政膨脹を中心とするインフレーションの全貌を考へる時は一巡暴騰して相當低利廻に迄買はれた今日の株價も必しも不當なものでなく、尚不尠買余地の殘されたものがある。勿論目先一本調子の騰貴は望まれない。或は此の端激增した取組整理の爲一寸嫌な相場が出るかも知れぬが押目は當然買つて然るべきであらう。

滿鐵株の賣買は特に勉强致します續々御用命の程願ひます。

大連市山縣通五
電話 四五二四 六二四五 番

德泰公司

株式會社 山田商店證券部
大連奧町十六
振替大連三一八〇番

大連株式商品取引所取引人

滿鐵株

諸株の昂騰に足並の遲れて居た滿鐵株も聯盟の空氣好轉を主要材料に果然擡頭致しました御用は信用を第一義とする弊店へ仰付け下さいませ 正直に懇切に敏速に御意に召すやう働きます

株式の御用は山田へ

產婦人科
婦人の病は婦人の手で
女醫 永井滿子
永井婦人醫院
病室完成入院隨意
大連市若狹町四十三
電話三六六六番

滿洲興信公所
ころばぬさきのつえ
滿洲興信業の始祖
調查 日報 統計
大連市駿河町・電四七六六番

內科 小兒科
入院應需
大連市吉野町三越橫
桐原医院
電話四二九一

性病專門
仁壽堂醫院
電話8599番
大連市西広場岩代町入七丁目

映樂館
二十三日より第一回大衆興行特別
松竹映畫 お待たせ致しました
C・B・A 線活生
田中絹代・及川道子・山內光主演
ナンセンス映畫
獨身者御要心
蒲田珍優キャスト
旗本退屈男
仙臺篇
市川右太右衞門十八番痛快篇

階下二十錢
船來文明街
月形龍之助のキートー
佐渡の唄
七時雨曲
尾上菊太郎・・主演
母の幻
現代悲劇
歌川八重子・荒木忍
廿五日より廿八日まで

好映畫！ 安い料金！
女よ強かれ
琴田英二・飯糸路
淚の最高峰
信州音頭
葉山純之輔・久野あかね
仁義旅腹篇
相合傘
千代田綾子・大熊演

國際館
日活秋季超特作
大河內傳次郎・伊藤大輔 原作監督
唐澤弘光 撮影
キング連載
伏見直江
吉野朝子
牧野智子 共演
薩摩飛脚
パラマウント特作
日本版オールトーキー
進めオリムピック
ジャック・オーキー
ベン・ターピン
W・C・フィールズ共演
階下廿錢
廿五日より廿七日まで

帝國館
開館壹周年記念大興行
十九日より廿七日まで
德富蘆花氏原作・五所平之助演出
不如歸
林長二郎・川崎弘子・主演良輔詩
竹內良一・逢初夢子・飯田蝶子
オール・トーキー
ゆふなぎ草紙
柳咲子・瀧口新太郎・飯塚敏子
尾上榮五郎・小泉嘉輔・北原露子

日活館
廿六日より特選名番組
今週『薩摩飛脚』に限り特別應援
解說界の泰斗
中村聲波氏
マロンス
びろうどに包まれた紅
のスンマロ……
ジゴンギ・バルトーの
運命の兄弟
紳士無頼漢・奇しき運命に綴られし兄弟……
タレグ・ガルボの

中央館

常盤座
番外上演
映畫スターの舞踊
マネキン孃・蒲路輝子
那智薰美子
水の京都
今週料金…階下五十錢

童話　黒い鳥

綾　不美男

慾の深い爺さんがあつた。大きな山と山の淋しい谷あひに

每日爺さんは山から響いて來る樵夫の斧の音と鳥の鳴聲を聞いてゐた。誰も來なかつた。

山に夾まれた狹い空が遙かの谷底の方で地にくつついてゐるあたりが夢のやうに見える。天氣のいゝ日にはそこにけし粒程の家と糸のやうな道がちよつぴり見えることがある。

爺さんは若い頃よくそのあたりへ行つて働いた。そこには春が來るとすげ笠の坊さんがつづいて通つた。するとけし粒の家の人がみんな集まつて坊さんに御馳走した。おはぎや、赤い飯や、お豆や、おすしや。一日中ふるまつて日暮時になると又めいめい一人宛坊さんを連れて歸る。けし粒のお家のおばさんがちやんとお湯をわかして待つてゐる。坊さんは風呂にはいつて又お經をよむ。蠟燭の燈がふらふらする。それがすむと家中の人が輪になつて坊さんから話を聞く。坊さんは

「なんまいだ、なんまいだ」

とくり返しながら佛さんのお話をする、さうするとけし粒の人たちは佛樣の御利益で屹度仕合せになると信じてゐた。

爺さんは若い時のことを思ひ出して糸のやうな白い道を眺めてゐた

「なあんだ、佛さんなんてみんなうそだ」

爺さんのうちに大きな梨の木があつた。每年春になると雪のやうな花が咲いて秋が來ると大きい實がなつた。爺さんはそれを一人で喰べた。何ともいへぬおいしい汁が、のどのトンネルを通つてすべるやうに流れ込んで行くのを、目をぱちくりしながら喰べた

或年の秋、いつものやうにおいしい梨が枝もたわわむ程なつてゐた。

雨のしとしと降る夕暮

びしよぬれになつた一人の坊さんがひよつくりやつて來た。坊さんは梨の木を見上げた。

「今晩どうぞ泊めて下さいませんか」

坊さんは丁寧な言葉でお願ひした。

「今日は忙しいから泊めることは出來ぬ」

爺さんは冷たい眼で坊さんを見た。

坊さんは暫く默つてゐたが

「そしたら御飯を一ぜん下さい」

もう一度お賴みした。

「御飯か、御飯もない」

叩き出すやうにいつた。坊さんは爺さんの顏をじつと見てゐたが

「それではあのお庭の梨を一つだけ惠んで下さい」

爺さんの白い眼が光つた。

「あの梨は喰へぬのぢや」

坊さんはびつくりした。

「あの梨は喰べられませんか」

「う、喰へぬのぢや」

「さうか、喰へんのか」

坊さんはそれきり見えなくなつた。

「うるさい奴ぢや」

爺さんは獨言をいつた。

翌日、爺さんは嬉しさうに梨の木を見上げて、おいしさうなのを一つもいだ。のどがぐうぐう鳴る

爺さんは早速皮をむいて、がくりとかぢりついた。と、爺さんはとんきやうな聲を出して倒れる程びつくりしたまあどうしたことだ。

おいしいと思つた梨の實が石のやうに固いのです。爺さんはもう一度かぢつて見たが、やつぱり石だつた。爺さんは氣でも狂つたやうに、手あたり次第かぢつては棄てた。爺さんはとうとう泣きながらそこいらを驅廻つた。

「石になつた、石になつた」

爺さんの姿はもうそれきり戻つては來なかつた。

春が來ると眞白い花が咲いて秋になると枝もたわむ程おいしさうな實がなつた。

樵夫の話によると、それから每年、變な黒い鳥がやつて來て悲しさうな聲で鳴きながら、梨を一つ一つ啣つて行くさうな。

第廿二回　こどもの考へもの

これは手袋をぬぐのか、はめるのか

この寫眞は手袋をぬぐところをとつたのか、はめるところをとつたのでせうか、わかつた方は來る十二月四日までに大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附錄係」あてにハガキでお答へください、二十名にご褒美を差しあげます

第二十回の答　カイダンです

第二十回の考へものはいぢわるく寫眞を橫に入れて置いたのでしたが、ほんとうに皆さんは考へることが上手で、お答へは殆ど當つてゐました、今度は抽籤の結果、左の人々にご褒美をあげることにしましたから大連市内の方は新聞社からあげるハガキをもつてお出になつて本社でご褒美とお引かへください、沿線の方には直接お送りします

× ×

なほご褒美の中にある森永のミルクキヤラメルやチヨコレートの空箱は、いつものやうにお菓子屋さんの支那事變の「戰傷兵士を勞はりませう」と書いた箱に是非お入れください

當籤者

▲旅順大日向幸男▲遼陽飯田幸男▲奉天田中シヅエ▲大石橋西川治男▲鐵嶺補田一穗▲瓦房店川口房枝▲大連青山嘉孝▲同中村よし子▲同御厨千枝子▲同森石子▲同增山都子▲同吉原富美子▲同鈴木滿惠▲同毛利爲昭▲同伊藤延江▲同谷田進▲同越村吉成▲同藤森正▲同五十嵐久子▲同高山久松

人も水に潜れる『魚の鰓』發明
實驗したが大成功

人間でも、もし魚の鰓のやうなものさへあれば、どんなにながくても水の中に入つてゐることが出來るだらう……と考へた人はありませんか、この「魚の鰓」がイスパニヤのアドソアン、アルヴアンスといふ人によつて發明されました、そうしてこの實驗は首府マドリッドの公園の中にある池で行はれましたが一萬人以上の見物人が集つて來たさうです、アドリアンさんの發明した「魚の鰓」はゴムのやうな形をしたタンクなのですが、このタンクには水の中から酸素をとる仕かけがしてあるのです、アドリアンさんはこの「魚の鰓」をつけて水の中に入りましたが、續三十分間水の中にゐて、水の中から、大統領はじめ世間の人に「潛水艦の沈沒によつて失はれた人々」といふ題のラヂオ放送を行ひ大成功を收めました、いづれ遠からず日本にも、この機械が來ることでせう

月世界への旅行
夢でなくなる？

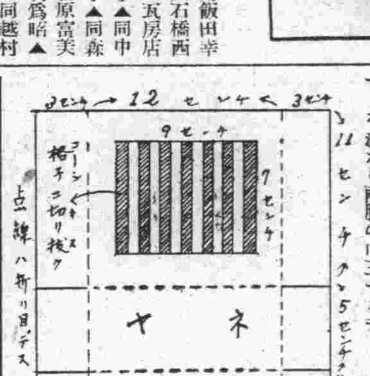
月の世界に旅をする……これはお伽噺か、夢のお話かと思つたら、有名な學者たちが、本當に一生ケンメイに考へてゐるのです、最近ドイツの科學者ラインホルト、チリングといふ人がこの月世界へ飛んで行くために新らしいロケットをつくり、その試驗を行つて世間の注目をひいてゐます、チリング氏のこしらへたロケットは、その實驗の結果、數秒間に二千五百フイトの高空にとび上りましたが、この大變な速力は、今までのロケットのレコードを破つたものであります、このロケットは長さ十二フイート、幅九フイート、重さ二十二ポンド、そうしてこのロケットを出發さすのに十三ポンドの火藥が必要であります、この實驗の結果、チリング氏は世界の學者に對し「私の實驗は大成功でした、この分で行くとロケットの大西洋橫斷なんかは間もなく出來るでせうし、月の世界征服も人間の夢でなく、本當に出來さうです」と自分の意見を發表しました

毛皮採りに飛行機
ロシヤが大掛りの計畫

アジア大陸の東北のはし、ベーリング海峽をこえて北極洋の氷山の間を分けて進んで行きますと、ウランゲルといふ島があります、この島は一年中雪や氷におほはれて地面から下何尺もがかたく凍つてゐるのですが、その上では北極熊や、まつ白な銀狐がうれしさうに遊んだり、海象や海豹が幾匹も幾匹もむれをつくつて歩きまはつてゐるのです、この毛皮をさると大變なお金になるのです、それで、ロシヤでは前から何回となくこのウランゲル島へ人々を送つて毛皮をとらせやうとしましたが、寒さとそれから交通が不便なため食べ物が送れなくなつたので、いつも死人を出して失敗してゐました、そこで今度はとうとう飛行機を利用することになり、今年の十一月始めに第一回のウランゲル飛行を行ひましたが幸ひに無事に往復することが出來ましたのでいよいよロシアでは大がかりな飛行をやる準備を今すすめてゐます、見渡すかぎりの氷の原で、人間が發明した科學の力で自然の寶物をとり出さうとつとめてゐるのですが、うまく成功するでせうか……

手工　大へんやさしい　紙の動物園

けふは動物園をこしらへませう、先づ畫用紙を長さ三十センチ、幅十八センチに切ります、そして圖の樣に寸法をつけて實線の部は全部鋏で切り、點線のところはすべて内側に折目をつけます、格子は一ミリ半位の間隔でナイフか鋏で切ります、それから五センチに切つたところを二つ重ねあはせて糊で貼りますと屋根の格構ができます、それから兩脇の巾三センチ、長さ十一センチのところを今貼つた五センチのところに貼ります、これで動物園ができました、最後に出來上つた動物園の下四隅を一センチ鋏で切り、ボール紙か畫用紙に貼りつけてもよいでせう、動物園の中には皆さんの好きな動物を畫用紙で切つて入れて下さい、屋根はクレイヨンで青か赤を塗つて下さい



ケフノヅグワ　リボン ヲ カケタ キレイナ トリカゴ　デ ウツクシイ コエ デ ウタ ヲ ウタウ カワイイ コトリ　サン ケ モ クレイヨン デ キレイ ニ ヌリマセウ

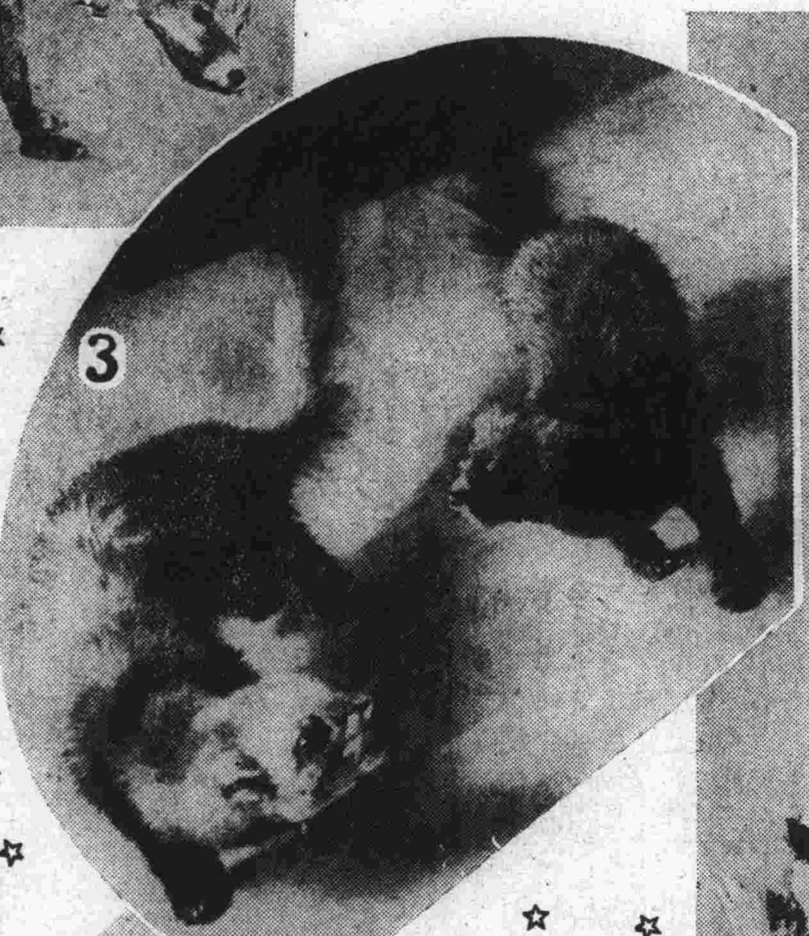
高級食料油
ノモイル
あつさりとした美味しいサラダフライの御料理に
日清製油株式會社

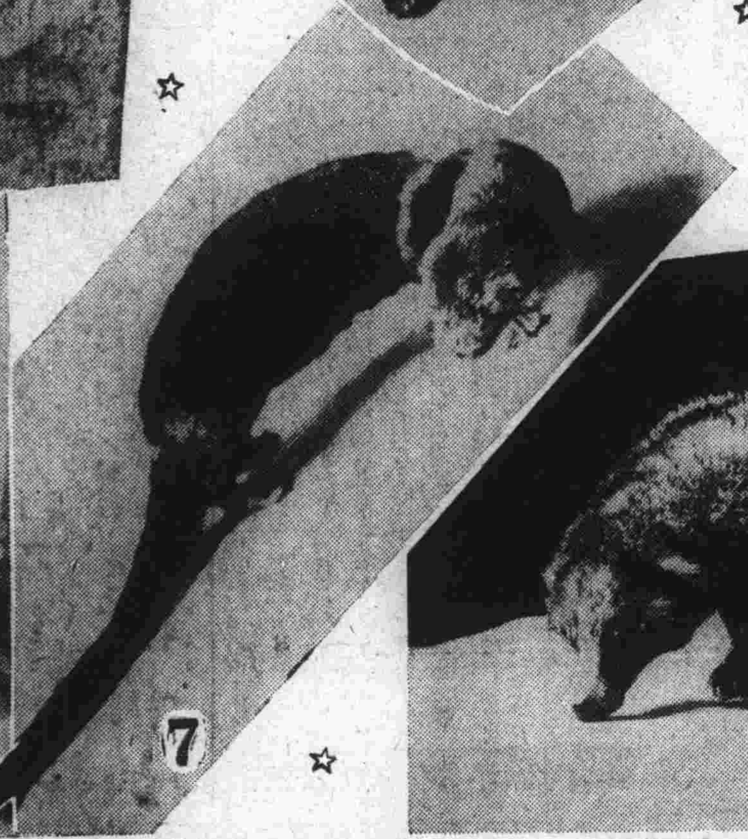
フレーク石鹸
毛糸、毛織物、絹物の洗濯に
缺くべからざる必需品なり
マルセル石鹸同質の優良品にして使用至つて輕便効果極めて絶大なり
FLAKE
For All Fine Laundering
MANCHURIA SOAP MFG. Co. LTD.
滿洲石鹸株式會社
各地有名なる洋品店化粧品店毛糸店藥店にあり

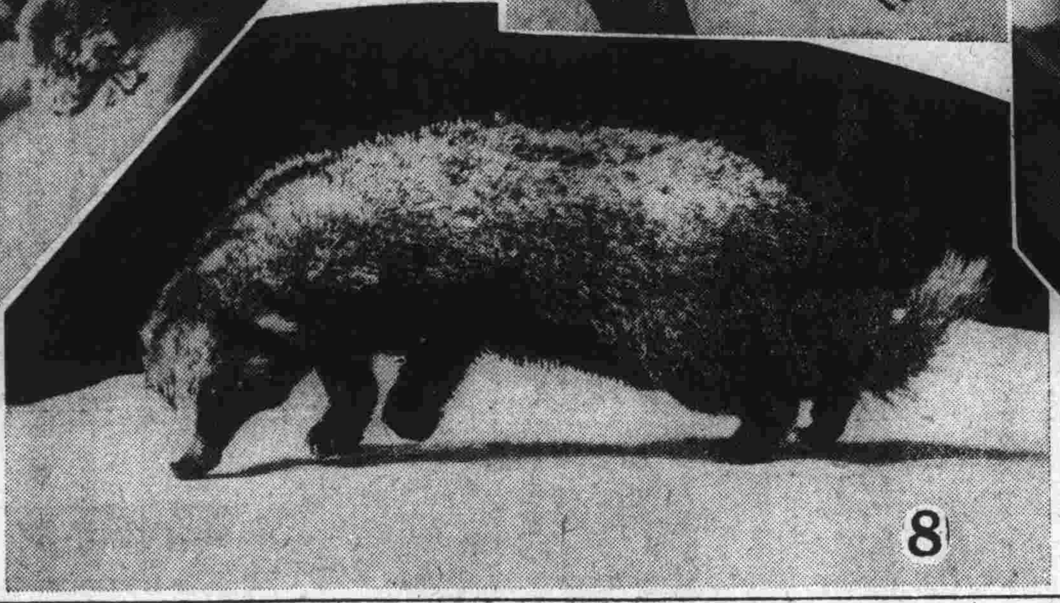
二つの世界
バーリエテの名匠・E・A・デュポン氏の驚倒的監督手法だ
英國インターナショナル社オールトーキー
英國梨園の名優・ジヨン・ロングデン氏・名花ノーラ・バーリング嬢・ランドル・エールトナーサン氏……共演
無情なる運命の進行と共に動きその氣分の悲莊嚴なる點はギリシア劇に似たり
水門王吉氏原作・高田浩吉の近代的名演技
明暗旅合羽
堀正夫・坪井哲・小林重四郎・千早晶子・北原露子・共演
股旅者の仁義と血涙史を描く近代人浩吉の新感覺派時代劇
チヨコレート・ガール
廿八日大封切
水久保澄子主演
成瀬己喜男作品
國民新聞一等當選シナリオ
皆樣の映畫理想天國
湧き立つ歡呼に迎へられる混合名畫陣
中央映畫部

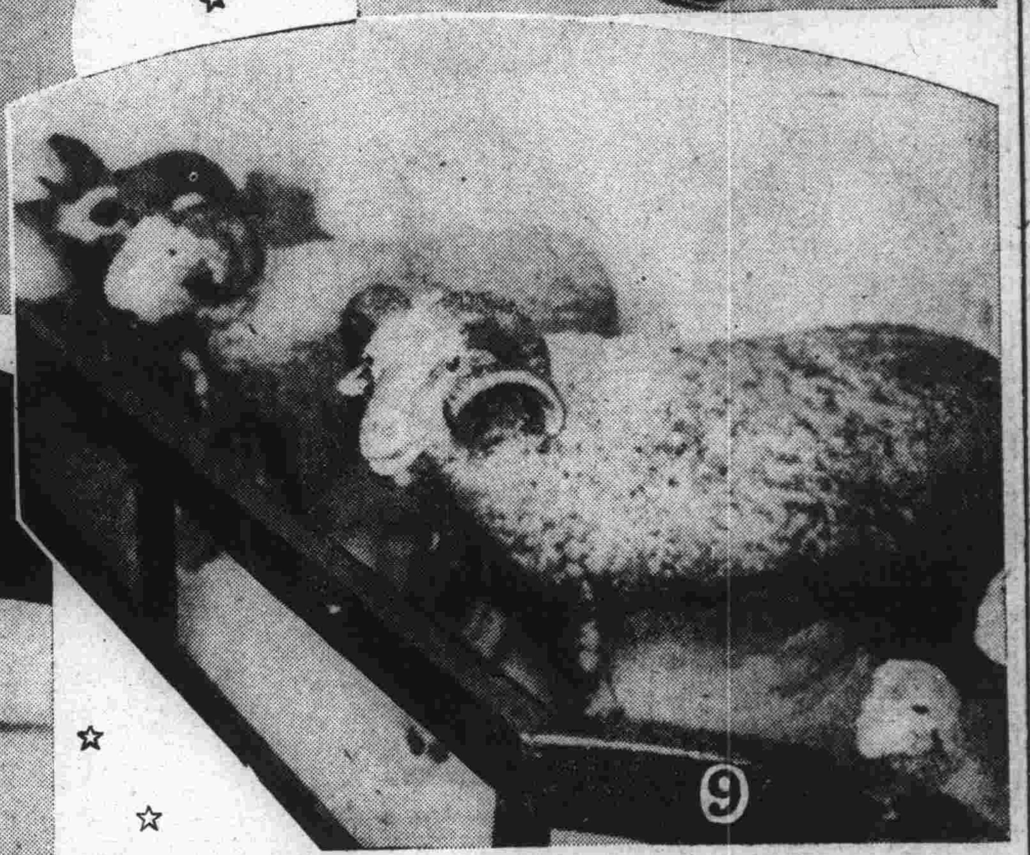
満洲に住む動物

えり巻や外套の裏になる









大へん上等な満洲の毛皮

寒いところに育つものほど温かいよい毛を持つ

こゝに掲げてある寫眞(1)のお嬢ちやんをご覽なさい、大變温かさうな可愛いい外套ですね、お母さんやお姉さんの襟巻も大抵毛皮でせう、おにいちやんの長い着物の裏にも毛皮はついてゐてほんとうに温かさうです、寒い満洲ではこんなに澤山の毛皮を使ひますがなほそのうへ一年に二千萬圓からの毛皮を外國に賣つてゐます、動物は寒いところに育つほど温かいよい毛を澤山に持つてゐるので満洲の毛皮は非常に上等です、これから色々と面白い満洲の動物についてお話しますから上の寫眞を番號の順番に見ていつて下さい

猫の祖先 やまねこ

寫眞の2 満洲の山猫は鼠色にまだらがあつて普通の猫よりも大きく見るからに恐ろしさうな動物です、この寫眞は鶏をとるやつたところです、猫が鼠をとるやうに木の上で鳥や小さな獸を喰つて生きてゐます、ほんとうの猫の祖先で山猫から豹や虎などの恐ろしいものや又優しい猫に變つたと學者は言つてゐます、虎や豹も吉林や黒龍江の北アムール河の地方に少しばかりゐます、内田外相が満鐵總裁になつてご挨拶廻りに出た時吉林の大官から見事な豹の毛皮を贈られたことがありました

悪戯者の いたち

寫眞の3 いたちはいたづら者でよく鶏をたべたりして困ります、北満やシベリアの森や野原に住んでゐて黄茶色をしてゐますが冬になるとだんだん色がうすくなります、自分より強い獸に追はれて危くなると毒ガスのやうなおならを出して逃げます、毛皮はつぎ合せてお母さんたちの襟巻になります

利口でない 狐さん

寫眞の4 お母さんや姉さん達はみんな狐の襟巻が大好きですシベリヤ産の白狐、銀狐などになると何百圓もする高い襟巻があります、日本でも西洋でも昔から虎の威をかる狐だとか、人を騙すとかいかにもずるいやうに言ひ傳へてゐますが、ほんとうはそんなに怜悧な動物ではありませんそれは多分、お口がとがつて鋭い目で耳がとび出てゐて如何にもずるさうに見えるからでせう、毛皮としては非常に高い上等な部類です、蒙古や満洲の森林や平野に澤山ゐます

仲のよい 旱獺(タルバカン)

寫眞の5 タルバカン(旱獺)は淡茶色の兎のやうな動物で蒙古興安嶺ザバイカルなどの寒い地方で澤山とれます、友達同志仲のよい動物で一つの家の中に澤山の穴を掘つて住んでゐますが食堂、寢室などちやんと部屋がきまつてゐて却々お行儀のよい生活をしてゐます、この寫眞はその生活状態を示すために穴のところから斷ちきつた模型です、上の方にお外で一びき遊んでゐるのがみえるでせう、蒙古からタルバカンが肺ペストなどの悪い病氣を持つてくるのでこまります、毛は色々な色に染まり易いので虎や、貂や、かわうそのやうに色をつけるとちよつと見違へるやうになります、兎もタルバカンと同じやうにさまざまな高い毛皮に化けます、一ケ年に三十五萬匹もとれますがそのうち九割まではドイツとアメリカに買はれてゆきます

帽子や襟になるカラクール

寫眞の6 トルコ帽に似た帽子でクル〱と黒い毛の巻いた帽子があるでせう、外套の襟にも使ひます、これはペルシヤやトルコ地方にあるカラクールといふ羊で造つたものですが満鐵の公主嶺農事試驗場では蒙古羊にカラクール種を混ぜて生れたその赤ン坊羊からほんもののやうに立派な毛皮をとるやうになりました

水泳が巧い かわうそ

寫眞の7 獺はお父さんの外套の襟によくついてゐます水泳が大へん上手で水の中を潛つて魚を捕へてたべてゐます、北満の蒙古附近やシベリアから澤山とれますが、毛が柔かくて満洲國人や支那人に非常に好かれるので外國からも輸入されてゐます、いたち位の大きさの動物です

夜にかせぐ あなぐま

寫眞の8 貛といふ恐ろしい名前はついてゐますが小犬位の大きさで黒茶色のいたちの一種です、黒龍江省やザバロカル附近の木の穴や土を掘つて澤山ゐます、晝は穴の中でねてゐて夜になると泥棒のやうに鼠やとかげをあさつて喰べてゐます、色々種類もありますが荒毛はブラシに、柔かい毛皮は襟巻などに使はれます

おとなしい 羊さん

寫眞の9 羊は大變おとなしい從順な動物でお伽噺によく出てくるでせう、毛も皮も肉もお乳までもみんな最後まで人間の役に立ちます、お父さんの洋服は羊でつくつた毛織物です、お母さんのセルやメリンスの着物もやはりさうです、姉さんのはくキットの靴は羊の皮です、初めの「寫眞の1」にあるお嬢さん外套も羊の毛皮です、にいちやんの着物の裏にも羊がついてゐます。放牧といつて蒙古では何百といふ羊をつれた羊飼が草や水を求めてあちらからこちらへと移つてゆきます、満洲里に近い甘珠爾廟に毎年二回の大きな市がたつてお錢の代りに羊と色々なものを交換します、蒙古羊は毛が悪いのでこれにフランス生れのメリノー種を持つてくると見違へるやうなよい毛が三倍も澤山とれることを満鐵農事試驗所で考へ出しました

木から木を飛び歩くリス君

正ちやんの冒險に出てくるリスはシベリアや北満の國境附近の森林の中で木から木へと可愛い姿で跳び歩いて木の實や皮を食べてゐます、色は淡茶かうすねづみ色です、柔かいよい色の毛をしてゐますのでお母さんや姉さんの外套の裏や襟になります、うす鼠の地に白い斑のある小さな皮をつき合したのをみたことがあるでせう、あれはリスのお腹だけを集めたものです。

恐ろしい狼

シベリアを旅行して狼に襲はれた話はよくあります、もう三十年も昔福島大將が只一人馬でシベリアを横斷した時も狼が出てきましたナポレオンがロシアへ攻め込んだ時もフランスの兵隊が澤山、狼に喰はれて死んだといふことです、満洲、蒙古、シベリア、チベツトには狼が澤山ゐます、蒙古やシベリアの羊飼ひは必ず大きな犬をつれてゐて羊を喰べにくる狼を撃退させます。

濕布に優る

鎭痛消炎 巴布劑 エキホス

國產優良品

感冒、肋膜炎、神經痛、肩凝、腰痛、打撲痛、捻挫等に應用して優秀なる効果を收む

文献は二巴合名會社より送呈

(全國知名藥店にあり)

價格低廉 一〇〇瓦(一圓五十錢) 二五〇瓦 五〇〇瓦 二キロ

發賣元 株式會社武田長兵衛商店 合資會社鹽野義商店

製造元 二巴合名會社(大阪市東區道修町)

32-45(O)

生徒募集

英文タイプライター科 邦文タイプライター科 華文タイプライター科 英文翻譯及敎授 英文邦文謄寫印刷

近江町二(西廣場)映樂館裏 英學會 (規則書要郵券二錢) 電話四三〇八番

歩調正しく ゆつたりと 赤玉飲んで 踏みしめよ めざす「健康」つい其處にあり

赤玉ポートワイン

びみ およう ぶどう酒

367

輕いテンポ・豊かな情緒
われらの新民謠舞踊二つ

今や完全に全滿小唄界を風靡してゐるわが社懸賞募集の「大連シヤンソン」および「大連行進曲」はさらに藤間勘奈津師の振付で去る二十二・三の兩日大連劇場において發表致しましたところこれ又素晴らしい好評を博しました「大連シヤンソン」は唐人お吉で名高い佐々紅華氏の作曲によりやゝもすれば三味線の陥り易い陰鬱な感傷の殻を脱ぎ大膽に飽くまで明るく。飽までも朗かな氣分を強調したもので。この特異性を完全に捉へて日本舞踊のもつ動的な美に飜譯したところに振付の苦心がうかゞはれます「大連行進曲」は新興滿洲國の玄關グレート大連に溢れる溌剌たる新興の意氣を多分に織込んで寫實的な舞踊化に成功してゐます（踊は大連檢番のてまり・百々若・字女ゝ・美知子

大連シヤンソン

中島破魔治作詞
佐々紅華作曲並編曲

㊀1、植えた櫻にアカシアの路に

2、走る馬車の鞭がなる

3、大連うれしや青い空ササ青い空

㊁1、光る突堤入船出船

2、水の青さが眼にいたい

3、大連うれしや汽笛がなる　ササ汽笛がなる

㊁1、勇士の御魂か忠靈塔に

2、沈む夕陽があかあかと

3、大連うれや灯がともるササ灯がともる

㊂1水のない河　レールと石と

2遠いダルニーの　昔から

3大連うれしや　伸びてゆく　ササ伸びて　ゆく

大連行進曲

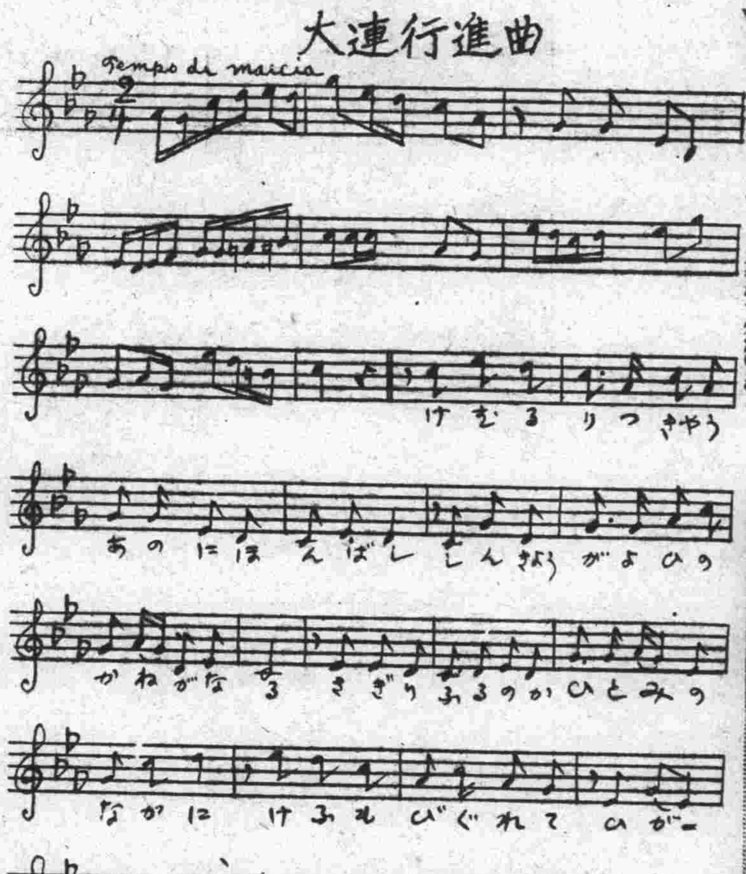
秋山皺夫作詞
古關裕而作曲
仁木他喜雄編曲

㊀一、烟る陸橋あの日本橋　新京通ひの鐘が鳴る

二、豆油豆粕あの山埠頭　別れの唄の銅鑼が鳴る

二・一故國通ひか上海ゆきか　切れたテープはなみだ色

〇・一ペーブメントにネオンが咲いて　ゆきつ戻りつ夜も更ける



㊁三、昔ロシアのあの夢の跡　今じや我兗の影寂し

今日も日暮れて灯がゆれる　狭霧降るのか瞳の中に

四、赤い小旗に夕陽が映えて　風も涼しく黄昏れる

㊂五、大連富士のあの裾ふもさ　春はうつつの星ケ浦

六、櫻もさめてドライブすれば　自動車の屋根に花が散る

九、夜の大連あの連鎖街シネマ踊りか靴の音

八、何處にゆこうか大廣場の眞中で華美な日傘が立ち止る

㊃七、萌える若葉のあの放射道空も碧に氣もそゞろ

選特電滿　ラヂオ　價安秀優

米國製優秀ラヂオ
ジヤクソンベル 七球式
スーパーピーターバン 五球式
何れもペントード球とミユー球を組合せたスーパー方式で、内地聽取用として最高の逸品であります

國産の權威
ハドソン 四球式
朝日新聞一等當選機として絶大の好評を博して居ります

蓄音機とラヂオの兼用機
ジヤクソンベル 八球式
フヰルコ 七球式
米國製コンビネーシヨン中の最高級品であります

大量廉價●月賦提供
責任保證●一年無料
サービスの徹底
外國製の高級セツトを購入しても、あとの修繕に困ると云ふ御非難をよくきゝますが、弊店取扱のセツトは其部分品を多量に常備し熟練せる技術者により迅速にサーヴイス致します

滿電發賣ラヂオ御申込御取次致します
滿電ラヂオサーヴイス専屬店

家庭の團欒はラヂオから
娯樂と知識の泉

奉天平安通　電二四九八
內藤商會
大連伊勢町　電四二五七

小鮒甘露煮
いさざと豆飴煮
コンミ（昆布茶）
大連市信濃町市場
外海洋行
電話六四二二九番

ナニワホテルの特色
一、室料の低廉なこと
一、位置は第一等御便利な所にあること
一、サービスが行屆いて而も一割チツプなこと

室料
一圓六〇錢　二圓四〇錢　二圓八〇錢
（バス付）三圓六〇錢
三圓二〇錢（バス便所付）四圓

大連市浪速町
ナニワホテル
電話代表七一六四番

福牌軍手
卸賣　山本洋行
大連市信濃町市場
電話四四五七番

登錄商標　610　HAP
專賣特許
名古屋醫大醫院御常用　蓄膿症にはドイツミンを
六一〇ハツプ
保溫力偉大
婦人病、皮膚病
胃腸病、神經系病
血行器病、痔疾
常用すれば風引の豫防
陸海軍御用
より安物の造模
意注御に610特許發賣
滿洲總代理店
上野藥局
電話九六四六番

碓氷の猪

宝井琴窓

君子は三思一言と申して、三度考へて一度口を利くといふ、實に口は愼んで利くべきものでございます「口あけば五臟の見えるあけびかな」「風鈴やあまりなるのもかしましゝ」吉田兼好は眠るは智なり笑ふは愚なりと云はれました實に一言より大間違ひを引起すことがございます、茲に信州松本の城主松平丹波守殿、戸田姓でございます、時に文化の年間、江戸表へ參勤の節、碓氷峠の牛腹にお輿物をお下しなされ、四方の景色を御覽なされました「碓氷とは誰が言ひ初めし濃き紅葉、ありし昔の秋に問はずや」とございます、實に四方山の紅葉染めいだせしは宛然錦を織出せしが如く、此の折柄麓の方から節面白氣に唄ひ來りし者あり、謠でもなし、經文を唱ふるでもなし、ハテ合點の行かぬ事と耳そばだて、聞いて居ると、浄瑠璃にして却々面白く語ひ來ります故、御家來を召され丹「コレ/\何者が謠ひ來りしか見て參れ」家「畏まりましてござりまする」と駈出し、之れを見て取つて返し家「武家體の者が二人謠ひ來ります」丹「ア、左樣か、道中の事だ、旅に依つて長旅の憂ひを晴らさん爲謠ひ來りしものと見える、予も旅の徒然を慰める爲め、彼らを呼び留めて一節承はるであらう、早々罷り越して、彼の兩人を是れへ呼べ」家「畏まりましてございます」と馳て其處へ來りました者を見ると一人は二十二三の侍一人は二十八九と覺しき者でございます身分の低い者と見え、服裝も粗末でございます、さてその者を駕近くお呼び寄せになりまして丹「此方は松平丹波守であるが、其方は何れの家來にして名は何と申す者だ」侍「は、私共は同國上田の城主松平伊賀守、家來尾上久藏、中村大助と申す者でございます」丹「今兩名が謠しは近來下方で流行する、浄瑠璃と云ふものゝやうに思へるが、却々うまいものだ、一節是にて所望致したい」侍「是は恐れ入りけした、眞ッ平御免を蒙りたう存じます」丹「イヤ/\決して心配するな、互に道中の事故苦るしうない、謠はさるやうに」と強ての御沙汰故、兩名は「左樣なれば後日御沙汰は御免を願ひたう存じます」丹「決して心配ない」との御意故、兩人も關の戸の幻か何かやりました 丹「ア、感服致した、是は些かだがホンの酒代である」とお目錄を下さいました、兩人は有難く頂戴し兩人「左樣ならば、之にて一杯頂戴いたします」丹「ア、左樣いたすが宜い」是より兩人は御前を退きまして大「どうだいノウ尾上、侍をやめて上方へ行つて太夫にならうぢやないか」久「巫山戲るな、太夫處か、今殿樣が話をせんと仰しやつたが、どんなお話の序に一寸仰しやるまいものでもない、さうしたらばどうする」大「その時には仕方がないから兩人互に浪人をしてしまふさ」とそれより丹波守は江戸表へ、兩名は上田へ立ち歸りました、その後何[illegible]鑑の間のお話でございますが、詰合中、退屈の餘り四方山のお話中伊「扨て、どうも秋は碓氷の紅葉は美しい事でござる、拙者共も碓氷の紅葉を兩度見ましたが高尾の紅葉と申しますが、高尾から見ると碓氷の方が見事だといふこと」と云はれましたから丹波守は丹「碓氷と云へば、尊公の御家來が……」と云ひ掛け、ハッと氣が附き、御自分もアッ悪いことを云ひ出したと思ひましたから、其儘口を閉ぢると伊賀守は伊「私の家來が何か松平殿に對し御無禮でもありましたか」丹「イヤ無禮は致さんが却々偉いもので」伊「ハ、ア、何かお賞めに預かるやうな事を致しましたか、承はりたうございます」丹「されば其の碓氷の話が出ましたから、不圖貴殿の御家來を賞めましたが丁度三年跡、參勤の節、碓氷の羽根石の處へ掛かりましたのは、九月でありました、どうも谷の間に染めましたる紅葉峰の間染めた紅葉の餘り美麗でございましたから、暫く乘り物を留めて景色を眺めて居ります處へ一疋の手負ひ猪が山間から飛び出し、某について居ります供方の者も之を討留めんと致す中、突然兩名の侍現はれて右の猪を討取りましたが、イヤどうも其の早業は適れなものでございました故、何れの者に候かと尋ねますと、上田城主松平伊賀守の家來だと斯う申しましてございます」伊「ハ、其は何と申す者でございますか、松平殿にはお覺えでございますか」丹「如何にも存じて居ります、尾上久藏、中村大助と申しました」伊「ヘエ手前さういふ家來は存じませんが」丹「イヤ、餘程身分の低いやうに承知致しましたから、貴殿は御存知ないかも知れません」伊「ア、左樣でございましたか、之は又お話を承つて手前も満足に存ずる」同席の方々も「上田殿御家來の噂みがよいから、家來まで猪を殺す程の適れな者がござる」などゝほめました、其から伊賀守はお屋敷へお歸りになつて、早速御家來を呼び出し伊「コレ/\家來共」○「ヘエ」伊「予が家來に尾上久藏、中村大助といふものがゐるか」○「中村大助、尾上久藏といふ者は侍分にはございません」と、それより足輕の組々を調べますると、落合三郎兵衛といふ人の組下に尾上久藏、中村大助といふ者がございました。早速殿に言上しますと伊「その落合の組下の兩名を庭前に呼べ」と仰せられた、兩名に云ひ聞かすと、兩人は青くなつて終つて大「それだから屹度祟りがあるだらうと思つた、唄を唄つて酒を飲んだ時は好い心持だつたが、宜い後は悪いと、成る程違いねえ、切腹でも仰附けられるか追拂はれるかな」久「俺もさうだらうと思ふ」と兩人恐る恐る殿の御前へ出ます伊「苦るしうない目通り許す」兩人「ヘッ!」と兩人はお手討ちになりはせんかと心配しながら、緣側へ罷り出てますと伊「尾上久藏、中村大助といふは其方共か」兩人「ヘ、ツ尊命の通りでございます」伊「三年前の九月の末同國松本の城主松平丹波守が參勤の折り柄、碓氷の峠の羽根石といふ處に置いて猪を退治て功を現したといふが、どうぢや」どうしたら宜いかと兩人も之れには困りました伊「功を現はしたならば其を速かに申せ猪を退治致したといふがどうぢや」兩人「ヘエ」猪を退治したと云へば必ず偽りを申したといふので取つて押へやうと云ふ殿の御了簡に違ひない、と思ひまして大「恐れ乍ら、斯かる碓氷峠は關東搦手の關、其に掛る山路の關の事で」伊「碓氷峠は關の戸で猪を退治したといふのか」といふ仰せ故、どうせお暇になるならば猪を退治たと云つた方がよいだらうと思つてゐると伊「何故其方共三年の間其程の功を誰にも話を致さんであつた、併し功名といふものは自慢話にするものだが云はぬといふのは、又一段感服致した、どういふ次第で猪を退治たか、つぶさに其の事を申せ」大「ヘッ、尾上お前は却々饒口が宜いから旨くやつてくれ」久「俺は駄目だ」伊「コレ/\兩名の中何れでも宜い速かに猪退治をしたことを申立てろ」久「左樣ならば、久藏尾上ますが、どうかお湯を一杯頂申します」大「何だ、尾上お湯なんか要るものか、講談じみて」久「マア宜い、エヘン/\」大「然んな、眞似しなさんな」久「碓氷峠の牛腹に掛りし折柄一疋の猪飛び出したり、此の時、丹波守殿の御家來衆左右にワーツと亂れ騒ぎあわや猪は丹波守殿に飛び掛らんとする勢ひ故、その時我々兩人立ち現はれ、大音を上げ」大「オイ/\、對手が猪ぢやないか、大音を揚げたいふ奴があるか」久「信州上田の城主松平伊賀守家來、尾上久藏中村大助之れにありと呼ばゝつたり」大「オイ/\猪に向つて呼ばゝつたりといふ奴があるものか」久「此の時猪は我々兩人に向つて飛びかゝらんとせし故、腰に差したる一刀をスラリと拔いて猪の眞向目がけて斬り掛けたり、然るに猪は體を轉じ、左の方に繰出すに南無三打損じたかと思ふ中に再び右の猪は恐つて我等を牙にかけんとした故心得たりと猪の背へ乘り移り」大「オイ/\それは仁田の四郎だ」久「遂に猪を兩名で其處へ退治ましてございました」伊「オ、それは適れな事である、其方共を士分に取立て得させろ」とのお言葉故實に兩人は夢に夢見し心地とは此の事、喜んだの喜ばないのでありません、若し浄瑠璃を語つたことが知れては大變ですから頻りに是を隱して居りました其後松平丹波守のお屋敷へ兩名が罷り越してお禮を申上げた時に丹波守の家來が家「何故に浄瑠璃を語つたのに猪を打ち取つたと仰せられました」丹「其はな、碓氷峠の話が出て伊賀殿は宜い家來を持ちなされたと云つた處から問詰められて是非に及ばず、猪を退治たと申したが却て彼等の幸ひとなつて兩人が取立てられたといふが、人間は謹んで口を利くべきもの、心にもなく碓氷峠の彼のことを思ひ出して、宜い家來をお持ちなされたと云つた時に、若し問詰められた儘に、浄瑠璃を語つたと云へば、彼等は大方咎でも受けるであらうと猪を退治たと云つたばかりで、却て彼等の幸ひとなつた、是に附けても心得て口を利くべきものであると家來の者にお話がございましたが、上に立つ人は猶更のこと、何人も口を利くには注意いたすべきことでございます(完)

清史画

奉天都城の面白い變遷史

遼代、瀋州の名が現れてから滿洲國の經濟中心地となる迄

奉天 を別名瀋陽と呼ぶことは既に皆さんご存じのことゝ思ひますがそれではこの瀋陽は何れ程古い歴史を持つてゐるものでせうか、瀋陽縣志及び奉天公報古物一覽表等には「奉天城東門外なる天齊廟には古く武漢の古碑を存す……」とありますが、噓を平氣で記する支那人氣質を考へるとこれは當てになりません、成るほど昔[illegible]漢の武帝が朝鮮を滅ぼすためにこの地方に來征したことは有名な史實でありますが、果してこの事が現在の瀋陽城とどれ程の關係を持つか、目下のところ全然不明なのであります、のみならず單に漢代に止まらず三國時代に入つてもこの地方は常なく都會、都城も從つて移動變更してをり瀋陽に對する史的考察は史家によつて區々別々ではつきりしたことはわかつてゐません、

瀋州 奉天邊の地城が始めて瀋州の名をもつて世上に現はれたのは遼代に入つてからであります、次の金もまた瀋州の名を用ゐ、元の代に及んでから瀋陽路と呼び次の明代には瀋陽衛と號し瀋陽縣とは最近に入つてからの呼び名でありますこのやうな遼代以後はこの地方の名稱が大體において變化してゐませんが從つてその都城地もまた移動せず現在の瀋陽一帶の地域と考へて差しつかへ無からうと思はれますし又現在の位置と考へるに足る文獻も得られます、即ち城內城隍廟には元代の古碑が現存し明淸代に關してはそれ/\築城の明記が殘つてゐます、唯金代だけは城郭に關する記錄が何も殘つてゐません

元代 の城郭の規模はまだ明かではありませんが明代の築城が前代の舊基によつたと記錄してありますから殆ど明代と大差なかつたものと思はれます、即ち明代は瀋陽城、洪武二十一年、閔中指揮して舊に因つて修築す、周圍九里三十步、高さ二丈五尺、池二重なり……城門四つありと書いてあります、次に淸代に入りますが淸の太祖は天命十年に瀋陽城に入つてゐます、然し當時兵馬の巷にあつたので築城には手をつけず次の太宗の天聰五年に舊城を增修し遂に今日の奉天城の規模となつたもので盛京通志によれば天聰五年舊城に因つて增拓す、其制內外甎石にして、高さ三丈五尺、厚さ一丈八尺、女墻七尺五寸、周圍九里三百三十二步、……舊門を改めて八と爲すとあります

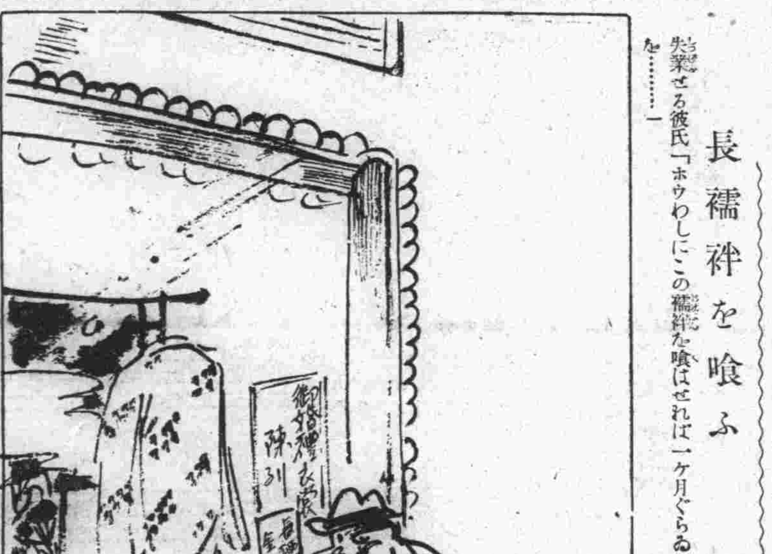
清の 太祖が瀋陽城を攻略した戰記は滿洲老檔秘錄に記載されてゐますが、それに依ると、太祖は天命六年三月十日、瀋陽城を陷すべく軍を進めたが、十一日の晩には既に明軍でもこのことを探知して瀋陽城始め前衞部隊の守備を嚴にして邀擊すべく備へてゐました、淸軍が城東七里の地點に迫つたのが十二日の拂曉で、決死隊を組織して先づ渾河を渡りましたが、明軍は城外に塹壕を築きこゝに第一線を張つて淸の決死隊と交戰し、この日は淸軍も一時兵を引いて渾河の北岸に待機しました、翌十三日卯の刻(午前六時)より總攻擊を開始しましたが、明軍の城外の防備は實に完備し、淸軍の進擊を妨げる深さ五尺から二丈の堀が幾重となくめぐらされてゐました、だが淸軍は布陣し、決死隊を最前線に立てた淸軍は破竹の勢ひを以て城に迫りました、當時城內には明兵七萬が大砲數門をもつて守つてゐましたが、辰の刻(午前八時)に至つて遂に淸兵が城內になだれ込み、總帥、觀察使、副將、參將等を始め城內の明兵は全滅してしまひました僅か卯辰の間二三時間にして七萬の明軍は全滅、明軍の不甲斐なさよりも淸軍が如何に優勢であつたかを知ることが出來ませう

明清 の大戰後、奉天城の大事件として特筆さるべきものは日露の大會戰であります、即ち明治三十八年三月九日以來の激戰に參加した兩軍の兵數は實に約百五十萬と稱せられてゐます、奉天落城の日は南風砂塵を舉げて天日爲に暗く、皇軍はこの暴風を背に負つて進擊し、敵はこの強風に對して我軍と戰ふので、目を開くことすら出來なかつたといはれてゐます、我の天祐は實に神々が我が正義に與されたるものといへませう、更に下つて昨年九月十八日の日支事變突發ですが、これは既に周知のことで今更申すまでもありません、かくて新國家滿洲國の經濟交通の中心たる奉天は築き上げられて來たのであります

今週の獻立

大槻たつ子

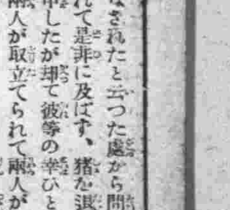
	朝	晝	晩
日	蜆の味噌汁、生卵、香の物	肉丼、ホーレン草ヒタシ物、香の物	オムレツ付合せパセリ、サツマ汁、魚の鹽燒、香の物
月	トーフ味噌汁燒海苔、香の物	鰺の鹽燒、香の物	鮪のさしみ、蛸のワサビ醬油、牡蠣のフライ付合せパセリ、ジャガ芋鹽ユデ、香の物
火	若目ミソ汁、生卵、香の物	ホーレン草バタ煮、香の物	豚肉糸切と野菜の油イタメ、人參スープ(食パン、油揚)香の物
水	大根味噌汁、煮豆、香の物	鮭、香の物	平目フライ付合せ(生キャベツ)吸物(トリ肉ミツ葉)煮豆、香の物
木	ホーレン草ミソ汁、鹽コンブ、香の物	鱈の潮煮、香の物	ビフテキ合せパセリ、ライスカレー、香の物
金	葱味噌汁、キヤラブキ、香の物	鰈の甘煮、香の物	葱マ鍋、香の物
土	里芋ミソ汁、良京、香の物	マカロニー、トマトソース、香の物	スキ燒、生卵、香の物



長襦袢を喰ふ

京やすを

失業せる彼氏「ホウわしにこの襦袢を喰はせれば一ケ月ぐらゐ人間らしく温つたまるといふものだ……」



一年前

十一月二十七日 昨日來天津日本租界を攻擊中の支那軍は二十七日午前七時に至つて益々猛擊を加へ、重砲、迫擊砲をもつて日本租界に猛射を浴せかけ、六千の居留民は極度の不安に陷つたが、四百の皇軍と三百の義勇軍は暴虐なる支那軍に對し、必死の防戰を續けた▲天津の支那軍は二十七日朝より公然とイタリー租界をも砲擊し、伊軍は激怒してこれと交戰した▲午前九時三十分頃繞陽河附近を警戒中の我裝甲列車は前方より前進して來た支那裝甲列車より猛射を浴せられ、已むなく應戰したが、この戰ひに於て奉天守備隊神倉大尉は壯烈な戰死を遂げ、他に我が軍は戰死者二名、負傷者數名を出した

同二十八日 午前二時頃、天津支那軍は海光寺の我が陣地より約百米の地點まで迫り、我が兵營に猛射を浴せかけたが、我が軍は勇猛なる酒井隊長傷つきながら第一線に立つて指揮し拂曉に至つて漸く擊退し、一先づ應戰を中止した▲本日の閣議に於て天津方面の善後措置に關する重要協議の結果、關東軍より步兵一部隊を天津に急派することに決定す▲大孤山襲擊を計畫した千山馬賊天德北一味數百名に對し鞍山警察署は遼陽公安隊と共同作戰をとり完全に包圍し、これを四散せしめた

同二十九日 一時砲擊を中止してゐた天津支那兵は今曉二時またも我が租界を猛射し來つたが、敵は重砲を備へて目標を定め正確なる砲擊を行ふので我が軍も已むなく應戰し、五時頃張學良便衣隊は突然北平丁番胡同三の我が大日本海軍武官府を襲ひ、爆彈三個を投げ込んだが、幸ひ被害は少く、人命を傷けずに終つた

同三十日 馬占山の態度再び變化し、チチハル方面危急を告げたので待機中の鈴木旅團の主力は三十日夜半、チチハル方面に出動した▲張學良は依然として錦州以東の兵力を增加しつゝあつたが三十日中にも數個列車に兵を滿載して錦州に向はしめたが、兵は何れも列車生活をなす設備が整ひ移動性を持つたものである

十二月一日 我が關東軍より天津へ派遣された救援隊は本日天津に到着、午後一時より邦人の怒濤の如き歡聲裡に香椎司令官の閱兵をうけたが、この感激的なシーンには居留外人も共に泣いたといはれてゐる▲遼西方面の形勢に關し我が陸軍省は支那軍撤退せずば錦州に對し所要の行動をとる旨聲明書を發表した

同二日 午前二時ごろ奉天城東憲兵分隊の榎本軍曹は大東分會に向つて連絡巡視中便衣隊に狙擊され腹部に貫通銃創を受け生命危篤に陷つたが、松浦分隊長は自ら進んで血液を提供し輸血し危く一命を取り止めたがこの部下を思ふ隊長の情には、何れも感激せぬ者はなかつた▲萬福麟直系の部下徐寶珍はチチハルを奪回すべく兵三千を率ゐて前進を開始した

同三日 錦州中立地帶問題に關し、我が陸軍並びに外務の意見は、學良軍撤退と共に錦州政府を解消し、同地方の行政は地方廳を置いて統治せしむべしといふに一致し聲明を發した▲山海關方面における對日感情は依然惡化しつゝあつたが、同地の我が守備隊長がこれが抗議に赴く途次南門において支那兵十數名より包圍され、威嚇されたので、直に支那軍旅長に峻烈なる抗議をなした

今週の歷史

十一月二十七日…… 秀吉播磨上月城を攻む(天正六年) 聖上、京相震災地へ御內帑金下賜(昭和五年)

同二十八日…… 親鸞上人寂す(弘長二年) 今年のメーデーの共產黨川崎亂鬪事件發表さる(昭和五年)

同二十九日…… 幕府三千石以上の者を選抜のうへ英佛留學を許す(慶應二年) 名匠落語家柳家小さん死す(昭和五年)

同三十日…… 海底電信創設者ウエストフィールド生る(一八一九年)

十二月一日…… 項羽垓下に圍まる(漢高祖五年) 徵兵の制を定む(明治五年) 聖上、淺草觀音改築に一千圓下賜(昭和五年)

同二日…… 米國モンロー主義を宣言す(一八二三)

同三日…… 巡査帶劍(明治十五年) 太陰曆を太陽曆に改め、この日を六年一月一日とす(明治五年) 西班牙首相狙擊さる(昭和五年)

メガネは清眼堂 病院處方眼鏡責任調製 大連連鎖街 電八四五七 奉天春日町 電三三〇六

大連 梅園 沿線へのおみやげは 三色もなか 御高評を頂いて居ります 電五二二三

一資本金 二百萬圓(拂込濟) 株式會社 大連商業銀行 大連市西通 電話 [illegible] 一般銀行業務確實に御取扱申候

白米變動相場は 連鎖街の白米問屋大島屋へ 電二三二〇〇番 品質升目確實 配達迅速

新型眼鏡 フルビュー オシトン クリングス 眼科處方眼鏡責任調製 水晶堂眼鏡店 大連イワキ町(大日活前角) 電話六〇四三番

性病 梅毒 淋病 軟性下疳 皮膚病 野中醫院 大連吉野町二五 電六四一四

新しい ライカ カメラD型 説明書進呈 元輸入 大連・橋詰洋行

眼科 玉井眼科医院 大連市西通三五(滿蒙館角) 電話五七三二一番

時代の進步に新らしい流行 輕快優美 毛編コート ホームオーバ 才外出・お買物・座敷仕事にこのコート 半衿 ショール 小間物 婦人雜貨切 浪速町磐城町角 桔梗屋 電三四三五番

季節向ワイシャツは特別仕立の斬新な着心地の良い片山製をお奨め致します ワイシャツ王國 片山 大連市紀伊町 電七五二五

名實共に世界第一流 山葉ピアノ 百號 五〇〇円より お子樣のために一家に一臺…… 大連・奉天・長春 山葉洋行

宮內省御用酒 菊正宗 發賣元 大連市監部通 鐵谷商店 電話七〇四二番

於各博覽會共進會金賞牌數個受領 滿洲おこし 各菓子店にあり 內地みやげに御見舞に最適品 大連連鎖街 電二三〇九番 ダイマル

加工百般 大理石 並ニSSマーブル 滿洲大理石界の開祖 大連市工場地区雲井町五 南滿大理石工場 電話九九三〇番